

乗用車、バス、バイクを起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	15～16	道路の3車線の真ん中を走行中、左車線に侵入してしまい、走行中の大型ワンボックスカーと衝突し、首と左肩を痛め、回転性のめまいで入院し、痺れもある。	48	90101	17	30～49
2017	1	12～13	集荷を終え、帰局する際に直進で走行中、信号の無い交差点エリアで、左方から一時停止をせずに勢いよく相手車両が飛び出し、左前角と左後角を二段階で衝突され、右前方の雪山に乗り上げた。	38	110101	17	10～29
2017	1	7～8	排雪作業中の片側規制を実施していたところ、フロントガラス凍結で、前方不注意の軽乗用自動車規制中の整備員に気付かず、走行して来て、規制車の手前でやっと止まった時も人を撥ねた事に気づかなかった。	58	170201	17	50～99
2017	1	9～10	国道を業務のため走行中、緩やかな左カーブで路面がアイスバーンのためハンドルを取られ、スリップして左側歩道に乗り上げ、走行車線に戻ろうとしたがスリップし、対向車線へと飛び出してしまい、対向車に正面衝突したものである。	72	80109	17	10～29
2017	1	18～19	送迎業務を終え、ガソリンスタンドで給油し、会社（右方向）へ戻るのに中央分離帯をかわすため一度左折し、片側2車線の左側車線に進み、その車線からUターンしようとして右ウインカーをあげて右折したところ、右側車線を走行してきた車両が運転席側に衝突し、右肩を負傷し、右肩脱臼と靭帯断裂を負った。	57	10101	17	300～499

2017	1	20～ 21	バスの運行業務が終了し、営業所に回送している途中、バスが交差点を先頭で信号待ちのため停車していたところ、すぐ後ろの自家用車が後続車に追突され、その勢いでバスに追突し負傷した。	56	40202	17	30～ 49
2017	1	18～ 19	被災者はタクシーに乗り業務中、当方が直進していたところ、見通しの悪い所から相手方が出て来たのに気づき、ブレーキを踏んでハンドルを右に切ってかわそうとしたが避けきれず、接触した事故である。	47	40201	17	100～ 299
2017	1	12～ 13	バスから降りようとバスのステップに左足を下ろしたとき、ステップ上が凍結していたため足が滑り、反動で左前腕をステップの角に強打し骨折した。	59	60201	3	—
2017	1	9～ 10	走行中、雪道の轍でハンドル操作を誤った相手車両が、当社車両に衝突した。	50	80109	17	10～ 29
2017	1	6～7	朝刊配達中、次の配達先へ向かう為、小道から道路に左折で侵入した後、後方からの車がスリップし、そのまま追突された。その際、頭部・頸部・右肩・左下腿を負傷した。	49	80205	17	30～ 49
2017	1	9～ 10	訪問先に向かうため社用車を運転中、店舗駐車場から突然車線上に車両が進入してきた。確認と同時にブレーキをかけたが、スリップして回避できず、自車の右前部と相手車の左前部が衝突し、その反動で左側のゴミステーションへ衝突した。	39	130201	17	50～ 99
2017	1	12～ 13	バイクで配達時、凍結路面でスリップしてタイヤがロックし、転倒してバイクの下敷きとなり、左脇腹を強打した。	32	110101	17	500～ 999
2017	1	9～ 10	野菜配達途中、町道の交差点で、相手方の確認不十分のため、物損事故（自動車事故）により負傷した。	27	60101	17	10～ 29
2017	1	12～ 13	訪問看護の仕事を終えて、営業車で向かっている途中、トンネル内で急にめまいがし、対向車線にはみ出し、対向車と衝突をした。	46	130201	17	1～9
2017	1	5～6	新聞配達直後、バイクに乗る際に右足を引っ掛け、バイクと共に	62	80205	2	—

			右側へ転倒し、そのまま肩を強打し骨折した。				
2017	1	15～ 16	ポストの投函後、バイクに戻り下り坂側へUターンしようとしたとき、バランスを崩し右側へ転倒し、右肩を強打した。	50	110101	2	50～ 99
2017	1	14～ 15	お客様宅から支部へ帰社途中、バイクで走行中、道路の溝にバイクの前輪がはまり、そのままバイクと共に転倒した。	40	90103	17	500～ 999
2017	1	18～ 19	現場より事業所へ社有車の軽自動車を運転し帰社する途中、県道の交差点を直進していたところ、左手脇道から出てきた2台目の車と接触した。身体に痛みがあったため、救急搬送となった。	53	30199	17	—
2017	1	5～6	朝刊配達中にハンドルをとられ、左足首を縁石とバイクの間に挟まれるような状態になり、受傷した。	54	80205	7	30～ 49
2017	1	17～ 18	添乗職員が降り、本人も洗車ホースを取りに車から降りて車庫の中に入った。本人が振り向くと車が動いていたため、慌てて車を手で押して止めようとし、車と建物に挟まれ怪我をした。	67	130201	7	100～ 299
2017	1	10～ 11	車両からタイヤを外すためジャッキアップしてボルトを外し、タイヤを外そうとした時にジャッキが突然落ち、ナットの差し込まれた穴に入れていた人差し指の末節をはさみ骨折した。	23	80209	7	1～9
2017	1	15～ 16	バスを運行中、途中のバス停において冷却水ランプが点灯しブザーが鳴ってしまったためラジエーター水を確認しようと減圧キャップの圧抜きをし、ゆっくり開けていたが、ラジエーター水が飛び出し左手甲を火傷した。	24	40202	11	100～ 299
2017	1	4～5	バイクで朝刊を配達していて、右折した時前輪がスリップして転倒し、ハンドルに右脇腹をぶつけた。	53	80205	17	10～ 29
2017	1	21～ 22	中央交差点にて右折する際に、対向車線から来た直進車両と衝突事故を起こし頭部と両膝を打撲した。	69	40201	17	1～9
2017	1	10～ 11	訪問看施設（助手席1名同乗）訪問に出るため、駐車場から右方向に車道に出ようと停車し、交通量が多いためタイミングをみていた時、バックしてきた車が左後に追突した。その際、当方の	46	130101	6	1000 ～ 9999

			左後のバンパーがずれて浮いた。				
2017	1	15～ 16	配達を終えた後、強風にあおられ1メートル下の田んぼに落ちてしまった。	36	110101	17	100～ 299
2017	1	13～ 14	第一当事者（被災者）は業務で上記道路を社有車にて走行中、左側道より一時停止を怠った第二当事者（加害者）より、車両後方側面に衝突された。被災者車両は電柱に激突した後、2～3回横転して停止した。	66	170201	17	30～ 49
2017	1	16～ 17	配達からの帰局途中、路面凍結した道路で自動二輪車の後輪が滑り、とっさに左右両ブレーキをかけたところ、前のめりになって転倒し、右足を地面に打ちつけた。	29	110101	17	100～ 299
2017	1	15～ 16	次の訪問先へ向かう途中、農道（舗装路）を走行中に、進行方向左側からの突風に煽られ、農道右側へバイクの車体が運ばれて田んぼの土手斜面をバイクごと滑り落ちて転倒した。	60	110101	17	50～ 99
2017	1	10～ 11	補修工事のため、下り車線に工事帯がある片側交互通行の上り線で交通誘導警備中、上り線の車両を停止誘導し同僚警備員が下り線の車両を上り線に流していたところ、流された加害車両が工事帯を避けて上り車線を通行し、工事帯を過ぎても下り車線側に戻らず上り車線を直進してきたため、その車両に轢かれてしまった。	35	170201	17	50～ 99
2017	1	2～3	トラックを運転走行中、信号のある十字路交差点に青信号で直進していたところ、対向右折車と衝突事故を起こした。	54	11305	17	10～ 29
2017	1	8～9	駐車場内にある洗浄槽で保守点検を行っていた際、しゃがんだ状態で槽内を点検していた所、左側面より社員の乗用車に当たられ、左半身に前輪が乗った状態で停止した。異変を感じた運転者が降車し、確認したがパニックになり、他の社員を呼びに行き、その社員が車を移動させたが、その際に前進で移動したため半身を轢かれた。	52	150103	6	100～ 299

2017	1	13~ 14	オフィスから約束のお客様と打ち合わせ先である飲食店へ、同僚の運転する車に同乗して向かう際、待ち合わせ先の駐車場に入るためウインカーを出して停車したところ、後方よりトラックに追突され、頸椎・腰椎捻挫・肋骨骨折・左足痺れ・めまい・吐気・頭痛を負った。	34	90103	17	—
2017	1	13~ 14	オフィスから約束のお客様と打ち合わせ先である飲食店に車で向かう際、待ち合わせ先の駐車場に入るためウインカーを出して停車したところ、後方よりトラックに追突され、首のムチウチ、めまい、両腕に痺れ、左骨盤あたりに内出血を負った。	26	90103	17	—
2017	1	10~ 11	住宅街の中の道路で、配達を行っているとき、次の配達先に行く際に右折するため中央へ進路変更を行った。右前方に歩行者がいたため左側に進路変更して減速したところ、後方の自動車が追い抜きをかけようとして後方を確認せずに右折を開始し、後方の自動車と衝突した。	31	110101	17	100~ 299
2017	1	15~ 16	バイクで集金業務中、交差点において左側より走行して来た第三者運転車両と出会い頭に衝突し負傷した。	51	80205	17	1~9
2017	1	8~9	出勤時、会社社屋内の車庫においてバイクで走行中、誤って転倒し負傷する。	64	40201	2	50~ 99
2017	1	12~ 13	T字路を自動二輪車で配達作業中、左折するため、T字路手前で停車していた所、左側から左折してきた相手自動車が衝突してきた。局社員は左側に倒れ、ひじと膝を打撲する怪我を負った。	41	110101	17	100~ 299
2017	1	7~8	運行中、学校に到着後生徒の忘れ物がないか、バス車内を点検中にバスが発車し、バランスを崩して座席の肘掛に右肋骨を強打し、右肋骨亀裂骨折を負った。	68	40202	2	—
2017	1	14~ 15	訪問入浴業務終了後に帰社するため、お客様宅の駐車場に停めてあった入浴車に乗ろうとして、半開きのスライドドアの淵に右手をかけたところ、強風でドアが閉まって右手の第二指を挟み負傷した。	35	130201	7	—

2017	1	8～9	利用者をお迎えの際、利用者を進行方向に向かって左側から送迎車に搭乗させ、介護職員が立ったまま後ろ向き状態でスライドドアを閉め、右足の小指を挟んで骨折した。	61	130201	7	30～ 49
2017	1	15～ 16	作業員の送迎の運行中に突然痛みが生じ、アキレス腱断裂を負った。	57	40209	90	100～ 299
2017	1	20～ 21	訪問介護利用者宅へ公用車で移動途中、進行方向である交差点の信号が青であることを確認した上で直進していたが、交差する道の左側から相手方の車が出てきて、ブレーキを踏む間もなく衝突し、エアバッグもしくはハンドルに腹部を強打した。	29	130201	17	30～ 49
2017	1	8～9	朝のお迎えで、利用者宅に着き乗っていたハイエースのスライド式ドアを開け、補助席の椅子を上げている際、坂道だったため、スライド式ドアが勢いよく閉まり、左足にぶつかった。	54	130201	3	10～ 29
2017	1	19～ 20	渋滞のため停車していたところ後方より普通車に追突される。	62	40201	17	300～ 499
2017	1	15～ 16	取引先との搬送業務を終え、同スクウェア敷地内に駐車しているバイクに乗り、右方向にUターンをして帰社する際、発進時に体のバランスを崩しバイクとともに転倒し受傷した。	64	170209	2	30～ 49
2017	1	11～ 12	営業部から顧客宅へ向かうと途中、原付で交差点手前信号が青になったので進もうとした所、相手（車）が曲がってはいけない所を曲がろうと急に出てきたので回避できず、ぶつかってしまった。	23	90103	17	50～ 99
2017	1	18～ 19	タクシー運転業務中、歩行者の横断待ちのため停止したところ、後方のタクシーが止まりきれず、当方に追突したため負傷した。	48	40201	17	500～ 999
2017	1	18～ 19	バイク走行中風が強く、トンネルから出た際、風に煽られて左側のガードレールに車体が接触した。体勢を立て直そうと右に体重移動した際、勢い余って反対車線の歩道まで転倒した。	17	80209	17	—
			業務用自動二輪車で一方通行を運転中（直進信号は青）、左側に				

2017	1	17~ 18	小学生がキックボードで走行していた。小学生が急に反対側へきたので、とっさに回避し接触はしなかったが、バランスを崩して右側に転倒し、右橈骨遠位端骨折を負った。なお、警察立会いのもと、相手側と接触していないことを確認した。	39	110101	2	300~ 499
2017	1	13~ 14	従業員用業務連絡バスの右後方座席に乗車し、訓練センターへ移動する際、当該場所交差点の左側信号機に当該バスが追突し、全身打撲と右腕を骨折する怪我を負った。	52	170202	17	500~ 999
2017	1	13~ 14	従業員用業務連絡バスの右先頭座席に乗車し、訓練センターへ移動する際、当該場所交差点の左側信号機に当該バスが追突し、全身打撲と顔面・鼻骨を骨折する怪我を負った。	54	170202	17	500~ 999
2017	1	13~ 14	特定契約のバスを運行中交差点で運転操作を誤り、信号柱に衝突し負傷した。	50	40202	17	100~ 299
2017	1	3~4	リンゴ荷受作業中、トラック荷台から降りた際、右足の踵を強打ち、痛みが発生した。	41	80109	3	500~ 999
2017	1	17~ 18	路上において、バス後方にて信号停車中に乗車を申し込まれて、トランクに荷物を入れようと降車した際、ギアをDレンジのままサイドブレーキもかけずに降車してしまい車が動き出してしまった。急いで止めようと運転席に乗り込みブレーキをかけようとしたところ、アクセルとブレーキを踏み間違えてしまい加速して前方に停車中のバスに追突し受傷した。	43	40201	17	300~ 499
2017	1	9~ 10	朝、出庫車両にガスを充填中につまずいて（自車）接触し、右足の下肢に痛みが走り歩行困難になり、救急搬送された。	42	40201	2	100~ 299
2017	1	2~3	空車にて進行中、脇道より相手の車が一時停止もせず飛び出して来て、当方の車両に衝突し、逃走した。当初は体にあまり痛みを感じなかったのだが、その後、痛みで眠ることができなくなった。	69	40201	17	100~ 299
2017	1	20~	渋滞にて低速走行中、後方より追突された。	41	40201	17	100~

		21						299
2017	1	14~ 15	交差点手前にて、信号待ちしている時に、後方より車両が当方車両に追突し、当方車両が前方車両に追突し、当方車両運転手が負傷した。	61	40201	17		100~ 299
2017	1	12~ 13	タクシー営業中、信号待ちのあと発進し、先行車との車間距離が狭くなったので減速をしたところ、後方より追突され負傷した。	52	40201	17		100~ 299
2017	1	8~9	路線バスを回送にて、第一通行帯を走行中、第二通行帯の右後方に走行していた相手乗用車がいた。相手乗用車が強引に追い越してきた為、当方右側に接触する事故が発生し、頸椎捻挫を負った。	42	40202	17		100~ 299
2017	1	4~5	上り料金所1レーンで、ETCカード有効期限切れ車両の対応中に、その車両が突然急発進し、撥ねられ、左膝打撲・左肘打撲・右手関節捻挫・頭部打撲・上前歯一本脱臼を負った。	66	170209	17		100~ 299
2017	1	18~ 19	児童発達支援室のサービスを終了した児童を送迎中に運転手が左折しようとしたところ、児童から「違うよ」と指摘を受け、慌てて車をバックした際に後ろの車の前方部にぶつかってしまった。 なお、被災労働者は後部座席にいて、当たった衝撃のため、右首と右肩に強い痛みを生じた。	29	130201	17		30~ 49
2017	1	14~ 15	営業車で移動中、坂道を上って左カーブのある場所で、速度が出過ぎてしまったため、中央線から対向車線へ出てしまい、対向車のトラックに荷台に衝突してしまった。	24	80109	17		50~ 99
2017	1	11~ 12	二輪車で配達業務の為走行中、片側2車線の交差点を右折する際、対向車線を直進してきた相手車両と衝突した。	31	110101	17		500~ 999
2017	1	20~ 21	前の信号が赤信号のため停車、青信号に変わったので発進、3mほど進んだ所で後続車に追突され負傷した。	61	40201	17		50~ 99
2017	1	18~ 19	配達の帰途、バイクで左カーブを走行中、ハンドル操作を誤り、道路縁石とバイクの間に左足が挟まれた。	20	80109	17		10~ 29

2017	1	16～ 17	タクシー乗り場より男性1名を乗せ走行中、前車が突然Uターンをし回避を試みたが、避けきれずに接触した。	68	40201	17	100～ 299
2017	1	13～ 14	運転席後部に乗り訪問介護に車で向かう途中、前方に停車中の車に追突し、運転席にぶつかり、首・左脇・右腕・左足を負傷した。	64	130201	17	10～ 29
2017	1	13～ 14	当方社員は配達を終え帰局途中、当該路地の信号の無い交差点へさしかかり、交差点を直進しようとしていた。左側に相手方車両を目視していたが、当方道路が優先であったため、交差点に進入したところ、相手側車両が、路地から出て来た為、接触し横転し、頸椎・右胸・右大腿を負傷した。	30	110101	17	100～ 299
2017	1	8～9	最初の利用者宅での仕事を終え、次の利用者宅の介護サービスに向かっている途中、前方の自動車が路肩に停めてあったトラックを避けて走行した所、前方から車が進入してきて、急ブレーキをかけ、自分が運転していたバイクのブレーキが間に合わず、ぶつかってしまい負傷した。	50	130201	17	10～ 29
2017	1	20～ 21	会議後の懇親会に出席し帰宅する際に交通事故に遭い、尿管等の損傷が疑われる。	69	50101	17	10～ 29
2017	1	12～ 13	帰局途中、交差点通過中に強風にあおられふらつき、交差点先に縁石に接触し、バイクから投げ出され左足かかと部分を強打し負傷した。	37	110101	17	300～ 499
2017	1	1～2	朝刊を配達するため路上をバイクにて走行中、前方の路地へ左折しようとしてハンドルを曲げた際、路面が凍結していたためにタイヤがスリップし転倒、負傷した。	52	80205	17	10～ 29
2017	1	19～ 20	バイクで配達に行く際、店舗横の1本道で、マンホールを避けようとした事でハンドル操作を誤りバランスを崩し左側に転倒し、左腕を受傷した。	22	140201	17	10～ 29
		13～	駐輪場よりバイクで顧客宅へ向かう際、国道（複数車線）の向こ				

2017	1	14	う反対車線に右折で出ようとし、左側から来た乗用車に気付かず接触転倒し負傷した。	70	90103	17	—
2017	1	11～ 12	当方バイクに乗務し配達していたところ、相手方の車が猛スピードで当方に直進してきたため、左方のバイクで移動し停車していたとき、相手が気が付かずに直進し接触し、右腕を負傷した。	46	110101	17	300～ 499
2017	1	11～ 12	被災者は乗車走行中、横断歩道上に歩行者を発見した為停車したところ、後方より直進して来た相手方車両に追突され負傷した。	63	40201	17	50～ 99
2017	1	12～ 13	お客さまの会社に訪問後、会議があるため送り、その後戻る途中、直進していたら、右側面に加害者運転の車がぶつかってきた。	42	90103	17	100～ 299
2017	1	3～4	朝刊宅配作業の為バイクで走行中、雪で出来た轍にハンドルを取られ転倒し負傷した（雪による災害）。	52	80205	2	30～ 49
2017	1	7～8	会社の駐車場に於いて、社有車の軽四ワゴンを動かそうと始動スイッチを入れたところ、ギアが入った状態であったため急発進し前方にいた従業員に衝突して本人が右足を骨折した。なお、運転者は同僚だった。	52	80109	6	10～ 29
2017	1	11～ 12	営業に向かう途中、左カーブを曲がり終えた直後、前方不注意により左側カードレールに衝突し右膝を負傷した。	25	90101	17	1～9
2017	1	9～ 10	配達のためバイクで走行中、四輪自動車が路外の駐車場から逆走してきたため衝突し、転倒して頭部を打撲した。その後、硬膜下血腫の症状が現れ、投薬治療を受けていたが症状が悪化し、休業となった。	50	110101	17	100～ 299
2017	1	18～ 19	住宅の敷地で乗客を降ろし、タクシーをバックさせようとしたが、路面が凍結していて後輪が空転してしまったため、車の前に回り込みボンネットを両手で力いっぱい押した所、突然左足くるぶし辺りに激痛がはしった。	59	40201	19	10～ 29
			自宅から、道具その他を取りに寄ってから、会社まで向かう予定				

2017	1	7~8	で自宅を出発し、交差点の信号が赤のため停止し、青に変わったので発信しようとしてスリップして転倒し、右ヒザを負傷した。	29	30209	17	—
2017	1	18~19	自動車側道より右折しようとした所、右側から来た車両と衝突した。自社のレンタカーを引き取りに行き帰社する途中での事故である。	29	11701	17	1~9
2017	1	11~12	本線路肩で非常電話の雪かきが終了し、車両（ワンボックス）の右後方部に、一般車（普通乗用）が漫然の運転により左側へ斜行し、作業員の持っているスコップ及び停車中の車両（ワンボックス）に接触・衝突した。	43	30199	17	50~99
2017	1	8~9	当社から現場へ向かい、同社社員運手のレンタカーの助手席に同乗し移動していた。交差点に於いて優先道路を走行中、突然右側から一旦停止せずに進入した軽バン（メーカー不明）と接触した。接触の衝撃により、内臓損傷の疑いがあったため、ドクターヘリにて搬送された。	48	40302	17	10~29
2017	1	14~15	被災者は、納品予定の品物をキャラバンに積み込み、会社を出発し、第3事業所に納品後、現場近くに来たところ、くしゃみをしたはずみでハンドル操作を誤り、反対車線に寄ってしまったため、慌てて戻そうとしたが今度は切り過ぎ、道路脇の街灯に衝突してしまった。	56	11409	17	10~29
2017	1	16~17	被災者が雪を軽トラで捨てに行く作業中、交差点の信号機前で前の車の後ろに停車中、後方より、車両に追突された。その衝突により前方の停車車両に玉突きとなり、負傷した。	69	130201	17	30~49
2017	1	16~17	ホールカップ切り作業をするため、クラウンカントリークラブ内の通路を50ccバイクに乗り移動中、ハンドル操作を誤り転倒し、左膝を強打し骨折した。	64	170209	2	—
2017	1	7~8	凍結により滑り、対向車線へはみ出し対向車と正面衝突し、後続車2台が後ろからぶつかってきた。	68	40201	17	10~29

2017	1	4~5	市道で50ccバイクで新聞配達中に左折しようとした瞬間に前輪が滑って、左側に転倒して左肋骨骨折をした。	68	80205	17	—
2017	1	10~11	運転中に道路に積もった雪に乗り上げ、スリップし、中央分離帯に激突した。	48	11305	17	100~299
2017	1	18~19	従業員を就業場所から自宅まで送迎するため運転していたのだが、青信号の交差点に進入したところ、右方より直進してきた相手方車両と接触し、そのはずみで前方の電柱に衝突した。	72	170101	17	500~999
2017	1	18~19	就業後に送迎車に搭乗し、自宅まで送迎中に、送迎車が青信号の交差点に進入したところ、右方より直進してきた相手方車両と接触し、そのはずみで前方の電柱に衝突した。	37	170101	17	500~999
2017	1	18~19	就業後に送迎車に搭乗し、自宅まで送迎中に、送迎車が青信号の交差点に進入したところ、右方より直進してきた相手方車両と接触し、そのはずみで前方の電柱に衝突した。	55	170101	17	500~999
2017	1	18~19	就業後に送迎車に搭乗し、自宅まで送迎中に、送迎車が青信号の交差点に進入したところ、右方より直進してきた相手方車両と接触し、そのはずみで前方の電柱に衝突した。	35	170101	17	500~999
2017	1	17~18	弊社元請工事の洗面造作工事の作業を終え、社有車を運転して自社片付け場へ戻る際、交差点付近にて、くしゃみをした反動でハンドル操作を誤ってしまい、左前方の電信柱に激突し、胸や頸椎を打ちつけてしまった。その際、内装パネルが割れて右ひざに刺さったため、右ひざも負傷した。	21	30202	17	1~9
2017	1	16~17	夕刊配達の為、原付自転車でカーブを走行中、アスファルトの道路に砂利があり、カーブを曲がろうとした際、バイクごと転倒し、右足をひねり負傷した。	41	80205	2	
2017	1	16~	夕方の送迎で、利用者を1人乗せ自宅へ送る時、主要道路に出る所の下り坂になっている信号のない交差点で、右折待ちで停車していた。その時、後方から来た車が、左後方にぶつかってき	22	130201	17	30~

		17	て、首と背中を打った。相手の運転手は、西日がまぶしくて気付けなかったと言っている。なお、被災者以外の職員は同乗していない。					49
2017	1	17～ 18	本社から、当社前交差点を挟んで斜め向いにある当社展示場へ、展示場に掲げてあった営業用旗を取り外すため、交差点の横断歩道を渡っていたところ、交差点を右折してきた車両にはねられ腰部を骨折した。	28	80202	6	1～9	
2017	1	10～ 11	タクシー勤務中、一時停止確認不十分が原因で、相手車両と交差点内で出合頭の事故が発生した。なお、相手方は普通乗用車であった。	68	40201	17	10～ 29	
2017	1	19～ 20	路上で、社員は小包の配達作業のため、自動二輪車で走行中、坂道を上がろうと加速した際にバランスを崩した。体勢を立て直した後、視線を一旦下げて、顔を上げたところ、正面に歩行者を発見した。ブレーキをかけたが間に合わず衝突し、相手は転倒して救急搬送され、社員も右側に転倒し負傷した。	47	110101	17	—	
2017	1	16～ 17	原付バイクで夕刊配達をしている際、信号のない交差点で出合頭に左からきた乗用車と衝突負傷した。	74	80205	17	1～9	
2017	1	4～5	朝刊の配達のため、バイクにて走行中、石を踏んだため滑って転倒し、右足首付け根付近を打ち、細かいヒビが入った。	50	80205	17	10～ 29	
2017	1	13～ 14	交差点手前で、退社後、帰宅途上（バイク）にて追い越し車線を走行中に、並走していた車両が右折しようとして確認せずに追い越し車線に進入し、相手車両右後輪と当方バイク左側面と接触し負傷する。	39	40301	17	10～ 29	
2017	1	12～ 13	バイクでデリバリーお届けの帰り道、お客様宅から戻る途中、交差点で曲がったところ、車輪が溝に挟まって、右ハンドル側に倒れた右足が後ろの荷台に挟まって転倒し、右足を受傷した。	41	140201	17	10～ 29	
2017	1	13～	客先に車で向かう為、県道を走行中、赤信号の為、前方車両に続	55	40301	17	300～	

		14	いて停車したところ、後方車両から追突され負傷した。				499
2017	1	16~ 17	片側一車線の道路をバイクで帰局途中、右折するためにウインカーを出し赤信号で止まっていた。信号が青に変わり、前車が直進したため進もうとしたところ後方より進行してきた乗用車がすり抜けようとした際、乗用車の右前フェンダーがバイクのキャリーボックス左側面に衝突した。バイクは倒れそうになったが、踏ん張って転倒はしなかった。しかし、徐々に立ってられないほどの痛みが出たため救急搬送された。	33	110101	17	300~ 499
2017	1	13~ 14	顧客宅を訪問した後、別の顧客宅へ向かう途中、青信号で走行中、南の方から相手方車両が赤信号で突っ込み被災した。	49	90103	17	500~ 999
2017	1	4~5	バイクにて朝刊配達中、降雪の為、スリップして転倒した。	31	80205	17	1~9
2017	1	3~4	原付バイクにて朝刊配達中、次の配達先へ向かっていたところ、信号の無い交差点に於いて、安全確認をしたが、住宅が建ち並び見にくかった為、右折しようとした際に、左側より直進して来た軽自動車と衝突した。その際にバイクから投げ出され、体を打ち付けてしまい受傷した。	75	80205	17	30~ 49
2017	1	3~4	前方からスリップしてきた対向車（4t平）が運転席側に衝突し、その衝撃で運転席が潰れ、ハンドルに挟まれ被災した。なお、4t平がスリップしたのは、その前に大型トラックが4t平に追突していたからの情報である。当時、22センチの積雪があり、最低気温はマイナス2.4℃であった。	51	40301	17	50~ 99
2017	1	7~8	出勤し、駐車スペースにバックで車を駐車しようとした際、ギアをバックに入れようとしたところ足が滑り、アクセルを踏んでしまい急発進したため、正面の木にぶつかり、両ひざを強打した。	56	10309	3	30~ 49
2017	1	6~7	バイクで朝刊配達中、脇道から出たところ、通行中の乗用車の横に接触して転倒し、負傷した。	52	80205	17	—
			被災者は業務のため本社より現場に向かう為、自家用車にて左車				

2017	1	8～9	線を走行していた。交差点にて信号待ちで停止していた所、右車線より車線変更してきた軽自動車が20～30kmの速度で被災者車の後方へ追突し、その衝撃で腰がしびれる様な感覚が生じた。	41	30199	17	30～ 49
2017	1	18～ 19	配膳車を介護用リフトに積み込む作業中、配膳車のストッパーをかけるため、配膳車の下に手を入れて作業をしている時、作業が終了する前にリフトを操作してしまい、リフトとドア枠の間に右腕を挟まれた。	64	80209	7	10～ 29
2017	1	8～9	交差点へ北から進入し左折のため赤信号で停止中、後方より他社旅客自動車に追突され負傷した。	63	40201	17	30～ 49
2017	1	7～8	自宅から会社まで原付で向かう途中、会社の車庫前にあった水たまりが凍結し、その上を走行したとき、前ブレーキをかけたところ前輪がスリップし、バランスを崩して転倒し、左鎖骨を骨折した。	22	110101	2	50～ 99
2017	1	19～ 20	降雪の後（約5時間後）、路面がその部分だけ凍結していたのに気付かず、カーブ手前で減速のためブレーキを掛けたところ、スリップして左側へバイクが転倒し、左肘骨折、左肩打撲をした。	64	110101	17	300～ 499
2017	1	7～8	自宅から訪問看護宅へ向かう途中、対向車道路は路面凍結したことによりスリップし、横滑りをしながら正面衝突となった。	31	130201	17	—
2017	1	19～ 20	倉庫前路上で商品の積み込み作業後、車の側面スライドドアを閉める時に、左手母指をドアで挟んでしまう。	56	120109	7	—
2017	1	16～ 17	道路を営業用スクーターで営業先に向かって走行中、路面の凍結箇所ですクーターがスリップして転倒した。左側に転倒した際、路面に左肘を強打し、左胸が左手で圧迫された。	47	110101	17	100～ 299
2017	1	0～1	訪待停車中、後方よりノーブレーキで追突されたもの（旅客運送後の途中）。	55	40201	17	100～ 299
2017	1	17～ 18	乗務中、T字路交差点を左折中、左手をミッションに置き、右手のみでハンドル操作をしたところ、首と右肩に痛みを感じ、首か	55	40202	19	50～ 99

			ら右肩、右腕にかけてしびれを感じるようになった。				
2017	1	13～ 14	乗務のため乗継車（軽自動車）にて、乗継場所である駐車場へ向かう際、交差点で赤信号のため停車していたところ、後方から来た自家用車が、脇見運転により追突してきた。	42	40202	17	50～ 99
2017	1	2～3	お客様3名を乗車中、左路肩停車中の車両がいきなりUターンし追突した。	58	40201	17	100～ 299
2017	1	18～ 19	お客様を降ろした後、交差点を右折するため後方を確認し本線左側車線より順次車線変更していき本線右端の車線に入る際、後方からくる車両を通過させた後、右車線に入り前車に続いて走行していた所、右側側道より出ようとする車両がいたが停止しているのを確認したため、そのまま通過しようとした所、当方右後部にいた相手車両が当たってきた。	51	40201	17	100～ 299
2017	1	1～2	本線へ合流する手前の加速時にスリップして左側に衝突後、本線へ飛び出し中央分離帯に衝突して停止した。	41	40301	17	30～ 49
2017	1	6～7	一般道の交差点において、お供完了後、北から南に走行中、当方青信号で交差点内において、西より走行してきた先方車（交通違反）が、当方右側後方に追突、そのまま中央分離帯へ衝突したあと横転した。	52	40201	17	100～ 299
2017	1	11～ 12	業務中、現場から次の現場に移動中、トイレに行く為にコンビニに立ち寄り、駐車場に前向きで車を停止した事を確認し、助手席から降り、車の前を歩行していた所、突然運転手が操作ミスでタイヤ止めを乗り越え突進し、右膝・腰を強打し、店舗前にあった強化プラスチックケースに挟まり圧迫され打撲した。なお、運転手は同僚であった。	50	30309	6	—
2017	1	9～ 10	物件視察へ向かう途中、路上を自転車でゆっくりと走行中、T字路手前の看板から交わる道路を確認、停止線上に車両がなかった為、交差点へ侵入したところ、加害者タクシーが出てきた為、ぶつかり左ヒザを強く打ち、腰・手・首に衝撃を受け負傷した。	42	80409	17	—

2017	1	9～ 10	お客様宅でのサービスが終了し、原付バイクで自宅へ戻ろうと走行中、対面通所可能だが、狭い道路と狭い道路の交差点で飛び出し確認のため道路の真中付近へ寄ったところ、対面から進んできた自動車と正面衝突して転倒し、右足と頬を打った。	72	130201	17	10～ 29
2017	1	22～ 23	路上で、応援先から自店へ車で移動中、前方不注意により、前の車と衝突した。	20	140201	17	—
2017	1	17～ 18	病院北側を走行中、前車が停止したので、続いて停止したところ、後方より追突された。	60	40201	17	100～ 299
2017	1	15～ 16	新聞を集約所へ配達している途中、不注意によりハンドルをとられ道路脇の電柱に衝突し、車両前部が大破し、エアバッグが開いた。	61	80205	7	30～ 49
2017	1	20～ 21	近くの道路をバイクで走っていたとき、ナイロンの袋が風に飛ばされてきたので、それをよけようとしたが踏んでしまい、バイクが滑って右から落ち、右顔と目の上を負傷し、左肩鎖関節脱臼を負った。	38	140201	2	1～9
2017	1	16～ 17	弁当の配達のため、車を運転中、新規お客様のお宅を探していた所、住宅街の行き止まりの道になり、Uターンしようとしてアクセルを踏みすぎハンドル操作が追いつかず、住宅壁に激突し、左手を骨折した。	62	80209	17	30～ 49
2017	1	8～9	利用者宅へバイクで向かう途中、踏み切りの手前でブレーキをかけたが、停まりきれず転倒した。	50	130201	2	50～ 99
2017	1	17～ 18	中央分離帯のある片側二車線にて、幹線道路の追い越し車線を走行していたとき、側道から相手の車が飛び出してきて当方左側面に追突した。	47	110101	17	—
2017	1	17～ 18	利用者宅より事務所へ帰ろうと自転車で移動していた所、道路の曲がり道でゆるやかな登り坂を上ろうとしペダルをこごうとした時にペダルを踏みはずし、右に倒れて両手をついて倒れ、左手首	62	130201	17	10～ 29

			にひびが入った。				
2017	1	18～ 19	配達の帰り、バイクで外灯が無く、暗くて道幅も狭い道路を走行中に、前方歩行者に気づかず衝突し転倒する。	19	140209	17	—
2017	1	5～6	新聞配達を終え125ccのカブを運転していたところ、路面が凍っていたためかタイヤが滑り、そのまま右方向に倒れてしまった。右肩が路面に着いたままバイクと共に滑り30メートル程先でやっ と止まり、起き上がろうとしたが右腕に力が入らなかった。	49	80205	17	—
2017	1	12～ 13	お客さま宅へバイクにて走行中、道路にて路面が凍っているように見えたため、徐行していたが前輪がスリップし右側へ転倒し、右肩を強打した。	53	110101	17	300～ 499
2017	1	3～4	自転車で配達中、赤信号の交差点を横断しようとし、走行していた車と衝突して、事故に遭う。	73	80205	17	30～ 49
2017	1	5～6	バイクで朝刊配達中に、信号待ちをしていたが、歩行者用の点滅信号を見て、赤信号のまま発進し、そこへ青信号で走行してきた軽自動車と衝突し、転倒した。	60	80205	17	10～ 29
2017	1	16～ 17	便所清掃のためオートバイで移動中、信号を左折した時に水たまりで転倒して負傷し、腫れがひどくなった。	45	170209	17	10～ 29
2017	1	14～ 15	自動二輪車にて配達先へ移動中、登り勾配を登りきる直前で路面が突然凍結していたため、タイヤがスリップして自動二輪車が後方に下がり始めた。路面に脚をついてバイクを支えようとしたものの靴も滑ってしまい、バイクが右側に倒れ、右脚がバイクの下敷きになった。	62	110101	17	300～ 499
2017	1	16～ 17	車で走行中、対向車がスリップしてセンターラインを越えて衝突してきたため、頸部や胸を負傷した。	25	90109	17	50～ 99
2017	1	10～ 11	業務のために路上を車で移動していたところ、赤信号停車中に後から別の車に追突され負傷した。	32	80109	17	—
		18～	被災者は、出勤のため構内移動用のバスに乗車していた際、バス				10000

2017	1	19	が幹線道路脇のH鋼支柱に衝突し、その衝撃で首及び右頬をぶつけ被災した。	36	11502	3	～
2017	1	16～ 17	出張理容先から帰社中、駐車場にトイレ休憩のため立ち寄ったところ、2tトラックの助手席（地面より座面まで高さ1.1メートル）から降りる際に滑って、左ひじからコンクリートの地面に落ち、強打して負傷した。	65	80301	1	1～9
2017	1	3～4	バイクにてA宅に配り終え、B宅に行く途中、路地を左折しようとした際に道路が凍結しており、転倒した。	28	80205	17	10～ 29
2017	1	21～ 22	駐車場で、代行のお客様の車両を駐車場より出すためにバック誘導をしていた際、後方の街灯にぶつかりそうになったので、慌てて左手を出し体をつけて運転者に声をかけたが聞こえず、ブレーキが遅かったので街灯のポールに手が挟まった。	59	40201	17	30～ 49
2017	1	10～ 11	配達業務中、信号交差点において、青信号となり動き出した時に、後から猛スピードで来た車に追突された。	24	80109	17	50～ 99
2017	1	5～6	交差点にて新聞配達の作業を行っているとき、雪等の影響で路面が凍結した状態であったため、配達用バイクの後輪がスリップし、体勢が崩れ進行方向の左側に転倒し、左足を強打した。なお、バイクのタイヤはスタッドレスに変更していた。	57	80205	17	10～ 29
2017	1	10～ 11	交差点を右折しかけた際、北から直進してきたトラック（対向車）とぶつかり、首・右肩・腰・両下腿を負傷した。	33	170209	17	1～9
2017	1	20～ 21	退勤の為、駐車場よりオフロードバイクのエンジンを始動させようと右足でキックをしたところ、バランスを崩し、バイクごと左側に転倒し、左ふくらはぎあたりを挟む。足元に注意し、バイクが不安定にならないことを確認してエンジンをかけるよう注意した。	61	140101	2	—
2017	1	20～ 21	応援のため勤務していた時に、バイクで配達中（出前）、周りが暗かった為、交差点に入って右へ曲がろうとした時に左側から来	40	140201	17	—

			た軽自動車と衝突し、救急搬送された。				
2017	1	19～ 20	現場で落輪車両の引き上げ作業中に、車両が上がってきた際にアクセルが吹き上がり、大木と車の間に挟まれた。	27	40309	6	1～9
2017	1	15～ 16	塗装部第2塗装課に従事する受傷者Aは、業務が終了し、自家用車にて会社立体駐車場を2階から1階へ下りていった。2階から1階へのカーブに差し掛かった際、出勤のために1階より上がってくる作業員Bの車両をカーブミラーで認識し、内側に寄って一旦停止し待機した。作業員Bは、2階のカーブを曲がる際に受傷者Aの車両に気づいたが間に合わず、正面衝突し、受傷した。	40	11502	17	1000 ～ 9999
2017	1	17～ 18	体育館前交差点内において、タクシー業務終了後にタクシー駐車場に戻り自家用車に乗り換えて、売り上げを納金する為に本社に移動していた時に、コンビニに立ち寄って日報のコピーを取り、交差点内でUターンしようとした時に直進の車と接触し、頸椎等を負傷した。	68	40201	17	30～ 49
2017	1	3～4	路上に於いて、左方向から進行して来る関係車を認め、急制動をかけるも間に合わず、当該車に接触し、双方が損傷を負った。	61	40201	17	100～ 299
2017	1	18～ 19	路上で、原付バイクにて集金を終えて戻るとき、前方を走行していた軽自動車が急に左折したため、左側にハンドルを切って転倒した際、左下腿を負傷し、軽く頭部を打った。	76	80205	17	10～ 29
2017	1	7～8	現場に向かう為、事務所から原付バイクで直進していたところ、交差点にさしかかったとき、前方の車が急ブレーキをかけたため、衝突を避けようと左にハンドルを切りながら急ブレーキをかけたところ転倒し、右手を強打して右手小指を骨折した。	24	30209	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	発電所工事において、整地工事に使用する砕石が足りなくなり、元請の指示により、被災者（下請会社社員）が砕石置場に取りに行くこととなり、ダンプカーで路上を走行中に、センターラインをはみ出した対向車と衝突し、右手・右足・頸部を負傷した。	26	30301	17	10～ 29

2017	1	14～ 15	当該車が、右折時に安全確認をするため交差点の中央付近で停車した際、後方より進行して来た関係車両に追突を受け、双方が損傷を負った。	56	40201	17	100～ 299
2017	1	13～ 14	歩道で工事関係車両を誘導するため立哨していた際、走行してきた車両が、コンビニ入口から斜めに歩道に進入し、縁石をまたぎながら走行して来た。当該整備員は奥の車両の動向を確認しており、歩道左側から来た車両に気付いたが避けきれず、加害車両の左前部ではねられ、左足腓骨・脛骨の骨折、靭帯損傷及び鎖骨・肋骨・腰部の打撲の重傷を負った。	55	170201	17	30～ 49
2017	1	0～1	自動車を運転中、信号待ちをしていたところ、後方より追突された。	37	90103	17	30～ 49
2017	1	3～4	朝刊配達のため500ccバイクに乗車し、車道を走行中、下り坂を走行していたところ、タイヤがスリップしてバランスを崩し、右側に転倒し、右足首を受傷した。	60	80205	19	50～ 99
2017	1	20～ 21	荷卸しの為、荷卸し先の会社の前にトラックを止め、トラック後部のドアを開け、トラック後方より運転席へ戻ろうとトラックの陰から一歩踏み出した時に、トラックぎりぎりを対向して来た普通乗用車にはねられた。	51	40301	17	30～ 49
2017	1	2～3	道路を原付バイクで新聞配達中、濃霧のため視界不良で道路が見づらく、田んぼへ転落し打撲を負った。	69	80205	2	30～ 49
2017	1	16～ 17	農作業を終えて、会社の車で収穫した物を車から降ろすため事務所に戻る途中、信号の無い交差点で、相手の車が見えにくかった事もありスピードをゆるめて進入したが、互いの確認不足により相手方の車にぶつけられてしまった。	31	60101	17	10～ 29
2017	1	11～ 12	店舗駐車場入り口付近にて、軽自動車ですずまへに入ろうとして、駐車場入り口右側のバリカーに衝突した。ハンドルを切る動作が甘かった為、首の捻挫とバリカーの破損を負った。	22	80209	3	10～ 29

2017	1	12~ 13	自動車で走行中、右側路地より出てきた車とぶつかり、前方左側の民家の壁に衝突した。車は大破するも外傷がなかったため、警察等への届け出後に帰宅したが、吐き気・倦怠感等が生じ入院となった。	43	90103	17	10~ 29
2017	1	8~9	子店舗と納め先病院へ配達のため、公用車の軽ワゴン車で向かい、配達を終了して帰る途中、国道で上り車線を走行していたとき、左カーブに差し掛かるところでブレーキをかけたが、路面凍結のためスリップし、対向車線へはみ出し、対向車のトラックと衝突し、その後、死亡が確認された。	58	80209	17	10~ 29
2017	1	6~7	担当車両において運行開始前に行う始業点検と車内の清掃を終えてから、前ドアのステップを降りた時に左足を捻って負傷した。負傷直後は、出庫を控えていたためそのまま発車したが、運行中に痛みを強く感じたため、途中で車両の入れ替えをし、最後まで運行した。自宅に帰り様子を見たが、左足に違和感と痛みを強く感じて、その後、左第5中足骨骨折と分かった。	42	40202	19	100~ 299
2017	1	8~9	被災者は、夜間勤務を終えて助手席に同乗し営業所に帰社途中、ドライバーの運転ミスにより左側の石塀及び右側のガードレールに衝突し、その衝撃により負傷を負った。	63	170201	17	10~ 29
2017	1	14~ 15	社用車で走行中、前方3台の車両が減速したが、前方注意不足により気付くのが遅れ、追突を避けるため急ハンドルし、対向車線を越え空地に進入した。咄嗟のことでブレーキを踏めず、空地石壁に衝突した自損事故である。	82	170101	17	1~9
2017	2	11~12	交差点で車を運転している時に、青信号で進入したところへ左から来た車が停止せずに走行をして来たので、ブレーキをかけたが間に合わず衝突してしまった。	43	150101	17	10~ 29
2017	2	11~12	会社を出て店へ商品を届け、その帰り道の道路でダンプカーと正面衝突し全身強打で外傷性ショックで死亡した。現場は片側一車線の緩やかなカーブでブラックアイスバーン状態であった。	54	10104	17	10~ 29

2017	2	11~12	工事施工中、現場で発生した伐木・枝等を大型ダンプで運搬作業中、実車にて集積場へ向かう途中、現場に差し掛かったところ、反対車線を走行してきたワンボックス車がカーブ途中でスリップし制御不能な状態で横向きになりそのまま当方車両車線に飛び出してきて、回避するため左へハンドル操作したが間に合わず激突した。相手車両が確認できたころにはスリップ状態でありブレーキを踏んだが効き始めた頃にぶつかった。	38	30107	17	—
2017	2	9~10	渋滞の為、停止している際、後方から追突された。	47	40301	17	50~ 99
2017	2	8~9	信号待ちをしていたところ、後方より追突された。加害者の話では、路面がアイスバーンになっており、ブレーキを踏んだ際、止まることが出来ず滑ってしまい、追突してしまったとのことである。	41	90103	17	100~ 299
2017	2	6~7	バイクで朝刊配達し、販売店に戻る時に、相手方の車フロント面がバイク左側にぶつかり投げ出された。	48	80205	17	10~ 29
2017	2	16~17	T形道路で国道を青信号で走行中、市道から一時停止をせず出て来たため出会い頭に衝突し、反対車線を信号柱に衝突し、左足を骨折した。	45	30209	17	—
2017	2	11~12	配達を終え、バイクに戻り発進しながらUターンをしようとした際、凍結した路面に後タイヤを取られてスリップし転倒した。とっさに庇おうとして右手を地面についたところ、ちょうどそこに倒れて来たバイクのハンドルグリップの端が落ちてきて道路とハンドルグリップに右手環指が挟まれる形となり裂傷を負った。	43	110101	2	100~ 299
2017	2	18~19	夕方の送迎でデイサービス利用者を自宅に送り届けた後、次の利用者宅に向かうため送迎車を添乗者のバック誘導で駐車場から道路に出ようとして車両が後進していた時、窓を開放していたが車内の利用者の話声で誘導者の声は届かず、外灯のない状況で視認されず添乗者が強く車体を叩いたところで気づいて停車したがス	49	130201	7	50~ 99

			テンレスの柵と車両の間に挟まれ右大腿部と膝を負傷したものである。				
2017	2	14~15	交差点において、本人が運転する車両が一時停止の標識の認識を怠り、同交差点に進入してしまった。当時、本人が運転していた車両の速度は30~40km/hと思われる。尚、本人は、衝突直後の記憶がなく、相手車両の運転手の方が救急車を手配し、そのまま病院へ緊急搬送された。	25	130201	17	1~9
2017	2	11~12	配達作業をされていてバイク左側から乗ろうとした際、右足をサドルに引っ掛けてバランスを崩し、凍結路面だったため、踏ん張りきれずバイク右側にうつ伏せに倒れ、右足ふくらはぎの上にキャリアボックスが倒れてきた。	58	110101	2	100~ 299
2017	2	6~7	当事務所1階倉庫内で現場に出かける準備をし、軽ワゴンボックス車の後方ドアを閉める時に下げた弾みでドア左下角を右額に強く打ち6針縫合した。（後方ドア左側に立ち右手でドアを下げた。）	24	30201	3	1~9
2017	2	14~15	片側1車線の交通量の少ない通りを直進中、次の配達先に気をとられ、緩いカーブであることに気付くのが遅れ、砂のたまっている路肩で滑って、縁石に接触した後、転倒して落石防護ネットの支柱にぶつかったものである。	31	110101	17	100~ 299
2017	2	15~16	夕刊配達中に、バイクで交差点で右折待ち停車中、相手方の軽自動車を追突してきた。その衝撃で転倒し受傷した。	65	80205	17	—
2017	2	9~10	交差点で右折の矢印が出たので少し前に出た時右側より救急車が来たので止まった時、後ろから強い衝撃があり追突された。ガクンと体が前のめりになり、しばらく動けなかった。車の移動時ガタガタと騒音と振動があり、後頭部に違和感を感じた。警察には連絡したが、救急車は呼ばなかった。	68	130309	17	—
			営業所構内に駐車しているバスの仕業点検中、エンジンの上部に				

2017	2	9~10	ある冷却水のキャップを開けようとしたが、バス後方の地面に段差があり、被災者の立っている位置がバスより約20cm低くなっており、手がキャップにギリギリ届くが作業しづらかった為、リアバンパーにのぼった。冷却水の有無の確認後、約85cm下の地面に飛び降りた際、着地に失敗し、負傷したもの。	56	40202	3	100~ 299
2017	2	11~12	業務で車両で移動の際、信号機のない交差点を右折しようとしたところ前方右側の駐車場からバックで出庫しようとしている車両がいたので、待機していたが、後方確認をせずにバックして来たので、当方車両に衝突し、その衝撃により首を負傷した。	58	170201	17	100~ 299
2017	2	17~18	用車でお客様宅に訪問介護に向かう途中、信号のない交差点で停止中に、後方から相手方（第三者）車両に追突され体を強打して負傷した。	38	130201	17	—
2017	2	11~12	前日から始まったワカメの加工中、茹で方を担当していた者が足を滑らせて前方にあった茹で釜（水槽）に転落した。作業をしやすくするためにプラスチックケースで足場をかさ上げして使用しており、その足場の上に茹でたワカメの破片が落ちて、これを踏んで滑ってと考えられる。	32	110101	17	100~ 299
2017	2	16~17	工場内でサンダーにて研削作業をしていた時、研削箇所以外のところに接触し、サンダーが跳ね返り左脚膝の内側にサンダーの砥石が当たり切れた。	25	110101	17	500~ 999
2017	2	10~11	病院付近を顧客宅へ向かって走行中、信号の無い交差点で、左から進入してきた軽トラックに左側面に衝突されてしまった。自車両は、道路外に出てフェンスに激突して止まった。その為、被災者は全身に打撲を負ってしまった。	32	90103	17	10~ 29
2017	2	8~9	利用者の送迎の為、車を運転し、交差点に差し掛かった時、右より交差点に進入してきた車が有り、急ブレーキを掛けたが間に合わず相手方車体の後輪付近に激突した。衝突のはずみで相手車両が、左手より交差点に進入しようとしていた車両Bに当たり止	36	130201	17	50~ 99

			まる。（当時路面凍結有）				
2017	2	12~13	営業活動にて車で移動中に居眠りをしてしまい、道路脇の崖に転落し、車が破損し、運転者は打撲を負った。	53	30202	17	1~9
2017	2	9~10	現場に向かう途中4号バイパスで右折しようとした時、矢印のない信号機で青信号で渡れず、青から黄に変わったところで発進したところ反対車線から10tトラックがよそ見運転で赤信号を無視して直進して追突した。	24	30202	17	—
2017	2	9~10	現場に向かう途中4号バイパスで右折しようとした時、矢印のない信号機で青信号で渡れず、青から黄に変わったところで発進したところ反対車線から10tトラックがよそ見運転で赤信号を無視して直進して追突した。	23	30202	17	—
2017	2	14~15	配達途中、信号機のない交差点を直進しようとした際、左側から直進してきた幼稚園の送迎バスと衝突して負傷した。	29	110101	17	300~ 499
2017	2	6~7	二車線道路で、食材の配達途中によそ見をして、中心の縁石に乗り上げてしまい、車が横転した。	20	80209	17	—
2017	2	15~16	帰宅途中、路上で報告者が乗車していた自家用車が対向車線へ入り、トラックと正面衝突を起こした。原因としては、睡眠不足が原因による仮眠状態が事故を引き起こしたとの見解である。	39	130101	17	1000 ~ 9999
2017	2	13~14	出勤して店に着いたところ、社員の方から業務に使用するシール剥がしを買ってくるよう頼まれ、バイクで向かっていた。交差点で信号待ちのため車の後ろに停車したが、バイクだったため前の車の後をすり抜けて前につめようとしたところ、自分の前に停まっていた車が左折してきてバイクの右側に接触し、負傷したものである。	26	140309	17	30~ 49
2017	2	15~16	二輪車で走行中、左方より一時停止違反で右折してきた自動車と衝突した。	38	110101	17	100~ 299
			当運営施設へ自動車に向かう途中、交差点において、安全確認を				

2017	2	15~16	怠り、一時停止をしなかったため、左側から垂直に走行してきた車に、衝突され、車が横転し、首を負傷したものである。	63	130201	17	—
2017	2	3~4	地元の坂道を新聞配達の為、バイクで通過中、雪が残っているのに気がつかず、スピードを上げて上ろうとして転倒し、右肩を路面に打ちつけて鎖骨を骨折した。	59	80205	17	10~ 29
2017	2	0~1	社用車で客先に向かう途中の道路を走行中、携帯電話のナビ機能の画面を見ようと下を向いた。顔を上げたら連なっていた金属ポールが目の前にあり、数本なぎ倒し、個人宅の敷地の塀にぶつかり車が止まった。その衝撃で右腕をぶつけ、骨折と診断された。	23	80209	17	10~ 29
2017	2	12~13	午前中の配達を終え帰局途中、前方信号が赤のため前方の車両に続いて停止したところ、後方から走行してきた車両に追突された。	34	110101	17	100~ 299
2017	2	12~13	営業車で納品の途中、緩い左カーブにて先行車両が右折するため停車し、そこに直進する形で先行車両右後部に衝突して対向車線を走ってきた相手車両運転席側後方側面に衝突して停車した。当方車両フロント部分大破の衝撃によりエアバッグが作動し、エアバッグに顔面を強打した。その際、目（眼球）に傷がついた。	22	80209	17	—
2017	2	11~12	交差点において契約者様のお宅に伺う際、交差点で右折をしようとしたところ前方不注意等により電柱に衝突した。首を損傷（むち打ち）した。	33	170209	17	—
2017	2	17~18	工事作業現場から会社に戻るために社用車を運転し、交差点にて信号待ちで停車していたところ、後続車に追突される。その際、首・腰・背中に強い衝撃を受け負傷した。	37	30309	17	—
2017	2	15~16	配達の帰り丁字路を右折しようとしたところ西日で前の電柱に気付かず、電柱にフロント右側を衝突した。	52	11209	17	—

2017	2	15~16	配達の帰り丁字路を右折しようとしたところ西日で前の電柱に気付かず、電柱にフロント右側を衝突した。その時助手席に乗っていた。	51	11209	17	—
2017	2	10~11	バイク2台で走行していたところ、被災者は後続車で、五差路において先行者が右折しようとし、後続車は右斜めへ進もうとしたため先行車の右後部に接触して転倒し負傷した。	51	110101	17	—
2017	2	4~5	朝刊配達で最後の配達先に配り、バイクで会社へ戻る途中の事故である。路上に産廃のセメント屑が多数落ちていて、よけきれずバイクごと右に倒れ、負傷した。	67	80205	17	10~ 29
2017	2	5~6	配送中、赤信号に気付かず停車中の前方車両に衝突し負傷した。	22	40301	17	30~ 49
2017	2	12~13	帰局途中で直進中右側から急な突風が吹いてきて、左に流され、道路の縁石に乗り上げ、近くの電柱に衝突し、左足を強打し、病院に救急搬送された。	35	110101	3	100~ 299
2017	2	8~9	勤務を終了し、送迎車両へ帰社する途中、中央分離帯に車両の右側から衝突した。車両は中央分離帯に接触したまま200m程走行し停止した。右側前方が大破した。居眠り運転と思われる。	61	170101	17	50~ 99
2017	2	8~9	勤務を終了し、送迎車両へ帰社する途中、中央分離帯に車両の右側から衝突した。車両は中央分離帯に接触したまま200m程走行し停止した。右側前方が大破した。居眠り運転と思われる。	30	170101	17	50~ 99
2017	2	8~9	勤務を終了し、送迎車両へ帰社する途中、中央分離帯に車両の右側から衝突した。車両は中央分離帯に接触したまま200m程走行し停止した。右側前方が大破した。居眠り運転と思われる。	51	170101	17	50~ 99
2017	2	8~9	勤務を終了し、送迎車両へ帰社する途中、中央分離帯に車両の右側から衝突した。車両は中央分離帯に接触したまま200m程走行し停止した。右側前方が大破した。居眠り運転と思われる。	53	170101	17	50~ 99
			交差点で車で配達する為に仕事中、交差点手前で信号待ちをして				

2017	2	16~17	いると後から乗用車に追突された。その衝撃により、頸椎を痛める。ワンボックスカーは右部後ろを破損した。	63	80209	17	—
2017	2	16~17	路上で教習中に、教習車（マニュアル）の助手席に乗り、運転席である生徒1名と走行していた。時速40km程で走行していた際に、ギアチェンジの指示をして、本来なら2速から3速に入れるところ、生徒が操作を誤り、1速に入れてしまい、車がエンジンブレーキにより急激に減速し、ノッキングを起こし、頸椎を痛めた	34	120101	19	30~ 49
2017	2	16~17	一般道路（優先）を走行中、右側農道より前方不注意一時停止を無視した軽トラックが進入し、追突された。	38	90103	17	50~ 99
2017	2	13~14	バイクに乗車し、午前中の配達を終え戻る途中、交差点を直進していたところ、対向右折車が出て来て衝突した。その際、右足大腿骨、右足膝、右手小指を骨折し、顔4ヶ所の切り傷の負傷をした。	24	110101	17	10~ 29
2017	2	12~13	お客様勤務先から同僚の運転する車に同時して帰社する途上の事故である。見通しの悪いカーブを減速して走行中、左脇から出てきた車が左前に衝突した。衝撃でシートベルトが胸部と腰に食い込み、頸部を捻挫した。事故発生場所は信号のない道路で、自車が走行していた道が優先道路だった。頸椎捻挫、胸骨部、腰部を打撲した。	29	90103	17	30~ 49
2017	2	12~13	お客様を訪問後、車で帰社する途上の事故である。見通しの悪いカーブを30~40km/hで走行中、脇道から出てきた相手車が自車左前に衝突し、衝撃でシートベルトが胸や腰に食い込んだ。一時停止標識は無かったが、自分の走行していた道が優先道路だった。頸椎捻挫、胸部・腰打撲、背中の痛みあり。同僚が同乗していた。	42	90103	17	30~ 49
2017	2	12~13	荷降ろし完了後にトラックの荷台に上がり道具を片付けていたところ、後方から来た乗用車に追突され荷台の中で跳ね飛ばされて全身を強打した。加害者は救護することなく、車を置いてその	42	40301	17	10~ 29

			場から立ち去ってしまった。				
2017	2	5~6	工場から夜勤作業を終えて会社のレンタカーで会社に帰る途中（乗車人員5名）の交差点で自車が交差点で右折しようとした際、走ってきた相手の自動車が交差点の信号は赤にもかかわらず信号無視をして自車に衝突し、自車に乗っていた5名が負傷した。	21	30302	17	1~9
2017	2	5~6	工場から夜勤作業を終えて会社のレンタカーで会社に帰る途中（乗車人員5名）の交差点で自車が交差点で右折しようとした際、走ってきた相手の自動車が交差点の信号は赤にもかかわらず信号無視をして自車に衝突し、自車に乗っていた5名が負傷した。	20	30302	17	1~9
2017	2	5~6	工場から夜勤作業を終えて会社のレンタカーで会社に帰る途中（乗車人員5名）の交差点で自車が交差点で右折しようとした際、走ってきた相手の自動車が交差点の信号は赤にもかかわらず信号無視をして自車に衝突し、自車に乗っていた5名が負傷した。	23	30302	17	1~9
2017	2	5~6	工場から夜勤作業を終えて会社のレンタカーで会社に帰る途中（乗車人員5名）の交差点で自車が交差点で右折しようとした際、走ってきた相手のクラウンが交差点の信号は赤にもかかわらず信号無視をして自車に衝突し、自車に乗っていた5名が負傷した。	26	30302	17	1~9
2017	2	5~6	工場から夜勤作業を終えて会社のレンタカーで会社に帰る途中（乗車人員5名）の交差点で自車が交差点で右折しようとした際、走ってきた相手の自動車が交差点の信号は赤にもかかわらず信号無視をして自車に衝突し、自車に乗っていた5名が負傷した。	23	30302	17	1~9
2017	2	4~5	バイクで朝刊配達中、まだ暗い中、前方から自転車が向かって来たので避けたところ、ハンドル操作を誤り道路脇の鉄製のゴミ置	68	80205	17	—

			場に激突して転倒し、負傷した。				
2017	2	20~21	無線機を使用した片側交互通行の誘導作業中、誘導員の車線変更合図を無視して進行してきた車両に横から衝突されてしまった。	72	170201	17	30~ 49
2017	2	6~7	幹線道路に車を止め、新聞を降ろすため運転席から降り荷台に新聞を取りに行こうとした時に、右側から来た車に追突され負傷した。	58	40301	17	10~ 29
2017	2	3~4	タクシー営業中、前方車両が交差点をふさぐ形で停止していたため当方車両も停止したところ、後方から来た相手車両に追突され負傷したものである。	23	40201	17	100~ 299
2017	2	1~2	仕事で社有車で移動中、急にスリップし急カーブし、ハンドルを戻そうとしたが運転操作不能になり、何度も車両が横転し逆さまに停止した。	45	170209	17	10~ 29
2017	2	8~9	交差点において労働者が駐輪場での自転車の整理作業を終え、別の駐輪場での整理作業を行うために横断歩道を青信号に従って歩行して横断中に、交差点を左折しようとした普通乗用自動車が、運転者の前方左右注視義務違反により横断歩道を歩行中の労働者に衝突し、労働者を転倒させて、労働者が骨盤骨折、後頭部打撲傷、腰部打撲傷、左臀部打撲擦過創の傷害を負った。	80	150101	17	300~ 499
2017	2	0~1	道路を横断中、一時停止をしたつもりだったが安全確認不完全の為、優先道路にあたる相手方と衝突する。	43	140201	17	—
2017	2	13~14	当該運転士はお客様御一行を目的地に迎える作業のため朝に出勤し、同僚運転士と共に点呼後、出発し、回送運行で目的地に向かった。その後、現地場所に到着した。当該運転士は、立寄先まで運転し、その後は同僚運転士に運転を交替し出発した。最後の降車場所に向かい走行していたところ、車両左側をトンネル左側壁に衝突させ、右に寄ったためハンドルを左に切ったところ反動で右側壁に車体右側を衝突させる事故となったものである。	47	40202	17	50~ 99

2017	2	7~8	コインパーキングで定期巡回の介護へ行っている際に同行者の介護士が会社の軽自動車でコインパーキングにバックで車を駐車しようとしていた。一番左端のコインパーキングの為、車から降りる際に壁とドアの間が狭い為、先に車から降りた。その後、車が壁にぶつかりそうなので、コインパークの中に入り「オーライ、オーライ」と誘導していた。その後、車が急な勢いで壁側に来て、私は壁側に立って誘導していたので、車と壁に挟まれ左足の太ももが肉離れした。	39	130201	6	100~ 299
2017	2	19~20	信号の無い交差点（相手側一時停止あり）を直進しようとした際、右側から来た相手側バイクに接触し負傷したものである。	55	110101	17	500~ 999
2017	2	13~14	バイクで配達する際、相手方四輪車へ追従して路地へ進入し、相手方四輪車が急停車したためバイクを止めて降車しようとした。その時に突然相手方がバックしたため衝突し負傷した。	26	110101	17	300~ 499
2017	2	10~11	料金所出口付近で小麦粉の配送中に他車両と接触し首を痛めた。	63	40302	17	30~ 49
2017	2	9~10	駐車場駐車区画内に於いて車止めの上に乗り進入方向に背を向け、降車の為雑巾を洗っているところ、安全確認が不十分で駐車区画内に後進してきた車両に接触され腰を痛めたものである。	55	40201	6	100~ 299
2017	2	3~4	被災労働者はタクシー乗務員として業務中、空車で進行していたところ進行方向に対して右側（対向車線側）から外国人の男性が、横断歩道のない場所を横断してきたため、当該乗務員はこの男性と接触することを避けるために停止したが、そこに後続の相手法人タクシーが追突して来た。この事故に依り、当該乗務員は同日に病院にて検査他受診、頸椎、腰椎、胸椎に怪我を負った。	47	40201	17	100~ 299
2017	2	22~23	道路を進行中の信号待ちで後続車に追突されたものである。	51	40201	17	100~ 299
			早出したため夕方に退社し会社の駐車場から通勤に使用している				10~

2017	2	17~18	自身のオートバイを押している時によろけて倒れた。	67	170209	7	29
2017	2	10~11	配達途中の交差点を徐行で進行した際、交差点左手側（一旦停止標識あり）から車に突っ込まれ、反対側の電信柱までトラックごと飛ばされてしまい運転席ドアで右脚を強打した。	32	40301	17	30~ 49
2017	2	10~11	配達途中の交差点を徐行で進行した際、交差点左手側（一旦停止標識あり）から車に突っ込まれ、反対側の電信柱までトラックごと飛ばされてしまい運転席ドアで右脚を強打した。	32	40301	17	1~9
2017	2	19~20	停車をしていた際、後方より進行のタクシーに追突されたものである。	53	40201	17	100~ 299
2017	2	19~20	路上を営業のため空車走行中、乗車申し込みを受ける。その際に後方及び側方の安全を確認せず漫然と車線変更をしたため、左後方から来た乗用車と接触し、衝撃により頸部を負傷した。	47	40201	17	100~ 299
2017	2	18~19	左側に停車中に、右側より右折して来た車両が当方車両の右側面ドア下に接触をした。	47	30110	17	1~9
2017	2	18~19	出社し点呼を受け数回仕事をした。出庫してから徐々に体調が悪くなってきたので、ガスを充填してから帰庫しようとスタンドに向かう途中、片側2車線の左側に停車していた大型ダンプカーに気が付くのが遅れ、当方の左前方が相手方右後方に追突し、その時負傷したものである。	58	40201	17	100~ 299
2017	2	16~17	バイクで給油のため、店舗から向かっている時、細い道から大通りを横断しようとしたところ、停止した車の陰から来たバイクと衝突、転倒し、左膝蓋骨にヒビが入った。	45	140201	17	30~ 49
2017	2	13~14	被災者は迎車走行中にレーンで停車した。信号が青になり一旦前進してから前方車両にならって再び停車したところ、後方の相手車両がそのまま直進してきたために当方車両に衝突し、負傷したものである。	66	40201	17	50~ 99
			駐車場にバイクを停車させる際に、ブレーキをかけ、完全に停車				

2017	2	8~9	後そのまま左側に転倒した。バイクの下敷きになってしまった。	63	170209	2	10~ 29
2017	2	5~6	原付バイクにて配達業務中、読者宅アパートの駐車場から当該事故現場の通りに出た際、対向車線である右車線を走行し、次の目的地をみつけ道路を横断した。その際、相手車両と接触し負傷した。その際、当方運転手は酒気帯び運転であった模様である。	63	80205	17	1~9
2017	2	3~4	空車にて走行中、青信号にて交差点を進入した際、左方向より赤信号を無視した車両に衝突された。	40	40201	17	100~ 299
2017	2	12~13	バイクにまたがったまま配達（体をねじる動作）を行っていた際、背中から腰にかけて痛みが走った。落ち着くまで少し待機し動けるようになったので、午前中の配達を出来るだけ行い帰局した。帰局後も痛みがひかなかった為、管理者へ報告し病院へ行った。	44	110101	19	100~ 299
2017	2	5~6	バイクで朝刊配達業務を終え販売店に戻る途中、ハンドルを取られ、ガードレールと杭に衝突し負傷したものである。	64	80205	17	1~9
2017	2	2~3	新聞配達の為、原付バイクで配達先に移動中に受傷した。駅入口の交差点の停止線で停止したところ、後ろから来た車両に追突された。	44	80205	17	1~9
2017	2	18~19	軽四輪自動車にて配達作業に従事中、渋滞中の道路で停止していたところ、後方から追突された車両が当該車両の頭部に追突し、その衝撃で、首、肩、上腕部等を負傷し病院で治療を受けた。加害車両は当社社員の運転する1t車で、前方不注意により渋滞のため停止していた車両に後方から追突し、追突された車両が更に前方の当該車両に追突するという玉突き事故である。	25	110101	17	100~ 299
2017	2	1~2	被災者は、実車走行中、前方が工事中の為、停車していたところ後方から走行してきた相手車両に追突され負傷したものである。	44	40201	17	100~ 299

2017	2	18~19	片側三車線道路を走行中、右側の車線が渋滞中で渋滞中の車が急に車線変更してきて、相手車の左側前と自車右側後が接触して負傷した。	69	40201	17	100~ 299
2017	2	17~18	被災者は実車走行中、前車に引き続き停止したところ、2台後ろの車両が後方の車両に追突した為、その反動で当方車両に追突し、負傷したものである。	52	40201	17	50~ 99
2017	2	14~15	被災者は担当路線を運行中、交差点を赤信号のため停車車両の後に停車し、同時に異音と揺れを感じたため追突されたと思い後方を確認したところ、相手車両（軽トラック）のフロントバンパー部が当方のリアバンパーに追突した損傷を確認した。現場で事故処理を行い営業所へ入庫した。事故直後から首に違和感があり入庫後病院を受診した。	53	40202	17	100~ 299
2017	2	11~12	配達の為、配達先にバイクを駐車しようとバイクを止めた。配達に向かう為、左側に降車しようとしたところサイドスタンドを掛けるのを忘れてしまい、バイクが左側に倒れ、自分も左側に転倒してしまった。転倒した際に車道と店舗の境の段差に左手をついてしまい、左手首を負傷した。	40	110101	2	500~ 999
2017	2	23~24	被災者が道路上で交通誘導警備中に、片側交互通行の工事帯側から走行してきたバイクと道路を横断していた自転車と衝突し、そのまま被災者の方へ来たため、避けきれず、巻き込まれた。	68	170201	17	30~ 49
2017	2	18~19	乗務中、非常口のブザーが鳴り、バスを停車し、非常口の扉を開け、赤いレバーを持ちながら何度も開閉している時、右手を痛めたものである。	54	40202	19	100~ 299
2017	2	14~15	資源回収場所から次の回収場所へ車で向かう途中、側道から右折しようとしたところ、右から直進してきた車と衝突し負傷した（頸椎・腰椎捻挫、頭部挫傷）。	33	150102	17	1~9
2017	2	18~19	メニューを配布している際、投函が終わり転回しようとしたところ、二輪がぬかるみにはまりバランスを崩し、転倒した。転倒	23	80209	17	—

			した際、車体と地面に左足を挟まれ、左足甲を骨折した。				
2017	2	16~17	弊社敷地内にて送迎車両（1BOX車）の後部座席の清掃をし運転席側後部のスライドドアから降りた後、ドアを閉めたが5cm程開いており、閉まらないだろうと思い運転席ドアの後ろに塵取りを持った状態で左手を置いていたらスライドドアのイーゾークローズ機能が動きドアが閉まり、ドアの間にあった左手小指が挟まり、左手第5指を裂傷と末節骨を骨折した。	62	130201	7	10~ 29
2017	2	7~8	現場に向かう際、片側一車線の道路を通行中、100m位手前から対向車が左車線を通行し始め、気付いてよけようとしたが、間に合わず、正面衝突した。	42	30202	17	10~ 29
2017	2	14~15	工場内にて、走行中の異音が発生する車両（普通乗用車）の現象確認をするために車両をジャッキアップしリジットラックにて車両4輪を支え、リフトアップした状態で寝板を使用し、車両下側に入り点検作業中、可動しているプロペラシャフトに被災者が着用しているダウンジャケットが挟まり左腕部が巻き込まれる状態になり負傷したものである。	62	11701	7	30~ 49
2017	2	8~9	取引先の駐車場でトラックの荷台に荷物を載せて、荷台から降りる時にステップに足を掛け損ねて前向きのまま転倒した。その際、頭部を守ろうとして、とっさに右腕を体と地面の間に入れたため右腕と肋骨を骨折してしまった。	44	40301	1	—
2017	2	18~19	施工現場から社用車で営業所へ戻り、左後部座席から車を下りて助手席側に小走りで移動していた際、同乗者（同僚）が同タイミングで開いた助手席側のドアに衝突し受傷した。	26	150109	3	10~ 29
2017	2	2~3	前の県道で、朝刊配達のため道路を横断していたところ、進行方向左側より来た乗用車と衝突した。頭部を強打した。救急車で病院に運ばれたが同日明け方、外傷性くも膜下出血のため死亡が確認された。	69	80205	17	10~ 29

2017	2	5~6	バイクにて配達中、バランスを崩し右側に転倒し、右手が道路に着き手首を負傷した。	31	80205	17	1~9
2017	2	15~16	社有車で相手方の運転にて駐車場を左折し進路に出て、10~15m位先の電柱に衝突した。被災者は助手席に同乗し、「前を見る」と注意したが間に合わなかった。原因は運転手のわき見運転と見られる。	24	150101	17	10~29
2017	2	10~11	洗車ラインにて新車の拭き上げ作業中フロントガラス内側を拭いている時、インナーミラーで死角にありスマートアシストセンサーがあるのに気付かず拭き上げしようとしたため右手が当たり中指を骨折した。	61	80202	3	10~29
2017	2	5~6	新聞の配達へ行き、ポストへ新聞を投函して戻る時に、砂利敷きの通路で足をとられ、転倒し、左足を骨折した。この時の天候は晴れで路面は乾燥しており、凍結などはなかった。又、玄関灯は人感センサー式で転倒しており、路面に障害物等は無かった。	44	80205	17	—
2017	2	22~23	運転代行業務中に、お客様の車で交差点を南側より北進で青信号で進んでいたところ、西側寄り赤信号で無視してきた車に左側面を衝突され、その勢いで真横に4回転半して当社のアルバイトが負傷した。多分100対0で相手が悪いです。	41	170209	17	30~49
2017	2	3~4	交差点にて南向きで信号待ちで停車中に追突される。	55	40201	17	—
2017	2	14~15	バイクで北に直進中、最初の交差点にて、右方向一旦停止で乗用車が停止したのを確認して直進したが乗用車が出て来て、避けきれずにバイク後輪付近に接触し、転倒する。	49	130201	17	100~299
2017	2	9~10	仕入れのため、コンビニエンスストアに行って駐車場から出ようと後退したが、大雨で視界が悪くポールがあることに気付かず追突してしまい、首と腰を怪我してしまった。	24	80209	18	—
			バイクにて朝刊配達作業中、配達途中に新聞がバラけてしまい組				

2017	2	5~6	み直す為一旦会社に戻る途中、交差点を左折する際、路面が濡れていたためタイヤがスリップし中央分離帯に衝突し、そのまま転倒し負傷した。	52	80205	17	50~ 99
2017	2	16~17	道幅の狭くなっている道路を進行中、対向車が来ていて前方車が停止していた為、停車していたところ、後から相手方車両が追突してきたものである。	26	90103	17	30~ 49
2017	2	21~22	作業場所から自宅へ帰宅中に、交差点上で、青信号で右折レーンに入り一時停止をし、直進車が来ていないことを確認してから交差点に進入し、歩行者を渡らせるため横断歩道手前まで進入し停車したところ、直進車が来て衝突した。その衝撃で頭を打って気を失い、救急搬送された。	33	170209	17	100~ 299
2017	2	20~21	3車線の真中車線を走行中、左車線の車に当てられ右車線に寄る。右車線の車に追突され横転して反対側車線に飛び出す。その時対向車線の車に衝突される。	37	30201	17	—
2017	2	13~14	配達の為、客先前の路上に駐車し、降車して車両右側面を荷台に向かって歩いていたところ、後続車の相手方車両が当方車両の右側を通過する際、車間間隔を見誤ったために相手方車両の左ミラーが被災者の左腕に接触し負傷したものである。	36	40301	17	50~ 99
2017	2	17~18	現場作業が終わり、資材置場までの移動中で前方不注意により3tダンプで停車中の一般車両に追突した。	42	30106	17	—
2017	2	11~12	お客様宅に配達するため、バイクを停車させようとしたが、右手に力が入らなかったためブレーキが掛けられず、そのままバランスを崩して、左後方に背中から転倒した。後日別の治療のため病院で検査を受けたところ、左肋骨にひびが入っていたことが分かった。	42	110101	17	100~ 299
2017	2	10~11	現場に向かう為、集合場所（駐車場前）で同乗させてもらった車から降りる際、完全に降りる前に車が発進してしまった為に転倒した。縁石に顔面を打ちつけ顔・口内及び歯を負傷した。	72	170201	90	50~ 99

2017	2	4~5	<p>出社後、トラックへ乗り換える為にトラックを駐車しているところへ乗用車で向かう途中の信号のある交差点で右折をする為に交差点の真ん中で待機し、信号が青になったので右折を開始した際、赤信号の直進車が左側面前方に衝突してきて、その衝撃で手首を運転席のドア内側にぶつけて右手首を骨折した。</p>	38	40301	17	50~99
2017	2	0~1	<p>タクシー乗務中に交差点を信号青で直進していたところ、対向車線の相手車両が直近で右折してきたため衝突する。</p>	58	40201	17	—
2017	2	10~11	<p>配達先の玄関前にバイクを停車しようとブレーキを掛けたところ、側溝（金属製）の蓋で前タイヤがスリップして右側に転倒した。地面とバイクの間に右足を挟まれた。救急車で病院に搬送された。足首を脱臼、ステップでふくらはぎを損傷し3針縫った。朝から雨が降っていたため路面が滑りやすい状況であった。</p>	37	110101	2	100~299
2017	2	14~15	<p>交差点を青信号にて右折待ちし、対向車が通過の後右折を実施した。右折中に左方確認の次に右方確認して進み、視線を正面に戻した際には、左方からの歩行者に気付いてブレーキを掛けたが間に合わず、歩行者に衝突した。（横断歩道上かは不明）右方確認した際の視認が出来ていなかった。</p>	53	11403	17	1~9
2017	2	9~10	<p>倉庫内で荷物の積み込みをしていて、荷台の後から降りようとしたら雨で靴底が濡れていて滑り、左手を荷台について支えた。その時、左肩を脱臼してしまった。</p>	38	40301	19	100~299
2017	2	8~9	<p>クラブハウス前ロータリーにおいて、被災者は、後方からロータリーに入って来たお客様Aの車が完全に停止した事を確認してから、前方に停止していた車のトランクからゴルフバッグを取り出していた。お客様Bが自車両のトランクを開けるため、ハンドル下部に気を取られた際に誤ってブレーキペダルから足が離れたため車が動き出し、作業をしていた被災者の左足太腿裏に接触した。</p>	63	140301	17	100~299

2017	2	10~11	在宅介護の仕事を終えて、利用者様のガレージからバイクでエンジンをかけずに後ろ向きに出ようとした時に、後ろ向きに進行していた相手方の車と衝突し、転倒して負傷した。	61	130201	17	30~ 49
2017	2	3~4	当日、朝刊配達中、配達先でバイクを止めバイクスタンドを立てる際にバランスを崩し転倒した。バイクを立て荷物を積み直して出発をしようとした際、バランスを崩し再度転倒したその時に脇腹などを強く打って負傷した。	68	80205	2	30~ 49
2017	2	3~4	店舗の前の歩道で自転車を押して通った時、背後からすごい音で私と自転車に車に突っ込んだ。店舗前（向かって左側）に停めてあった車の下に入り込まされ車と自転車の下敷きになった。加害者は被災者より2m離れた所（右側）に止まった。	64	80205	17	10~ 29
2017	2	15~16	特養施設へ書類を届ける為、進入口よりバイクで左折した。後方より車の音がしたので左側に寄ろうとしてバイク前輪が縁石に接触した。身体が歩行道路に飛ばされてしまった。左肩から激突し、左膝も裂傷した。近くにいた高校生が病院へ連絡してくれ、病院にて初期治療を受けた。左膝は、すぐに縫合を行い、左肩はレントゲン及びCTを撮り、骨折していることが判明した。入院と言われたので自宅に近い医療機関へ転院を希望した。	63	130201	17	50~ 99
2017	2	11~12	事業所所有原付バイクで路地を北上中、東から来た小型スクーターと四つ角の中心辺りの出会い頭に衝突した。小型スクーターが原付バイクの前カゴ部に右側から当たった為ハンドルが取られ、右側に転倒し、右膝外側と左足首内側を打撲した。	45	130201	17	100~ 299
2017	2	14~15	当社車庫内にて、運転席に座り、助手席に置いてあった荷物を動かそうとした際、運転席の肘置き部分に左脇腹をぶつけ、負傷したものである。	46	50101	3	1~9
			高速道路にて、3車線のうち一番右側の車線を走行中、ハンズフリーの無線イヤホンを装着しようとしたところ誤って助手席側の				

2017	2	11~12	足元に落としてしまい拾い上げようと前方から目を離したところ、前方のトラックがブレーキをかけており追突回避の為左へハンドルを切ったが追突は避けられず足が挟まれてしまい骨折となった。	43	10709	17	1~9
2017	2	19~20	当日夜間、団地内道路の十字路交差点付近にて、右折して来た車に、左端に逃げつつ、後方にも下がったが、全く気が付いていなかった運転手により正面当たりされ後方に1回転しながら飛ばされた。	53	170209	17	30~ 49
2017	2	4~5	配送途中の走行中に左折した時に段差があり、乗り上げてバランスを崩して転倒した。その時にバイクが倒れて左足に強打し、薬指と小指を骨折した。	56	80205	17	—
2017	2	16~17	勤務中、帰苑の送迎の際、送迎車のリフトの動作中に足元を挟んでしまった。（リフトと地面の間に挟まれた。）	28	130201	7	—
2017	2	11~12	お客様のお宅での幼児を済ませ帰宅途中に自転車で走行中、路地から出てきた車の左折時に巻き込まれ、自転車ごと転倒し、バンパーの下に挟まれた。	50	90103	17	—
2017	2	4~5	新聞を配達中、方向を変える時、足首がバイクに引っ掛かり足首を強打した。	78	80205	19	—
2017	2	10~11	車庫において原付バイクに配達物を積み込み配達に出発するためバイクのサイドスタンドを外したところ、バランスを崩して倒れそうになり、バイクを支えた際に右足をひねって負傷した。	27	110101	19	100~ 299
2017	2	13~14	住宅地の信号機がなり路地の交差点でバイク走行中に右から来た、軽自動車の助手席（左前輪後部辺り）に衝突した。	35	130101	17	—
2017	2	14~15	朝、定期調査を持参し現場へ単車で出発した。午後、定期調査を終え、支所へ帰所するため直進中、左店舗駐車場出口で一旦停止している相手車を確認した。そのまま直進したところ、相手車が急に右折のため発進した。右側へよけたが、相手車の前面	54	170209	17	—

			と単車左側が接触し、転倒し受傷した。その後、救急車で医療機関へ搬送された。				
2017	2	19~20	走行車線を約90km/hで走行中、前方に40~50km/hで無灯火のトラックが有るのに気付き、急ブレーキを掛けたが右にハンドルを切った。ハンドルが操作性を失い、右ガードレールに接触しそうになったので、左にハンドルを切った。左ガードレールに衝突しながら、停止した。	56	80109	17	10~ 29
2017	2	18~19	警備作業を終えて作業車を駐車場に置きに帰った後に駐車場からバイクにて事務所へ戻っていたところ、十字路交差点で一旦停止を無視し直進したため左側から来た自動車と衝突し、負傷した。	44	170201	17	30~ 49
2017	2	17~18	配達を終え帰局するため、右折する際、右方の確認を怠り、停車車両の発見が遅れ、急ブレーキを掛けたが、前輪がロックしてスリップした。転倒した際右上半身を強打し、負傷した。	61	110101	17	300~ 499
2017	2	11~12	二輪車で配達途中、配達のため停車しようとした際、サイドスタンドを左足で出したつもりだったが出ておらず、停車後そのまま左側へ倒れた。その時に左頬、左足脛を打撲し、頸椎捻挫と脳震盪を起こした。	51	110101	2	100~ 299
2017	2	16~17	新聞料金の集金をしていた。自分の原付で集金をしていたが、坂道で原付を押して歩いていた時にバランスを崩し、原付が自分側に倒れてきて、負傷した。近所の人気付、救急車を呼んでくれて、病院に行った。	70	80205	5	—
2017	2	14~15	当方交通整理の行われていない丁字路を直進中、相手二輪が減速せず左折をして当方正面と衝突した。当方先方二輪を回避していたため、左方に設置されていたアーチ型車止めと衝突して転倒した。	24	80209	17	10~ 29
2017	2	11~12	信号機の無い交差点をバイクで直進するため進入したところ、右方から来た自動車と接触した。当方から交差点に入るまでに	45	110101	17	100~
			は、フェンス、街路樹があり、右方の確認が不完全な状態で左方				

			を確認し進入していた。接触時に当方社員はバイクごと転倒し負傷した。				299
2017	2	16~17	丁字路で、バイクで夕刊配達中に、右折しながらバイク後部の新間のずれを直そうとしたところバランスを崩し、左側路面に転倒した。その際左手首と右親指、右小指を負傷した。	68	80205	17	30~ 49
2017	2	12~13	二輪コース内で原付講習の技能指導を始め、受講生の左側でブレーキに手を添えて最初の発進を指導していたところ受講生がアクセルグリップを開き過ぎて急発進し、車体が左側に転倒し、その際に右膝部、両肩関節を負傷した。	49	120101	6	50~ 99
2017	2	18~19	店舗間の移動で、本店から2号店に移動する際、道路を横断しようとした時に、バイクと接触し、負傷した。	54	80209	17	10~ 29
2017	2	10~11	市道において、通行規制中の工事現場で交通誘導警備業務に従事していた。反対車線の車両を通行させる為に、北西側カーブの車両を停止させていた。車側からの通行車両が通過の際、何らかの原因で警備員立哨車線側に進入して接触し、警備員は転倒した。その際、右肘裂傷、右肩・右足打撲等で1週間の加療を要する怪我を負った。	63	170201	17	100~ 299
2017	2	8~9	片側交互通行による交通規制中、走行してきた普通乗用自動車が、赤信号並びに警備員の赤旗による停止合図に気付かず、規制区域内に突っ込んで来たもので、危険を感じた警備員は、咄嗟に路側帯方向に回避したものの車両が衝突した単管バリケードが警備員の方向に吹き飛ばされ、警備員の左足に当たり、負傷したものである。	66	170201	6	10~ 29
2017	2	3~4	読者宅へ新聞を配達しようとしてバイクを降りる時にバイクごと一緒に倒れて尻もちをついた。一旦自宅に帰ったが起き上がれない為救急車を呼び病院に行った。	75	80205	2	10~ 29
			社内イベントが開催されるため、会場へ行く途中の事故である。				10~

2017	2	12~13	道路を直進中、交差点で、相手車が進入してきた際、助手席側に接触したものである。	51	90103	17	29
2017	2	6~7	新聞配達のため自転車で渡っていた時、東から来た車と衝突し頭部を負傷した。現在ICUにて治療中。	69	80205	17	30~ 49
2017	2	15~16	交差点で赤信号のため停止しようとしていたところ、後方から来た相手車両に追突されたものである。	46	40201	17	50~ 99
2017	2	13~14	社有車に乗り、顧客宅へ向かう途中（運転中）、車内にある書類を確認したところ、他のファイルがハンドルに引っ掛かり操縦不能に陥り、電柱に衝突し、左足甲を骨折（楔状骨折）する。	42	80209	17	1~9
2017	2	12~13	研修会場へ行く為に、施設より自身のバイクで向かう途中、左側脇道より急に車が出てきたので避けようとして転倒した。救急搬送となった。（左鎖骨骨折、左足親指骨折）	58	130201	2	50~ 99
2017	2	13~14	納車する車のフロアマットを屈んでエアブローをしていた時に、当社社員が塗装作業中の車を移動させる為バックをした時に屈んで車の後ろで作業していた被災者に気付かずに衝突し、転倒し右膝部分を打撲した。別作業をしていた者が車を叩いて止めさせた。	61	11701	6	1~9
2017	2	5~6	バイクで朝刊配達中、対向してきたバイクを避けるため段差に乗り上げた際、勢い余って畑に転落した。その際、首と腕を負傷した。	65	80205	3	30~ 49
2017	2	11~12	昼交代の為、バイク移動中、交差点にて当方が青信号で直進し右折して来た軽自動車と衝突した。顔面を強打し、救急車で搬送される。	33	170209	17	50~ 99
2017	2	5~6	原付バイクにて、新聞を配達中センター西側の路上において、ハンドル操作を誤って転倒し、負傷した。（ヘルメット着用）	70	80205	2	10~ 29
			バイクでの配達途中において、アパートの敷地から次の配達先へ向かうため右に進んだ際に、タイヤが滑ってしまい右側に転倒し				

2017	2	11~12	そうになったので、右足で支え体勢を立て直したが、バイクの後部に付いているキャリーボックスがアパートのゴミ集積場に当たってしまい左側に転倒しそうになった。その際に、再度体勢を立て直したが、前方にあった車止めに前輪が当たりブレーキがかかった状態になり右側に転倒して胸を強打した。（アパートの敷地は雨で濡れていて滑りやすい状態であった。）	62	110101	17	500~ 999
2017	2	14~15	自動車整備の為、車両を運転して道路を走行していた。交差点で前方の車両が赤信号の為停車した。本人の車両は停車をせず、前方の車両に追突した。本人は全身打撲と胸骨骨折をした。前方の車両は完全に停車していた為、前方の車両に過失はないものと思われる。	18	11701	17	50~ 99
2017	2	15~16	トンネル南出口周辺にて、新聞配達中、急に前を小動物（狸？）が横切ったため避けようとして転倒し、バイクの前輪が左足に乗り上げ、左足を骨折した。	54	80205	17	1~9
2017	2	11~12	配達のため宅配バイクで交差点付近を東進していたところ、北進してきた自動車と衝突し負傷した。	43	140201	17	10~ 29
2017	2	18~19	業務中の移動の際に信号にて停車中に後方より追突され、その衝撃により前方の車に追突した。（玉突き事故。）車両はつぶれ、全身を強く打つ。	42	90209	17	—
2017	2	17~18	作業現場での業務を終えて会社に戻る途中、県道で右折するため対向車待ちで道路上に停止していたところ、後方から加害者が運転する車が被害者の車（軽トラック）へ後ろから追突し、その際頭部、首に強い衝撃を受けた。	59	30201	17	—
2017	2	15~16	バイクで夕刊配達中、敷地内で、前方から来た車と接触して転倒し、右手親指を骨折したものである。	40	80205	18	10~ 29
2017	2	12~13	配達途中（二輪）、交差点青信号で注意しながら右折していたところ、右方向から信号を無視してきた車両と衝突し、8~10m引きずられたものである。	33	110101	17	500~ 999

2017	2	9~10	日常清掃の道具を準備する為、マンション1階の駐輪場内にある倉庫に行ったが倉庫の前に単車が停まっていた為、単車を動かそうと思い抱えた際腰からボキッと音がし、腰に痛みがはしかった為、帰宅し、病院で診察を受けたものである。	64	150101	19	300~ 499
2017	2	8~9	通学バスに添乗中、信号手前付近にて前方の車が急ブレーキを掛けた為、バスも急ブレーキを掛けた時、車内後方で生徒の世話を行っていた被災者が反動により車内で転倒したものである。	53	40202	2	100~ 299
2017	2	11~12	当該被災者は、片側2車線道路の第1車線を時速約39kmで走行中、右前方第2車線目より関係乗用自動車第1車線を割って来た為、危険を感じ制動しながら約10m進行後、関係乗用自動車が急に減速し左折をした為、衝突の危険を感じ、急制動を行った。その際、急制動で追突は免れたが、衝撃で社内のお客様は転倒され、当該被災者は頸部、胸腰部、左肩を負傷した。	41	40202	19	50~ 99
2017	2	16~17	夕刊配達時、バイクで走行中に前方を走行していた相手自動車が急停車をしたため、ブレーキをかけたが間に合わず、衝突し、負傷した。	55	80205	17	10~ 29
2017	2	11~12	道路で一時停止後、発進し、右折しようとしたところ、左側から直進してきた車と接触した。	54	90103	17	30~ 49
2017	2	10~11	オフィスから約束のお客様宅へ車で訪問する際の事故である。交差点で赤信号停車中、追突された。4台の玉突き事故で自身は先頭車であった。事故後はアポをキャンセルした。首、腰のむち打ち、頭痛、吐き気あり。事故後、救急搬送された。	36	90103	17	30~ 49
2017	2	11~12	訪問マッサージ業務中、お客様の所から、次の訪問先への移動中、ドライバーが運転する車が他の走行中の車とぶつかりそうになった為、左へハンドルをきり、急ブレーキを掛けた。その時、被災者は後部座席にて、横になっており、急ブレーキによって、前座席と後部座席の間に転がる形になり、体を打ってしまった	43	130109	3	1~9

			た。				
2017	2	6~7	自動車の製造工場内にて、車両内に上半身を入れながら各種部品の組付け作業（ステアリング下部の配線、シート周辺カバーの取付け等）を行っていたところ、左胸に違和感を感じるようになった。筋肉痛だと思い、そのまま作業を続けていたが、後日早朝、左胸に強い痛みを感じたため、医師による診察・治療を受けた。	37	170101	19	50~ 99
2017	2	6~7	車両製造工場内組立工程にて、車両内に上半身を入れながら各種部品の組付け（ステアリング下部の配線、シート周辺カバー等の取付け）習熟を行っていたところ、左胸に違和感を感じるようになった。筋肉痛だと思い、そのまま作業を続けていた。後日早朝、左胸に強い痛みを感じた為、医師による診察・治療を受けた。	37	11502	19	1000 ~ 9999
2017	2	8~9	新聞の配達中バイクの後輪のスリップにより転倒し、足がバイクに挟まり、抜けず、早朝で人気がない為約3時間程、バイク（50ccスクーター）の下敷きになり、その後宅配便の人の連絡で連絡がついた。	62	80205	2	10~ 29
2017	2	3~4	雨天時の新聞配達時、原付バイクで歩道に乗り上げる際、段差で後輪がスリップし転倒した。その時慌ててバイクから飛び降りたが、右足がバイクと縁石に挟まれ、右足甲及び右足薬指の付根の2ヶ所を骨折した。	47	80205	17	10~ 29
2017	2	11~12	事業所入口の前で荷物を車から降ろしていたところ、風で車のスライド式ドアが勝手に閉まり右手第5指を挟んでしまった。	61	170209	7	1~9
2017	2	14~15	車で向かう途中（運転者）、信号が赤のため停車中に、後方の車に追突された。	38	80109	17	30~ 49
2017	2	11~12	配達先でバイクを止め、サイドスタンドを立ててバイクから降りた際に、サイドスタンドが十分に立っていなかったためバイクが倒れてきた。そのためバイクを両手で受け止め踏ん張った時に	34	110101	19	500~ 999

			腰を痛めた。				
2017	2	15~16	現場へ凶面等を届けた帰り、本社に向かって社用車で走行中、目の前の信号が黄色に変わったため停止したところ、後方の右車線を走行していた相手車が、前方にいた右折の車を避けるために左側に車線変更をして、当方の車に追突した。なお、事故直後は、加害者は「（信号が変わったばかりだから）お宅の車がそのまま行かだろろうと思った」と言っていたが、後から「青信号だった」と発言が変わった。	30	30199	17	1~9
2017	2	22~23	高速道路を走行中に、後ろを走行していた乗用車に追突された。なお、当社は労災とは認めていない。	43	40301	17	10~29
2017	2	18~19	配達用自動二輪車で配達先から戻る途中、片側一車線の直線道路で前方を走行していた四輪車がスピードを落としたため、当方も減速しようとブレーキを掛けたところ、前輪がロックしてしまい転倒し受傷した。当日は雨の降り始めで路面は滑りやすい状況であった。	55	110101	17	100~299
2017	3	16~17	お客様宅へ配達後、バイクに戻り発進しようとした際、砂利道で後輪がスリップして左側に倒れそうになったため、立て直そうとハンドルを右に切ったところ、バイクが右側に転倒し、被災者の右足がバイクの下敷きになった。その際、バイクのステップと路面の間に被災者の右踝がバイクごと挟まれる形となり、自力で歩行不能となり救急搬送され、右中足骨第1から第4骨折と診断された。	57	110101	2	100~299
2017	3	16~17	業務終了後、会社送迎バスにパート社員6名を乗せ営業所を出発し、運行ルートに合わせ走行中、交差点を右折レーンから信号機の右折矢印が点灯したことを確認し、交差点へ進入した。右側の横断歩道を確認して右折しようとしたところ、対向車線を走行してきた車が送迎バス車体の左側に衝突した。事故の衝撃により、乗車していた6名のうち1名が揺れる社内で手をつき、右手親	63	50101	17	100~299

			指付け根を骨折した。				
2017	3	10~11	実車運行中、対向車線を走行していた相手車が脇見をした際、当方車線に進入してきて正面衝突し負傷した。	55	40202	17	100~ 299
2017	3	3~4	バイクで朝刊配達中、転倒した。	64	80205	2	50~ 99
2017	3	7~8	交差点にて赤信号で停車していたとき（会社より改修工事現場に向かっている途中）、後ろからきた車がスリップをして止まりきれず衝突し、頸椎・腰椎・前胸部を負傷した。	46	30209	17	1~9
2017	3	20~21	空車で走行中、お客様が合図してきたので停車しようと思ったが、左側工事のため、後方からすぐ車が来ていたので先に行ってもらうため、合図しようと思ったときに衝突された。	71	40201	17	50~ 99
2017	3	18~19	配達終了後、原付二輪車で片側二車線の路線道路橋の左車線を走行中、頂上から下りに入った際、凍結路面に前輪がふらつき始め、足を出して体勢を整えようとしたが、左側に転倒して左肩を強打し負傷した。	25	110101	17	300~ 499
2017	3	10~11	セルフスタンド構内でお客様の給油手伝いをしている際に、隣のレーンで車移動を行っていた別のお客様が、ブレーキとアクセルの操作を誤り、バックで激突してきた。	68	80204	6	1~9
2017	3	15~16	納品先で車のトランクから納品の品を下ろしているとき、同僚が本人に気づかず、誤ってドアを閉めてしまったため、左頭部にぶつかった。	37	130201	6	1~9
2017	3	8~9	回送中に交差点で左折する際、一旦停止しようとしたところ、後続車両が前方不注意により自車後方部分に追突し、その衝撃により負傷した。	27	40202	17	100~ 299
2017	3	15~16	被災者は、作業現場へ向かうため走行中に、交差点で相手車両と衝突し、右鎖骨骨折および肋骨骨折を負った。	29	170209	17	1~9
			業務内容は自動車のフロントドア組付、及び周辺部品の組付を				

2017	3	20~21	行っており、左手での作業が多い。左肩付近に軽い痛みがあり、そのあと痛み増して左肩が上がらなくなり、左鎖骨骨折と判明した。	29	170101	19	300~ 499
2017	3	20~21	組立工場ドア工程にてフロントドア組付、及び周辺部品の組付を行っており、左手の作業が多い。左肩付近に軽い痛みがあり、そのあと痛み増して左肩が上がらなくなり、左鎖骨骨折と判明した。	29	11502	19	1000 ~ 9999
2017	3	15~16	利用者宅に向かって走行中、わき見運転をしまい、道路左側の電柱に激突した。エアバッグが作動し、右腕と胸部を強打し骨折した。	54	130201	17	30~ 49
2017	3	22~23	電気事故対応後、協会に戻るため走行中、交差点の信号が赤に変わったため停車したところ、後方から車両が追突した。	45	170209	17	30~ 49
2017	3	10~11	入院患者を他医療機関より当院へ搬送してきた際、ストレッチャーに横たわる患者を搬送車の機能により機械的に降車させたところ、風により患者がかけていた毛布が飛ばされかけたため、横にいた被災看護師が咄嗟に一步踏み出し毛布を押さえた際、ストレッチャーを載せる台と地面との間に左足甲がつぶされる形となった。ストレッチャーを降車させる際は操作する係員以外は近寄らないこととしていたが、患者が寒がることを懸念した看護師としての職業観がこのような事態を招いたと考えられる。	51	130101	7	50~ 99
2017	3	12~13	十字路交差点を直進中、ウィンカーを出さずに右折してきた対向車と衝突した。	30	90103	17	30~ 49
2017	3	9~10	交差点で赤信号で待っているときに、急に具合が悪くなり意識がなくなり、アクセルを踏んだまま車が走り出し、青信号で右側から進んできた車に衝突し、その反動でアパートの間に衝突し停止した。停止したときに意識がなく、救急搬送された。	64	40201	17	10~ 29
2017	3	15~16	本人は一時停止、相手は優先道路の十字路で、本人が一時停止して左右確認し前進したところ、相手の車が左側から直進して衝突	60	90103	17	10~

			した。				29
2017	3	11~12	現場へ向かう途中、反対車線へ飛び出してしまい、対向車と衝突した。（過失割合は本人が100%）	50	30209	17	1~9
2017	3	7~8	自宅から工場へ出張するため、交差点を青信号で直進したところ、対向車が右折してきて衝突した。	22	120109	17	1000 ~ 9999
2017	3	13~14	次年度業務のための巡回確認作業終了後に休憩をとり、そのあと別の客先に向かうため社用車にて走行中、前方を低速で走行中の車に衝突し負傷した。	70	30110	17	1~9
2017	3	4~5	原付バイクにて朝刊を配達中、別会社の新聞配達員のバイクが路地から飛び出そうとしているのが前方に見えたため、急ブレーキをかけた際に転倒し負傷した。	67	80205	17	30~ 49
2017	3	10~11	バイクで次の配達先に向かう途中、前方を右折のため20m手前から右ウインカーを出して右折を開始しようとした際、後方から相手四輪車が追い越してきて接触し、右肩と頭を打って救急搬送された。	31	110101	17	500~ 999
2017	3	19~20	ガソリンスタンドにて灯油を購入し、会社に戻る途中、五差路の交差点を青信号で直進していたところ、左側の道路から赤信号を無視して進入してきた車両と衝突し負傷した。	35	70101	17	1~9
2017	3	10~11	訪問入浴の支援で、入浴車の助手席側後部座席に乗車していた。ほかに運転者と添乗者の計3名で移動中、車両が片側2車線道路の右車線を走行中に、左車線の車が急に車線変更してきたため減速したとき、後続車の大型トラックに追突され、首と腰を負傷した。	43	130201	17	50~ 99
2017	3	10~11	訪問入浴の支援で、入浴車に運転者として乗車していた。ほかに2名の同乗者とともに、車両は片側2車線道路の右車線を走行中、左車線の車が急に車線変更してきたため減速したとき、後続	39	130201	17	50~ 99

			車の大型トラックに追突され、背部と頸部を負傷した。				
2017	3	5~6	新聞配達でオートバイに乗って道路上を走行中、道路上左側にいた歩行者と衝突し転倒し、頭部および顔面を強打した。なお、本人は衝突前後の記憶が喪失しており、相手方も意識不明である。	41	80205	17	30~ 49
2017	3	17~18	配達先敷地内で郵便受箱の前にバイクを止め、バイクにまたがったまま郵便物を入れようとしたところ、地面についた左足でバイクの重心を支えきれず、左下に倒れ込みバイクと地面に挟まれ、左足を負傷した。	19	110101	2	100~ 299
2017	3	16~17	当方に一時停止の標識有の交差点をバイクにて集金作業中、左側より走行してきた車と接触し左肩・左肋骨等を負傷した。	41	80205	17	10~ 29
2017	3	8~9	事務所駐車場で受水槽工事業者の車両をバックで誘導中、誘導している車両が急加速し、車体とブロック塀に挟まれた。	66	150102	6	10~ 29
2017	3	11~12	バイクで配達途中前方の自動車がゆっくり道路真ん中に寄ったため、その左側を通り抜けようとしたところ、相手車が左に寄ってきて接触し転倒し、本人はバイクの下敷きになり救急搬送され、骨盤と両足首を中心とした全身打撲が判明した。	58	140201	17	30~ 49
2017	3	23~24	バスを運行中、バス停で乗客を乗せ扉を閉めブレーキペダルから足を離した際にインターロックの警告音が鳴り出した直後、バスが大きく振動した影響で頸椎を捻挫した。	50	40202	90	100~ 299
2017	3	11~12	被災者はバイクで配達中、敷地内でUターンした際に右側に転倒し、バイクのステップが右第2趾に当たり負傷した。	33	110101	17	100~ 299
2017	3	5~6	夜勤現場から日勤現場へ移動する途中、ポールコーンに接触しバイクが転倒し、顔面を強打して顔面に擦り傷、打撲多数を負い、歯が何本か折れた。	38	170201	17	30~ 49
			被災者はサイドスタンドを出してバイクを路上に止め、徒歩で配達した後、バイクに乗り直進しようとし、バイクをきちんと直立				100~

2017	3	16~17	させる前にバイクが斜めのままスロットルを開けて直進しようとしたため、バイクが左右に振られバランスを崩し、右側に転倒し受傷した。	54	110101	2	299
2017	3	16~17	訪問入浴を終え、駐車場に車をまわし、入浴車の後片付けをし、後部スライドドアを左手で閉めようとしたとき、ドアの開閉部においていた右手人差し指をはさみ負傷した。	48	130201	7	10~ 29
2017	3	17~18	事務所駐車場内にて、帰ろうと駐車場出口に向かい直進していたとき、相手は駐車場に頭から入れていた車をバックさせていた。相手は後方を目視していたが見えておらず、クラクションを鳴らしたが、そのまま相手車左後方部分と当該車の右前フェンダーが接触した。	53	130201	17	10~ 29
2017	3	14~15	印刷機の調整中に印版に付着した異物を取り除くために、回転中の印版に触れた手が誤ってインキ転昇ロールとの間に挟み込まれ指の先端部分が断裂した。	43	140201	3	10~ 29
2017	3	5~6	バイクで走行中、車道に停車してあった軽トラックに追突し転倒した。	69	80205	17	30~ 49
2017	3	16~17	屋根付きバイクで配達中、車線変更をした際に転倒し、身体を損傷した。	40	140201	17	—
2017	3	16~17	配達のため、電動機付き自転車に乗務していた。走行中、隣車線から車線変更してきた四輪車に驚き、急ブレーキを掛けたため後輪がスリップし、肋骨を骨折した。相手側四輪車とは接触せず、四輪車はそのまま走り去った。	51	110101	17	500~ 999
2017	3	12~13	片側2車線の幹線道路上、信号待車中の相手方駆四輪に気づきが遅れ、ブレーキが間に合わず、相手方チルド車後方に当方前部を激突させた。当方は軽度打撲、相手方は軽度のケガ程度である。当時、本人は集荷後の帰局途中で、安心感からボーっとしていた。	44	110101	17	100~ 299

2017	3	12~13	対面通行、片側一車線を青信号のため直進中に、前方交差点を徐行にて進入直後、相手四輪が突然右折を始めたため避けられず、相手四輪の右前方と自車二輪右側面が接触した。被災者は進行方向右側歩道へ飛ばされ、左踵を地面にぶつけ、右膝を車両と接触の際に受傷した。	48	110101	17	300~ 499
2017	3	15~16	外出活動から事業所へ戻る帰り道の一般道路上において、車2台に分乗し前後に並び走行中、追走車が前方不注意にて前走車に追突し、前走車に乗車していた被災者が腰椎および胸椎を捻挫した。	54	130201	17	10~ 29
2017	3	10~11	ガスの開閉栓業務を行うため顧客先へ向かう際、路上をバイクにて走行中、前方の路肩に駐車していた車の横をすり抜けた。その際、当該車の陰に歩行者が見えたので咄嗟に避けようとブレーキをかけ、バランスを崩し転倒した。	26	80209	2	100~ 299
2017	3	10~11	踏切にて信号が青にもかかわらず、（踏切であっても信号機優先で一時停止要らず）、前方車両が踏切で急ブレーキをかけたため、隊員も急ブレーキとなり、左足を強めに道路について骨折した。	35	170201	17	10~ 29
2017	3	17~18	前方渋滞で最後尾に停車中、後続の車に追突され負傷した。	71	40201	17	50~ 99
2017	3	14~15	当方走行中、合流地点で停車したところ相手方車両に追突された。	52	40201	17	300~ 499
2017	3	12~13	交差点で両車共に一時停止の規制がなく、お互い減速することもなく進入し衝突した。	53	40201	17	100~ 299
2017	3	18~19	業務中、車に乗り込む際に運転席のドアを開けて自動車のステップに右足をかけたところ、滑ってしまい、ハンドルに首筋付近を打ちつけ、そのまま転び、腰部を道路に打ちつけた。	56	170209	2	300~ 499
			交差点を右折しようとして交差点中央付近で停止していたところ、信				

2017	3	15~16	号が赤に変わる間際に対向車が止まったので右折を開始したところ、対向車線の先頭に止まっていた車が突然動きだし、あわててバイクのハンドル操作を誤り、転倒し負傷した。	30	110101	17	100~ 299
2017	3	22~23	バイクで宅配中、交差点にて前方タクシーが客を乗せるため道路脇に停車、後続の車がスピードを落とし、続く自車バイクがブレーキをかけたが間に合わず接触し、転倒した際に右顔面・右手・右膝を打撲し、頸椎を損傷した（自己過失100%）。	39	140201	17	30~ 49
2017	3	4~5	バイクで朝刊配達中、配達先からバイクで出ようとしたとき、その道路が大理石であったため、バイクが真横に滑り転倒した。	69	80205	17	1~9
2017	3	12~13	集荷後、帰局途中、片側3車線の幹線道路の左折車線で信号待ちのため停車していたところ、後続2台の追突事故による玉突きに巻き込まれ追突され、頸椎捻挫を負った。	41	110101	17	300~ 499
2017	3	11~12	空車営業中、一方通行路にて、右前方にトラックが停車していたため、安全確認のため一時停止したところ、後方よりきた相手側に追突され受傷した。	51	40201	17	100~ 299
2017	3	9~10	狭い路地を走行中、対向車がきたので前車両に続いて停車したところ、急に前車両がバックしてきたため、クラクションをならしたが相手車両は止まらず、そのまま当車両のフロントバンパー部分に衝突した。	53	110101	17	300~ 499
2017	3	5~6	朝刊配達を終えて、店舗に戻るためにバイクで走行中、左側から走行してきた乗用車と衝突し転倒した。	24	80205	17	30~ 49
2017	3	14~15	前方の信号が赤のため停止中、7人乗り乗用車2列目中央に本人が座っているとき、乗用車後方左側に加害者小型トラックが脇見運転の上ノーブレーキで追突した。はずみで乗用車は前方の大型トラックに追突し、本人はその衝撃で一時意識を失うも、同乗者に促され下車し、救急搬送された。	62	130201	17	50~ 99
2017	3	2~3	朝刊配達時、発進直後に左足をバイクに乗せるとき、段差がある	58	80205	7	10~

			所でバイクとその段差に足を挟んでしまった。				29
2017	3	17~18	会社送迎バス降車時に右手小指をドア付近に引っ掛け、中手骨亀裂骨折を負い、全治2週間で休業1ヶ月の見込みとなった。	62	10109	8	100~ 299
2017	3	10~11	配送用自動車運転中、入口交差点の赤信号から青に変わった直後、後方乗用車が衝突し頸椎を捻挫した。	44	80109	17	500~ 999
2017	3	8~9	現場にバイクで向かう途中の交通渋滞中に、当方は直進しながら駅北口に向かっていたが、右側道路から直進し、車との間を通り抜けようとする乗用車の左バンパーが当方の右側面に衝突して転倒した。尚、当方からは、通り抜けようとする車が発見できなかった。	42	30201	17	1~9
2017	3	18~19	車庫内で自動二輪車を駐輪しようとしたところ、地面が砂利の為タイヤが滑り、右側に転倒し右足首を負傷した。	31	40301	2	10~ 29
2017	3	20~21	赤信号に従い停車していたところ、後方より来た相手方乗用車に追突され負傷した。	59	40201	17	100~ 299
2017	3	15~16	信号の無い交差点を自転車で渡っている時に、車と衝突して負傷した。	60	130201	17	30~ 49
2017	3	6~7	バイクで朝刊配達後、店に戻る途中、バイクのハンドル操作を誤り、道路左側の側壁に接触し転倒して負傷した。	77	80205	17	50~ 99
2017	3	16~17	当該者は空車回送中、T字路を直進した処左方より右折してきた相手方車両と衝突し負傷した。	57	40201	17	50~ 99
2017	3	14~15	顧客店舗へ向かうため走行中、渋滞が発生し始め、前方車両が停止したため当車も停止したところ、後続車両に追突された。	39	40301	17	300~ 499
2017	3	16~17	現場から会社に戻る途中、優先道路を20~30キロの速度で走行していたところ、相手が一時停止せず走行してきたため衝突してしまった。その際、車は民家の壁と相手の車に挟まれ停止し、エアバッグが作動したが胸を強打して骨折した。	40	30209	17	10~ 29
			道路左側寄りを直進していた際、T字路左から道路を横切り、右				

2017	3	15~16	側にある駐車場に駐車するためバックで進入してきた相手車両を避けきれず、右後方側面部分に衝突した。	43	110101	17	300~ 499
2017	3	9~10	機械棟より三輪スクーターを運転して、業務駐車場に向かって坂を下り左折したところ、排水溝の金属部で後輪がストップし左側に転倒し、左肩部分を強打して救急搬送され、左鎖骨骨折と診断された。	60	170201	2	10~ 29
2017	3	22~23	ピザを配達中、信号赤のため停車中、先方は停止線をはみ出していたため、左折車との接触を危惧し、当方に気付かず先方が後退し、当方と衝突した。当方は左側に転倒し、右足首捻挫と腰を打撲した。	21	80209	17	10~ 29
2017	3	3~4	朝刊配達のため、バイクで路上を走行していたところ対向車を避けようとし、道路端のポールにぶつかってしまい、転倒して負傷した。	58	80205	17	30~ 49
2017	3	16~17	運転席から降りる際、左手でハンドルを握り右手で乗降用の手摺を握りステップに足をかけて降りようとしたところ、手が滑ってバランスを崩し、そのまま地面に転落し、頭部・肩・背中を打撲した。	59	150103	1	100~ 299
2017	3	15~16	道路をトレーラーで走行中、後方から走行してきた乗用車が中央分離帯に衝突し、その反動でトレーラー左側面に衝突され、その影響で道路左側のガードレールに衝突し、被災者が負傷した。	48	40301	17	30~ 49
2017	3	5~6	車で朝刊配達中、付近の小路から出る丁字路でアクセルとブレーキをふみまちがえて右から来た車にぶつかった。	63	80205	17	10~ 29
2017	3	11~12	国道脇の除雪作業の交通誘導の作業中、走行してきた軽ワゴン車にはねられ、頭部・胸部・腹部・骨盤・上肢・下肢を負傷した。	72	170201	17	1~9
			双方に止まれの標識がない交差点で、デイサービス利用者送迎用の軽四車両を運転中に、左側から車がきていることに気付いたが、距離が近すぎてぶつかると思い、アクセルを踏んで避けよう				50~

2017	3	16~17	としたが間に合わず、車両の後部に相手の車両のフロントがぶつかり、軽四がはじき飛ばされ回転し、田んぼに落ちた際に頸部を負傷した。	48	130201	17	99
2017	3	19~20	当方車両が被災場所の交差点を直進中、一時停止のある道路から停止せずに進入してきた相手車両が当方車両の左前角に衝突した。衝突の衝撃で当方車両が右方向にはじき飛ばされ、相手車両は交差点にあるカーブミラーに追突し、停止した。	52	110101	17	50~ 99
2017	3	8~9	車で通勤し、従業員駐車場内の右奥から2番目の場所に駐車しているのを確認し、車から降り扉を閉めたのを自車内後ろで目視確認するまで、停車して待ち、その車右側スペースに止めようと、運転席側のドアを開け縁石ギリギリに止めようと目視で下がった。その際、時計をカバンの中から探そうと下を向きながら歩いていた被災者が、バックしてきた車の後方と衝突し、倒れた。	49	130201	17	50~ 99
2017	3	16~17	片側2車線の道路、運転席後部座席乗用車（シートベルト未装着）相手の居眠り運転によるセンターラインをオーバーした。当方運転手が衝突を避けるために左にハンドルを切ったが、当方右後部座席側に相手車両が衝突した。	45	90103	17	50~ 99
2017	3	7~8	事務所前駐車場で、車庫入れのためバックしてきた車に接触した。（駐車場に待機していた時に車が入ってきた。）	19	30201	6	30~ 49
2017	3	11~12	優先道路の交差点を直進で進行中、右方向より相手車両が飛び出してきたが、衝突を回避する事が出来なかった。相手車両との衝突後は脳震盪を起こし動くことができず、救急搬送された。	57	130201	17	100~ 299
2017	3	21~22	勤務を終え営業所へ戻る途中、交差点でのスリップ単独事故である。当日は降雪で、路面も積雪状況であった。緩い下り坂で信号が黄色に変わるのを確認し、減速の為ギアを下げた際スリップし、道路左側の電柱に衝突した。	34	170201	17	50~ 99
2017	3	13~14	お客様宅に配達するため、隣接する道路に2輪を停車する際にタ	37	110101	2	100~

			イヤが滑り、左側に転倒し、左足が挟まってしまった。				299
2017	3	11~12	デイサービス利用者宅へ車で移動中、停止線標識なしの丁字路にて、減速して安全確認をしようとしたが左側に住宅があり、前に出ないと左右の確認が取れない環境と不注意が重なり、前に出すぎて右方向から来た車と衝突し、前胸部および左中指を打撲した。	52	130201	17	100~ 299
2017	3	7~8	朝の送迎時、利用者宅に向かう途中、十字路の出会い頭でデイバスと乗用車が衝突した。双方の運転手の前方不注意による事故であった。デイバスに同乗していた介護職員がシートベルトのない補助席に座っていたため、全身を打撲し、救急車で病院に搬送される。	64	130201	17	10~ 29
2017	3	10~11	オートバイの点検のため、センタースタンドを掛けた際、腰に痛みがはしった。	26	80209	19	1~9
2017	3	4~5	新聞朝刊をバイクで配達していた際に、配達を終え駐車場に戻り、バイクに乗ってUターンを始めたとき、配達を開始して3軒目で前後のカゴに新聞がたくさん入って重くなっており、ハンドル操作を誤りバイクとともに右へ転倒して負傷した。	58	80205	2	10~ 29
2017	3	14~15	社用車を運転していた際、合流しようとして交差点で一時停止していたところ、相手方車両に後方より追突された。	48	110101	17	30~ 49
2017	3	14~15	事務所駐車場で帰宅するため、自家用車の右後部座席に左手で荷物を載せた。そのあと右手で扉を閉めた時、左手が車両ボデーから離れておらず、左手薬指を扉で挟んだ。	60	170209	7	1~9
2017	3	8~9	入居者送迎のため、他の従業員が運転する車両に同乗し、施設駐車場から出発しようとしたところ、当該車両が急発進し、道路向かいの家屋の壁に衝突した。	75	130201	17	10~ 29
2017	3	9~10	利用者宅を出て車で走行中、自宅から出て右折しようとした車に当てられ頭部、頸部、右膝を負傷した。	36	130201	17	10~ 29

2017	3	3~4	購読者宅前の公道のスタンドの立て方があまく、倒れたバイクを起こそうと左横から持ち上げた際にタイヤが前方に滑り、その拍子にバイクが右足甲にあたった。配達を終えてしばらく安静にしていたが、だんだん足首の腫れと痛みが増してきて、右足捻挫・舟状骨骨折と診断された。	44	80205	6	10~ 29
2017	3	5~6	ドライバーが走行中、交差点の信号が赤のため停止していたとき、相手方後継車両が追突してきた。	41	40301	17	30~ 49
2017	3	15~16	巡回業務のためバイクで南へ向け走行中、渋滞で車が列となっている左側を前進していたところ、南から来たタクシーが渋滞でとまっている車の間をぬけて、路地へ向け右折したため、進路を妨げられてタクシーの横へ衝突して転倒し、鎖骨骨折と肋骨骨折を負った。	33	170209	17	10~ 29
2017	3	17~18	利用者（発生場所）の支援を終えて次の利用者宅へ移動する時、エンジンをかけてバイクを押して歩いていた時にアクセルが開いて暴走し、引っぱられて転倒した。	57	130201	2	50~ 99
2017	3	18~19	バイクで宅配途中、団地内の交差点付近にて直進していたところ、対向車が右折をして衝突し、転倒して左鎖骨骨折、左膝打撲裂傷を負った。	20	140201	17	30~ 49
2017	3	12~13	訪問介護生活援助で買い物代行サービスを実施中、バイクにて利用者の自宅に戻る途中で車進入止めのU字ポールの間をバイクにてすり抜けようとした時、U字ポールに右足下腹部を強打し、打撲圧迫による切創を負い出血した。	65	130201	17	10~ 29
2017	3	15~16	駐車場に於いてマイクロバスから降りる際、左手で取っ手を握り前向きに飛び降りたところ、取っ手から左手を離すのが遅れ、左手だけバンザイをする格好となり負傷した。	64	170209	19	—
2017	3	1~2	信号機のない交差点にて当方は北から南へ走行中、一時停止を怠った東から西へ走行してきた相手方と接触した。	55	40201	17	100~ 299

2017	3	17~18	側道を営業のためバイクで走行中、右折の際、対向車線から直進してきた相手方車輛と衝突し負傷した。被災者が右折時、相手方車輛は交差点前の上り坂にいたため、被災者側から視認できず、相手方が直進を続け、事故が発生した。	26	90101	17	10~ 29
2017	3	13~14	営業の路線バスに乗務中、バス停で停車していたところ後続車の玉突き事故に巻き込まれた。	39	40202	17	100~ 299
2017	3	5~6	道路を自転車で走行しながら事業場へ戻っている途中、道路脇の段差にぶつかり、バランスを崩して転倒した。その際、乗っていた自転車の下敷きになり大腿を骨折した。	70	80205	2	30~ 49
2017	3	11~12	配送業務中、届け先宅横の駐車スペースに車を止め、助手席に置いていた荷物を取ろうとした時、前に停まっていた車がバックしてきて私の車にぶつかり、首・肩・背中を強く打った。	30	80201	18	1~9
2017	3	20~21	直線道路において路線バスを回送運転していたところ、後続から追従してきた相手乗用車の前方不注意により、追突を受けたため頸椎を負傷した。	47	40202	17	100~ 299
2017	3	14~15	カーテン取り付けのため、同僚が運転する箱バン（軽自動車）に同乗し、運転手が入口看板をわき見していたため、車が車道左の縁石に乗り上げて暴走し、数メートル先の街灯のポールに激突して大破し、組んでいた左足を骨折した。	36	80209	17	1~9
2017	3	14~15	営業およびカーテン取り付けのため、箱バン（軽自動車）に同僚を同乗させて、運転中に入口看板をわき見していたため、車が車道左の縁石に乗り上げて暴走し、数メートル先の街灯のポールに激突して大破し、左肋骨等を骨折した。	71	80209	17	1~9
2017	3	13~14	会社から現場に向かうため北東に向いて走行し、交差点の信号が赤信号であったため、前方の車両に続き停車したところ、後方から走行してきた車に追突された。	61	30309	17	30~ 49
2017	3	14~15	信号待ちで停車中、後方よりトラックに追突され負傷した。	53	40201	17	100~

									299
2017	3	14~15	2車線バイパスの左側を走行中、後方確認のあと右側へ車線変更したところ、後方より追突された。	30	90103	17			300~ 499
2017	3	14~15	2車線バイパスの左側を走行する車両に同乗中、同車運転手が後方確認のあと右側へ車線変更したところ、後方より追突された。	24	90103	17			300~ 499
2017	3	11~12	片側交互通行のため2名で規制をしていたところ、男性運転手がぶつかってきた。本人は少しよけたが、その方向に向かって来て、田んぼに落ちた。	46	170201	17			10~ 29
2017	3	6~7	車庫に於いて大型バス入口ドアを開ける時に、いつも朝エアが多少抜けている為すぐに開かないため、いつもと同様にドアのスイッチを入れ前輪の車止めを外し振り返った所、いつになく早くドアが開いた為、ドアの端が左顔面と目尻の横に当たり負傷した。	66	40202	3			10~ 29
2017	3	14~15	二輪コース内で指導員が教習生の（体重150kg）を後部座席に乗せ模範走行し、その後運転を交代するため、指導員が右足でオートバイを支えたところ、右ふくらはぎを負傷した。	56	120101	19			50~ 99
2017	3	16~17	青信号を交差点へ進入し直進したところ、対向車が右折し、交差点内で接触した。	43	90103	17			30~ 49
2017	3	5~6	原動機付自転車で朝刊配達のため走行中、電柱のそばで意識不明で倒れているところを発見された。おそらく電柱にぶつかって転倒したものと思われる。病院搬送後、意識は戻ったが相槌を打つぐらいしか出来ないため、まともに話す事が困難な状況である。頭部出血及び内出血、腰打撲、肋骨骨折を負った。	60	80205	17			10~ 29
2017	3	14~15	利用者様との事前面談の為、自身の勤め先である事業所から病院へ車で向かう途中、交差点の信号が赤に変わったため停止していたところ、2台後ろの加害者運転の車が、本人の後ろの車へ追突するという玉突き事故が発生し、外傷性頭部症候群、背部打撲、	38	130201	17			100~ 299

			左手打撲を負った。				
2017	3	1~2	朝刊配達の為、バイクで走行中、飛び出してきた猪と接触し転倒し、肋骨を骨折した。	56	80205	17	10~ 29
2017	3	11~12	駐車場で、次のお客に会うため電話をかけていたとき、後の荷物を取ろうとして、座席の肩口の方から左腕を伸ばした。もう少しで届きそうだったので、反り返って思い切り体を伸ばしたところ、左の腰部に座席の肩口が入り込み、激痛がはしった。	45	80209	3	1~9
2017	3	12~13	自動二輪車で配達作業中、地内の幅約1mの山道（コンクリート舗装）を走行中に、路上の落石にハンドルを取られ、道路右側側面に脱輪し転落し、バイクのハンドルに左脇を強打した。	42	110101	17	100~ 299
2017	3	14~15	バイクにて営業地域を集金業務をしていたところ、狭い道で対向車を避けるため路肩の空いているスペースにバイクを移動し、対向車をさけて再度出発しようとしたとき、路肩にあったアルミの板に前輪が段差にとられ滑り、肩から横に転倒した。	64	170209	2	30~ 49
2017	3	14~15	新聞代の集金中、顧客宅の路上に原動機付自転車を停車した際、路肩に凸凹があったので、原動機自転車が自分の方に倒れてきて支えきれず、体の上に乗っかかり転倒した。	64	80205	2	10~ 29
2017	3	10~11	高速道路走行中、前の車の予備タイヤが落下して、そのタイヤを避けることが出来ず衝突した。そのあと運転操作不能となり、ガードレールに衝突した。	24	80109	17	1~9
2017	3	9~10	右折レーンからUターンしようとしていた際、車が途切れたのを確認できたのでUターンし、少しセンターラインに被ったため車線を整えようとハンドルを操作したところ、後続の車に追突された。	36	150109	17	1~9
2017	3	20~21	東向き走行中、交差点で赤信号の為、停車中の車列に続いて減速し、停車する直前に3台後ろを走っていた乗用車が前走車に追突し、玉突き状態で当方の車両に追突してきた。	58	40201	17	100~ 299

2017	3	19~20	交差点にて赤信号で停車しようとした際、後続車から追突された。当該乗務員は社用車で前方を運転しており、後続車はお客様から預かったマイカーを別の乗務員が運転しており、社内間での事故となった。当日は雨で路面も濡れ、後続車のタイヤがスタッドレスタイヤであったため、制動距離が長くなってしまった。	46	40302	17	30~ 49
2017	3	22~23	路上で工事用車両として待機中、規制内に入ってきた一般普通車両に追突された。	41	40301	17	10~ 29
2017	3	16~17	自動2輪車で配達業務中、帰局のため、交差点を左折しようとしたところ、信号が黄色に変わった為、急ブレーキをかけたところ、雨で濡れていたのがタイヤがロックし、右側に転倒し、左鎖骨骨折を負った。	28	110101	17	300~ 499
2017	3	10~11	当日作業が中止になり帰社し、当社第3駐車場で車から降りた際、車両とフェンスの間が狭く、車両左側後輪の下に右足が入っているのが分からず前進し、右足甲を轢いて骨折した。	46	170201	7	10~ 29
2017	3	0~1	北向きに走行し、右手にある目的地に入ろうと右折したところ、直進してきた反対走行の相手車両と衝突した。衝突の際、自分が運転していた車のハンドルに胸を強打した。	69	40201	17	50~ 99
2017	3	15~16	営業車を運転して営業先から営業所に帰る途中、居眠りをしてしまい、緩やかな右カーブを曲がり切れず道路沿いの民家に衝突して右膝の皿を割る怪我を負った。	48	80101	17	1~9
2017	3	7~8	会社集合場所から作業所へ移動中、本線から下り料金所手前の直線路で車体左側を縁石か壁面に接触させ、その反動で車体が横転し被災した。	19	30201	17	10~ 29
2017	3	6~7	第一当事者が運転する車両が後方からクラクションを鳴らされたことにより、方向指示器を出さずに急に右車線へ車線変更した際にスリップし、右車線走行中の第二当事者の車両左前方と接触し横転し、第一当事者が負傷した。	68	170201	17	1~9

2017	3	11~12	営業業務にて運転中、信号のある交差点にて、自車は赤信号で停止中に、信号が青になった直後に後方の相手車から追突され負傷した。	60	80209	17	10~ 29
2017	3	3~4	バイクで朝刊を配達中、交差点の手前で減速したところ前タイヤが滑り転倒し、左胸を打ち肋骨を2本骨折した。	61	80205	17	10~ 29
2017	3	5~6	新聞配達中、方向転換する時に後に下がり過ぎて、道から外れて3m下へ落下し、左膝を骨折した。	71	80205	17	30~ 49
2017	3	8~9	現場の待機場所でブロックを降ろす準備中に、足場が悪くてトラックの荷台でよろけてトラックの荷台から落ちた。	52	40301	1	1~9
2017	3	8~9	事務引き継ぎのため原付バイクで出勤途中、前方を走っていた車がブレーキをかけ減速したので、こちらもブレーキをかけたがタイヤが滑り、ハンドルをとられ左膝が電柱に接触した。当時、異動予定の新任地に引き継ぎのため出張中であった。	43	90101	17	100~ 299
2017	3	16~17	デイサービス利用者の送迎中、車イスの昇降リフト装置付きの車両へ車イスを収納し、車両後方から降りようとした際、握った取っ手が外れ、その反動で頭部からうつぶせの状態路面へ転落し、右頭部及び右肘を強打した。	51	130201	1	50~ 99
2017	3	1~2	業務中に運転を誤り、ブロック壁に衝突し負傷した。運転中に携帯電話を落とし、取ろうとして運転を誤った。	59	40209	17	1~9
2017	3	12~13	トンネル内で渋滞中（被害者のトラックは停止していた）、後ろから追突された。	53	40301	17	10~ 29
2017	3	7~8	販売店の近くのガソリンスタンドでバイクに給油をして、出口に向かっていた際、雨が降っていたためスリップして転倒した。	69	80205	2	30~ 49
2017	3	22~23	バス車内ポスター着脱の夜間作業途中、バス車内の段差を下りる際に踏み外し、後方へ転倒して背中左部分（肋骨）を強打し、左肋骨8番~12番の5本を骨折した。	71	90209	1	10~ 29
			被災者は、当社敷地内の資材置場に道具を取りに行っていた。				

2017	3	17~18	資材置場の目の前に停めてあった原付バイクが邪魔になり移動させていたところ、原付バイクが右側に倒れてきて右足に当たり負傷した。	50	40301	6	10~ 29
2017	3	17~18	技術管理者が業務中に派遣先で打ち合わせの為、車で移動中、ゆるやかなカーブで対向車がセンターラインをはみ出し、正面衝突となった。	40	170101	17	100~ 299
2017	3	15~16	道路の真ん中を走行中、右側追越車線を走っていた10tトラックが車線変更のために左車線に入ってきて右後方に接触し、自車は回転して停車した。	41	80109	17	50~ 99
2017	3	15~16	高速道路を営業客先より会社方面へ運転走行中、並走車両との間で衝突事故が発生し緊急搬送された。	39	11701	17	50~ 99
2017	3	10~11	駐車場で公用車の新車が来たのでこれまでの車との違い（荷物をどれくらい積めるかなど）を確認している時に、運転席側のドアを開けた状態で車の外からレバーを引いてボンネットを開けようとしたはずみに腰に激痛が走った。	45	80301	19	1~9
2017	3	9~10	デイサービスのお迎えのため、車でお客様宅に行き、車イスのお客様をリフトで車内にお乗せした。その後、1人で車の後部から外に出ようとした際、左足が車のステップからスリップし、踵からアスファルトの地面に落ち強打した。なお、その日は朝から小雨模様だった。そのとき左足にかなりの体重がかかり、激痛がはしり歩けなくなり、後日に左踵骨骨折の診断を受けた。	69	130201	1	50~ 99
2017	3	6~7	路上に於いてタクシーに乗務運転中、脇見をしたため中央分離帯に衝突し、右足を骨折する。	65	40201	17	100~ 299
2017	3	13~14	道路で車を運転中、道が砂利になっていたのでハンドルをとられ、立て看板と化粧ブロックに突っ込んだ。	19	150101	17	10~ 29
2017	3	0~1	会社から工場へ行く途中、交差点で黄点滅で進入したところ、右側から車が衝突した為、首と腰を強く打った。	37	40301	17	1~9

2017	3	13~14	国道でバキューム車の助手席に同乗中、し尿汲取り作業のためお客様宅へ向かっている時、右折しようとして停止しているところ、後ろから軽トラックに追突された。	27	150109	17	1~9
2017	3	13~14	国道でバキューム車を運転して、し尿汲取り作業のためお客様宅へ向かっている時、右折しようとして停止しているところに後ろから、軽トラックに追突された。	28	150109	17	1~9
2017	3	11~12	水道施設点検の研修中、ポンプ所へ通じる坂道において小雨の中3台の車で通行中、2台の車は坂道の途中で停車し、1台は坂道の上に停車していたが坂道上の車が動き出し、坂道をすべるようになりてきて、前の車に衝突した。その弾みで3代目の車に足を挟まれ負傷した。なお、全員車外に出ていた。	68	170209	6	1~9
2017	3	22~23	業務を終了し、自宅へ帰宅しようとして営業所の駐車場に停めていた原付バイクのエンジンをかけ、1~2回軽くアクセルを握り状態を確認後、前進する為に再びアクセルを握った際、急に前輪が上がった為、バランスを取ろうとしたところ、益々アクセルを吹かす状況となり、バランスを崩し転倒した。	60	80209	2	10~29
2017	3	17~18	バスの路線研修のため駅間を往復し、復路の特急バスに乗車中、乗車していたバスと軽トラックが接触事故を起こし、急ブレーキの衝撃でムチ打ちとなった。	45	40202	17	50~99
2017	3	16~17	商品積み込みの為にセンターに接車の際、A車・B車共にバース接車の為に後部ドアを開けていた。開閉はB車の方が早く接車角度が少しずれていた為車両を前進させた際、A車ドライバーが後部右側のドアを開閉し、フックをかけようとした際にB車の左後部のドアが後頭部に接触し、はずみでフックをかけようとしていた右腕をドアの間にはさまれた。原因は両者ドライバーの確認不足である。	39	40301	7	50~99
2017	3	3~4	ゆるやかな傾斜の駐車場で、忘れ物を取りに帰り、普段と違って傾斜と平行に駐車していた為、積み込む時にバイクと共に倒	72	80205	5	1~9

			れ、左足を挟んだ。				
2017	3	10~11	展示している車の拭き掃除を他の従業員と一緒にいたところ、他の従業員が被災従業員がいるのに気付かず、開いていた車のドアを閉めたため、右手の第4指と第5指を挟んだ。	47	80202	7	10~ 29
2017	3	11~12	配達のため、バイクを停車しようとした際、右側方向から犬が吠えながら飛びかかってきたため、バイクごと左側へ転倒し骨折した。	53	110101	17	100~ 299
2017	3	8~9	路上において、赤信号のため停車していたところ、後ろから普通乗用車が約80キロのスピードで減速せずに追突してきた。	42	40302	17	1~9
2017	3	4~5	左折専用ラインにて相手車が直進したため衝突し負傷した。	42	40201	17	100~ 299
2017	3	17~18	サービス提供のため利用者宅へ向かっている際、相手方の私有地を通過時、相手の車がバックする事に気付き、左方向へハンドルを切ったが間に合わず、相手の車と接触した。	31	130201	17	50~ 99
2017	3	10~11	バス走行（添乗業務）中、来客に呼ばれ通路を歩いていたときにバランスを崩し、後方に転倒し、お尻を強打する。	44	40202	2	100~ 299
2017	4	3~4	当該乗務員は、夜勤勤務に従事し、真夜中に空車で信号待ち停止していたところ、後方から走行してきた車両が、当方の後ろに停止していた車両に追突し、その車両が玉突きで当方に追突し、さらに当方の車両が反動で前の車両に追突した4台の玉突き事故により負傷した。	56	40201	17	100~ 299
2017	4	4~5	営業車で進行中、交差点信号が赤だった為に停車していたところ、後続車両の前方不注意により追突され負傷した。	51	40201	17	100~ 299
2017	4	21~ 22	夜センターラインの照度確認のため1人で写真撮影している際、黄色の作業車が南側車線の路肩に停車していた。写真撮影のために対向車線に黒板を持って出たところ、東から西方向に走行し作業車を追い越し中の車にひかれた。	68	30106	17	1~9

2017	4	3～4	道路を事業所から南下していたところ、大型トラックに追い越された際の風にあおられ、バイクとともに逆車線のガードレールにぶつかり転倒した。	81	80205	2	10～ 29
2017	4	16～ 17	ケアマネジャーとして別拠点にいる利用者様にデイサービス利用票を届けるため駐車場に車を止めようとした際、ブレーキとアクセルを踏み間違えて足が滑り（原因不明）、車を支障物にぶつかり停止した。その衝撃でシートベルトに胸をぶつけて骨折した。	60	130201	17	30～ 49
2017	4	23～ 24	駅の前にて信号待ちをしていたとき、後方より来た車輦に追突され、そのまま前方の車輦へと接触した。タクシーにはお客様が乗っていた。追突した車輦は、ノープレー中（携帯を見ていた）で時速50kmであった。	49	40201	17	30～ 49
2017	4	21～ 22	お客様を乗せ、交差点を右折のため交差点内にて対向車の有無を確認しているとき、信号が赤になった。交差点内で立往生していたところに、相手車輦が右後方側面に衝突してきた。尚、自車は青信号にて交差点に進入していた。	59	40201	17	50～ 99
2017	4	15～ 16	配達先に向かうため、下り坂の砂利道を走行中にリアタイヤが轍にとられバランスをくずし、左側石垣に衝突し停止した。衝突の際、左足を車両と石垣に挟まれ、左足脛骨腓骨複雑骨折を負った。	29	110101	17	100～ 299
2017	4	16～ 17	交差点で待ち合わせ場所へ向かう途中、左側から赤信号無視した車に衝突され横転した。	32	90103	17	30～ 49
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	22	170209	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝	22	170209	17	100～ 299

			撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。				
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	18	170209	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	19	170209	17	100～ 299
2017	4	10～ 11	路上にて容器包装プラスチックを収集する為、集積所に塵芥車のハザードランプを点灯させ停車した。収集作業を開始しようとした時に後方から来た乗用車に追突され、首から腰を痛めた。	34	150103	17	50～ 99
2017	4	8～9	朝礼等の終了後、3tダンプに2名同乗し、3名にて現場へ向かうため走行中、運転手が運転席の足元に気をとられよそ見をし、道路左側のガードレールに衝突した。	57	30309	17	1～9
2017	4	4～5	新聞配達中にT字路を右折する際に、前かごの新聞を直していたところ誤ってアクセルをふかしてしまい、電信柱に激突した。	44	80205	17	10～ 29
2017	4	3～4	道路（砂利道）を原付バイクで新聞配達中に、右折しようとして砂利に滑って転倒した。転倒した時に右足が原付バイクの下敷きになり、右足かかとを骨折した。	77	80205	17	30～ 49
2017	4	6～7	会社車庫を出発し構内の作業現場に向かう途中、追い越し、反対車線の車輛と衝突し、助手席に同乗していて負傷した。	55	30209	17	1～9
2017	4	6～7	会社車庫を出発し構内の作業現場に向かう途中、追い越し、反対車線の車輛と衝突し、後部座席（助手席の後）に乗車していて負傷した。	50	30209	17	1～9
2017	4	4～5	道路上において、朝刊新聞配達作業中、バイクを走行させ交差点を右折し終えた際にバランスを崩し、バイクごと転倒し、左肩等	54	80205	17	10～ 29

			を強打した。				
2017	4	4～5	バイクにて朝刊新聞配達作業中、配達先敷地に入るため右折した際に、入口付近の地面の砂にバイクのタイヤが滑り横転し、右肩等を強打した。	64	80205	17	30～ 49
2017	4	20～ 21	配達を終えて帰社するため、バイクで走行している時、路上に猫がいた。夜間で暗かったため、猫の1m手前まで気づかず、急ブレーキをかけたが間に合わず、猫とぶつかり右側に転倒した。	42	110101	17	100～ 299
2017	4	5～6	バイクで朝刊を配達中、右折するときマンホールの蓋が前日の雨で濡れていたため滑ると思い、マンホールを避けたところ路面上の泥でタイヤが滑って転倒し、右肩が路面に激突し負傷した。	61	80205	17	10～ 29
2017	4	15～ 16	配達途中、交差点に進入するため速度を10キロへ減速し直進したところ、直進車両の後方にいた相手車両が、突然右にショートカットして来て回避できず、バイクの前面に衝突し、バイクごと左に倒されて両膝を負傷した。	40	110101	17	300～ 499
2017	4	8～9	オートバイにて朝刊配達作業中、配達先宅入り口の坂道でオートバイのタイヤが滑り転倒し、左胸と左足くるぶしを強打した。	58	80205	17	10～ 29
2017	4	11～ 12	お客様宅を車で訪問する途中、交差点付近を走行中に飛び出してきた野良猫を避けようとして電柱に激突し、首・背中・腰のむち打ちを負った。	55	90103	17	50～ 99
2017	4	14～ 15	両車優先の交差点にて一時停止をし、安全確認してから直進し(20km未満)、交差点内で左側からきた車に衝突される。	27	90103	17	500～ 999
2017	4	2～3	バイクにて朝刊を配達中、次の配達先へ行こうとバイクを発進させたとき、右足が滑りステップからはずれ、ステップと地面の間に右足を挟み負傷した。	30	80205	17	10～ 29
2017	4	12～ 13	配達のためバイクで走行中、Uターンをし直線道路を走行していたところ、急にハンドルを左にとられ、バランスを崩して左側へ転倒した。	53	110101	17	500～ 999

2017	4	15～ 16	自動二輪車で走行中、道路左にある民家から右折しようとしてきた軽四輪車の右前方側面に衝突した。運転者は顔面から出血し、緊急搬送された。自動二輪車は左側に倒れ損傷し、また、相手運転者にケガはなかった。敷地出口はゆるやかな下り勾配になっている。	44	110101	17	100～ 299
2017	4	16～ 17	駐車場でお客さまの車が道路に少し車を出した所で動かなくなっ てしまい、通行の妨げにならないよう動かしたいので手伝ってほ しいとの申し出があり、お客さまを含め3人で車を押していた 際、膝に負荷がかかり負傷した。	45	110101	19	100～ 299
2017	4	15～ 16	配達後、次の配達先に向かうためT字路を左折しようとしたとこ ろ、相手方自転車に乗車した中学生が右折をして来て避けた際に 当方自動二輪車を倒した。その際に、当方が右膝及び左大腿部 及び腰部及び左肩を挫傷した。	22	110101	17	100～ 299
2017	4	10～ 11	物置を配達するため、トラックに乗って行き、現場で降りたと き、まだ左手がトラックのドア内側取っ手にかかっていたが、強 風で、ドアがあおられ、その重みで左手薬指を負傷した。	33	80203	7	1～9
2017	4	5～6	自社車両2台で工場を出発し、赤信号で交差点で止まる。信号が 青になったので発進すると左側から信号無視のトレーラー車が交 差点に進入し、先頭車両に衝突した。	72	80409	17	1～9
2017	4	15～ 16	直線道路を自動二輪（110cc）で走行している際に左側民家から 不意に猫が飛び出してきて前輪タイヤと衝突した。衝突した際 にハンドルを取られ、バランスを崩し転倒した。	51	110101	17	100～ 299
2017	4	4～5	オートバイで朝刊配達中、新聞投函後、オートバイを発進したと き、右側の高さ50～70cmブロック塀に前輪を引っかけてしま い、そのまま右側に転倒し、右足をオートバイとブロック塀に挟 み右足指を負傷した。	54	80205	17	30～ 49
		22～	片側2車線の交差点で信号待ちのため停止をしていた際、後続の 車両が、隣にいた車両が動いたため青になったと勘違いし、カー				10～

2017	4	23	ナビ操作に気をとられて先方の確認もせずに発進し、停止中の当方車両後部に追突してきた。	39	40202	17	29
2017	4	4~5	配達中、死亡していた動物を回避しようとハンドルを操作したが転倒し、右足をバイクに巻き込まれ骨折した。	62	80205	17	30~ 49
2017	4	22~ 23	当方信号で停車したところ相手方車輛に追突された。	55	40201	17	300~ 499
2017	4	9~ 10	空車走行時に道路を右折したあと直進走行したとき、対向左折車両が当該車線に進入してきて衝突した。	58	40201	17	100~ 299
2017	4	5~6	進行方向が青で左折時、ふくらみ過ぎて信号待ちの相手乗用車に接触した後、民家のブロック塀を突き破り、庭に進入した。	56	150102	17	10~ 29
2017	4	2~3	交差点にて赤信号停車中、後方より進行してきた相車に追突された。	41	40201	17	50~ 99
2017	4	19~ 20	三輪付バイクで配達中、信号のない交差点に進入しようとしたところ、相手方が一時停止を無視して交差点内に進入した。当方は交差点進入前に減速およびミラー確認を行うが相手方無灯火での走行であったため、交差点進入後に気がついて急ブレーキをかけるも避けきれず、当方左前、相手方左後方に接触し転倒した。相手方は転倒しなかったためそのまま走りぬけ、その場から去ってしまった。	25	80209	17	10~ 29
2017	4	17~ 18	タクシー営業中に信号待ちで停車していたところ、後方で停車していた相手車両がブレーキを放し、追突された。	53	40201	17	500~ 999
2017	4	15~ 16	仕事で移動中、電話をする為に国道本線の横にあるバス停にハザードを付けて停車していたところ、相手の車が斜め後方から車線をはみ出してぶつかって来た。自分の車は2m前方に衝撃でずれて、後方から座席にかけて大破し、その際に首や腰、肩に痛みが出た。	59	80109	17	50~ 99
			自社店内で、お客様からお預かりしているオートバイのエンジン				

2017	4	13～ 14	をかける際、キックペダルの跳ね返りによって足を強打し、足首全体（特に足の甲）が大きく腫れた。	48	11701	6	1～9
2017	4	17～ 18	警備先の大規模改修工事の就業を終えた後、通常はそのままバイクで帰宅するが、当日は支社に届ける書類があったため、支社に立ち寄る途中の路上交差点内を直進中、対向車が突然右折をしてきて衝突した。	56	170201	17	10～ 29
2017	4	13～ 14	病院のタクシー乗り場で待機中に、後方のタクシーに追突された。	51	40201	17	100～ 299
2017	4	11～ 12	路面で電車通過待ち停止中の際（乗客実車中）、後方より進行して来た車両に追突され、衝撃で頸椎を受傷した。	52	40201	17	50～ 99
2017	4	17～ 18	バイクで集金中、直進しようとした際に右折しようとしたタクシーとぶつかり負傷した。相手方のタクシードライブレコーダーによると本人（バイク）が赤信号で進入してぶつかったとのことである。（よく覚えていないが黄色信号で入ってしまったらしい。）	36	80205	17	10～ 29
2017	4	7～8	赤信号のため減速したところ、相手方車両に追突された。	60	40201	17	100～ 299
2017	4	2～3	お客様自宅マンション前の路上で、ハザードランプを点灯し停止中に、車内にて会計業務をしていたとき、前方不注意の車速約40kmの車両に右後部を追突された。	55	40201	17	500～ 999
2017	4	12～ 13	屋上駐車場で販売を終え、乗って来た軽四輪車で駐車場から出ようとした時、軽四輪車で駐車場内を直進中、丁字路にさしかかった時、右側から右折して交差点に進入しようとした相手側車両が、一時停止せずに当社車両に接触した。（相手側運転手によると右折時に右側しか見ていなかったとのこと）	46	110101	6	500～ 999
		16～	配達へ向かう途中、片側1車線見通しの良い道路で、前方にタクシーが停車していたため右に避けようと後方を確認した所、右車				10～

2017	4	17	線に気をとられ前を向いた時には停車していたタクシーが想像よりも接近しており、ブレーキが間に合わず追突してしまった。	33	80209	17	29
2017	4	11～12	市役所入口交差点から走行中、前方からの対向車が擦れ違い場所へ進入した為、安全を確認してから通り抜けようと一旦停止したところ、後方より車間距離を詰めて走行していた相手加害車両に追突された。	49	40301	17	50～99
2017	4	3～4	お客様を送迎中の交差点にて、矢印の信号を見誤り直進してしまっただけに、進行して来た相手車両に衝突した。	63	40201	17	100～299
2017	4	20～21	バイクで宅配の途中、道を間違えたため、引き返そうと急旋回したところ、バランスを崩して転倒し、右肩を打撲骨折した。	40	140201	17	100～299
2017	4	13～14	赤信号のため停止していたところ、後方より相手車両に追突された。	58	40201	17	50～99
2017	4	16～17	営業所内の駐車場にてデイサービスの送迎の準備中、送迎車の窓を拭くため車両のタイヤに登り、右手を車両の縁につかまって左手で窓を拭く作業していたとき、左足を滑らせ落下し左踵を負傷した。	60	130201	1	30～49
2017	4	8～9	自宅から客先へ業務命令により直行するため自動車で走行中、信号のない見晴らしの良い交差点を直進していたところ、右方向から相手車が直進してきて衝突した。道路の状況は、こちら側が片道2車線の優先道路であり、相手側は1車線で一時停止標識があった。	61	80209	17	10～29
2017	4	10～11	路上を走行していたところ、目的地が反対本線側であったため目的地を過ぎたところで方向転換し、第1通行帯から目的地駐車場に入ろうとして左折ウインカーを点滅させ減速したところ、後方の第2通行帯を走行中のトラックを第1通行帯から追い抜こうと急加速してきた相手車両がトラックを追い抜くと同時に第2通行帯に車線変更を試みた際、相手車両の左フロント部に当方の右リヤ	65	40201	17	100～299

			部が衝突し、相手車両は停止することなく逃げ去った。当方運転士は首に違和感を訴え、頸椎捻挫が認められた。				
2017	4	8～9	信号待ちをしていた時、後続車に追突され負傷した。	54	40201	17	50～ 99
2017	4	2～3	信号待ちのため、前車に続き停車していたところ、後方より走行してきた相手車両に追突された。	40	40201	17	100～ 299
2017	4	12～ 13	お客様訪問後、同僚が運転する車に同乗して帰社途上、昼食購入のためコンビニに立ち寄った際、コンビニ駐車場で停車中にバックしてきた車が助手席側後方に衝突し、吐き気や頭痛、首のムチウチ、腰と両腕の痛みを負った。	33	90103	6	50～ 99
2017	4	12～ 13	お客様訪問後、同僚が運転する車に同乗して帰社途上、昼食購入のためコンビニに立ち寄った際、コンビニ駐車場で停車中にバックしてきた車が助手席側後方に衝突し、吐き気や頭痛、首のムチウチ、腰と両腕の痛みを負った。	32	90103	6	50～ 99
2017	4	19～ 20	被災者他3名は作業終了後、職長が運転する社有車で帰宅していた。主要地方道を走行中、信号の無い交差点で前方車両が右折待ちで停車していたので、続いて停車したところ、後方より追突された。職長が咄嗟にブレーキを踏んだため前方車両には接触しなかった。全員に外傷なし。	30	30199	17	10～ 29
2017	4	12～ 13	当社採取場から事務所機材センターに帰る途中で車で走行中に、反対車線に入り、右側の電柱に正面衝突して車は全損した。	59	20209	17	100～ 299
2017	4	5～6	現場へ向かうのに走行していたところ、左の建物のところからトレーラーが出てきて、ブレーキが間に合わず衝突してしまった。	46	30201	17	10～ 29
2017	4	5～6	現場へ向かうのに走行していたところ、左の建物のところからトレーラーが出てきて、ブレーキが間に合わず衝突してしまった。	30	30201	17	10～ 29
2017	4	5～6	現場へ向かうのに走行していたところ、左の建物のところからトレーラーが出てきて、ブレーキが間に合わず衝突してしまった。	45	30201	17	10～ 29

2017	4	5~6	トラックヤードで同僚がわき見をしながら軽四車両のリヤハッチを閉めたところに通りかかり、頭に当たり負傷した。	18	40301	6	10~ 29
2017	4	12~ 13	バイクでの配達を終え帰局するため、片側一車線の緩やかな登り左カーブを走行中、サイドスタンドが出たままになっていたのに気づかず走行し、スタンドが路面と接触し、バイクが右側に振られてセンターラインをオーバーし、対向車線から走行してきた相手車両の右前部と衝突した。	59	110101	17	100~ 299
2017	4	22~ 23	乗務中にお客様の荷物をトランクに入れる時に、お客様が自分がトランクを閉めようとした際に先にトランクを強く閉めた為右手親指が挟まってしまった。	54	40201	7	100~ 299
2017	4	15~ 16	キャディ業務が終わり、従業員駐車場から車を運転し右折しようと道に出た際、右側から来たバイクと衝突する。車の運転手は怪我なし。	62	140301	17	100~ 299
2017	4	8~9	整形外科にお客様を送り降車させる際右側に停車していた車がバック（後退）してきたため当方の右後方ドア付近に後突した事故である。	66	40201	6	100~ 299
2017	4	18~ 19	郵便配達のため自動二輪で走行中、道路を左折しようとした際、自動二輪の一速が吹けなくなり、バランスを崩して左足をつこうとした。その際、橋と柵の間のすき間に左足が入り、転倒して左足を骨折した。	50	110101	17	100~ 299
2017	4	12~ 13	配達先の直前の路上にバイクを止め配達を終え次の配達先に向かう際にUターンしようとしたところバランスを崩し、坂の下り方向に向かって右側に転倒し、右膝と右足首を負傷した。	37	110101	17	50~ 99
2017	4	13~ 14	当社洗車場に於いて、トラックの洗車中、フロントガラス（高さ2m35cm）を洗うため、右手に洗車ブラシ、左手にホースを持ち、輪止め用タイヤ（高さ20cm、直径80cm）の上に乗って洗車していた処、誤って左足を滑らせアスファルト面に着いた際、踏み外した左足を捻り受傷した。	47	40301	1	10~ 29

2017	4	11～ 12	事業所へトラックを運転して走行中、市内の下り坂のカーブのあるところで反対車線を走行してきた乗用車がセンターラインをオーバーして、当方の右側側面に衝突してきたため、ハンドルが効かなくなった状態で反対車線に飛び出しガードレールに衝突し、右膝を負傷した。	64	40301	17	10～ 29
2017	4	10～ 11	被災者は新築工事現場から工事事務所へ戻るため、工事事務所前の横断歩道を青信号で渡っていたところ、左折してきた乗用車に接触し、ボンネット上に乗り上げて地面に落下した後、左手をタイヤに踏まれた。	53	30201	17	50～ 99
2017	4	15～ 16	デイサービス玄関前に駐車している車両にて、送迎前に利用者の荷物を載せたあと、一旦スライドドアを閉めたときに車体に添えていた左手を挟み込んでしまった。すぐに、自身の右手でドアを開けたが、左手中指を損傷した。	57	130201	7	10～ 29
2017	4	13～ 14	道の駅駐車場で来場車両に対する誘導業務中に、来場車両を空駐車場へ指示し、後進してきた車両を避け切れず、同車両の後部ボディと接触して転倒し、車両の後部ボディに押された。	69	150101	3	300～ 499
2017	4	16～ 17	T字路上で、原付二輪車に乗りT字路を左折するため停車していたところ、左前方から右折してくる自動車を認識していたので、自動車が右折するまでと待っていたところ、自動車が内回りして反対車線にはみだしてきたため回避することができず、衝突され転倒した。相手方は衝突するまで当方に気がついていなかった。	34	110101	17	100～ 299
2017	4	15～ 16	軽四自動車を運転し、集荷業務に従事していたところ、信号のある交差点で赤信号のため停車した時、後方の軽自動車が一度は停車したが、こちらが動く前に前進を始めて追突され、首を負傷した。	45	110101	17	500～ 999
2017	4	4～5	車を使用して新聞（朝刊）を配達中、運転を誤って横断歩道道路標識に衝突してフロントガラスに顔面を強打した。	50	80205	17	30～ 49

2017	4	17~ 18	配達途中、幅2mの狭い路地から幅4mの優先道路へ（スピードは落としたが左右確認を怠り、停止線で停止をせず）進入したところ、左側から40km/hで西進してきた軽自動車と衝突した。当社バイクは5.5mほど引きずられ転倒し、社員は左足ひざ下を骨折した。	43	110101	17	100~ 299
2017	4	12~ 13	高速道路出口一般道合流地点にて、社用車運転中高速道路を降り一般道に合流する際、一旦停止して右後方を確認中に後方から追突された。	43	80409	17	1~9
2017	4	16~ 17	会社備品買い出しに行ったあと、車で会社へ戻る途中、渋滞になり、車を停止していた際に後方から普通乗用車に追突され負傷した。	36	11501	17	100~ 299
2017	4	12~ 13	タクシー空車時の際、待機所から戻る途中、信号交差点にて赤で停車中後方から来た車に追突された。	63	40201	17	50~ 99
2017	4	5~6	店舗応援の勤務終了後、自宅への帰宅途中、自動車運転中、対向車線へはみだし、走行中の軽自動車2台に接触した。	22	140201	17	10~ 29
2017	4	12~ 13	バイクで配達中、山間の少し右カーブした道路でよそ見をしてしまい、曲がりきれず山の斜面に突っ込み転倒し、右手首を捻挫した。	54	110101	17	500~ 999
2017	4	5~6	軽自動車でコンビニ納品分を配達中、ハンドル操作を誤り道路沿いの縁石に接触した反動でハンドルに顔面をぶつけ、頭部を打撲し、下顎を裂傷した。	52	80205	17	10~ 29
2017	4	14~ 15	お客様のアポに向かう途中に、信号のない交差点で一旦停止をし、左右確認して動き出したところへ右側からトラックがスピードを上げ突っこんできたため、そのまま数メートル引きずられて車は大破した。	65	90103	17	50~ 99
2017	4	15~	理容店へ配達後、次の配達先へ自動二輪で出発時に駐車場の車止めに気づかず、車止めに乗り上げてしまった。バランスを崩し	63	110101	2	100~

		16	て右側へ転倒し、右足のかかとを車止めとバイクで挟み負傷した。				299
2017	4	3~4	朝刊配達のため原付バイクで走行中、暗くて道路の状態がよく分からなかったが、道路に凹凸感があり、穴のあいたような所へはまってしまい、バランスを崩した際にステップと地面の間に左足首をひっかけ転倒し、左足首を骨折してしまった。	68	80205	17	10~ 29
2017	4	5~6	朝刊を配達中、猪が飛び出して避けようとして転倒した。	69	80205	17	30~ 49
2017	4	11~ 12	新規お客様宅を4~5軒訪問したが不在だったため、医療保険のチラシを投函してオフィスへバイクで戻る際の事故である。手首にかけていた鞆がずれてきたので、かけ直すためバイクを停車したところ縁石とバイクの間に足が挟まり、バランスを崩し左側に転倒し左手と尻をつき、左足首・左手首・尻に打撲、および左足首にヒビを負った。その際、DLバットがかごに入らなかったので手首に鞆をかけて走行していた。	53	90103	2	100~ 299
2017	4	8~9	業者との集合場所から現場に向かってバイクで走行中、忘れ物に気づき集合場所に戻る途中、バイクが滑り顔面から転倒し、全身を強打した。	73	170201	17	30~ 49
2017	4	10~ 11	空車で道路を北進中、横断歩道上に自転車が通過したため手前で停止していたところ、後続車である相手車輻に追突された。	52	40201	17	100~ 299
2017	4	5~6	前方に走行していたトラックが渋滞のため減速し始めたところ、気づくのが遅れてブレーキをかけたが追突した。	48	40303	17	1~9
2017	4	11~ 12	バイクで利用者宅から利用者宅へ移動中、交差点を右折する為に右車線に入ったところ、すぐ後ろの乗用車がミラーの死角に向かっていて見えず接触して転倒し、骨折した。	53	130201	17	10~ 29
2017	4	3~4	道路を西行中、信号の手前で右側車線走行中の相手車が急に車線変更し、自車の進路を妨害し衝突した。	71	40201	17	100~ 299

2017	4	16~ 17	運転免許試験場での二輪教習が終了し、安全協会自動車練習場の車庫内において中型二輪車を片付けようと所定の位置に持って行ったところ、二輪車の前輪が車庫内に保管してあるパイロンに接触し、ハンドルを取られて車体が左に傾いたため、それを支えようとしたところ右足首を捻った（ゆるく折り曲がった）。	43	170209	19	100~ 299
2017	4	3~4	交差点東にて信号待ち停車中、後方より追突された。	44	40201	17	100~ 299
2017	4	9~ 10	事務所から利用者様宅へバイクで向かう途中、道路上でマンション駐車場から出てきた車に、乗っていたバイクの横をぶつけられて転倒した。	48	130201	17	10~ 29
2017	4	16~ 17	次の訪問先へ向かう途中のT字路手前道路で、前方ワゴン車が左折ランプを点灯していたので、信号を左折すると思ったが手前の駐車場へ入り、ぶつかると思い急ブレーキで右に車体を傾けたところ、車には当たらずに転倒した。	56	130201	17	10~ 29
2017	4	10~ 11	交差点を直進中、対向右折車が被災者運転の車の右側へ衝突してきた。	34	90103	17	300~ 499
2017	4	11~ 12	お客様宅より住宅街から道路へと出る際に前輪（単車）が小石を踏み、バランスを崩して転倒し、鎖骨骨折及び打撲を負う。	52	90103	2	—
2017	4	8~9	廃棄物を積んで処分場へ運ぶため自社トラックにて走行中に、右側車線のトレーラーが接近して来て、左にハンドルを切ったときに車が横転した。	22	150102	17	1~9
2017	4	9~ 10	3車線ある道路の一番左車線をバイクで走行中、中央車線を走行していたタクシーが前方に路上駐車していたタクシー運転手が手招きしたため、後方未確認のまま、急に車線変更してバイクの前に進入してきた。ブレーキをかけたが間に合わず、タクシーの左側面後方角の辺りに追突し、はずみで横転し、右足首ねん挫、膝打撲、すり傷を負った。	46	50101	17	10~ 29

2017	4	9～ 10	デイサービス送迎中に車から降りた際、一人で足を捻り骨折した。	29	170101	19	50～ 99
2017	4	17～ 18	道路を配達業務の為に二輪車で北進中、左側停止車両の間から従業員が自転車で南東方向へ横断しようとして飛び出してきた為、急ブレーキをかけたが、左ハンドルに衝突し転倒した。	44	110101	17	100～ 299
2017	4	21～ 22	職場から業務命令により部品を取りにいき直帰する途中、前方走行中のタクシーが急ブレーキをかけたため、回避しようとした際にバイクが転倒し、右足がバイクに挟まり、3カ所を複雑骨折した。	38	80209	17	
2017	4	12～ 13	利用者宅より移動中、細い道を西に向かって原付自転車で走行中、T字路（信号、停止線なし）にて右折しようとしたところ、北向き一方通行で走行してきたタクシーと接触した。	54	130201	17	10～ 29
2017	4	14～ 15	業務中に会社届け出のバイクで顧客宅から次の顧客宅へ移動中、信号のない交差点で相手自動車と接触した。	57	90103	17	30～ 49
2017	4	16～ 17	夕刊配達後、店に帰る途中、雨の為路面がぬれていた為、右折時にバイクの後輪が滑って転倒し、右足を痛める。	49	80205	2	100～ 299
2017	4	14～ 15	夕刊配達時、原付バイクで走行中に、T字路左折時にバランスを崩し転倒した。	46	80205	2	10～ 29
2017	4	0～1	下りを走行中、後方車両に追突された。	35	40301	17	10～ 29
2017	4	18～ 19	お客様ご乗車後、交差点で青色発進したところ、信号無視した車両が当車後部に衝突した。	55	40201	17	50～ 99
2017	4	14～ 15	配達業務を終え、帰局途上、国道からの分岐点で自動二輪車で左方へ進入する際に左側へ転倒、顔面を負傷した。当該社員は、転倒前後の記憶がなく原因不明である。警察の現場検証によると山間部を吹く突風により、転倒したとおもわれる。	53	110101	17	100～ 299
2017	4	15～	図書館へ夕刊配達のためバイクで走行中、交差点で右側から来た	64	80205	17	1～9

		16	車と衝突して転倒し、第3腰椎横突起骨折した。				
2017	4	11～ 12	交差点付近で黄色点滅信号を直進中、左方（西）から接近した車両（赤点滅にもかかわらず一旦停止せず）との接触を回避すべく急制動したところ、ハンドルに左胸部をぶつけ打撲した。（相手は逃走した。）	29	90103	17	300～ 499
2017	4	17～ 18	児童の送迎のために車の運転業務中、葬祭場の手前で警備員が停止するよう合図していたので停止していたところ、後ろから来た車両に追突され全身を強打した。	29	130201	17	1～9
2017	4	16～ 17	利用者送迎の帰りに走行中、店出入口付近で、前方を走行していた車が店舗へ進入しているところへ追突した。	56	130201	17	100～ 299
2017	4	17～ 18	保険商品のアンケート調査を行った後、職域を訪問途中、コンビニでお手洗いを借りるため車道に停車していたところ追突され、首・背中 of 捻挫、両手足の痺れ、腰痛となった。現場は見通しのよい直線道路で、立ち寄ったコンビニは訪問予定の職域のすぐ隣にある。	58	90103	17	30～ 49
2017	4	17～ 18	ガス工事に係る交通誘導警備をしていたところ、片側交互通行で対向車両が向かってくるため、遠くに見えた車両に停止するよう合図したが、車両の運転手は気付かず前進を続け、接触してしまった。現場は、直線道路の緩やかな下りで、運転手の脇見による事故だった。	69	170201	17	10～ 29
2017	4	11～ 12	幅約4mの小さく曲がりくねった道路上を配達のため自動二輪車で時速約30kmで走行中、道路左側の山肌から道路を塞ぐように反対側のガードレールの上に倒れ掛かっていた竹に気付くのが遅れ、衝突し転倒した。	51	110101	17	100～ 299
2017	4	5～6	新聞配達中、バイクで下り坂を走行中にハンドル操作を誤り、ハンドルが壁にあたり転倒し、右足を打撲した。	84	80205	17	10～ 29
		12～	配達先敷地内にバイクで進入し、路上に出ようとしたところ、濡				100～

2017	4	13	れた未舗装路面で後輪タイヤがスリップし、バイクもろとも左側に転倒し左足を負傷した。	49	110101	18	299
2017	4	5~6	緩やかな下り坂に止めていたバイクが倒れ、エンジンがかかったままバイクを起こそうとしたところ、アクセルをふかしてしまい、引きずられて転倒した。	49	80205	2	10~ 29
2017	4	4~5	路上でトレーラーを誘導し、先導車に戻ろうと振り向いた瞬間、直進して来た乗用車にはねられた。	70	80409	17	10~ 29
2017	4	18~ 19	自動二輪車で下り坂を走行中に道路上の砂利でタイヤが滑り、橋の落下防止コンクリートに前輪が接触してハンドル操作不能状態となり、高さ2メートルの川下にバイクと一緒に左側から落ちた。水の影響はなかったが、左腕を強打し動けなかった。	31	110101	17	100~ 299
2017	4	4~5	配達中、バイクを止めていた時にバイクが倒れ、それを直す時に腰を痛める。	68	80205	19	10~ 29
2017	4	9~ 10	自社の従業員が海から船を本社へ回航中、車1台を本社に配車する為2台で本社に向かったが、自社の1台がセンターラインをオーバーして対抗の相手車と正面衝突し、首・肋骨・腰などを骨折し、腸及び肺が破裂した。	61	11209	17	1~9
2017	4	9~ 10	センター内で空車になったトラックの荷台に入り残荷確認を行ったあと、トラックから降りようとした際、トラック荷台の角に足が引っ掛かって落下し、地面にて左足膝を強打した。	44	170101	1	100~ 299
2017	4	4~5	バイクにて朝刊配達中、バイクの運転操作を誤り、歩道沿にある建物（倉庫として使用中）の窓ガラスに突っ込み、ガラスを破損した。	38	80205	17	50~ 99
2017	4	19~ 20	バイクを運転して、ピザの配達途中、バス停の片側1車線の道路において、バス停（バスカットあり）に停まっているバスの横を通過しているとき、自車を右横から追い越そうとした相手車が自車のハンドルに接触したため転倒した。	18	80209	17	10~ 29

2017	4	11~ 12	学外の共同研究先に歩いて向かう途中、正門前横断歩道を渡る時に、軽自動車が向かい側から左折して一時停止し、それを見て歩行し続けると、軽自動車が横断歩道に進行し、本人と車前方バンパー部分が衝突し、本人はボンネット上に倒れて2~3m移動後、前方地面に倒れた。	60	120109	17	100~ 299
2017	4	13~ 14	役場のお客様訪問を終え市内のお客様へ向かう途中、登り坂（カーブ）にさしかかった際に雨で相手車両がスリップし、当車両の右前部に相手車両の右後部が衝突した。	51	90103	17	50~ 99
2017	4	3~4	朝刊配達の為、雨の中バイクで高台にあるお客様の自宅に行った時、急な上り坂の玄関前道路脇にバイクをとめようと、左側に降りてスタンドを立てようとしたが雨と新聞の重みでバイクが後ずさり、あわてて力いっぱい前に押そうとしたが、玄関前石垣の壁にバイクハンドルつかんだまま後ろ向きに体当たりする。バイクは倒れ石垣に強打した時の衝撃で立ち上がれなくなり、背中、お尻、左胸を打撲した。	68	80205	3	10~ 29
2017	4	14~ 15	駐車場にてリフト車から患者様を降ろした後、フックチャックがはずれていることに気付き、それを直して降車しようとしたところ、後部リフトを上げたままにしていた事を失念して転落し、腰部を強打した。	69	130101	1	1000 ~ 9999
2017	4	12~ 13	路上にて台車を用いて徒歩で集配中、前方から走行してくる車両に気付き、道路端の安全帯にてやり過ごそうと待機していた所、相手車両左側前方部が台車に接触し、台車が左足部に接触し打撲する。	19	40301	17	10~ 29
2017	4	5~6	得意先の廃棄物を収集する為、パッカー車（自車）を道路左側に止め、助手席から降り、自車の前で自車後方（右）、対向車線（左）を確認して、対向車線を渡ろうとした時、自車後方から追い越して来たタクシーに自車右側の対向車線の歩道まではね飛ばされた。	24	150103	17	30~ 49

2017	4	0～1	路上にて当方が黄色点滅を走行中、相手車両が赤色点滅を一時停止せず当方車両の右後部にぶつかってきて、頸部と腰部を捻挫した。	61	40201	17	50～ 99
2017	4	10～ 11	訪問介護の業務の中で、利用者の依頼した買い物に車で向かう際、斜面地の駐車場で方向転換を行おうとした際に運転を誤り、駐車場の柵を突き破って7～8メートル下の地面に転落した。	67	130201	17	30～ 49
2017	4	9～ 10	施設正面玄関前に送迎車（リフト車）で到着し、利用者様を降ろすために送迎車の後方から降りる際、乗降ステップに右足をかけたが、雨で濡れており車イスのグリップを握ったまま後方に転落し背中を打撲した。	65	130201	1	100～ 299
2017	4	17～ 18	クリニック前で（登り坂の場所）乗客が高齢者2名で、1人が車椅子の方で乗車時に手伝いを要する為、奥様に開いたドアを持っていて下さいと伝えて乗車の手伝いをしている時にドアを放されてしまい、坂道で勢いが付いて強く腰に当たり打撲した。	70	40201	6	50～ 99
2017	4	11～ 12	原付バイクで訪問介護の移動中に雨が降っており、カッパ、ヘルメット着用、水滴で前が見えづらくなっており、信号で急ブレーキをかけたところスリップし転倒した。その際に右側に倒れ、右腕、右脚、左手の甲打撲足のつけ根の内出血、右ひざ、右足の甲を擦りむいた。	53	130201	17	30～ 49
2017	4	14～ 15	お客様の自宅付近の上り坂にて、積載車にて移動した車両を降ろす際に車両止めやフックを外し、荷台を下げる際に車両が荷台からずれ落ちたとき、荷台に手を置いた場所へ車両の右前タイヤが当たり（挟まり）負傷した。	53	80202	7	100～ 299
2017	4	17～ 18	デイサービス利用者を送る際、利用者自宅前でリフト車を作動中、リフトが作動せずギアボックスにナットを差し込み、ギアを動かそうとしたときに約10cm四方のギアボックスの中へナットを落としてしまい、回収しようとした際にギアが動き出し、左手人差し指を挟まれた。	49	130201	7	100～ 299

2017	4	13～ 14	配達業務中、信号の無い十字路を走行中に、一時停止のためにブレーキをかけたところ、フロントタイヤがロックしスリップ転倒した。当時は雨が降っていた。	46	110101	17	50～ 99
2017	5	18～ 19	一時停止の無い丁字路交差点を通過しようとした直後、右側から右折して来た一般車の左フロントバンパーと当方の右リアバンパーが接触した。	70	40201	17	100～ 299
2017	5	11～ 12	初便から5便目まで異常なく運行し、6便目を運行途中、オーバーヒートの警告ランプが点灯し警告音が鳴ったため、バスを停車させ、エンジンルーム確認後、ラジエターの蓋を開けた際、ラジエターキャップが緩んでいる様に見え、軍手を着用してラジエターキャップの閉まり具合を確認しようとして軽く触れたところ、キャップが飛び冷却水が噴出した。	43	40202	11	100～ 299
2017	5	23～ 24	走行中、お客様情報記載のメモを取ろうと目線を助手席に向けたところ、道路上の穴か何かにハンドルを取られ中央分離帯にぶつかった。	25	40301	17	1～9
2017	5	15～ 16	信号待ちで停車していたところ、信号が青になり発進したが、前方の車が動いていない（停車中のまま）なのに気付かず、追突してしまった。見切り発進をしてしまったことが原因である。	46	90103	17	10～ 29
2017	5	19～ 20	営業車にて移動中、道路を走行していた際に前方不注意により車線をはみ出し、前方のポールに衝突した。衝突した営業車は360度回転し、運転者本人は衝撃により右手首、右肩を負傷した。尚、他者（他車）との接触はなく、同乗者もいなかった。	52	80209	17	1～9
2017	5	6～7	乗務中、走行中車両を方向転換しようとした時、後方より走行してきた車両に追突された。	72	40201	17	50～ 99
2017	5	11～ 12	二輪車で片側二車線の左側車線を走行中、左側交差点で一時停止していた相手四輪車が飛び出してきて、当方二輪車後部キャリアボックス左側に衝突し転倒した。	60	110101	17	500～ 999

2017	5	18～ 19	第一車線に入ろうとした相手車と接触した。	50	40201	17	50～ 99
2017	5	15～ 16	営業所構内にバスを駐車し、球切れしていた前照灯を交換し、点灯確認のため運転席に向かおうとバスのステップに右足をのせた際に踏み外してバランスを崩し、右手小指をステップの手摺に強く打した。	38	40202	3	100～ 299
2017	5	12～ 13	客先へ向かって車で移動中、対向車線を走っていた加害者が右折しようとして正面から被害者の車にぶつかり、左胸と首を負傷した。	31	30202	17	30～ 49
2017	5	15～ 16	業務中、交差点を右折しようとしたところ、右折の途中で対向車とぶつかる。車両の左側面に相手側の車が突っ込んだ状況で、事故当時は対向車側に右折しようとしている車があり、右側の視界が悪かった。	19	80209	17	1～9
2017	5	9～ 10	出勤時、保育園駐車場に車を駐車しようとした際に耳の痛みを感じて気を取られ、アクセルを踏んだまま前進し、前方にあったポールに追突してしまった。	23	130201	17	10～ 29
2017	5	16～ 17	運転中、赤信号で停止している際に後ろの車に追突された。後方車の携帯電話を操作していたことによるよそ見運転が原因である。	24	170101	17	100～ 299
2017	5	13～ 14	客先訪問の帰りに、二台前方の軽トラックが右折しようとしていたため前方車両同様に停止していたところ、後方よりクラクションを鳴らし走行してきた車に激突された。	39	110101	17	100～ 299
2017	5	17～ 18	送迎からの帰り道に誤って信号機に衝突してしまった。運転中にボーっとしてしまい運転操作を誤ってしまった事が原因である。車両は信号機にめり込んで全損し、頸椎捻挫、多少の擦り傷、切り傷を負った。	20	130201	17	100～ 299
		17～	給油所内でSS業務中、お客様の車の運転席ドアを閉めようとした				

2017	5	18	ところ、お客様もドアを引いたため右手親指をドアに挟んでしまった。	19	80109	7	—
2017	5	17～ 18	当社工場近くのインターチェンジ付近の高速道路上で、客先より営業車で工場へ帰る際に誤って大型トラックに追突し負傷した。	37	11301	17	—
2017	5	16～ 17	緩やかな右カーブ手前を走行中の車に同乗していたところ、相手方がセンターラインを越えて衝突して来た。	52	90103	17	10～ 29
2017	5	3～4	農道で、原動機付自転車で新聞配達中、雨上がりで畑の土が道路に流れていたため、路面が滑りやすくなっているところで、マンホールの蓋の上を走行した際、タイヤが滑って転倒してしまい負傷した。	74	80205	17	—
2017	5	12～ 13	二車線の道路を配達先へ向かうためバイクで左側走行中、前方の自転車が歩道から路上へ飛び出し右側走行してきた。自転車を避けようと左折し、歩道を越えてお客様宅の駐車場に進入したがタイルの上にコケが生えていたためブレーキを掛けた際滑って右側に腰から横転し負傷した。	39	110101	17	100～ 299
2017	5	9～ 10	所定の収集場で作業を終え約30m先の次の収集場へ徒歩で向かうため、パッカー車の脇から交差点内に進入したところ、左側から直進してきた普通乗用車に撥ねられた。	54	150109	17	30～ 49
2017	5	3～4	新聞配達業務のためバイクを運転中、路上において、Uターンしようと切り返したところ、雨天により路面が滑りやすかったこともあり、誤ってバイクごと転倒してしまった。その際に、左足後部を強く踏ん張ってしまい負傷した。	62	80205	17	10～ 29
2017	5	10～ 11	所属する店より、レンタカー営業車輛を回送中、交差点で赤信号の為停車していたところ、後方より追突され、頸椎および腰椎捻挫の負傷をした。	34	80409	19	1～9
2017	5	4～5	朝刊の配達中、バイクで右折した際雨のためタイヤがスリップして転倒し、左足根骨骨折、腰部挫傷した。	55	80205	17	10～ 29

2017	5	5~6	朝刊を配達中、購読者様の新聞を配達後丁字路に向かってバイクで走っていたところ、右から車が左折しようとしたので、ブレーキをかけた。その道が砂利だった為、タイヤが滑り転倒してしまい、右足がバイクの下敷きになり、引きずられて捻ってしまった。	47	80205	17	50~ 99
2017	5	14~ 15	作業の為、宿に車両を置き、作業現場に向かう為駐車場に入り、運転席より降りる際にくぼみがあるのに気付かず降りたところ、左足首をひねり痛みを感じ、その後、左足首にひびが入っていることが分かった。	25	40301	19	50~ 99
2017	5	3~4	バイクで朝刊配達中、道路を走行していたところ、対向車のライトに目がくらみ転倒し、左肩を負傷した。	57	80205	17	30~ 49
2017	5	12~ 13	配達業務中、アスファルトの路面上に土が溜まり、ぬかるんでいる状態に気が付かずに走行したところ、リヤタイヤがスリップして転倒した。転倒した際、バイクが右側に倒れ右足親指を骨折し、左手首及び右膝を打撲した。	37	110101	17	100~ 299
2017	5	3~4	交差点で右方向から来た原付バイクと衝突して負傷した。	76	80205	17	30~ 49
2017	5	14~ 15	自動車を運転し利用者宅に訪問介護をする為駐車場に駐車しようとした際、バックをしようと運転操作をしたが、実際にはドライブ状態のままだった為、アクセルを踏み込み前方の塀に衝突し全身を強打し負傷した。	63	130102	17	100~ 299
2017	5	13~ 14	配送先の現場で回収物を車に積み込みスライドドアを閉めた時に指を挟み負傷した。	42	140209	7	30~ 49
2017	5	19~ 20	看板設置の為、現場へ車で移動中、交差点にて赤信号で停車中、後方より追突された。	35	30309	17	1~9
			およそ15ヶ所でパンを販売後、移動するため自車は時速約30kmで直進走行中、交差点に進入した手前で左方（約2m）の相手車				

2017	5	14～ 15	を覚知したが、相手車と衝突し、自車は右側に横転して停止した。回避措置を講じる余裕はなかった。自車は移動販売車で、事故当時は惣菜・菓子パンを3割程度積載していた（シートベルト装着）。	39	10104	17	10～ 29
2017	5	10～ 11	バイクでの配達中、配達先受け箱付近が砂利道になっており、バイクにまたがったままスタンドを立てようとした際、砂利で左足が滑り、倒れないように支えたところ背中がポキッと痛みが走った。	55	110101	17	500～ 999
2017	5	9～ 10	社長（顧客）宅に訪問し、火災保険の他社更改をする為に資料を受け取り、社長ご紹介の企業に訪問する為、社長の車の助手席に乗って向かっていたところ、一時停止無視の車が、左後方にノーブレーキで追突し、一回転して横転した。	43	90103	17	500～ 999
2017	5	5～6	早朝、当社支店に到着し、フォークリフトにてパレット積み貨物を荷卸しする。パレットとパレットの間に養生をする為に使用した板ベニヤ板をどかす為、フォークリフトを降車した際、エンジンをかけたまま降りる。ベニヤ板に手をかけたところ背後よりフォークリフトが無人で動き、パレット貨物とフォークリフトに挟まれる状態になり左足を負傷した。なお、作業はトラック荷台内にて行っていた。	43	40301	7	100～ 299
2017	5	16～ 17	当局社員が次の集荷先へ向かう途中、信号と渋滞のため停車していたところ、後続の車両が追突し、当局社員の前に停車していた車両と合わせ3台の玉突き事故となった。	57	110101	17	100～ 299
2017	5	14～ 15	配達するため敷地内にバイクを停車し、エンジンを切った時にギヤを入れたままだったことに気が付き、エンジンを再始動するためサイドスタンドを立ててバイクに座りエンジンをかけた。その際に無意識にサイドスタンドを戻していたが、そのことを確認せず降りたため、バイクとともに左側へ転倒した。左足をバイクと地面（コンクリート）に挟まれ強打し骨折した。	50	110101	2	500～ 999

2017	5	16～ 17	帰局途中、見通しの悪い交差点で左右確認したにもかかわらず、右から直進してきた車に出会い頭に衝突し転倒した。	43	110101	17	100～ 299
2017	5	16～ 17	医師の送迎で走行中、前方から相手車両が対向車線に進入して来たため、左側に避けたが相手車両と衝突した。その際に胸部等を強く打ち、頸椎捻挫等の負傷を負った。	51	130101	17	100～ 299
2017	5	16～ 17	業務終了後、帰宅のため病院職員運転の車の後部座席に乗車し走行中、前方から相手車両が対向車線に侵入し、正面衝突した。その際に腰部等を強く打ち、腰椎圧迫骨折等の負傷を負った。	58	130101	17	100～ 299
2017	5	14～ 15	片側一車線の道を原付二輪車で走行中（配達業務を終えて帰局中）、後方から来た車を先に行かせる為に左に寄った際、くしゃみが出た。その際に原付二輪車の左ステップが縁石に接触しバランスを崩し転倒した。転倒した時に原付二輪車のキャリアBOXが左かかとの上に当たり、挫創した。	38	110101	17	300～ 499
2017	5	19～ 20	社命により会社の車両を運転し得意先へ集金に向かう途中、交差点を青信号で直進中、対向右折車が右折してきて避けられず衝突し、胸部他を打撲した。	69	80109	17	1～9
2017	5	13～ 14	当方ピザの配達中、センターラインのない狭路を直進中、先方四輪車が路外より発進をしてきて当方に接触し、当方二輪車に足を挟まれた。	46	80209	17	10～ 29
2017	5	23～ 24	タクシー営業中、信号待ちで停車中、後方より来た相手車両に追突され負傷した。	56	40201	17	500～ 999
2017	5	7～8	狭路から本線に出る際、一時停止で停止し安全確認をしていたところ、後方より相手方車両が追突し負傷したものである。	28	40201	17	500～ 999
2017	5	22～ 23	交差点を青信号で直進中、右方より走行してきた車両と衝突した事故である。	56	40201	17	100～ 299
2017	5	19～ 20	片側2車線の道路の第一車線を走行中、右レーンを走行していたタクシーが左に進路変更をしてきた為、急制動をして右側に転倒	22	80209	17	10～ 29

			した。タクシーとの接触はなく、相手詳細は不明である。				
2017	5	15～ 16	タクシー営業中、直進方向に進行していたところ、右後方から進路変更してきた相手車両に追突され負傷した。	45	40201	17	500～ 999
2017	5	11～ 12	バイクで古紙回収業務中、古紙を載せて運転していたので、バイクを止めた時にうまくスタンドを立てていなかったのか、バイクが倒れ足を挟んでしまった。	33	80205	5	—
2017	5	4～5	路上で新聞を配達中にバイクの操縦を誤り、縁石に乗り上げてしまい、バランスを崩し転倒し、左鎖骨を骨折した。	37	80205	17	10～ 29
2017	5	0～1	交差点手前にて、赤信号で、信号より2台目で信号待ちしている時に、相手車両に後方より追突された。	51	40201	17	100～ 299
2017	5	19～ 20	バイクで集金業務をしていた際、バイクの前かごに積まれていた荷物を飛ばないように手で押さえながら走行していたところ、バランスを崩し右側に転倒し、右足首がバイクと地面の間に挟まれた。	22	80205	17	10～ 29
2017	5	19～ 20	車庫に帰庫後、一度車両後方まで車内点検を行った後運転席に戻り運賃箱横に置いていたカバンを取ろうとした際、足がもつれ右腕を運転席横の手摺りにぶつけた。	43	40202	3	300～ 499
2017	5	14～ 15	本社から客先へ車で向かっている途中、トンネル内のジャンクションで、間違っ客先の方面ではない方に入ろうとしたため、慌ててハンドルを切り、本線に戻ろうとしたので、車体のバランスを崩し横転した。（単独事故）	62	120109	17	10～ 29
2017	5	13～ 14	通りから左折して進行中、左から一時停止しないタクシーが出て来て、衝突し、頸椎を捻挫したものである。	55	40201	17	100～ 299
2017	5	10～ 11	現場から会社に帰る途中、雨の為、交差点で左に曲がろうとした時にバイクがスリップし、バイクと一緒に右側に転倒してしまった。	68	150101	17	500～ 999
2017	5	9～	タクシー営業中、赤信号のため停止したところ、後方から来た相	32	40201	17	500～

		10	手車両に追突され負傷した。				999
2017	5	7～8	実車中に信号待ちをしていたところ、後方より来た乗用車が雨のためスリップし、当方車両の後部に追突した。お客様は特に無事であったが、乗務員は衝撃で頭部、頸椎を負傷した。	58	40201	6	50～ 99
2017	5	5～6	バイクで新聞配達中、Uターンをした時、雨で通路が濡れていたため滑って転倒し、左手首付近を負傷した。	18	80205	2	10～ 29
2017	5	22～ 23	信号のある交差点で、信号待ちで停車している時、後続車両に追突され、当方の乗務員が負傷した。	64	40201	17	100～ 299
2017	5	8～9	信号のある交差点で、当方が右折し、停車したところ、引き続き右折して来た後続車両に追突され当方の乗務員が負傷したものである。	57	40201	17	100～ 299
2017	5	11～ 12	橋の上の道路で渋滞に遭って運転している社用車が停止中に、後方から来た自動車に追突された。	52	80109	17	30～ 49
2017	5	11～ 12	仕事場（マンション1F部分およびその周囲）の裏の外水道で粘土ベラ等を洗って終了後、玄関前に出ようとしたら、マンションの外階段の脇に自転車が停めてあって、前輪の向きを少し変えようとしたところ自転車が傾き、慌てて両手で止めようとしたがモーターサイクルのため重量があり、腕に負荷がかかる。	72	130201	19	10～ 29
2017	5	11～ 12	利用者宅に向かうため原動機付自転車を運転中、見通しのよい十字路を直進しようと、十字路に進入した。その際、一時停止をした様子だが、完全ではなかったため、相手の車の運転席右前方のピラー付近に衝突した。そのはずみでヘルメットが脱げて、そのまま後方に転倒して後頭部を強打し、頭蓋内出血、肋骨骨折及び骨盤骨折を負った。	62	130201	17	1～9
2017	5	4～5	朝刊配達のためバイクで走行中、路時から道路を横断し、向こう側路地に入ろうとしたところ、同道を走行して来た大型バイクと衝突した。当方は一旦停止目視による安全確認をしたが、相手	27	80205	17	10～ 29

			バイクが想定外の猛スピードで走行していたので、相手車輛との距離の目測が狂ったと思われる。				
2017	5	12～ 13	前がつまり停止していたところ後方車輛に追突され、頸椎捻挫の負傷をした。	58	40201	17	100～ 299
2017	5	1～2	バイクにて朝刊の配達中、左折しようとしてバイクがスリップし転倒した。	37	80205	17	30～ 49
2017	5	14～ 15	道路を走行中、手前の信号が赤のため、前方の乗用車に続き停車したところ、後部より異音と衝撃があり確認したところ、当方バス後部に乗用車が追突していた。	39	40202	17	50～ 99
2017	5	13～ 14	自動車でショートステイの利用者様を、自宅から当老人ホームに送っていた際に事故が発生した。複数事故が起きている、緩やかな右カーブの細い道路にて、法定速度で走行中、自動車の左前方を塀にこすってしまったため、焦ってハンドル操作を誤り、左側面をこすりながら電柱に衝突した。ほぼ真正面からぶつかったため衝撃が大きく、エアバックが作動してしまい、鎖骨を骨折した。	59	130201	17	50～ 99
2017	5	11～ 12	水道工事で一車線を規制して誘導中、左折車があり、脇道からも車両が来たので、左折車に止まってもらう合図をしたが、止まらず左折したのでよけたが、車の左側に右肘が当たり負傷した。	40	170201	17	1～9
2017	5	17～ 18	配車地に向けタクシー車両を回送中、右カーブに差し掛かったところ、対向してきた軽自動車が極端に中央寄りを走行して来たため、危険を感じクラクションを鳴らした。対向車の運転者は気付かずに当方に向かって来たため、急ブレーキを掛け、道路左側に寄って停止したが、回避できず、衝突した。翌朝に頸部に痛みを感じ、頸椎捻挫となった。	58	40201	17	100～ 299
			当社開催のキャリアアップ研修へと向かう為に同僚が運転する乗用車の助手席に乗って移動していた。向かう途中の信号のある交差点で、当方が右折しようとして信号が青から黄色へと変わり、対				300～

2017	5	8～9	向車が止まるだろうと進入した際に、対向車と交差点内で衝突した。この時の衝撃で助手席に乗っていた被災者は車から出られない状況となった。	57	170101	17	499
2017	5	22～ 23	当社取引先店舗駐車場にて、納品のために商品を台車に積んで店舗駐車場内を移動中に、一般客車輦が後方確認をせずに後進して来たので避けようとしたところ、バランスを崩して転倒し左足を負傷した。相手車輦と接触はなく、当該車輦はそのまま走り去ったため住所・氏名等の詳細は不明である。	54	80109	2	100～ 299
2017	5	15～ 16	路線バスのバス停付近で乗客降車のドアサービスをしようとタクシー車両から降りようとした際に、足元に置いてあったカバンの持ち手に足が引っ掛かりバランスを崩して地面に転びこんでしまった。実務研修のため増便で出ていたタクシーの助手席に乗車していた。地面は凸凹状のアスファルトであった。	54	40201	2	100～ 299
2017	5	20～ 21	強度行動障害者への支援についての研修会参加のため出張中、研修会を終えての帰り道、高速道路を走行中、右前輪が道路上の落下物に接触した。同乗者が確認のため車から降り確認中、走行車線を走っていたトラックが後方より追突した。当方労働者は運転席に乗車中にて負傷し、同乗者は無傷であった。	44	130201	17	10～ 29
2017	5	11～ 12	納品先へ向かう運転中に、不注意により対向車線にはみ出し、ダンプカーと正面衝突し、車の中で挟まれ骨折した。	64	11403	17	30～ 49
2017	5	10～ 11	トンネル前で右側車線の交通規制があり渋滞が発生した。渋滞に気づき、前の車と十分な車間距離（60m以上）をあけて減速（時速30km）し、それと同時にハザードを着けて後方車に知らせた。しかし、後方車は気付かず、時速70km前後で衝突した。	26	80109	17	10～ 29
2017	5	19～ 20	走行中、追越車線に停車中の事故車両に接触し、スピンしてガードレールに衝突した。	26	80409	17	50～ 99
			発注先の注文の変動により、臨時業務で業務終了後に原動機付自				

2017	5	22～ 23	<p>転車で直接帰宅しようとしたところ、カーブで曲がり切れず転倒したがそのまま帰宅した。そのあと痛みがあり、鎖骨が折れていることが判明した。</p>	19	11202	17	1～9
2017	5	9～ 10	<p>信号の無い交差点を通過中、左方向道路より相手の車両が通過し、左側面にぶつかった。</p>	59	80209	17	30～ 49
2017	5	9～ 10	<p>被災者が駅北口タクシー乗り場にて一番手で待機していたところ、加害者の運転するタクシーが二番手につけようと、被災者タクシーの後ろにつこうとした際、自転車が加害者タクシーの前を横切ろうとしたためブレーキを踏んだが間違えてアクセルを踏んでしまい、被災者タクシーに追突し、その衝撃で怪我をした。</p>	69	40201	17	30～ 49
2017	5	7～8	<p>出張健診先に到着して、健診車を駐車後降車しようとした。運転席にシートやシフトペダル、ハンドル等があり狭く、動きづらい状態であった。その中で降車しようとしたが左足首が引っ掛かり抜けなかった。抜いて降りようとしたところ、体勢を崩してしまい運転席から転落した。転落した際、左足から着地したことにより足首を捻り、骨折した。</p>	61	130109	1	300～ 499
2017	5	7～8	<p>出張健診先に到着して、健診車を駐車後降車しようとした。運転席にシートやシフトペダル、ハンドル等があり狭く、動きづらい状態であった。その中で降車しようとしたが左足首が引っ掛かり抜けなかった。抜いて降りようとしたところ、体勢を崩してしまい運転席から転落した。転落した際、左足から着地したことにより足首を捻り、骨折した。</p>	61	170101	1	50～ 99
2017	5	21～ 22	<p>お客様を乗せ走行中、交差点に差し掛かり、相手の、止まれ標識を無視してきた車両と接触した事故である。</p>	28	40201	17	100～ 299
2017	5	1～2	<p>タクシーで病院の前お客様をお乗せしお送りする途中、交差点で信号が赤のため停止していたところ、後続車に自社の後部中央部分に追突され、腰を打った。</p>	34	40201	17	100～ 299
			<p>バイクにて朝刊配達途中、道端の砂にハンドルを取られ、スリッ</p>				10～

2017	5	3～4	プして転倒した。	60	80205	17	29
2017	5	18～ 19	営業部から顧客宅へ向かうため車にて走行中、交差点で左から一旦停止を無視した車に衝突された。	22	90103	17	500～ 999
2017	5	19～ 20	店舗駐車場で車を運転中、右折をしてきた車に後ろから当てられ、首・肩・背中・腰を負傷した。	50	80209	6	100～ 299
2017	5	19～ 20	交差点にて信号待ちで停車中に、後方よりワンボックス型バンに追突された。	61	40201	17	50～ 99
2017	5	18～ 19	車が2台通れる場所（道路）で宅配便の荷物を配達しようとしている時に、小さな荷物を配達しようと左足を後ろに引いた際、相手方車の左リヤタイヤに左足のくるぶしが接触してしまった。 後ろに下がる為に後方を確認していなかったこと、左足一歩が当たると思っていなかったこと、車両が車の横を通り過ぎていくとは思っていなかったことが原因と思われる。	43	40301	17	10～ 29
2017	5	16～ 17	商品配達の際の帰りの運転中、追越車線を走行中に走行車線から追い抜いてきた車をよけようと左にハンドルを切った際、ハンドル操作を誤り、側壁へ衝突し、転覆して停止した。	73	50101	17	10～ 29
2017	5	13～ 14	車椅子の利用者を自宅へ送る為、車からスロープを出し、安全ベルトを車椅子へつけた。スロープから降りようとしたところ、スロープの端にある落下防止の5cm位あるへりに右足が引っ掛かり、後へ転倒して右手首を負傷した。	62	130201	1	100～ 299
2017	5	4～5	朝刊配達の為、バイクで走行中、ゆるやかな右カーブに差し掛かった時、身体の右側から転倒してしまい、その際地面に頭と身体をぶつけて負傷し、肋骨骨折をしてしまった。	69	80205	17	50～ 99
2017	5	5～6	市道にて、バイクで会社に戻る途中、横道から走ってきた自転車と接触し、転倒して頭部と顔面を強打した。	72	80205	17	30～ 49
		21～	交差点（片側二車線）にて、走行中の車の左側面でバイクにて走行中、右車線を走行中の車がウインカーを付けずに左車線に進入				50～

2017	5	22	してきた。それを避けようとした左車線走行中の車が急ハンドルを切り、当バイクと接触し、バイクが転倒した。	33	130201	17	99
2017	5	17~ 18	当日は夕立があり、本人は配達に出たが雨がひどかったので少し休んでから店へ帰るところだった。（その時はまだ雨が降っていた）バイク50cc（原動機付自転車）を運転して右折するとき、真南から北に向かってくるバイクと当たり事故になった。なお、本人には事故後の記憶がない。	21	80209	17	1~9
2017	5	14~ 15	定期清掃班の作業車が、清掃資材搬送の為、ETC専用の入口に近付き、バーが上ったままだったので、そのまま入口を通過した。その際、車から「ETCカードが挿入されていません」とのアナウンスが流れた為、ゆっくりとブレーキを踏んだところ突然、後から、車に追突された。（急ブレーキは踏んでいない）追突車の運転手は、バーを通過して、坂道なのでアクセルを踏み込み、当社作業車に追突したとのことである。	62	150101	17	50~ 99
2017	5	9~ 10	顧客宅から会社へバイクで移動中、前のトラックが減速したのに合わせてブレーキを掛けたところ、フロントブレーキを強く掛け過ぎ、前輪タイヤがスリップし転倒した。	42	30209	17	10~ 29
2017	5	7~8	被災場所において、バスを停車させてトイレに行くため、慌てて前席から降車したところ、左足が社内のステップに引っ掛かりバランスを崩し、左脹脛を負傷する。	46	40202	2	100~ 299
2017	5	16~ 17	バイク走行中（業務中）の当社社員がカーブに差し掛かった時、対向から来た相手方車両（四輪）が予想より内側に切れ込んできたため、危険を感じた当社社員が回避しようとしたところバランスを崩し、転倒して投げ出されて負傷した。	43	110101	17	300~ 499
2017	5	12~ 13	得意先より同じ市内にある次の得意先へ車にて移動中、左側より小動物が突然飛び出してきて道路を横切ったため、小動物を避けようとハンドルを切ったところ道路中央分離帯に車が乗り上げ、	25	80209	17	—

			車が横転し腰を強打し骨折した。				
2017	5	1～2	退勤時、従業員駐車場で自転車に乗り損ねて転倒し、左膝を負傷した。	49	80201	19	100～ 299
2017	5	15～ 16	訪問介護中、利用者より買い物を依頼されバイクで買い物に行く途中、当日は雨天で路上が滑りやすくなっており、一旦停止の所で一旦停止の字の上でスリップして転倒した。	56	130201	19	10～ 29
2017	5	0～1	交差点において、左側から一旦停止を無視した車両と出合頭に接触し負傷した。	58	40201	17	100～ 299
2017	5	21～ 22	お客様降車のため停止したところ、後続車に追突された。	67	40201	17	100～ 299
2017	5	20～ 21	交差点を右折した時、前方を横切った何かが見えたため停車したところへ相手車両が追突する。	44	40201	17	50～ 99
2017	5	13～ 14	バス車内で広告の貼付作用を終えて座席から降りる際、右足を床につけた時に足首を捻り、お尻から床に落ち、仰向けに倒れ尾骨を骨折し、足首を捻挫した。原因は、座席が高い事と後ろ向きで降りたため手すり等の支えが中途半端となり、不安定な状態で降りたのでバランスを崩し足首を捻ったものと思われ、そのため臀部を強打し、尾骨骨折に至った。	57	150101	19	100～ 299
2017	5	10～ 11	交差点にて、徐行しながら直進していたところ、右側からの車が一旦停止をせずに直進してきたため衝突した。	29	40201	17	10～ 29
2017	5	5～6	タクシーの乗客を降ろし、後方に移動してトランクに積んでいた荷物を取り出そうとドアを開け出ようとしたところ、車内に垂れ下がっていたシートベルトに右足を引っ掛け前のめりに倒れ、地面に左膝を打ちつけ左膝皿を骨折した。	72	40201	2	50～ 99
2017	5	17～	配達員欠員の為の代配中、次の顧客宅へ夕刊新聞を届けるため路上左端にエンジンをかけたまま停めていた50ccスクーターに乗り、右ミラーで後方確認をしたところ、ロードバイクが猛スピー	52	80205	2	30～

		18	ドで近付いてきた。左に寄り衝突回避しようとハンドルを大きく左に切アクセルを入れた際、後輪がスリップしてバイクと共に転倒し、バイクの下敷きとなり左肩を強打した。				49
2017	5	16～ 17	当事者が配達作業を終えて帰局する際、付近の緩い下り坂右カーブを時速40km位で走行中、前方に対向車が見えたため減速しようとブレーキを掛けたところ後輪がロックし、車体がふらつき左側に転倒した。転倒時に左肩を地面に打ちつけ、左足が車両の下敷きになったものである。	34	110101	17	100～ 299
2017	5	14～ 15	信号機のある交差点で信号待ちをしていたところ、後方よりブレーキ音がした後に追突された。	52	120109	17	30～ 49
2017	5	13～ 14	訪問介護サービス中、利用者宅から買い物に行く途中、路上にて事故が発生した。原付バイクで道路を南進し、駐車場へ入る為に右折しようとしたところに、後から追い越そうとしたバイクと接触し転倒した。相手方のバイクが当方本人の足に直撃し、右足首に骨折を負った。	73	130201	17	30～ 49
2017	5	9～ 10	お客様をお迎えに上がり、ワンボックス車のトランクに乗客の荷物を積み込んだ後、後ろに下がろうとした時に、半開きになっていたリアゲートに頭部を強打し、転倒する。	47	40201	3	300～ 499
2017	5	4～5	お客様宅へ朝刊を投函するために、事故発生場所（路上、下り坂）にてバイクを停車しようとした際、バランスを崩して左肩からバイクと一緒に転倒し、左鎖骨を骨折した。（単独事故）	62	80205	17	30～ 49
2017	5	23～ 24	タクシー業務中、幹線道路の交差点での事故である。原因は漫然運転で、赤信号を見落とし交差点に進入したためである。相手車両と接触した後、道路脇の樹木に衝突した。	57	40201	17	1～9
2017	5	18～ 19	待機場にて車内で片付けをしていたところ、タオルを落とし拾おうとして左肩を捻る。大雨が降っていたので車内で左手を突っ張った状態で右手で取ろうとして左肩を捻った。タオルを取った瞬間に左肩付近でバキッと音がし、痛みでしばらく動けなく	58	40201	19	10～ 29

			なった。				
2017	5	15～ 16	夕刊配達中、新聞投函時に転倒したバイクを起こしたところ、腰を痛めたものである。	72	80205	19	10～ 29
2017	5	8～9	被災者は、中型バイク（250cc）で通勤中、病院の敷地内にある駐車場にバイクを停めて降りた際にスタンドがうまく出ていなかった為、倒れてきたバイクに右下肢が当たり、バイクの重みに耐え切れず尻もちをついた。バイクを起こそうとした際も臀部・腰・右脇腹に痛みが走り、勤務不能となった。	66	130101	6	100～ 299
2017	5	15～ 16	自動二輪車で配達を終え帰局途中、運転操作を誤り、道路脇の縁石に接触してバランスを崩し、転倒して負傷した。	54	110101	17	100～ 299
2017	5	13～ 14	荷物の積み込みの際、利用者にバックドアを開けてもらうため車のカギを渡した。利用者は、車内が暑かったため冷房をかけようとしたところ、誤ってエンジンをかけてしまい、車が後退し始める。車を止めようとしたところ、引っ掛かって引きずられてしまった。	67	130201	17	30～ 49
2017	5	16～ 17	社用車でデイサービス送迎時、交差点で信号待ちで止まっていたところ、後ろから追突された。	32	130201	17	30～ 49
2017	5	13～ 14	お客様宅から車で帰社途中、交差点で一旦停止し、確認後に右折したが、右側から直進してきた相手車が自車の右前方に衝突した。（けがの経緯は不明）現場には信号が無く、一旦停止の標識は自分側にあった。また、相手が見えていなかった。事故により、胸椎・右肋骨3番目骨折・右足先の痺れ、背中・腰・頭の痛み、右上腕に痣を負った。	67	90103	17	50～ 99
2017	5	11～ 12	山道カーブを走行中、考え事をしていてカーブを曲がり切れず、山間側面に激突してしまった。	49	40309	17	1～9
2017	5	8～9	事務所から現場にバイクで向かう途中、交差点で右折待機中の普通乗用車があり、減速して通過しようとしたところ、直前2～3m	58	170201	17	50～

			手前で右折を開始したため急制動の措置を取る暇もなく車両左側前部に衝突した。				99
2017	5	4～5	バイクで読者宅へ配り終え、次の読者宅へ配達に行く途中、交差点にて、右手方向より来た新聞配達員のバイクと出会い頭に衝突し転倒した。その際に右鎖骨を骨折した。	67	80205	17	10～ 29
2017	5	10～ 11	通信ケーブル敷設工事を実施するため、片側交互通行規制を実施中、第一当事者（被災者）が不足している材料を取りに行くため、西側から道路を横断し東側の民地に駐車していたユニック車に向かう際、左側より歩道を進行してきた第二当事者（相手方）であるタクシーに接触し転倒した。	47	30301	17	100～ 299
2017	5	13～ 14	信号待ちをしていたところ、後ろから追突された。	38	90103	17	30～ 49
2017	5	8～9	災害発生場所を南進中、横断歩道に歩行者を発見したため手前で停車したところ、後続の車両に追突された。	51	40201	17	50～ 99
2017	5	9～ 10	利用者宅にて乗務中、手押し車を送迎車に積み込みバックドアから降りようとした時、大雨が降っていたためステップから滑って、右足から地面へ転落し、左内股と左手首を強打した。	62	130201	1	100～ 299
2017	5	15～ 16	事業所へ帰社中に、交差点で赤信号で進入してきた普通乗用車に接触され転倒した。	62	170209	17	10～ 29
2017	5	12～ 13	二輪教習中にバイクが倒れたので、引き起こそうとしたとき、腰に激痛がはしり、ぎっくり腰となった。	59	120101	19	50～ 99
2017	5	11～ 12	お客様宅を訪問し帰る際、車に乗車しようとしたところ、車のドアに右手を挟んでしまった。	61	90103	7	100～ 299
2017	5	3～4	交差点において赤信号で停止中、後方から走行して来たトラックに追突され、頸部捻挫他の怪我を負った。当日は搬入現場に向け走行中であった。	51	40301	17	50～ 99
2017	5	11～	信号停止中に、後方から追突された勢いで、前の車に追突した。	45	90103	17	10～

		12						29
2017	5	9~ 10	駐車場から左折しようとして、20cm程の段差に気付かずそのまま進んでしまい、衝撃に驚いて慌てたところ、前で信号待ちをしていた車に衝突した。	74	90103	17		50~ 99
2017	5	10~ 11	走行中に前車が停止したため停止中、後車により追突され、反動により前車に追突した。助手席側後部座席に乗車しており、突	24	170209	17		1~9
2017	5	10~ 11	然の追突による衝撃で負傷した。	41	170209	17		1~9
2017	5	15~ 16	走行中に前車が停止したため停止中、後車により追突され、反動により前車に追突した。助手席側後部座席に乗車しており、突	23	110101	17		500~ 999
2017	5	14~ 15	配達業務のためバイクに乗車し走行していた際、次の配達先へ向かうため勾配のある私道（中央に階段）へ左折進入したところ、落下物に乗り上げ前輪が浮き操舵不能となった。運転者は車両ごと右後方へ転倒し、左眼瞼と左肩を打った。	43	11709	17		1~9
2017	5	7~8	取引先から次の取引先に行く営業車で移動中の信号停車中に、後ろからぶつかられ、頸椎捻挫、腰部打撲を負った。	50	10805	18		300~ 499
2017	5	15~ 16	構内通路にて、出勤時に自家用車を運転中、構内通路側面のガードレールへ追突して胸部を強打した。事故発生時、本人の記憶が無かったため、詳細は不明である。	23	90101	17		1~9
2017	5	16~ 17	営業活動中、バイクで直進している時に交差点を青信号にて通過していたところ、左側方より右折にて交差点に進入してきた自動車と衝突した。（相手側は一時停止標識あり）衝突前にブレーキを掛けてハンドルを左に切ったが間に合わず、相手自動車の前方側面と接触し、相手自動車とバイクの間に転倒し骨折した。	56	10109	1		10~ 29
			駐輪場にてお客様が乗った軽自動車の後ろのゴミを火鉢とゴミ袋					

2017	5	23～ 24	を持ち、前屈みで回収していたところ、車がバックして来て衝突し、はずみで少し飛ばされて立てない状態となり救急搬送された。小雨は降っていたが、路面に水が溜まる程ではなく、外灯の明るさのみだったが特別視界が悪いわけでもなかった。タイヤ止めがない所だったが出口付近だった為、前進するものと思い込み車に対して背を向けて作業していたため、車の真後ろで運転手の死角となった。	67	140309	18	50～ 99
2017	5	21～ 22	お客様宅へ車で訪問途上、道路が混む時間帯のため早めに出発したが、約束時間が変更になったため、経路上のコンビニで時間調整をしてお客様宅へ向かった際に、信号の無い交差点で左折のため停車中に、前方不注意の後続車に追突された。その際に左肩から脇腹にかけて打撲し、しばらくして腰部辺りに痛みが出て、びっこを引くようになった。	37	90103	17	50～ 99
2017	5	15～ 16	配達業務のため自動二輪にて片側一車線の道路を走行中、右折するためにウインカーを点灯させ、センターライン付近に停車していたところ、後方を走行していた軽四輪が当方に気付くのが遅れ、当方車両の後部にノーブレーキで衝突した。	33	110101	17	300～ 499
2017	5	4～5	中学校の巡回警備中、深夜に警備車両を停止し駐車場にて仮眠休憩をとるため、運転席のシートを倒して仮眠をとり、朝方に車両シートを引き上げ、仮眠休憩を終えて起き上がる際に、車両のハンドルに右足指を打ちつけ負傷した。	49	170201	3	100～ 299
2017	5	11～ 12	当方車両が見通しの悪い交差点を多段階一時停止を行い徐行にて直進中、右から相手側車両が一時停止を無視して直進してきたため、当方車両は停止したが、当方車両右側と相手側車両正面が衝突した。	38	110101	17	100～ 299
2017	5	4～5	バイクで新聞配達中、その日は小雨が降っていたため、路面に外灯の灯りが反射して前方が見えにくい状況であり、縁石に気付かず接触し、一瞬で左側道路に投げ出されて転倒した。	58	80205	17	1～9

2017	6	21～ 22	交差点左折時に、横断歩道を歩行者が通過待ちで停車したところに、追従して来た相手車両に追突された事故である。	69	40201	17	100～ 299
2017	6	15～ 16	交通規制現場で交通誘導警備が終了し、車で付近の集合場所に向かう途中、誤って車が左に寄り過ぎて、防雪柵に車体左側が衝突して車が回転し、運転していた被災者がその衝撃で頭部を打撲した。	29	170201	17	100～ 299
2017	6	16～ 17	片側通行の交通誘導業務に従事中、進行して来た乗用車が徐行する様子も無いので咄嗟に逃げたが、その時矢印板が飛んで来て、当該交通誘導員の右足首に強く当たり、右足踝を骨折した。 又、乗用車は工事関係者の車輛に衝突し、3台の車輛に損害を掛けた。	71	170201	17	50～ 99
2017	6	16～ 17	送迎運転中、走行中乗車名簿を落とし、それに気を取られ右カーブに気付かず直進し、左側歩道に車体を乗り上げハンドルを右に切り、反対車線の端の欄干に衝突した。乗降口が大破した為、運転席の窓ガラスを手で割り、運転席の窓から子供を抱いて降りる際、飛び降りて脊髄を損傷し、右手の人差し指と中指を骨折した。	73	150101	17	500～ 999
2017	6	15～ 16	当日はデイケア職員として施設利用者を載せたマイクロバスに補助者として乗務していた。利用者を降ろし、事業所に戻る途中、路外に駐車していた相手車両が無人の状態バックで動き出し、走行中の当方車両に衝突したものである。衝突した際、衝突箇所の近くの座席にいたこともあり、衝撃で首・腰・背中を負傷した。	50	130101	17	50～ 99
2017	6	16～ 17	現場から会社へ帰社途中、トンネル内にて、対向車線をはみ出して来た車に追突され被災した。	38	30199	17	10～ 29
2017	6	14～ 15	お客様宅に配達に向かう際、敷地内の砂利スペースに駐輪した。配達完了後、Uターンをして次の配達先に向かおうとした時、後輪がスリップし転倒した。自動二輪車が社員の左足に覆いかぶ	26	110101	17	300～ 499

			さり、負傷したものである。				
2017	6	21～ 22	棚卸し先現場で、棚卸し終了後にトラックのアオリを持ち上げた際に、腰に激痛がはしった。	73	40201	17	50～ 99
2017	6	19～ 20	一方通行をバイクで走行中、前方を走る車が停止したため、当方も停止した。そうしたところ、前方の車が自宅駐車場へ駐車するため、後方の確認を十分に行わないままバックしてきて、当方のバイクに接触し、左側に転倒し受傷した。	48	80205	17	50～ 99
2017	6	15～ 16	原動機付二輪車で信号機のない十字路交差点を右折する際、一時停止し左右確認していたところ、右方から直進してきた相手方乗用車が衝突した。	36	110101	17	300～ 499
2017	6	14～ 15	ご利用者宅へ向かうため、公用車輛にて走行中、下り坂を下りきり、ゆるやかな右カーブを曲がりきる付近でセンターラインをオーバーしてしまい、対向車線を走行していた貨物トラック後部に接触し、貨物トラックの後を走行していたダンプと正面衝突する。その後、救急車にて病院へ救急搬送される。	57	130201	17	10～ 29
2017	6	13～ 14	病院前交差点付近にて、赤信号で停車中に後方の車が追突され、玉突きの形で車に追突された。頸椎捻挫の怪我のほか、自動車後部が破損している状況である。	30	90103	17	10～ 29
2017	6	16～ 17	工業の資材置場から自家用車で会社事務所に向かう途中、青信号で交差点に進入したところ、左手より信号無視の車が交差点に進入し、衝突した。相手方は赤信号での進入を認めている。	67	30209	17	10～ 29
2017	6	12～ 13	当方二輪車は、T字路交差点を右折しようとしていた。当方はウィンカーを出し、右折する手前で後続の相手車をバックミラーで確認した。相手車との車間距離があったため、T字路交差点内で右折を開始した。その際、当社二輪車を後続していた相手四輪車が当方を追い抜こうとし、当方が右折を開始した際に相手車と接触した。	39	110101	17	100～ 299

2017	6	5~6	バイクで新聞配達中、お客様のところへ新聞を入れ、国道に出て右折しようと思ったところ、車とぶつかってしまい、右足・顔・歯を負傷した。	37	80205	17	10~ 29
2017	6	16~ 17	会社終業後に自転車で帰宅しようとして、西門のセキュリティセンターに社員証をかざそうとリュックから取り出そうとした時に、バランスを崩して転倒した。転倒した際に、ハンドルに左胸を強打した。	32	11303	2	1000 ~ 9999
2017	6	15~ 16	当方社員が他社員の配達応援のため直進中、T字路に差し掛かるところで、左から相手車両が交差点内まで進入してきた。前方車両が避けたため、当方も右に避けようとしたが、相手車両が動きだしたことから避けきれず、衝突した。その衝撃で右方へ転倒し、当方二輪車の左前ウィンカー、及び左右ステップ、ギアの損傷が生じたことと、転倒した際に右足土踏まず付近にステップが刺さり負傷した。相手車両は右前ヘッドライト、及びバンパー、ナンバープレートが損傷したが、怪我はなかった。	41	110101	17	100~ 299
2017	6	4~5	バイクにて朝刊配達中、前カゴの雨よけカバーが前輪に絡んで転倒した。左肩より地面に強打し、左鎖骨を骨折した。相手は無し。	45	80205	17	30~ 49
2017	6	3~4	配達中にミニバイクを運転して、砂利の敷いてある地面の敷地と道路に少し段差があるところを、敷地から道路を右に曲がろうとした際に、敷地の砂利に後輪がとられてしまい、加えて段差に前輪が引っかかり、転倒してしまい負傷した。	49	80205	2	30~ 49
2017	6	12~ 13	駐車場において、業務使用中のワンボックスカーの後部ドアより荷物の積み込み作業完了の後、ドアハッチを上部から勢いよく閉めた際、ドアの左側の縁に右側頭部が接触し、裂傷を負った。	43	11709	3	1~9
2017	6	14~ 15	午前中の仕事を終えて、次の学校へ移動中、赤信号で停車したところ、後方から追突された。	46	90103	17	30~ 49
			老人介護施設（デイサービス）に利用者を搬送し、利用者の降車				

2017	6	8～9	が完了したところ、利用者の降車をしていた当該被災者が車から降りる為、車と（車椅子用）オートリフターの間にある約30cmの隙間を跨いでオートリフターの上に着地したところ、足を踏み外し、左足首を「くの字」に曲げて着地し、両手がフリー状態の為、曲がった足首に全体重が加わり、左足首を脱臼骨折した。	59	130201	3	30～ 49
2017	6	14～ 15	バイクで配達途中、幹線道路から右折して脇道に入ったところ、家の敷地から出て来た軽四輪車両と衝突し、負傷した。	53	110101	17	500～ 999
2017	6	14～ 15	配達途中、バイクで青信号の交差点に進入するため前方の軽四輪に続き直進していたところ、対向車が突然ショートカットして右折してきて、バイク右後方に衝突し、その衝撃でバイクごと左に倒され負傷した。	42	110101	17	300～ 499
2017	6	17～ 18	終業後、帰宅途中に通勤路である一般道で、左前方に自転車の高校生が停止しており、対向車もあったので停止していたところ、後続の2台後ろの自動車に追突（玉突き追突）された。	35	11502	17	30～ 49
2017	6	21～ 22	配達からの帰り、乗っていたバイクのフロントブレーキが掛かり、リアブレーキを掛けたが、バランスを崩し転倒した。	24	80209	17	1～9
2017	6	12～ 13	信号のある交差点での衝突だったが、記憶がないため、こちら側の信号が青だったか赤だったかは不明となる。こちらの車は縁石を乗り越えて停止し、相手の車はポールに当たって横転した。勤務時間中に営業活動をしている時に起こったものである。	23	80202	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	被災者は営業のため、お客様宅へ向かっていた。走行中、風に煽られてヘルメットシールドが外れ、そのことに気を取られて急ブレーキをかけたところ、左側へスリップし転倒した。その際、左肘・左膝・右わき腹を打撲し、両手・両足に擦過傷を負った。（原動機付き二輪車にて）	46	110101	17	300～ 499
2017	6	19～ 20	店内ペット用品売場の商品整理中に、レジ応援に向かう途中、急いで戻るため走っている時に足をひねり転倒し、右膝を負傷し	20	80209	17	10～ 29

			た。				
2017	6	9～ 10	得意先である駐車場に車を止め、クリニックへ納品後、空のオリコンを片付けようと開けていた車のスライドドアに左手をかけ、右手でオリコンを片付けようとしたところ、駐車場が傾斜していた影響でスライドドアが閉まり、背後に植え込みがあったため身動きがとれず、左手指を挟んでしまった。	54	80109	7	500～ 999
2017	6	14～ 15	配車先に向かうため自動二輪車で直進中、信号機のある交差点において、右斜め前を走行していた軽ワゴン車が左折を開始したため、相手車両の左前部に接触し、双方に物損、当方が転倒し負傷した。	28	110101	17	500～ 999
2017	6	10～ 11	片側3分の2を規制する現場で、反対車線にもはみ出すので、一人で片側交互通行の誘導を実施した。規制側の車両に停止の合図を出した後、反対車線の走行車両を確認するため、後ろ向きになった。そして振り向いた瞬間に、車が被災隊員に接触し倒れたところ、左足を轢かれた。その場から救急車で搬送された。	44	170201	17	100～ 299
2017	6	1～2	深夜、タクシーを営業中、空車にて向かう途中で赤信号のため前車が停車をし、それに合わせて当車も停車をしたところ、後続車がいきなり追突してきた。前車の運転者と自身と後続の運転者が一旦車を降り、信号が青に変わったので発進して左側に車両を寄せて、警察を呼ぼうと車両を進めたが、後続車両が別方向へと逃走した。残った2車両で現場検証をし、ひき逃げ事件となる。	60	40201	17	30～ 49
2017	6	5～6	被災者が勤務終了後に当社の送迎車両にて帰宅する際、車道に右折して出た時、左方から直進してきた相手方車両の右前部フェンダーと当方左後部フェンダーが衝突した。被災者は後部座席に乗車しており、衝突の際に衝撃で首を負傷した。	30	170101	17	30～ 49
2017	6	5～6	バイクで朝刊配達中、T字路を右折する際、バランスを崩し転倒して負傷した。	58	80205	17	30～ 49
			職場から原付バイクで帰宅途中、交差点右折後の直線道路上で前				

2017	6	13～ 14	方を走るバスに気をとられ、道路の左端（道路と砂利の境目）を走行していたため、砂利との段差にハンドルをとられ、体勢を崩して砂利道に落ち、その脇の壁とバイクの左前方が接触し右に転倒し、バイクの下敷きになり負傷した。	55	110101	17	500～ 999
2017	6	13～ 14	バイクで夕刊配達をしていたところ、車線のない道路を走行中、緩やかなカーブを曲がった時に、前方から来た車と正面衝突した。	47	80205	17	30～ 49
2017	6	9～ 10	デイサービスご利用者様送迎の為、後部座席から降車する際、入口横に座っている利用者様のシートベルトが気になり、頭上に注意がいきってしまい、ステップから滑り、仰向けに転倒した。その際、頭部を地面にぶつけてしまった。	49	130201	2	300～ 499
2017	6	4～5	交差点付近を朝刊配達のためバイクで走行中、交差点で左折する為、前後のブレーキをかけたところ、横断歩道の白線上で前輪が滑り転倒し、負傷した。	52	80205	17	10～ 29
2017	6	17～ 18	デイサービス利用者の帰りの送迎時、利用者住宅駐車場にて送迎車からの降車介助の時、車両のスライドドアを開けて、2列目の座席の下から足台を引き出して降車の準備をし、右手で利用者を支え、足台が動かないように左足で押さえ、バランスを保つために右手は車両のドア枠につかまりながら介助している時、スライドドアが自然に閉まり、誤って右手を挟み負傷した。	51	130201	7	10～ 29
2017	6	10～ 11	被災者は配達先へ向かうため、片側2車線の直線道路の左側車線をバイクで走行していた。信号のある交差点に直進で進入しようとしたところ、相手方四輪車が対向車線から交差点を右折しようとしてきたのに気づくのが遅れたため、交差点内で衝突し、左側へ転倒した。	62	110101	17	500～ 999
2017	6	15～	県道（路上）にて、買い物後、工務店資材センターへ帰社している時、突然加害者Aの車両がセンターラインを越えて、工務店Bの車両に正面衝突する。被災者は、助手席にてシートベルトを	41	30199	17	10～

		16	していた。事故後、病院へ救急車にて搬送される。入院はせず、整形外科へ通院する事となる。				29
2017	6	4～5	信号待ちにて停車中、後方から走行して来た相手方車両に追突され、負傷したものである。	53	40201	17	100～ 299
2017	6	18～ 19	約束のお客様と待ち合わせしたファミリーレストランに車で向かう途上の事故である。待ち合わせまでに時間があつたため、コンビニで飲み物を購入してトイレに行き、駐車場からバックで発進したところ、後ろから来ていた車に気づかず衝突した。オフィスから待ち合わせ場所の経路上にコンビニが無かつたため、道路を一本入つたところの店に行った。災害発生の1時間前までは、オフィスで事務作業をしていた。頸椎捻挫と腰に痛みが生じた。当初、医師からストレートネックと診断を受け、事故とは直接の関係は無いとの判断で休職なしとなつた。その後も痛みが引か無かつたため、再受診した際に首の硬直があり、労災との関連が認められたため休職となつた。	32	90103	17	300～ 499
2017	6	14～ 15	整備工場にて、営業車両の左後輪ドラムブレーキを分解整備後、組み立てる際に、ブレーキカバーと内部鉄板に指を挟まれて受傷してしまつた。	63	40201	7	100～ 299
2017	6	9～ 10	朝一約束のお客様と待ち合わせした店に車で向かう途上の事故である。交差点手前を走行中、救急車が来たので停車したところ、後続車に追突された。お客様が仕事の打ち合わせで外出されるため、その合間の時間に契約手続きをする予定であつた。お客様に事故にあつた旨を伝えたところ、現場まで来て下さり、手続きをした。（頸椎捻挫）	26	90103	17	300～ 499
2017	6	7～8	タクシー乗務中、一時停止不履行の相手車が前方に飛び出したため衝突し、負傷した。	52	40201	17	100～ 299
		16～	当該乗務員は、当日ダイヤを運行中、バス停においてお客様乗降				100～

2017	6	17	のため停車中、後方から来た乗用車に追突され、負傷したものである。	44	40202	17	299
2017	6	11～ 12	交差点で信号待ち後、青信号に変わったので、同交差点内を進行し、信号残り車である相手車両の後方を通過しようとしたところ、突然、相手車両がバックしてきたため避けきれず、当車の右側面が損傷し、当車運転手も骨折するなど負傷した。	70	40201	17	100～ 299
2017	6	19～ 20	暗い坂道をバイクで下る途中、急に左方向より自動車が現れ、驚いて急ハンドルを切り転倒した際、右肩鎖骨を骨折したものである。	51	80205	17	10～ 29
2017	6	14～ 15	道路を直進にて走行中、前方の路地から一時停止せずに左折して出てきた相手車両と衝突し、当車運転手は頸椎を負傷した。	54	40201	17	100～ 299
2017	6	14～ 15	工場内にて自動車清掃を行っていた。リアタイヤの上に乗し、車の屋根を清掃していたところ、雨のためタイヤが滑りやすくなっており、滑落してしまった。痛みはあったが、そのまま最後まで勤務したが、痛みがひかなかった。	34	170209	1	10～ 29
2017	6	21～ 22	列移動停車後、相手タクシーの不注意で追突事故となる。	47	40201	17	100～ 299
2017	6	11～ 12	宿泊先ホテルから空港までの送迎バスを降車する際、階段で足を踏み外して臀部を強打した。痛みは感じていたが、業務に支障がない程度と自己判断し、勤務を実施した。しばらく市販の湿布薬を使用していたが痛みが治まらなかった。尾骨骨折と診断された。	34	40103	1	1000 ～ 9999
2017	6	16～ 17	住宅街の路地を二輪車で配達中、住宅の塀沿いに左折するため、交差点手前で一時停止し、再度、発進し走行したところ、路面に砂利がある場所でブレーキ操作をしたため後輪が滑り、慌ててハンドルを右に切ったところ、そのまま車両ごと転倒した。左足首が二輪車の下敷きになり怪我をしたものである。	21	110101	17	100～ 299

2017	6	7~8	バイクで朝刊配達業務中、一時停止せず、確認不十分で見切り発進した為、優先道路を直進して来た第三者運転車輛のドア横に衝突し、負傷したものである。	18	80205	17	1~9
2017	6	14~15	運転士は、バスセンター発、ターミナル行を運行していた。その後、休憩のため車庫へ回送途中、バス停交差点にて、赤信号に従い前車に続いて停車したと同時に、居眠りをしていた後続の一般車に追突されたものである。	45	40201	17	300~499
2017	6	7~8	送迎バスが工場に到着し、玄関前でバスから降りようとしてステップを降りている時に、急いでおり、不注意で足を滑らせ転倒し、左足首を捻挫した。	49	10109	2	500~999
2017	6	7~8	朝、現場へ向かう途中、被災者が車の助手席から窓を全部開けて左肘を出していたところ（走行中）、片側一車線の道路で、前方に右ウィンカーを出して右に曲がる車が止まっていたので、左に車を寄せて直進しようとしたところ、運転手が左に寄せ過ぎて、看板らしき物に被災者の出していた左肘がぶつかり負傷した。	53	60101	17	1~9
2017	6	20~21	社有車で移動中、高速道路で交通事故が発生した。事故現場はサービスエリア（SA）付近で、SAで休憩後、接触した模様である。自車は転覆し、相方車は横転した。本人は事故のショックでSA出発後の記憶が無く、事故の原因及び詳細は不明である。現在、警察署にて事故原因を捜査中である。	46	30203	17	30~49
2017	6	10~11	バイクで営業活動のため得意先へ向かう途中、信号機のない交差点において、左方向より直進してきた軽ワゴンとぶつかった。被災者側に一時停止の義務があり、両足で停止し確認したが、左側が見え難いため徐行しながら直進したところ、事故になった。一時停止線が車道本線より手前にあり、その場所では十分な安全確認が出来ないこと、及び左側の駐車場にパワーゲートがあり、駐車中で左方向が見え難かったため、かなり手前にある一時停止線との2段停止で進んでしまった。ミラーの位置が悪いことと、	28	90109	17	10~29

			事故当時、パワーゲートで加害者側からもバイクが見えづらく発見が遅れたことは、加害者・警察も認めている。バイクの速度が出ていなかったため、跳ばされず車に押される形で転倒した。				
2017	6	21～ 22	三輪付バイクに乗って配達中、道幅6mずつの一時停止の無い十字路で、当方直進、相手方大型バイクは右側から直進であった。右側に家があり、双方とも相手の存在に気が付かずに衝突し、双方ともに転倒してしまった。	21	80209	17	10～ 29
2017	6	14～ 15	交差点で信号待ちのため停車中、相手方に追突され負傷した。	33	50101	17	50～ 99
2017	6	12～ 13	業務中、交差点内にてバイクで右折待ち停止中、後方より乗用車が追突してきた。当方は、バイクごと押し出され転倒した。後方部からの追突につき、骨盤周囲を打撲し、転倒時に左側肘・膝を強打し、並びに擦り傷にて負傷した。	48	170209	17	50～ 99
2017	6	9～ 10	利用者を送迎するため添乗員として社用車で移動中、交差点にて直進レーンから右折レーンに入って右折する際に、後続車両に接触され負傷した。相手車両はそのまま逃走したため、ナンバー等は確認できず、警察へ当て逃げの被害届を提出した。	51	130201	17	50～ 99
2017	6	12～ 13	お客様の自宅に訪問をして帰社する際に、歩道を歩いていたところ、進行方向からバイクが歩道上を走ってこちらに向かってきた。危ないと思い、歩道の左側にある垣根ギリギリまで避けたものの、加害者はよそ見運転をしていた為に被災者の存在に気付かず、衝突してそのまま逃げ去った。その影響で、今までどこも痛くなかった腰に痛み、右足の付け根から右足の甲・指先までに痺れと痛みが出てしまった。今まで腰や右足の既往症は一切なく、あんま・指圧・マッサージ等にも通った事もない。医師の診断によると、腰椎ヘルニア、右足下肢の痺れと痛みとのことである。	26	90109	17	1～9
			仕事を終了し、倉庫に向けてワンボックスカーを運転していた。				

2017	6	0～1	高速道路の渋滞と、当日朝に服用していた鼻炎の薬の影響で、眠気を感じながら運転していたところ、信号待ちで停止しているトレーラーに追突した。追突時のシートベルトの締め付けにより、右鎖骨を骨折した。	49	40301	17	30～ 49
2017	6	3～4	バイクで朝刊配達中、配達先へ向かう途中で道路でわき見をしていて、一時停止の近くで急ブレーキを掛けてしまい、前ブレーキだったため転倒した。	41	80205	2	30～ 49
2017	6	15～ 16	社有車に同僚を乗せて、清掃作業を行うため客先現場へ向かっていた。信号機の無い交差点を当方車両が優先道路を直進していた時、左から相手方車両（一時停止の標識があった）が、一時停止せずに飛び出してきたため、左側後方タイヤ付近に衝突した。その衝撃で当方車両が横転（運転席の窓が下になった状態）しながら反対車線側に滑った後、歩道に乗り上げ、反動で通常の体勢に戻り停止した。当方の運転手は、車のガラスが体に刺さり手術を受けたが、その夜に帰宅した。	23	150101	17	100～ 299
2017	6	12～ 13	走行中、左側飲食店駐車場より相手車が直進して来たらしく、減速もなく車道に進入してきた為、自車の左側面スライドドアに激突され、右に横転した。相手車もはずみで右に横転する事故となった。目撃者によると、駐車場内を急加速し、その勢いのまま進入して行ったとのことである。ペダルの踏み違いによるらしい。	35	80109	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	県道で対向車が中央線を越え、運転手側のドアに衝突してきた。相手は救護もせず逃走して行った。運転手と助手席者は、ガラスの破片が目に入り、身動きがとれず、病院に救急車で搬送された。	61	170209	17	50～ 99
2017	6	15～ 16	県道で対向車が中央線を越え、運転手側のドアに衝突してきた。相手は救護もせず逃走して行った。運転手と助手席者は、ガラスの破片が目に入り、身動きがとれず、病院に救急車で搬送され	59	170209	17	50～ 99

			た。				
2017	6	10～ 11	商品を入れる箱（発泡スチロール高さ1m×60?）を、会社の軽バンの運転席後ろより積み込んでいた際、左から右にスライドドアを閉める時、本人の不注意により、誤って右手を挟んでしまったものである。	44	80201	7	10～ 29
2017	6	8～9	乗務中、駅の手前で意識消失を生じ、バスの進路が右に流れて、電柱に衝突した。	60	40202	17	30～ 49
2017	6	9～ 10	デイサービス利用者宅前にて、朝の迎いの送迎の際、送迎車が利用者自宅前に到着して、後部座席からスライドドアを開けて送迎車から降りるため、ステップ板に足をかけ地面に着地しようとした際にバランスを崩し、前方に四つん這いになるようにして転倒し、両肘・両膝・両足首を負傷した。	40	130201	2	10～ 29
2017	6	16～ 17	電気工事を終え、翌日使う予定の電気工事の材料を受け取り、会社に帰る途中、右折しようとして直進の車と接触後、停車中の車にぶつかり、肋骨、頭部等を負傷した。	49	30301	17	1～9
2017	6	3～4	仕入れのため市場に向かうためトラックを運転中、交差点で右折信号待ちをしていた際、右折信号が出たのでトラックを発進させた時、直進してきた乗用車と衝突し、トラックの車外へ放り出された。	40	80209	17	1～9
2017	6	21～ 22	一般道路上でパンクスペアタイヤ交換作業を終え、路上に設置していた三角停止板を自車の後方ドアを開け収納中に、後方より走行して来た相手車両が自車右後部に追突し、自車の車体とドアに右下腿部を挟まれた。	29	170209	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	雨の中を配達作業中、道路で突然突風があり、配達用鞆に被せてあった雨具が風に煽られて右側（対向車線側）に舞い上がった。危ないと思いフットブレーキ及びハンドルを左側にきった際、スリップ転倒した。その際にバイクの右側へ投げ出され、右腓腹筋挫傷（肉離れ）をした。	28	110101	17	50～ 99

2017	6	12～ 13	配達のため駐車場内へ進入しようとして左折したところ、タイヤが滑り左側へ転倒した。その際、両手を地面につき、左膝を地面に打ちつけられ、転倒した二輪車のキャリーボックスが左膝の上のしかかり、負傷した。	20	110101	2	100～ 299
2017	6	4～5	朝刊配達時、マンションへ配達後、Uターンをする際、バランスを崩して転倒した。その時、右足がバイクの下敷きになり受傷した。	48	80205	2	1～9
2017	6	18～ 19	道路を配達のためバイクにて走行中、ギアチェンジをしようとした際にステップから足が滑り、つま先が地面に接触し、足を捻った。	63	110101	17	100～ 299
2017	6	12～ 13	二車線の右側を北へ走行中、左側を走行する車両が、バス停でバスが止まった際、ウインカーも出さずに急に進路変更をしたため、左側ボディと接触した。その衝撃により、頸椎捻挫となったものである。	67	40201	17	50～ 99
2017	6	6～7	派遣先へ社員を送迎中、交差点付近を走行していた際、前の車が急減速したためブレーキをかけたが、下り坂で路面が雨で濡れていたためスリップし、追突してしまった。	41	170101	17	50～ 99
2017	6	6～7	派遣先へ社員を送迎中、交差点付近を走行していた際、前の車が急減速したためブレーキをかけたが、下り坂で路面が雨で濡れていたためスリップし、追突してしまった。	42	170101	17	50～ 99
2017	6	6～7	派遣先へ社員を送迎中、交差点付近を走行していた際、前の車が急減速したためブレーキをかけたが、下り坂で路面が雨で濡れていたためスリップし、追突してしまった。	47	170101	17	50～ 99
2017	6	4～5	朝刊を配達中、お客様宅へ新聞をお届けする為に道路脇にバイクを止め、サイドスタンドを下ろしたが、下ろし方が甘く、バイクが左側に倒れ、支えた際に左手首を負傷した。	60	80205	19	50～ 99
		10～	ドライバー研修中、交差点の信号待ちにて停車中、後方より追突				

2017	6	11	された。	36	40301	17	1～9
2017	6	10～ 11	ドライバー研修中、交差点の信号待ちにて停車中、後方より追突された。	25	40301	17	1～9
2017	6	15～ 16	交差点で信号待ちをしている車両に、後方から追突した。	54	90103	17	100～ 299
2017	6	6～7	配達後、沿道へ出るため左折した時、前輪がスリップし、転倒して強打した。救急車にて病院の救急外来を受診後、帰宅し静養する。	66	80205	17	—
2017	6	14～ 15	社員は、相手方車両の後方を軽四自動車で行っていた。相手車両が点滅信号の交差点を通過し、停止したため、後ろで停止したところ、相手方が急にバックしてきて衝突された。	40	110101	17	500～ 999
2017	6	12～ 13	信号のない交差点を直進のため時速30km程度でバイクに乗って進入したところ、右側から交差点直進のため車両が進入してきた。衝突を避ける為、左にハンドルを切ったが、相手車両左前方に衝突し、右橈骨遠位端骨折、右大腿左挫創を負った。（当方が優先道路であった。）	24	90101	17	500～ 999
2017	6	15～ 16	三車線の中央車線より、三車線目の追越車線へ進路変更をし、前の車両を追い越した際、前の車両も追越し車線へ進路変更をして来て、衝突した交通事故である。当方タクシーは営業中で、乗客1名有りであった。	63	40201	17	100～ 299
2017	6	9～ 10	信号のある交差点で、患者を迎えに行く途中、青信号を確認して、交差点に直進進入したところ、右方向より赤信号で交差点に進入して来た相手車と衝突し受傷した。	73	130101	17	300～ 499
2017	6	17～ 18	信号待ちしていたところ、後方車に追突された。	67	11703	17	100～ 299
2017	6	9～ 10	ゴミ収集作業中、当社作業車の後部から車道に右足を出したところ、足を踏まれ、右足関節を負傷した。	38	150103	17	10～ 29

2017	6	10～ 11	タクシーの異常箇所確認の為、後部座席に乗っている時、運転者が急ブレーキを掛けた際、前座席の防護板に右目を当てて負傷した。	48	40201	3	50～ 99
2017	6	17～ 18	配達帰り、信号のない交差点へ直進にて進入し、右から直進してきた乗用車の右後ドア付近に接触し転倒した。尚、交差点進入時は徐行しており、一旦停止しなかった。	18	80209	17	10～ 29
2017	6	16～ 17	交差点付近、舗装工事における片側交互通行作業に従事していた。片側交互通行の際、交差点付近に立ち、一般車が無かったので、同作業員に止めていた一般車を流して良いとの合図を出し、流し始めた時に右折車に気付き、工事規制付近に1台分誘導出来るスペースがあったので誘導している最中に、流れてくる一般車に気付かず、右足を1歩後ろに下げた時、一般車に足を轢かれて後ろに転倒した。立ち上がった時には、その一般車はいなかった。	31	170201	17	10～ 29
2017	6	12～ 13	観光バスを運転している最中に、対向車（軽乗用車）が20m程手前からセンターラインを越えて来たため、正面衝突の事故となった。その際の衝撃により、腹部および足を強打した。	47	40202	17	30～ 49
2017	6	14～ 15	現場へ向かう途中、脇見運転のためセンターラインを越え、対向車と衝突した。	19	30110	17	1～9
2017	6	15～ 16	学校用務で必要な混合油を購入し、自転車で学校へ戻る途中であった当該職員は、道路上で、道路脇の車庫から出てきた自動車と衝突し、下敷きになって引きずられた。すぐに救急車が急行し、医療センターに搬送されたが、その後すぐに別の病院に転院となり、そこで治療を受けたが、負傷箇所からの出血がひどく、出血性ショックのため亡くなった。	64	120109	17	1～9
2017	6	3～4	バイクで朝刊配達中、牛乳配達車が直進しているところに脇道から飛び出して衝突し、転倒した際に、両足の擦傷と右肩から右脇にかけて打撲し、救急車で搬送された。（本人に事故当時の記	46	80205	17	30～ 49

			憶がないので、相手からの証言による。)				
2017	6	4～5	バイクで朝刊配達中、十字路交差点を進入しようとしたところ、右から来た乗用車と衝突して転倒し、その際、右足がバイクの下敷きになり負傷した。(右膝関節挫創、右足関節靭帯損傷、外傷性頸肩腕症候群)	52	80205	17	30～ 49
2017	6	7～8	退社時に駐輪場から原付バイクで場内出口方面に走行中、場内に進入したトレーラーがトラックヤードに左折した時、退社中のバイクと接触し、巻き込まれた。	62	10806	3	100～ 299
2017	6	16～ 17	配送の荷物を積み込むため本社から向かい、1km程走行したところで、道路中央線を越えてきた対向車に衝突した。衝突を避けるためにハンドルを左に切ったところ、道路脇のコンクリートの土留めに当たり、トラックが右方向に転回し、反対車線側の側溝にはまった。その際に、腰・肩・前腕・下腿に挫創・挫傷を負った。	43	40301	17	10～ 29
2017	6	12～ 13	配達中、細い路地(真ん中がアスファルト)を走行中、前方に人がいたため避けようとした際、前日からの雨によって、グレーチングが濡れていたためバランスを崩した。倒れないように踏ん張ったが踏ん張りきれず、左側へ転倒した。転倒した際、バイクのハンドル及びミラーにより左胸を強打した。	46	110101	17	100～ 299
2017	6	13～ 14	片側交通規制をし、交通誘導をしていたところ、停止中の先頭車両に後方より前方不注意の車両が追突し、続いて誘導中であった警備員が同車に撥ねられて負傷した。	63	170201	17	100～ 299
2017	6	6～7	互いが狭路の進行において、当方は東行き、先方は南行きで、南北の道路に一旦停止の標識があった。交差点進入時、北方向よりノーブレーキで南行して来た車両に気付くも、先方のスピードが出ていたため、停止出来ずに当方の車両に接触した後、東南角のビルへ突入した。直接大きな衝撃はなかったが、急な運転操	68	40201	17	100～ 299

			作を強いられた事によって、体調の不良に至った。				
2017	6	17～ 18	バイクに配達物を積み込み、乗務しようとしてスタンドを下ろし、バイクを出す際にバイクが揺れて転んでしまい、左肘を伸展骨折した。	35	110101	17	100～ 299
2017	6	14～ 15	交差点付近、片側交互通行規制内で、トイレのためトイレカーで用を足した後、トイレカーのステップを降りる時に足を滑らせ、右足首を捻挫した。	56	170201	1	50～ 99
2017	6	14～ 15	利用者宅へ訪問する途中、十字路の交差点をバイクで走行中に、左側から出て来た乗用車と接触した際に転倒し、左肩脱臼、靭帯断裂（2ヶ所）が発生した。	42	130201	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	夕刊配達終了後に自転車で戻る途中、バランスを崩して転倒した際、腰を強打した。	68	80205	17	50～ 99
2017	6	15～ 16	バイクで走行中、後部キャリアボックスが外れてバイクが転倒した。（本人は転倒していない。）転倒したバイクを起こそうとして、腰に痛みを感じた。	24	110101	19	100～ 299
2017	6	12～ 13	出勤のため原動機付自転車に乗り、事業場の敷地内を走行中、対向車を避けようとハンドル操作を行った際、雨天時であった為にスリップし転倒した。	43	130201	2	50～ 99
2017	6	12～ 13	お客様訪問のため自動車に向かって途中、交差点で赤信号で停車していたところ、後方から車に追突された。	48	90103	17	500～ 999
2017	6	8～9	交差点を右折する際、直進して来た車と接触した。	67	40201	17	100～ 299
2017	6	0～1	丁字路を直進中に、進行方向右側より左折して来た車と衝突した。	32	130201	17	1～9
2017	6	3～4	新聞を配達するため原付バイクで走行中、道路の右側から猫が飛び出し、避けようとしてバランスを崩し転倒し、バイクの下敷になり、右肩脱臼の負傷をした。	62	80205	2	10～ 29

2017	6	12~ 13	訪問介護サービスを終え事務所に戻る途中、前方から自転車に乗った高齢の女性が向かって来た。危ないと思い女性と逆の方向に進路を向けたが、女性が同じ方向に向かって来たため衝突しないようにハンドルを切った際、自転車から転落して着地に失敗し、左足首を捻ってしまい、足の痛みが酷くなった。	27	130201	18	100~ 299
2017	6	9~ 10	駐車場にて車両をバック誘導の際、車道走行中の車と接触した。	59	170201	17	10~ 29
2017	6	7~8	取材のための出張中の事故である。当日デーゲームの為、昼食用の弁当を買いに駅地下へ向かった。歩行中、後方でスリップした自転車が本人にぶつかり転倒し、病院へ救急搬送され、頭部CT検査を受けたところ異常がなかったため、一旦ホテルに戻り休憩し、食事をとったところ嘔吐した。再度同病院へ行ったところ、右腕に痛みがあったが打撲程度と思い帰宅した。その後、右腕の痛みが引かず、骨折が判明した。全治2ヶ月で入社制限はない。また、本人は転倒してから救急搬送されてからの記憶がない。	52	80205	17	100~ 299
2017	6	1~2	指定顧客訪問のため、路面電車が走る道路を青信号で進入した際、路面電車が走る道路を走行する4輪が右側から赤信号で走行してきたため、衝突した。（当方原付、先方4輪）	49	170209	17	10~ 29
2017	6	16~ 17	レンタカー回送中、被災地の交差点にて、赤信号に変わったため減速し停止しようとしたが、ブレーキの踏みがあまく、信号待ち停車中の車両に追突した。	22	170209	17	1~9
2017	6	4~5	交差点付近で信号待ちをしている時、居眠りしてしまいブレーキペダルから足を離してしまった為、前方に停車している自動車に追突してしまった。	49	130201	17	10~ 29
2017	6	14~ 15	交差点過ぎの中央分離帯に衝突した。商品の搬送業務が終了し、東から西向きに走行中に運転を誤り、事故となった。	68	80209	17	10~ 29
			ミニダンプカーの助手席に乗り、ごみの収集場所に向かう途中、				

2017	6	10～ 11	信号待ちで停車していたところ、後方車両に当方車両の後部に追突され、負傷したものである。	44	150103	17	50～ 99
2017	6	3～4	朝刊新聞配達を終え、建物西側に停車していたバイクを左回りで旋回しながら出口へ移動し、バイクに乗車した途端、バランスを崩して左へ転倒した。転倒の際、左足がバイクの下敷きとなったが、残っていた配達を終わらせた。帰宅後に痛みが激しくなり、同日に病院を受診したところ、骨折と診断された。	66	80205	2	30～ 49
2017	6	17～ 18	駐車場内にて歩行中、後からバック走行の車に当てられ負傷した。	65	10402	7	30～ 49
2017	6	8～9	3番ホールから4番ホールに至るカートパスの下り坂で、3輪バイクがハンドルをとられ横滑りし横転した。	57	140301	2	50～ 99
2017	6	23～ 24	バイクで帰宅する際、勤務先駐車場内において、大雨により路面（鉄板）が濡れて滑りやすくなっていたこともあり、バイクごと滑って転倒してしまい、胸部を負傷（肋骨骨折）した。	48	140201	2	1～9
2017	6	3～4	バイクで配達中、道路でバランスを崩して自己転倒し、負傷したものである。	54	80205	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	交差点東200m先の道路上で渋滞停止中、後方より追突されたものである。	60	40201	17	100～ 299
2017	6	11～ 12	ブロック大会へ出席するため走行中の事故である。右折車両がいたため停車していたところ後から追突され、衝撃で前の車に追突し、3台玉突き事故になった。前方車への衝突時にエアバッグが作動し、胸部を打った。（胸部打撲）事故後は救急搬送されたため、ブロック大会には参加出来なかった。1台目（不明）、2台目（本人）、3台目（加害者）となり、最初に追突した最後尾の加害者が全て支払いとなる。	37	90103	17	300～ 499
2017	6	11～ 12	実車（女性1名）で交差点を信号待ち停車中、先方に追突され、はずみで前車に追突したものである。	67	40201	17	100～ 299

2017	6	16～ 17	信号待ちのため停車していたところ、後方から来た乗用車に追突されたものである。	57	40201	17	50～ 99
2017	6	15～ 16	リハビリ利用者を自宅まで送迎するため、送迎車の助手席に被災者が同乗していた。送迎後、利用者の自宅前の路地から車が飛び出してきたため、運転手が急ブレーキを踏んだところ、シートベルトを着用途中の被災者が、反動で額を車内の窓枠に打ちつけた後、その反動で座席に頸部を強く打ちつけた。	65	130201	17	50～ 99
2017	6	7～8	駐車場にて駐車をしようとした際、ブレーキを踏んだが間に合わずそのまま前進し、田んぼに転落し、首・肩・腕・腰等を打撲した。	34	130201	1	100～ 299
2017	6	13～ 14	工場にてバスの屋根の塗装をしていた際、バランスを崩して落下し、左足の踵を負傷した。	57	11701	1	1～9
2017	6	9～ 10	現場内の駐車場で車から荷物を降ろしている際、加害者が運転した車がRレンジとDレンジを間違えたため、追突して、二名が被災した。	32	11301	6	1～9
2017	6	9～ 10	現場内の駐車場で車から荷物を降ろしている際、加害者が運転した車がRレンジとDレンジを間違えたため、追突して、二名が被災した。	33	11301	6	1～9
2017	6	21～ 22	規制準備のため、看板ウェイトを持って車両が接近していないことを確認後、歩道側から中央分離帯へ横断中、追い越し車線を走行して来た乗用車左側面と接触した。接触直前に車両に気付き体を反転し、車両に対して正対し、仰向けに倒れ込んだ。その際、左足甲が車に接触し受傷した。	65	170201	17	30～ 49
2017	6	5～6	バイクで新聞配達し店へ帰ろうとした時、道なりにバイクを走らせている途中、犬を避けようとして急ブレーキを掛けたところ、身体が前方に倒れた。バイクを起こし、店へ帰った時も大したことはないと思い、怪我のこと言わずに帰宅し一眠りしたが、左手が腫れて痛くなった。その際、右腕や右膝の治療しても	65	80205	17	1～9

			らったが、レントゲンで左手骨折と分かり、手術を受けた。				
2017	6	12～ 13	当社取引会社の施工現場へ、発注を受けた資材の納品作業に出向き（実際には門が閉まっており納品出来なかった）、そこから帰社途中に被災した。被災者は運転中、前方の信号に気を取られ、中央線を跨いでしまったため慌ててハンドルを左に切った。その際、左側面の縁石を乗り越えて、トラックが歩道にて停車し負傷した。	29	170209	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	渉外活動のためバイクで道路を直進中、右方より直進していた車に気付かずに交差点へ入ってしまい、車に衝突し、鎖骨・腰を骨折した。	38	90101	17	100～ 299
2017	6	2～3	お客様を乗せ、戻る途中、発生場所交差点の信号が赤に変わったため停止していたところ、後方から加害者運転の車が、左側に同じく停止していた軽トラックの右後部へ接触し、その後、被災者が運転するタクシーに追突してきたため負傷した。	57	40201	17	50～ 99
2017	6	11～ 12	訪問介護の業務を終えて車で帰社するため、交差点を東へ右折しようとしたところ、東から直進してきた車と衝突した。	61	130201	17	1～9
2017	6	15～ 16	2tトラックで廃棄物を運搬し、帰宅中に交差点内において右折しようとした際、直進して来た対向車と接触し、負傷したものである。	46	30209	17	1～9
2017	6	8～9	会社の敷地内で、オートバイから降りる際に足を滑らし転倒してしまった。その時に腰と左足を怪我した。	37	80301	2	1～9
2017	6	4～5	バイクで新聞配達途中、道路を走行していたところ、未舗装でぬかるみになっているところでタイヤが滑り（原因不明）転倒して、バイクと路面の間に左足が挟まれた。（自損事故）	64	80205	17	30～ 49
2017	6	15～ 16	客先敷地内で、納品受領印をもらうため、4tトラックを停車し車を降りた。サイドブレーキの利きがあまく、トラックが緩やかに動き出し、トラックと小屋のシャッターの間に身体を挟まれて	58	11209	7	1～9

			負傷した。				
2017	6	17～ 18	配達を終え帰局していた際、舗装状態も悪く、細く傾斜のある道路を走行していた（時速30km）。前方から来た車両を発見し、急ブレーキを掛けたところ後輪がロックし、左斜面に衝突し、左上腕骨部分を強打した。	25	110101	17	50～ 99
2017	6	10～ 11	仕事の打ち合わせの帰り道で、軽自動車に同僚を乗せ運転中、車の前にトラックが割り込んで来たため避けようと、急ブレーキを掛けたがハンドル操作が出来ず、壁等にぶつかり負傷した。	22	170209	17	10～ 29
2017	6	10～ 11	仕事の打ち合わせの帰り道、同僚の運転する軽自動車に同乗中、トラックが車の前に割り込んで来たため、同僚が急ブレーキを掛けたがハンドル操作出来ず、壁等にぶつかり負傷した。	20	170209	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	急な坂を下っている際、右折するために強く前ブレーキを掛けた時に、突然ワイヤーが切れて減速出来ず、アパート玄関に衝突した。その際、左のブロックの壁に左膝をぶつけた。	55	80205	17	1～9
2017	6	15～ 16	雨のため路面が濡れていて、坂道の三叉路手前でバイクがスリップし、転倒した。	74	80205	17	30～ 49
2017	6	11～ 12	当該被災者は、バス乗務員として乗降取り扱い中、高齢の女性のお客様が前扉から降車の際、荷物が大きく降車できない為、介助しようと運転席から立ち上がり、手を差し伸べたところ、女性が前のめりに倒れ、それにつられて女性と共に前扉ステップから地面に落ちて負傷した。	40	40202	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	当社敷地内駐車場において、仕事終了後、車で帰宅しようとしたところ、両側にお客様の大型ワゴン車が停車し、後部にも大型車が停まり、ちょうど土砂降りの状態で見通しが悪く、バックした際に、誤って後ろの木の幹に衝突し負傷した。当日は自宅で安静にしていたが、痛みが出て入院となった。	52	140201	18	10～ 29
			一般廃棄物処理施設へ不燃ごみを持ち込みしようとした軽自動車				

2017	6	11～ 12	が、プラットホーム横にある持ち込みごみ専用のダンピングボックスへ荷降ろしするため後進で寄せていた。この時、数メートル離れたプラットホーム入口扉横の壁際に立っていた被災者に、突如急加速してきた当該車両が衝突し、右足を負傷した。	43	150102	6	30～ 49
2017	6	15～ 16	現場から現場へ移動中の事故である。二車線の道路を走行中、左追い越し車線から右車線へ車線変更を行う際、前方の車に気づかずハンドルをきり、車が横転する事故となった。	65	30301	17	30～ 49
2017	6	8～9	得意先に納品後、私道より県道へ行くため、右折しようとして一旦停止をして、左右確認後、双方車が通過しゆっくり発進して右折したところ、県道より走行してきたトレーラー車に左側面を当てられた。その際に身体を車内ぶつけられ、右肩・右腰を強打して打撲し、左手首を捻挫した。	48	80109	17	10～ 29
2017	6	17～ 18	自動二輪車で配達業務に従事中、交差点手前に止まっていた軽自動車の後ろで停止していたところ、前方の車が突然バックしてきて追突した。相手軽自動車は、右方からマイクロバスが左折してきたため、慌ててバックしたが後方を確認していなかったため、当方の自動二輪車に気づいていなかった。	37	110101	17	50～ 99
2017	6	3～4	バイクにて新聞を配達中、雨により路面が濡れていた為、スリップし転倒した。その際、左足がバイクの下敷きになり、左足の甲を骨折した。	63	80205	2	30～ 49
2017	6	1～2	代行の仕事中、館前でハザードをつけて停車中、相手の車が後方より追突してきて横転し、左足打撲、頸椎捻挫をした。	30	170209	17	1～9
2017	6	4～5	新聞配達の勤務中、いつもの配達エリアをバイク（原付）で配達宅へ配達を終え、次の配達先宅へ移動する際、信号機のある交差点を直進していたところ、その日は雨が降り続いて見通しが悪い ためか、直進側交差点角の縁石に接触し、そのまま左側にバイクごと転倒した。その際に、腰や頭部を打撲した。しかし、そのまま最後まで配達業務を終え、帰宅した時に具合が悪くなり、救	59	80205	17	10～ 29

			急車で病院に搬送された。				
2017	7	16~17	走行中、交差点で青信号のため交差点に進入したところ、左側から赤信号にもかかわらず進入してきた相手の車がこちらへ突っ込んできて衝突した。	48	80209	17	50~ 99
2017	7	3~4	会社の洗車場内にて、乗務員が本日乗務する車の点検作業中、車両右側の前後のドアを開けた状態で外から、左腕を室内に入れてシートベルトを調整していたところ、委託され洗車業務を行っていた作業員が、乗務員が左腕を入れている事に気付かず後のドアを閉めたため、ドアと車両に腕を挟まれ、怪我をしたものである。	74	40201	7	100~ 299
2017	7	11~12	コンビニでトイレに入るため駐車、降車した際、車のドアに手を挟み負傷。	64	30199	7	10~ 29
2017	7	10~11	集配業務のため、信号のある交差点を自動二輪車で直進中、対向車線で右折待機していた相手車両が右方を確認しないまま右折したため、当方自動二輪車の右側面に接触し、右足を負傷した。	45	110101	17	300~ 499
2017	7	7~8	当該乗務員は夜行高速バスの運行を終え、担当車両を定置場に駐車後、バスから自分の荷物を降ろすため、バス前方に自家用車を止めバスから荷物を降ろしていた。同僚の乗務員も同じく荷物を降ろすため、当該乗務員の後方に自家用車を停車させた。同僚はギヤをパーキングに入れたと思い込みドアを開けたところ警告音がなり、あわてた同僚はブレーキとアクセルを間違えて踏み車が前進。車と車の間に当該乗務員が挟まれ負傷したものである。	54	40202	6	50~ 99
2017	7	11~12	リフォーム工事現場で窓枠交換作業をしていた。片手に工具を持って窓枠に手をかけたところ、朝つゆで足場が濡れていたため、すべって約1.5m下に落下。足場の一番下のパイプに跨いで落ち負傷した。	30	110101	17	500~ 999
			洗濯物の集荷中、階段の2階から、集荷物を投げ下ろしていたと				

2017	7	7~8	ころ、投げた際に左腰に激痛が走り、そのまま動けなくなった。すぐに救援を呼び、通院することとした。	39	10101	1	1~9
2017	7	14~15	勤務先の自動車整備工場内で、車両の検査業務をしている時に、一旦、車両から離れて戻ると車両が前進していた（シフトをN：ニュートラルに入れたつもりが誤ってD：ドライブに入れていたため）。咄嗟に車両を止めようとして、車両と壁の間に挟まれてしまい、右ひざを負傷したもの。	31	80202	7	1~9
2017	7	13~14	午前の配達を終えて帰局途中、左折して一方通行道路に入ろうとした際、道路左側から横断しようとして飛び出してきた自転車を発見し、衝突を避けようとハンドルを左に切ったところ、バランスを崩し転倒、負傷したもの。	18	110101	17	300~ 499
2017	7	12~13	二輪車での集配業務中、路肩にバイクを止め、徒歩にてお客様宅へ郵便物を配達。配達後、バイクへ戻ろうと敷地から歩道へ出た際に、歩道を走行していた自転車と衝突し、転倒した。	49	110101	17	300~ 499
2017	7	11~12	事務所から工事現場へ向かうため、山間の道を運転していたところ、緩やかな右カーブで、左側の森から飛び出してきた野生動物を避けるために、必要以上に右にハンドルを切った。そのことにより、反対車線を越え、道路から8m程低くなっている谷へ落下した。車は横転することはなく、180度向きを変えた状態で停止した。なお、同乗者はなく、運転者である被災労働者のみが搭乗していた。	23	30202	17	30~ 49
2017	7	14~15	待機していた当該運転員が発進する際、突然、立ちくらみの症状を発症し、ふらっとなり、意識がもうろうとなつて走行し、車止めを倒し、堤防を下り、樹木にぶつかり止まった。その際、腰を負傷したものである。なお、同乗者はいなかった。	75	170209	17	300~ 499
2017	7	15~16	社用車（ワンボックスカー）で客先へ商品を配達するため、高速道路を走行中、雨のためスリップし、中央分離帯に接触の単独事	34	80109	17	1~9

			故により首などを負傷し、救急搬送された。				
2017	7	17~18	作業終了後の帰宅途中、インター付近下り車線にて3人乗車のワゴン車が、ガードレールに衝突した。（詳細）前を走行中のバスを追い越し、さらに前を走行中の乗用車を追い越したところ、タイヤが外れそうな感覚があったためハンドルを左に切ったところ、左のガードレールに衝突し、スピンした。（運転者）	65	30107	17	30~ 49
2017	7	17~18	作業終了後の帰宅途中、インター付近下り車線にて3人乗車のワゴン車が、ガードレールに衝突した。（詳細）前を走行中のバスを追い越し、さらに前を走行中の乗用車を追い越したところ、タイヤが外れそうな感覚があったためハンドルを左に切ったところ、左のガードレールに衝突し、スピンした。（同乗者）その反動でワゴン車から投げ出され中央分離帯に衝突した。	57	30107	17	30~ 49
2017	7	17~18	作業終了後の帰宅途中、インター付近下り車線にて3人乗車のワゴン車が、ガードレールに衝突した。（詳細）前を走行中のバスを追い越し、さらに前を走行中の乗用車を追い越したところ、タイヤが外れそうな感覚があったためハンドルを左に切ったところ、左のガードレールに衝突し、スピンした。（同乗者）	29	30107	17	30~ 49
2017	7	15~16	郵便配達のため、自動二輪車に乗車中、信号のない十字路交差点で、左側から一時停止標識を無視して交差点に進入してきた相手車両に接触され負傷した。	38	110101	17	500~ 999
2017	7	12~13	労働者が国道を舗装中、国道沿いの建物の駐車場から乗用車が道路に出た際、ブレーキとアクセルを踏み間違え前方の乗用車に追突し、その衝撃でハンドルを切ってしまい、工事中の労働者と他作業員の合計2人に接触し、さらにコンバインドローラにぶつかり停止した。	59	30106	17	10~ 29
2017	7	11~12	郵便物配達時、当方自動二輪車がT字路交差点の一時停止ラインで停止している時、左側道路から内回りして右折してきた車両に正面衝突され負傷した。	36	110101	17	500~ 999

2017	7	13~14	二輪で次の配達先に向かい砂利道を時速20キロで直進し、T字路手前でブレーキをかけたところ、前タイヤが砂利にとられ、バランスを崩し転倒。右膝蓋骨骨折および右足ふくらはぎを挫傷した。	19	110101	17	50~99
2017	7	2~3	歩道地下でケーブル張替工事を行っていたが、部材不足で一時中断し、3人が歩道上の一緒の場所にいた所へ、走行してきた車両が2人をはねて、歩道の作業車へ追突し反対車線で停止した。警備員は車道へ飛ばされ骨折した。	25	170201	17	50~99
2017	7	2~3	高圧ケーブル張替作業中に滑材が不足したため、作業を中断し滑材が届く間、車両荷台上の端で待機中に走行してきた乗用車が突っ込んで来たので、荷台中央に逃れる際に荷台の縁に左足の甲をぶつけた。	38	30301	17	10~29
2017	7	2~3	高圧ケーブル張替作業中に滑材が不足したため、作業を中断し滑材が届く間、歩道で待機中に走行してきた乗用車が突っ込んで来て、はねられた。	65	30301	17	10~29
2017	7	15~16	社用車を運転中に停車していた車に衝突をして、骨折してしまった。	72	80209	3	1~9
2017	7	5~6	50ccバイクにて新聞配達業務に従事中。村道を時速約25km/hで走行中、本来バイパスに出るため右折すべきところ、バイクの操作を誤り直進してしまい、路上に設置された車両防護柵に衝突しバランスを崩し左側に転倒、その際、左大腿部を強打し受傷したものの。	62	80205	17	1~9
2017	7	11~12	バイクで走行中、信号の無い十字路を通過する際、左から進入してきた車両の発見が遅れ、急いでハンドルを切ったが避けきれずに衝突し負傷した。	21	110101	17	300~499
2017	7	15~16	車輛を運転中、脇見運転をしたことにより渋滞中の車列に後方から追突してしまい、運転席に下半身を挟まれ救急隊により救出さ	35	40301	17	10~29

			れたが、左膝及び腰にケガを負った。				
2017	7	13~14	バイクで郵便物の配達途中、十字路交差点を青信号で直進しようとしたところ、右折しても間に合うだろうと判断して右折を開始した対向の相手方乗用車と衝突、転倒して負傷した。	41	110101	17	300~ 499
2017	7	3~4	朝刊の新聞をバイクでマンション区域の配達を終え、次の配達区域に向かう途中、駅西出口交差点にさしかかり右折しようとしたとき、直進してきた対向車と接触、対向車のボンネットに体が跳ね上がってしまいフロントガラスに頭を打ち受傷したもの。	32	80205	17	50~ 99
2017	7	8~9	当社、工場内に於いて、コンベア上の鋳物（砂付）をホイストクレーンで吊り上げるために、積み置きしていた鋳物を左手で引っ張った際、勢い余ってコンベアのエッジにつかまっていた右手（中指、薬指）の方へ倒れて、鋳物とコンベアに挟まり、負傷したもの。	40	10209	7	50~ 99
2017	7	2~3	ゴルフバッグを運搬機に運ぶ際に、段差につまずき左足を捻り、左膝を痛めた。	58	80205	17	10~ 29
2017	7	8~9	馬運動場において曳き運動中（左側）、該馬が突然走り出し引きずられ、左肩部を負傷した。	42	150102	17	30~ 49
2017	7	5~6	工事現場2階の階段室で、はしごを使って1階に下りようとした際に、2階の床より一段下がったハシゴの踏板に足を掛けた際に、右足を踏み外し、1階の内装床パネルまで転落し被災したもの。	51	80205	17	10~ 29
2017	7	16~17	業務終了後、送迎車にて走行中、車輛の電気系統が突然故障しブレーキが利かなくなった。下り坂で減速できず、前方を走っていた車輛に接近したため車輛の左側をガードレールに衝突させ停車させた。この車は車検を受けている。	64	150101	17	100~ 299
2017	7	16~17	業務終了後、送迎車にて走行中、車輛の電気系統が突然故障しブレーキが利かなくなった。下り坂で減速できず、前方を走っていた車輛に接近したため車輛の左側をガードレールに衝突させ停	75	150101	17	100~ 299

			車させた。この車は車検を受けている。				
2017	7	3~4	バイクで新聞を配達中に砂利でハンドルを取られ転倒。右手を負傷してしまった。	60	80205	17	30~ 49
2017	7	18~19	店舗敷地内の駐車場付近において、整備工場外に止めてあった原動機付スクーターを工場内へしまうため、走行させたところ工場横の浄化分離槽のマンホールでスリップし転倒、右肩を脱臼した。	42	80202	2	10~ 29
2017	7	4~5	細い山道で朝の新聞配達中、いのししが出てきて接触し、バイクごと倒れギアとステップの間に足を挟んでしまい、左足首を骨折してしまった。	67	80205	17	10~ 29
2017	7	16~17	バイクにて夕刊の配達中、十字路の左方向から来た自転車を避けたところ、外壁に衝突しバイクごと転倒した際、バイクと地面の間に右足を挟まれ負傷したもの。	34	80205	2	10~ 29
2017	7	4~5	当社の車庫内で、出発前に、右側のミラーが合っていなかったため、調整しようとして車外に出たときに、サイドブレーキを引き忘れたためバスが動きだし、止めようとしたが門扉と車両の間に挟まれそうになり転倒してしまった。その際に、左足膝下部分を打撲し、裂傷を負ってしまった。（バスは門扉に当たって停止した。）	54	40202	2	50~ 99
2017	7	13~14	住宅地の道路から大通りへ出る交差点の信号にて停止をした際に、後続の乗用車に追突された。	39	40301	17	100~ 299
2017	7	1~2	お客様（女1人）を乗せて進行中、交差点で、信号待ちで停止していたところ後方から来た車両が追突して来たため首、腰に傷害を受け、また乗っていたお客様も傷害を受ける事故にあった。	65	40201	17	100~ 299
2017	7	4~5	原付バイクで新聞の配達をしていたときに、路面のくぼみにハンドルをとられ、バランスを崩して転倒し負傷した。	23	80205	2	30~ 49
			バイクを走行中、意識を失って転倒。右鎖骨骨折、右脇腹打撲				1000

2017	7	14~15	を負ったもの。	44	110101	17	~ 9999
2017	7	9~10	1軒目の配達先に向かう途中、二輪車でトラックの後方を走行していたところ、信号機のない交差点で右側から出てきた左方確認を怠った相手方の自動車の正面と当社社員の右側面とで衝突。相手方は一時停止はしたものの、トラックの後方の二輪車に気付かず交差点に進入したもの。	62	110101	17	300~ 499
2017	7	10~11	バイクに乗り、郵便局から配達先へ向かうため、交差点を直進中、前方を走っていた自動車が左折しようとして急停止し、それを避けるため急ブレーキをかけたところタイヤが滑り左に転倒。	43	110101	17	300~ 499
2017	7	4~5	道路上で新聞配達時雨天のためマンホールのフタの上でタイヤが滑り転倒、原付きバイクと縁石にはさまれ骨折。	62	80205	2	10~ 29
2017	7	14~15	訪問先の駐車場にて診療道具を片付け、ドアを閉める際に、自身の頭にドアをぶつけてしまった。	49	130109	6	1~9
2017	7	10~11	被災運転者は航空燃料送油沿線を車両巡回中、交差する道路を横断する際に一時停止の標識に従い停止線で停止した後、前方に設置されたミラーで左右を確認しようとしたが右側が見えなかったため注意をしてゆっくりと前進して右側を確認しようとしたら、回送路線バスが迫って来ており回避する間もなく衝突し負傷したものの。	37	170201	17	1000 ~ 9999
2017	7	7~8	バイクで転倒しているスタッフがいたので助けようとバイクで起こそうとしたところ急な坂のためバックしてきてささえきれず尻餅をついた。（病院の敷地内において）	62	130101	2	100~ 299
2017	7	12~13	駐車場で友人と友人から紹介をいただいたお客様と待ち合わせをし、友人の車でお客様の希望されるレストランに向かう途上の事故。踏切で停車中に追突された。友人からお客様を紹介していただき、レストランで昼食を取りながら保険の説明をする予定だった。事故後は救急搬送された。頸椎捻挫、右肩の打撲、腕	30	90103	17	300~ 499

			が重い感じがして上げにくい。				
2017	7	17~18	公用車にて出張先から事務所への移動において、車道走行中に、走行車線の左側民家の路肩側に衝突した衝撃で負傷したもの。	57	170209	17	30~ 49
2017	7	2~3	朝刊配達中、配達三軒目でFタイヤがパンクしかけているようなので店に戻る時、左にハンドルをとられ縁石に乗りあげ転倒。	65	80205	2	30~ 49
2017	7	15~16	配達のため、上り坂途中でバイクを停車させようとまたがったまま車体を左側に傾けたところ、積載している郵便物の重量により転倒しそうになり、左足で踏ん張った際に左足を負傷した。	46	110101	2	100~ 299
2017	7	13~14	構内で停車中、同僚にヘルメットを借用するため、車から降りる際、自車のサイドブレーキを引いていない事で車輛が前進し、制止するために前方停止車輛と自車の間に入り車輛を押さえたが自車に挟まれた。	50	150102	7	10~ 29
2017	7	3~4	バイクで朝刊配達中下り坂のカーブで、対向車をよけようとして、ハンドルを左に切った際、少し段差がありハンドルを取られ左側に転倒し左足首を、バイクに挟まれ負傷してしまった。	61	80205	17	300~ 499
2017	7	3~4	オートバイ朝刊配達中、路上に於いて、T字交差点を右折しようとした時、猫がバイクに向かって飛び出して来たため、バランスを崩し転倒し負傷したもの。	40	80205	17	30~ 49
2017	7	10~11	工場内のNC旋盤のベルトを掃除している時に、機械を止めないで掃除をしたため右手指先を巻き込まれてしまった。	61	40201	17	50~ 99
2017	7	9~10	被災運転者は航空燃料送油沿線を車両巡回中、交差する道路を横断する際に一時停止の標識に従い停止線で停止した後、前方に設置されたミラーで左右を確認しようとしたが右側が見えなかったため注意をしてゆっくりと前進して右側を確認しようとしたら、回送路線バスが迫って来ており回避する間もなく衝突し負傷したもの。	49	90209	17	100~ 299
			7本位ののぼりポールを設置場所まで運ぶ途中、駐車場のコンク				10~

2017	7	8~9	リート製車止めにつまずき、転倒。その際、左膝と右手首を駐車場コンクリート路面に強打。	61	80109	11	29
2017	7	8~9	バイクで転倒しているスタッフがいたので助けようとバイクで起こそうとしたところ急な坂のためバックしてきてささえきれず尻餅をついた。（病院の敷地内において）	64	170201	19	100~ 299
2017	7	7~8	負傷の3ヶ月前に自宅で左足の皿の負傷しており、左足をかばって生活をしていたが、調理場でテーブルを拭いていたところ、振り返った瞬間にバランスを崩し転倒し、左足太ももを骨折した。	48	100101	3	1~9
2017	7	9~10	顧客先に於いて移動させていたラック（高さ170cm、横100×80cm、重さ20kg）が段差で傾いたので支えようとした処、左脚がラックの格子の間に入り込んでしまい受傷したもの。	40	40201	17	500~ 999
2017	7	3~4	工場内駐車場にて、3t車両コンテナ上部の不要物を取ろうとキャビン上部に乗った時、不要物を取った後にキャビン上部から地上へ降りる際に被災した。右足かかとを骨折し、全治8~10週間と診断された。	62	80205	2	1~9
2017	7	1~2	駐車場で友人と友人から紹介をいただいたお客様と待ち合わせをし、友人の車でお客様の希望されるレストランに向かう途上の事故。踏切で停車中に追突された。友人からお客様を紹介していただき、レストランで昼食を取りながら保険の説明をする予定だった。事故後は救急搬送された。頸椎捻挫、右肩の打撲、腕が重い感じがして上げにくい。	38	40201	17	100~ 299
2017	7	20~21	清掃センター内で、荷おろし作業の際、中を確認したところ、まだ荷があったため、取ろうとしたところ、運転手が気付かず、テールゲートをおろしてしまい、挟まれ負傷した。	20	140201	19	30~ 49
2017	7	19~20	K荘にて、掃除中に廊下から土間へ足を滑らせ左足首を骨折した。	66	40201	17	100~ 299
			工業団地配水管布設工事（その1）において水道工事中、給水				

2017	7	11~12	ホースを持っていた時に、水圧が強くなりホースを持ったまま1m近く飛ばされてしまい、止めてあったダンプの角で強打した。	20	80209	2	10~ 29
2017	7	23~24	1階外壁（トタン）解体工事中、脚立1段目で作業をしていたら誤って転倒し肋骨を負傷したものである。	67	40201	17	100~ 299
2017	7	23~24	厨房で配送を行っていた際、配送番重に右手薬指をぶつけた。	51	40201	17	100~ 299
2017	7	19~20	練習場小屋の中で机上に乗り、サッシを清掃中にバランスを崩し右足の踵から地面に落下したため、右踵を負傷した。	60	40201	17	100~ 299
2017	7	16~17	回収した資源物（ペットボトル）を処理施設に移送するため、飛散防止ネットを装着する際足を滑らせトラックの荷台から落下し、頭と腰を打撲した。	46	30209	17	1~9
2017	7	8~9	交差点の手前で一時停止をして交差点に進入しようとしたところ、左から来た車と車輻の左側面が接触した。その後、勢いで左前方の壁に車輻前方右側が激突した。	26	170209	17	10~ 29
2017	7	21~22	朝出社して、点検点呼を受け出庫した。25回目の仕事で駅南口からお客様を乗せモノレール沿いに走行して赤信号にて停車。後ろから来た相手車両に追突され記載のとおり負傷したものである。	51	40201	17	100~ 299
2017	7	19~20	配達帰路、走行中、右側わき道へ右折しようとした時に、対向車線を直進してきた自転車を認識したものの自転車が停止すると判断してそのまま右折を始めた。しかし、自転車が止まらず進んできたので、慌てて急ハンドルをきったのだが接触してしまい、当方は左側に転倒、負傷した。	18	140201	17	10~ 29
2017	7	15~16	信号待ち時に追突された。	51	40201	17	100~ 299
			訪問介護のため社用車で移動中、交差点内において右折のため、				

2017	7	10~11	車を停止させ対向車や歩行者の通過待ちをしていたところ、後方から来た車が減速せずに走行してくるのを確認したが車は停止できず社用車の後方左側のバンパーを中心に全体に追突。その際に頸部と腰部を捻挫したものである。	40	130201	17	1~9
2017	7	23~24	当方、乗客2名を乗せ途中小学校入口の信号が赤なので前車に続き停止しようとしたところ、後方からきた相手車両に追突され、負傷したもの。	58	40201	17	50~99
2017	7	5~6	朝刊配達を終え販売店に戻る途中、バイクで走行中に、雨で濡れた路面でスリップ転倒し、頭部・首・腰を負傷した。	57	80205	17	10~29
2017	7	18~19	営業先で業務を終えて会社に帰社する途中、信号が赤に変わったため停止していたところ、後方から加害者運転の車が私の車にぶつかってきた。このため私は頭部を強く打ち負傷した。	36	30203	17	50~99
2017	7	14~15	バス車内清掃を行う際、運転席の横窓を開け、メインスイッチをONにし、前方ドア開閉スイッチを「開」にしたが、ドアは自動に開かなかったため、前方ドア前に移動し手で開けようとしたところ、ドアが急に自動で開き、左手の甲をドアに強打した。	46	80209	6	300~499
2017	7	11~12	現場納品終了後、営業所に帰っている途中、交差点で信号待ちをしていたところ、自分が運転している営業車のトラックの後ろに乗用車が追突した。その衝撃で首がむち打ちになり、腰も痛めてしまった。	23	80109	17	1~9
2017	7	18~19	利用者宅から自転車で事務所に戻る途中、左側に用水路のある道路を走行中、対向車を避けた際、側溝のへりの出っ張りに前輪が引っかかり左側に転倒、用水路に落下し左足踵骨骨折をした。	61	130201	17	30~49
2017	7	15~16	東口よりお客様を乗車し目的地にて降車。同じ道を回送中現場信号が赤のため停車していた所後方から害者運転の車が私の後方にいた車にぶつかりその車はずみにより追突されたものである。	54	40201	17	30~49
			被災者は、就業場所にて現場ゲート前で歩行者誘導業務に従事し				50~

2017	7	10~11	ていたところ、目の前で一般車両とバイクの事故が起き、バイクの運転手が被災者の元に飛んできたため、避けきれず負傷した。	65	170201	17	99
2017	7	1~2	当該者は信号機のある交差点を赤信号で通過しようとした処右方より走行してきた相手方車両と衝突し負傷した。	62	40201	17	100~ 299
2017	7	13~14	当日午後、配達で歩道の無い道路を走行していた時、暑さのためふらついてしまい、緩やかなカーブに沿った縁石にタイヤが接触、バランスを崩して左側塀にぶつかった後、右側に転倒してしまい、負傷した。	28	80209	17	10~ 29
2017	7	15~16	路線バス運転中、走行していたところ、反対車線から右折して店舗へ進入しようとした乗用車を発見。慌ててブレーキを踏み、クラッチを切り事故回避を試みたが間に合わず衝突した。事故回避動作の際に両足の筋を違えたと思われる痛みがあった。捻挫と挫傷と診断されたもの。	42	40202	17	100~ 299
2017	7	7~8	船上で、網を外す作業中、急に高い波が来て、浮玉と船の間に手が挟まり、左手人差し指を負傷。	40	70201	7	10~ 29
2017	7	11~12	事故発生現場あての郵便物を配達し自動二輪車に乗った。自動二輪車に乗った後、スタンドを左足ではずそうとしたところ、足が引っ掛かった。足が引っ掛かり自動二輪車が左側に倒れてきたので右側に飛び跳ねた。飛び跳ねた際に右手で体を支えようとし右手のひら及び右肩を負傷した。	63	110101	2	50~ 99
2017	7	9~10	デイサービス利用者宅前の駐車場で、被災者が右手で利用者の荷物を持って車両の助手席に載せたのち、左手で助手席のドアをつかんだまま閉めようとしたところ、うっかりして親指がドアの内側に入ったままだったため挟まれてしまい、左手親指の爪の部分の下あたりを裂傷し、第一関節部分を骨折したもの。	60	130201	7	100~ 299
			訪問先から事務所の駐車場に戻り、奥の駐車スペースに駐車するため場内を直進していた際、右側に並んだ駐車スペースに前向き駐車していた車両がバックしてきて、相手車両の右後方バンパー				

2017	7	13~14	部分に、当方の運転席ドア前から右後ろドア付近にかけて引きずるように接触した。なお、相手車両も本会の事業用車両であり、運転者も本会の別の職員であった。両者とも相手の車両が認識できておらず、当方の前方不注意と相手の後方不注意が原因と思われる。	44	130201	17	100~ 299
2017	7	3~4	新聞配達中に東側から橋を渡り西側に行く時に左折する時にスリップをしてバイクで転倒して負傷する。	77	80205	17	10~ 29
2017	7	12~13	バス駐車後（乗客なし）、運転席ドアから降車した時右足かかとを地面に強打した。該当車両が他の車両に比べ車高が高いため、ステップに足を掛けて降りるべきところを、掛けずに飛び降りる格好となった。	67	40202	3	10~ 29
2017	7	16~17	交差点で信号待ちをされていて、信号が青になり出発しようとした際、後方車両に追突された。	67	40201	17	100~ 299
2017	7	12~13	DM便をバイクで配達をしていた。2ブロック目の配達を終え、次の配達先に行こうとバイクを切り替えした所、バイクが転倒し、左足がブロックとバイクにはさまり、左足すねからふくらはぎにかけて打撲と裂傷と診断された。	52	40301	17	30~ 49
2017	7	14~15	受託先の郵便物を社有車で運搬中、交差点で赤信号により停車していたところ後方車両に追突された。	59	150101	17	10~ 29
2017	7	18~19	道幅の狭い新幹線側道で、対向車に道を譲って停止したところ後続の相手車両に追突される。	72	40201	17	50~ 99
2017	7	16~17	バイクで夕刊の配達業務中、購読者宅の敷地内通路（幅員約1m程度）をバランスを取るため両足をステップから離して走行していたところ、左足足首より下を高さ10cm程度のコンクリートブロックとバイクの間に挟み負傷した。	56	80205	7	10~ 29
			支店での用務が終わり公用バイクで総合庁舎へ向かうため、銀行の駐車場から車道へ出て左折した際に、体勢を立て直そうとして				

2017	7	11~12	ハンドルがぶれ、バランスを崩してバイクごと右側へ転倒してしまっ た。後続車はいなかったが、道路側に転倒し危険であるた め、通行人に早く歩道に上がるように言われたが、自分で動くこ とができなかった。	63	120109	17	10~ 29
2017	7	11~12	軽四車両に乗務し、次の集荷先へ向かう途中信号機のある交差点 で信号待ちをしているところ、後方から走行してきた自動車に追 突された。追突された衝撃により、右肘の打撲と頸椎の捻挫と なった。	42	110101	17	300~ 499
2017	7	13~14	郵便物の配達作業のため二輪車で舗装されている道路を走行中、 後ろタイヤのパンクによりバランスを崩し、誤ってアクセルを吹 かしてしまい10m程走行した後、左側へ転倒した。転倒した際 に左足首付近が二輪車の下敷きとなり、左足関節外側側副靭帯損 傷となった。また、転倒の際に左肘を地面にぶつけ、左肘擦過 創となった。	18	110101	17	100~ 299
2017	7	6~7	積込作業を終えて車両から降りようとしたところ車両のステップ を踏み外してしまい右向きに体ごと落下して右顔面と右手首を強 打し、右顔面打撲と右橈骨遠位端の骨折。	48	40301	1	30~ 49
2017	7	5~6	朝刊配達を終え、事業所に戻るため、走行中、カーブを曲がる際 にハンドル操作を誤りバランスを崩してしまい、電柱に衝突し負 傷した。	37	80205	17	30~ 49
2017	7	23~24	片側2車線路上で商品車を降ろす作業の準備のため、ワイヤーを 外す作業中に、後方から車輛に追突された。追突の衝撃によ り、車体に左半身を打ちつけた。数時間後に体が痛みだした。	33	40301	17	50~ 99
2017	7	12~13	荷物を引き取りに行くためトラックを運転中、信号のある交差点 を直進していた時対向車線の右折車に衝突され受傷した。	45	80209	17	1~9
2017	7	17~18	配達を終え帰局途中、直線道路を走行していたところ、意識が朦 朧として縁石に衝突し転倒、負傷した。	19	110101	17	300~ 499

2017	7	9~10	他店舗へ車両引取業務のために運転中、直進走行中に、右側道からトラックが割り込み、咄嗟に避けようと、左にハンドルを切ったが車両右側面後方に槽突され、街路樹にぶつかり、その衝撃で右半身、首を強く打ち、動けなくなり、救急搬送された。	55	11701	17	30~ 49
2017	7	17~18	当社社員がバイクで郵便物を配達中、見通しの悪い交差点（T字路）を左折しようとした際、交差点手前で停止はしたが、左右の安全確認が不十分なまま左折しようとしたため、左側から来た相手車両と接触して負傷した。	26	110101	17	100~ 299
2017	7	16~17	業務で郵便局に行った帰りに、交差点を青信号で横断中に、右折車と接触した。相手側の前方不注意によるもの。被害者本人は、「事故時の記憶がはっきりしない」とのこと。後で分かったことは、加害者は「ぶつかって初めて、人がいたことに気付いた」と言っている。また、加害車は、事故後、右ドアミラーとフロントガラスを損傷していた。	44	80109	17	30~ 49
2017	7	16~17	夕刊配達中販売用の新聞を届けるため、道路から店の駐車場へ左折して侵入しようとしたところ側溝の鉄格子状の蓋が雨で濡れていたためスリップし左側へ転倒、そのとき負傷した。	71	80205	17	10~ 29
2017	7	13~14	お客様へ訪問するために道路脇に車を止めていたが、お客様が不在であったため、車に戻り出発の準備をしていたところ、突然強い衝撃を受け、車のハンドルに右目付近を強く打ちつけた。外に出て確認したところ、車の左後方に相手の車がぶつかっていた。	23	80209	17	30~ 49
2017	7	17~18	お客様を目的地までご案内する途中、当方片側二車線の信号のある交差点で赤信号を見落として進行し、右から直進してきた相手車両と出合衝突その際膝を強打した。	61	40201	17	50~ 99
			発生者は、自動二輪車（110cc）に乗務して通配作業に従事中、相手側車両が切り替えし運転をしていることに気付き停止していた。相手方は出入口に繋がる通路前に停車するため後退を開始				300~

2017	7	14~15	したが、当方が通路前に停止していることに気付かず衝突した。 その結果当方は転倒し自動二輪車が損傷し左足関節捻挫のケガを負った。	18	110101	17	499
2017	7	13~14	自動車の解体作業中、エアバッグの展開を実施したが作動しなかった。そのため、正規の手順に沿って未展開のエアバッグと装置を取りはずそうとしたところ突然エアバッグが展開し、そのまま後方へ弾き飛ばされた。その際、エアバッグで顔面を強打し、顔面、目、歯を損傷した。	54	80109	6	10~ 29
2017	7	11~12	被災場所において、急勾配（下り）の配達先の家の前に車両を停車した際、停車した場所が車両前方と後方の高低差が大きかったため、車両がバランスを崩し横転その際車両のドアと座席下部分に足が挟まれ受傷した。要因として、左前輪が配達先敷地内に乗り上げたことにより、右前輪が浮いた状態となり、右に荷重がかかり横転したためと思われる。	64	110101	17	300~ 499
2017	7	16~17	交差点に向かって、渉外営業後、帰局しようとバイクで走行中、急な大雨に遭い、視界もあまりよくないところ、直進から右折レーンに入る車に気をとられたこともあり、ハンドル操作を誤り、濡れた路面の線上で、スリップして、転倒した。内務業務をしていたが、通院加療の経過が思わしくなく、3週間の休業加療との診断を受けた。	43	110101	2	100~ 299
2017	7	0~1	店外のゴミ箱を洗おうと勝手口を出たところで、ホースに引っかかりつまずいて転倒した。その際、左手首を骨折した。	56	40301	17	30~ 49
2017	7	0~1	厩舎前において馬運車から降ろす際、該馬が物見し飛び降りその際左足第4・5指に着地され、同部を負傷した。負傷当日より痛さがあり我慢していたが翌日腫れが広がっているため、救護室にて診てもらい処置してもらい、骨折していると言われ湿布を貼って我慢した。	56	170101	17	10~ 29

2017	7	11~12	作業場で清掃作業中にフォークリフトにて移動しながら降りる際に足元の段差に気づかず段差の上に足を置いてしまい左足を捻り左足首を捻挫した。	51	40201	17	10~ 29
2017	7	18~19	店舗レジ周辺にてゴミを集める作業中、ゴミ袋を右手に持ちレジ出入口から出ようと右足に体重を乗せた時に膝を捻ったような感じが崩れ落ちそうになった。慌てて立ち上がったが右足に体重をかけると膝に痛みがあり動かすことも立っていることも出来ない状態になった。	24	130201	17	10~ 29
2017	7	3~4	交差点西行信号待ち停車中後方からトラックにノーブレーキに近い状態で追突された。	62	40201	17	100~ 299
2017	7	18~19	会社の道具を買いに店にバイクで向かう途中、交差点で車と接触した。	59	30209	17	1~9
2017	7	8~9	交差点赤信号停車時、後方より来た相手車両に追突される。	52	40301	17	10~ 29
2017	7	0~1	郵便局構内で、荷物を運ぶために車両を停めてキャビンから降りるとき、ステップに足を掛けた際に滑ってアシストグリップを右手でつかんだら背中を反ってしまい右肩を脱臼した。	48	40309	2	30~ 49
2017	7	11~12	社用車駐車場内において、駐車中の社用車両内後部席（車椅子乗車準備）で、後部座席シートを折りたたんであげた際、止めの噛み合わせがはまらず、両腕に力を入れて再度シートを押した瞬間、腰部で音が鳴り中腰のままの体勢で動けなくなった。	50	130201	19	30~ 49
2017	7	8~9	マイクロバス乗務中に信号待ちで停止していたところ、他社の車に追突された。頸椎捻挫、腰部打撲にて2週間の安静加療を要すると診断された。	52	40202	17	30~ 49
2017	7	3~4	原付バイクで朝刊配達中、現場府道の信号のない交差点を右折しかけたところ直進してきた乗用車と衝突し、頭部を強打し死亡した。	62	80205	17	50~ 99

2017	7	18~19	バイクで信号のない交差点をブレーキをかけて右折しようとしたところ、砂で横すべりして転倒した。	56	90103	17	300~ 499
2017	7	13~14	会社から車で現場に向かう途中、片側1車線の道路を走行中に車から荷物が落下し、その落下してしまった荷物を拾うために、Uターンし路肩に寄せて停車して助手席から車の前に出て荷物を拾おうと道に飛び出したところ、後から来た車と接触した。	43	170201	17	10~ 29
2017	7	6~7	専用乗り場にて、同僚が車両を停車し、車両から離れトイレに行った際、道路の形状が下り坂になっていたため自然に動き出し、下った先で停車中の運転士が制止しようとして降車したが間に合わない判断。危険も感じたため、自車に戻ったがその際に左足を強く踏ん張ったことと、衝突した衝撃で左足を負傷したものの。	64	40201	17	50~ 99
2017	7	5~6	朝刊配達中、4tトラックに左側から当たられ、バイクで転倒したもの。	65	80205	17	50~ 99
2017	7	5~6	配達業務の経路の交差点を配達用バイクで移動中出会い頭に普通乗用車に衝突し、受傷。	53	80205	17	30~ 49
2017	7	10~11	出張修理に向かうため弊社所有のサービスカーで走行中わき見をしまい前を走行していた車が停車した事に気付くのが遅くブレーキを踏んだが間に合わず衝突し負傷した。	35	11709	17	30~ 49
2017	7	17~18	本人は、退社時構内正門付近の横断歩道を左右確認後、徒歩で横断していたところ、東側から減速せず走行してきたタクシーに追突され受傷した。	61	11301	6	1000 ~ 9999
2017	7	16~17	事故発生場所は、路上にて。（下り坂）バイクを利用し、夕刊を投函する際に事故は発生した。右折後すぐの右側のポストに、夕刊を入れようと右折した時、後輪がスリップし、バイクが右側に転倒した。その結果、右足がバイクの下敷きになり、右足甲を骨折した。（単独事故）	40	80205	17	30~ 49

2017	7	14~15	被災労働者がメーター閉開栓業務のため、バイクで西進中、交差点へ進入する際に一旦停止を見落とし、及び前方、左右確認を怠り進入したため、北側から南進していた自動車に気付かず、左ドア付近に追突、転倒し、右胸部付近を負傷したものである。	64	170209	17	—
2017	7	4~5	朝刊配達業務のためバイクで走行中、ハンドル操作を誤り転倒して負傷したものの。	19	80205	17	10~ 29
2017	7	5~6	朝刊配達時、原付バイクが走行中にT字路右折時に、ブレーキをかけた時に濡れたマンホールでスリップし、転倒、負傷した。	49	80205	17	1~9
2017	7	9~10	教習所内二輪教習コースで業務内訓練走行中、八の字地点で二輪バイクの前輪が滑り転倒し右肩を脱臼した。	39	120101	2	30~ 49
2017	7	15~16	お客さま宅へバイクにて配達しようとしていたところ、急な坂を下りて配達しその後、上って行く途中で、ギアがローからニュートラルに入りブレーキをかけたが、バイクの車体が後方へ下がり支えられずに右側へ転倒し、右腰と右足を地面で打った。	60	110101	17	100~ 299
2017	7	6~7	当店本店から本社へ乗用車にて同僚と従業員送迎用の車を取りに行き当店へ戻るため、送迎用の車に同僚が乗り乗用車に本人が乗って戻る途中道路を走行中、対向車線の車と衝突し負傷した。	21	80209	17	30~ 49
2017	7	13~14	墓石営業のため自動車にて走行していたところ、十字路に於いて、自車優先道路を直進走行中、左方より右折してきた相手車両と接触後、反動で対向車線に出て、対向車線走行中の相手車両とも接触し全身を打撲、両下腿に擦過傷を負った。	20	10909	17	10~ 29
2017	7	14~15	納品（ゴム印）するため二輪車の乗り走行中、道路の凸面に乗り上げ右側に転倒し右鎖骨を骨折した。受傷出勤していたが手術が必要となり、医師のすすめにより休業となったため本件提出する。	38	11709	17	50~ 99
2017	7	10~11	事務所近くの幹線道路に入る交差点内にて自己所有車にて業務外出中、信号が青に変わってから交差点に進入後、左方から信号無	35	90209	17	1~9

			視で車が突入し、衝突。				
2017	7	16~17	道路上を郵便物の配達のため、自動二輪車で道幅4m~5mの緩やかな上りの左カーブを、時速約30kmで走行中、路面が濡れていたため、道路の右側に膨らんだところ、アスファルトが割れて段差になっている所があり、そこに前輪を取られバランスを崩し左へ転倒し、右手首と左手親指を骨折した。	18	110101	17	100~ 299
2017	7	17~18	お客様のお宅から帰所する途中で優先道路を直進中、相手が一時停止をせずに左折したため接触。	33	90103	17	50~ 99
2017	7	14~15	配達時、配達先宅前路上に停車、上半身をひねりながら降車しようとした際車両が不安定で両腕で踏ん張り二輪を支えようとしながら降車、持病であった腰痛が発生し、激痛により支えることができず二輪車をそのまま倒し動けなくなった。	54	110101	19	50~ 99
2017	7	9~10	市道の病院正面玄関への入口近辺で外来患者が車両を正面玄関の空スペースへ移動させたいと思い当病院受付へ相談し当該職員がその連絡を受けた。その外来患者は従来より右下肢に障害があることから車両に左足でアクセル操作できるように改造していた。当該職員は、外来患者の意向が代行運転してもらいたいものだと確認せずに勝手に思い込んでしまった。そのため当該職員は、改造車両とは知らずに代行運転してしまい、結果運転操作を誤ってしまった。後進の状態でもアクセルを踏みこみ、市道海側の防波堤のところでスピンし激突、運転者である当該職員が被災した。	64	130101	17	300~ 499
2017	7	23~24	トラックで下りの終点付近を走行中、上り車線から下り車線に変わる見通しが悪い場所で信号待ちをしていた前方のトレーラーに衝突。スピードが出ていたためブレーキを踏んだが間にあわず、トレーラーの後方から追突し、その際の衝撃で足を骨折した。	43	40301	17	10~ 29
			ゆるやかな左カーブを抜けた後下り坂で対向車に気がつきブレー				

2017	7	7~8	キを掛けた。その際に道路上の砂でスリップして転倒した。なお対向車とは接触等していない。	37	110101	17	300~ 499
2017	7	12~13	トンネル内で、バイクで寿司配達中に、前の車輛が停車したことに気付くのが遅れ追突した。その際、前の車輛に顔からぶつかり、あご骨折し、歯を損傷した。（上前歯2本、下前歯4本）	16	80209	17	10~ 29
2017	7	16~17	二輪車で配達業務終了後帰局途中、信号の無いT字交差点を直進していたところ、対向の四輪車が急に右折してきて衝突し転倒。転倒した際店の看板にあたり負傷した。	23	110101	17	300~ 499
2017	7	14~15	営業車での移動中、坂道を降りるためにT字路を左折しようとした際、少し勾配のある道で右前輪が宙に浮いた状態になった。そのため、降車し営業車の前面から押し戻そうとしたが、戻りきらず、その反動で営業車が前進。止めきれず、塀と営業車の間に挟まってしまった。	30	80109	6	1~9
2017	7	10~11	交通規制内において、交通誘導警備業務に伴い、ライトバンの後進誘導を行っていた。他の車両が接近してきたために他の車両に気をとられ、後進して来た当該ライトバンの右後輪に右足をひかれた。	26	170201	17	30~ 49
2017	7	4~5	バイクで朝刊を配達中、目に虫が入ったので、思わず目を触ろうとした時に、バランスを崩し、転倒し、負傷した。	29	80205	2	1~9
2017	7	16~17	右折しようとして右側に進路をとったところ、後方車に追突された。	25	90101	17	30~ 49
2017	7	7~8	家から仕事場へ直接出勤するため、バイクで走行中に下り坂のカーブで転倒した。その日は痛みがあったが、たいしたことは無いと思いそのまま仕事に行き、1日が終わって家に帰ってから、足の痛みと腫れが酷くなった。	62	170201	17	10~ 29
			一般道において、給水ポンプを倉庫に返却中重機の修理を依頼していた業社が目に入り会社に戻るため迂回しようとした時、原因				

2017	7	9~10	不明で意識が朦朧としてしまい運転操作を誤りガードレールに衝突し、左足を挟まれ右足を切り衝突の反動で押し上げてきたハンドルで顔面を打ち負傷したもの。	62	20201	17	1~9
2017	7	14~15	走行中、左折した際、前方より軽四輪車が見えたため、避けようと思いハンドル操作を誤って、左の用水路に二輪車ごと転落した。	28	110101	17	100~ 299
2017	7	11~12	灯油の配達を終えて支店へ戻る途中に、左方の脇道から飛び出して来た軽乗用車と衝突し田んぼに転落し、横転した。優先道路を直進中に、左方の脇道から相手車が一時停止せずに直進してきたため、衝突した相手は急いでいたようで前方不注意でもあり被災者運転の車に気がつかなかったと話している。	55	170209	17	10~ 29
2017	7	5~6	バイクで配達業務中、上記場所にて野良猫が突然飛び出してきたため避けようとして転倒負傷したもの。	63	80205	17	1~9
2017	7	16~17	車で帰社途上の事故。走行中、右カーブでハンドルを切り過ぎてしまい、急いで左に戻したが間に合わず、センターラインをはみ出して対向車に衝突した。当日は、西日が眩しくて運転しにくかった。首のむちうち、首・胸部・腰部・腹部の打撲（所属営業所に戻る途中の事故）。	64	90103	17	30~ 49
2017	7	5~6	新聞配達中、自社原付でT字路を左折し、直進していたら前方から直進して来た車に衝突した。	35	80205	17	1~9
2017	7	9~10	通所リハビリテーション送迎中に車両から利用者を介助している時、右足がステップ上に乗った状態でふんばった際に左足のバランスを崩し、左足をついた時痛みと違和感と感じた。	69	130201	19	100~ 299
2017	7	13~14	お客様宅から車で帰社途上の事故。T字路にて右折待ちのため停車中、トラックに追突され、自車は前に押し出されて前車に衝突し、3台の玉突き事故となった。事故後救急搬送された。	38	90103	6	30~ 49
			デイサービスご利用者の送迎のため、社用車使用にて、ご利用者				

2017	7	8~9	宅へ向かう途中走行中に、右後方タイヤがパンクしたことにより、ハンドル操作を誤り、ガードレールに衝突したもの。 ※使用車両については、専門業者による3ヶ月点検、1年ごとの法定点検の定期点検及び車両使用者による乗車前の簡易点検を実施しており、特に異常はなかった。	45	130201	17	100~ 299
2017	7	17~18	町道で御中元の荷物を配達に行く途中、町道脇の小川に運転していた軽ワゴンと共に約4m下に転落し、首の損傷のため亡くなった。 ブレーキ痕なし。	72	40301	17	1~9
2017	7	22~23	配達帰り路面電車のレールに乗り上げスリップし、電柱に衝突した。	20	80209	17	10~ 29
2017	7	11~12	保険募集の提案に向かう途中、交差点の信号待ち2台目で止まっていたところ、車に追突された。	29	90103	17	300~ 499
2017	7	15~16	訪問介護先の個人宅にバイクで向かう途中、見晴らしの良い交差点を直進しようとして一旦一時停止をした後に前進したところ、左側から直進してきた車と接触し、乗っていたバイクごと転倒し、全身を道路に強く打ちつけて負傷した。	64	130101	17	100~ 299
2017	7	4~5	朝刊配達中、路上で、自転車のタイヤがスリップして転倒し、受傷したもの。	67	80205	2	30~ 49
2017	7	18~19	配達業務をしている時、不注意により反対車線に越えて相手の車にぶつかった。相手の過失はない。	38	80209	3	10~ 29
2017	7	8~9	高台にある施設内のデイサービス送迎業務中（利用者同乗なし）、ブレーキとアクセルを踏み間違えてフェンスを突きやぶり、4~5m下の私道に転落し、横転（車両上部が私道に接地する状態）した。	64	130201	17	10~ 29
2017	7	10~11	本社工場内の防錆作業スペースにおいて車両のアンダー足回りの防錆作業中。 架台の下から車輛の足回りに防錆スプレーをかけていたところ、架台上の車輛が動き出し、車輛のアンダーの金属	44	170101	6	10~ 29

			部分がスプレーを持った右手中指・薬指に接触し負傷した。				
2017	7	10~11	当方労働者は、配達用二輪車に乗務し、配達開始地点に向けて走行中、交差点にて前方の信号が青であることを確認し直進しようとしたところ、赤信号を見落として交差点へ進入してきた相手側軽四輪車に左側から衝突された。労働者は、相手車両のフロントガラスに左顔面を強打し、二輪車とともに5m程度はね飛ばされ、左目上部の創傷および数カ所の擦過傷を負った。	30	110101	17	100~ 299
2017	7	4~5	バイクにて朝刊配達途中、雨で濡れたマンホールの上でスリップし転倒した。右肩から右腰にかけて擦過傷、肋骨を3本骨折し、鎖骨、肩甲骨も骨折した。	68	80205	2	10~ 29
2017	7	9~10	障がい者支援施設の利用者をワンボックスカーで迎えに行き、到着後に車内から後方の扉を開け、転倒防止板（30cm位の鉄板で以下?とする）をまたいで、バンパーに足を掛け、降りる際に踏みはずした。地面に足が届かず?で陰部を打撲した後、車外に転倒。内出血して当日緊急で外陰部の血腫除去手術を行う。リフトは基本外からリモコンを操作して降ろす。リフトが降りたら?は倒れてスロープの役割となる。利用者が多い場合、後方からしか乗り降りできない。	52	130201	3	100~ 299
2017	7	10~11	約束のお客様宅を車で訪問途上の事故。交差点で停車し、信号が青に変わったので発車しようとしたところ、追突された。首の後ろから背中のおうち。	47	90103	17	30~ 49
2017	7	15~16	当該被災者は、乗務中、交差点にて赤信号で停車していた際、異音と同時に衝撃を感じたため、バスから下車して確認すると、バスの右後ろに関係乗用自動車の左前が接触していた。その時の衝撃で当該被災者は負傷した。	47	40202	17	50~ 99
2017	7	10~11	休憩をとるため現場から道路を横断中に車にはねられて、けがをした。	23	30202	17	1~9
							10~

2017	7	1~2	バイクで新聞配達中、自動車に追突され、入院した。	80	80205	17	29
2017	7	3~4	バイクで配達中、ハンドルを取られ、左に倒れて左ひじを骨折した。	57	80205	17	10~ 29
2017	7	12~13	入所者さんを病院に送った帰りに、病院内の駐車場で車椅子に乗っている入居者さんを軽自動車に乗せるためトランクのドアを開け、スロープを出そうとした時に、スロープが被災者の右足の親指に落ちてきて負傷した。	27	130201	5	10~ 29
2017	7	8~9	駐車場入口にて測量作業の待機中、一般車両から相手の過失により正面衝突された（人対車）。	59	30199	17	10~ 29
2017	7	19~20	事業場内で洗車中、車のドアの開閉時に右手指を挟み負傷した。	23	80409	7	1~9
2017	7	10~11	配送業務中、ウィンカーを点けて左折待機していたところを追突された。	49	80109	17	30~ 49
2017	7	10~11	本社工場内の防錆作業スペースにおいて、車両のアンダー足回りの防錆作業中。架台の下から車輛の足回りに防錆スプレーをかけていたところ、架台上の車輛が動き出し、車輛のアンダーの金属部分がスプレーを持った右手中指・薬指に接触し受傷したものの。車輛は運転者がおり、被災者の作業が終了する前に見切り発進したものである。	44	11502	6	100~ 299
2017	7	16~17	現場から自家用車で事務所に戻る途中、交差点を青信号（矢印信号）で直進していた。前方右側から自転車に乗った70代の男性が南側から斜めに横断してきたため、視界に入らず、ブレーキが間に合わなかった。自転車は赤信号にて交差点内に進入した。	25	30199	17	30~ 49
2017	7	8~9	通所リハビリの送迎に向けて、利用者宅へ行く途中のトンネルで、ダンプトラックがスリップし、対向車線をはみ出し、自車と正面衝突した。	42	130201	17	50~ 99
2017	7	4~5	深夜の新聞配達中に、バイク（50cc）ごと、道路の縁石に乗り上げて横転した。検査の結果、右足親指の骨折と分かった。	58	80409	3	10~ 29

2017	7	16~17	利用者の送迎中、交差点（信号はなく、相手側に、一旦停止がある。）に近付いたところ、左側から軽自動車が交差点に進入しそ うだったためブレーキを踏んだが間に合わず、自車右前と相手の 車の右後方が接触した。衝撃で相手の車は民家のブロックにぶ つかった。	32	130201	17	10~ 29
2017	7	18~19	納品現場から帰社するために高速道路を走行中、追越車線に車線 変更したところ、路面が濡れていたため、車輛右前部から壁面に 衝突し、負傷した。	39	30203	17	30~ 49
2017	7	2~3	原付バイクで新聞配達の経路を直進中、道路左側に停車していた 軽自動車（ハザードを点灯した運転代行車両）を避けて横を進行 したところ、相手の車が急に発進してUターンしようとした。こ のため衝突して転倒し、頭部や左足膝・手足等を打撲負傷した。	39	80205	17	10~ 29
2017	7	17~18	四輪車で、3車線道路の中央車線で信号待ちのために停車中、左 折車線に移動しようとした四輪車に追突され頸部を負傷した。	42	110101	17	500~ 999
2017	7	19~ 20	当車両、赤信号の為停止する時後継車の相手が当車両に追突して きた事故。	52	40201	17	100~ 299
2017	7	7~8	当社ゴルフ場内でグリーンのカップ切り替え作業のため移動用バ イクを運転中に、フロントタイヤが濡れた芝で滑りバランスを崩 して左側に横倒ししたためバイクとカート道路に左足を挟み左足 を骨折した。	55	140301	2	30~ 49
2017	7	15~ 16	整備工場、点検作業場内で、エアーもれを点検する為車両後部を ジャッキ中アップし車両下に入り点検していた。フレームか頭 部顔面に接触し後ろへ転倒し腰部を打ち負傷したものである。	64	40201	4	30~ 49
2017	7	13~ 14	会社の車検整備工場内で、車検整備車両のタイヤを取り付けの際 ホイールの穴に指を入れた状態でホイールを回した為、左手人差 し指がブレーキキャリパーとホイールに挟まれ左手人差指を負傷 した。	31	11701	7	10~ 29

2017	7	6~7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。	19	30209	17	1~9
2017	7	6~7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。	25	30209	17	1~9
2017	7	6~7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。	29	30209	17	1~9
2017	7	16~17	会社の作業ヤード内で作業中、蜂に刺されそうになりかがんだ時に後の車両に尾てい骨をぶつけて負傷した。	56	30309	3	10~29
2017	7	12~13	信号機のある交差点配達を終え帰社しようと時速40km前後で1トントラックを運転していた所、考え事をしていたため赤信号に気づかず交差点に突入し、右から来た車と衝突し右手中指を骨折した。信号無視の事故のため過失割合は100対0であった。	46	80201	17	1~9
2017	7	5~6	新聞（朝刊）配達のためバイクで道路左側を走行中、後ろから来た乗用車（捜索中）が当バイクを追い越す際に幅寄せしたため乗用車と接触し、転倒して負傷した。（当て逃げ事故）	63	80205	6	10~29
2017	7	14~15	工場内にて、車の修理作業中、ラジエーターファンの確認のため、スイッチを入れたところ、ファンがまわったところに右手指が触れてしまい受傷した。	51	11701	8	10~29
			お客様宅で作業を終え、事務所に戻るため走行。事務所敷地内				

2017	7	9～ 10	に投入するためウィンカーをあげ右折した時、後方車両が反対車線にはみ出し、追い抜きをかけ当方車両の運転席右ドア付近に追突した。	44	80109	17	1～9
2017	7	14～ 15	片側3車線道路の第2走行車線を渋滞で停車している前車に続き停車していたところ、後ろからきた相手四輪車が追突、当方は押し出されるように前車に追突し転倒負傷した。	18	110101	17	300～ 499
2017	7	10～ 11	道路で停車中に後ろからきた車に追突された。	54	90103	17	300～ 499
2017	7	13～ 14	自家用車を運転中、車両を左側に寄せたところ、ガードレールに接触し、左足を負傷した。（仕事終了後に、次の現場がまだ開始前ではあったが、仕事道具を次の宿舎へ会社の指示により運んでいる最中であった。）	31	30209	17	10～ 29
2017	7	11～ 12	信号待ちのとき、後方より追突された。その後、追突車両は逃走した。	31	130201	17	10～ 29
2017	7	17～ 18	取引先訪問後に自社に戻る途中で、社長が運転する乗用車の助手席に乗車中、カーブで対向車が反対車線に飛び出してきて、正面衝突となり負傷した。	34	11209	17	1～9
2017	7	11～ 12	配達中、配達先の前でバイクを止めブレーキをかけたところ、前輪がすべり転倒しそうになったため支えようとした。その際、左足に力を入れたため、捻って膝下を負傷した。	42	110101	19	300～ 499
2017	7	12～ 13	配達後、道路反対側に駐車していた車両へ戻るために道路を横断しようとしたところ、相手車が減速したため、譲ってくれたと思いき車道上へ出たが、相手車は停止せず、衝突して転倒し、頭部を路面に打ちつけた。	38	40301	17	300～ 499
2017	7	1～2	スクーターにて朝刊を配達中、スクーターを止め、配達先のポストに新聞を入れ、スタートしようとしてスタンドを左足で強く蹴ったところ、スタンドに左足小指を打ちつけ負傷した。通常、バイ	38	80205	3	10～ 29

			クに乗ったままスタンドを左足の裏側で蹴り上げ、スタンドを上げる。				
2017	7	23～ 24	業務中、会社へ戻る途中に二輪車で信号のある交差点を直進していたとき、対向車両（左折）と衝突した交通事故である（双方ともに信号は青）。	29	170209	17	50～ 99
2017	7	11～ 12	次の配達先のポスト前へ向かうために左折した際、路面の泥溜まりにバイクの前輪がはまり、左足を地面につけバランスを保とうとしたが、そのまま左側に転倒した。その際、左足をバイク後部にはさみ、左足首の捻挫、左足首くるぶしの創傷により、左足首と左足くるぶしを痛めた。	24	110101	17	100～ 299
2017	7	1～2	被災従業員は、お客様を降ろした後、会社に戻るために走行し、緩やかなカーブに差し掛かった時にハンドル操作を誤ってしまい、センターラインを越えて反対車線の信号機の補助柱に衝突し負傷した。	71	40201	17	30～ 49
2017	7	12～ 13	運転手である課長の車に同乗（助手席後部座席）中、課長が方向転換する際に、バックにて左側がガードレールに激突した。	48	90209	17	30～ 49
2017	7	11～ 12	バイクで右折するため（信号無し）、対向車が通過するまで一時停止をし、右折しようとした際に、後ろから直進してきた自家用車に追突された。追突の衝撃で、その場で道路に尻もちをついた格好になり、尻部分を強打した。	52	170209	17	50～ 99
2017	7	9～ 10	業務中、雨天時に車で走行中、カーブを曲がる際にスリップし、遮音壁に衝突した。その際、胸部をハンドルに強打し被災した。	58	10102	17	50～ 99
2017	7	5～6	朝出勤し、乗務担当のバスにおいて運行前点検をしていた際、バスの後部へ回り、エンジンルーム内の点検を行うため、エンジン部のリヤハッチを開けようとした。ロック解除ボタンを押したが固く、無理に開けようと右手親指で更に強く押し込んだところ、ハッチは開いたが、親指付け根辺りに激しい痛みを感じた。	41	40202	19	100～ 299

			運転には支障が無いと判断し、担当業務を終えたが、その後に腫れの症状もあり、右手親指靭帯損傷と診断された。				
2017	7	4～5	トレーラーにて鋼材を運送中、T字路を青信号にて通過しようとしたところ、左方向から赤信号を無視して右折しようとした交差点に進入してきた軽乗用車と衝突した。	64	40301	17	10～ 29
2017	7	8～9	信号で止まっていたところ、後方より追突された。	60	170209	17	1～9
2017	7	5～6	新築物件建設現場にて朝刊配達終了後、帰店途中に運転を誤って、建設現場の囲いを突き破り、建設中の店舗に突っ込み負傷した。	49	80205	17	30～ 49
2017	7	13～ 14	スクーターで書類を輸送し、道路の左側車線を走行中、交差点に差し掛かるときに赤信号に変わったためブレーキをかけたところ、スリップダウンして転倒した。	35	40309	17	100～ 299
2017	7	13～ 14	被災者は訪問リハビリテーションの職に従事している。1日あたり6～7名の寝たきり高齢者を訪問してリハビリをするという業務形態をとっており、移動には原付（3輪車）を使用していた。事故当日は雨もしくは降雨の後で、走行中にハンドルをとられて転倒して受傷した。	59	130102	17	10～ 29
2017	7	15～ 16	当車が直進で進行中、右路地から当車車線へ右折しようとして出て来た車両が、当車右後部に衝突した。双方車両が破損し、その際に負傷したものである。	49	40201	17	100～ 299
2017	7	15～ 16	当方が走行中に、右方より走行してきた相手方車両と接触したものである。	60	40201	17	300～ 499
2017	7	12～ 13	利用者宅へお迎えに行く途中の事故である。自転車で信号なしの交差点に進入した際、左方から交差点に進入した相手車と出会い頭に衝突し、救急車で病院に搬送された。診断の結果、右第1、第2趾骨折、四肢・腰部擦過傷、右膝半月板損傷で約1ヶ月間の加療を要する見込みである。通勤経路について、通常は自宅	46	130201	17	1～9

			から直接利用者自宅へ向かうが、当日は靴を忘れたため会社に一度寄ってから出勤した。なお、会社での業務は行っていない。				
2017	7	11～ 12	タクシー車両運転時、一方通行を直進中、左方から来た一時停止無視の車両と衝突した。	63	40201	17	100～ 299
2017	7	11～ 12	会社近くの交差点を徒歩で撮影機材の搬送中、後方から自動車 came。被災者が左折しようとしていたところ、自動車も同時に左折し、被災者の右足に自動車の左後輪が乗り、右足を骨折した。	23	100101	17	10～ 29
2017	7	9～ 10	警備先の火災対応の指示を受け現場へ出向中、右側車線を時速30～40kmで前車両を追走する形で走行していた。T字路交差点にて右折しようとした際、前方を走行していた車両が右折したため、対向車線に走行車両はいないものと思い込み、左右の安全確認を実施せず、停止することなく交差点に進入した。そのとき対向車線（右側車線）を直進してきた車両を見落とし、相手車両と当方車両の正面衝突事故に至ったものである。	33	170201	17	100～ 299
2017	7	14～ 15	三輪付バイクで配達中の往路にて、当方停車中に前方車両がバックをしてきたため、クラクションを鳴らすも間に合わず、当方のフロントカウルと相手方のリヤバンパーが衝突した。	29	80209	17	10～ 29
2017	7	8～9	タクシー営業中、交差点手前で、対向から救急車が右折しようとしていたため、前車に続き停車したところ、後方から来た車両に追突され負傷したものである。	59	40201	17	500～ 999
2017	7	3～4	外回り片側2車線の第2通行帯を走行中、単独事故で停車中の乗用車を発見し、事故車を避けるため、急減速しながら第1通行帯の安全を確認して車線変更したところ、追突された。	38	170209	17	30～ 49
2017	7	3～4	交差点で信号待ち中、信号が青信号に変わって進行したところ、右側より進行して来た信号無視の軽自動車に追突された。	55	40201	17	100～ 299
			当社タクシー運転者は、アルコールチェックの点呼を終えて業務				

2017	7	3~4	が終了した後、私服に着替えて事務所内営業所中3階車庫にて、業務指示のない洗車を行った。その後、車両の位置が他の車の邪魔になると思い、運転者側ドアを開けた状態で後退したところ、本人によれば、アクセルを強く踏み過ぎて、柱と運転者側のドアの間に右腕が挟まり負傷したとのことである。	70	40201	3	100~ 299
2017	7	13~ 14	ハイヤー営業中、お客様を乗車させる際にドアサービスを行ったところ、ドアを閉める際にお客様が自分で閉めたため、ドアに親指が挟まれて負傷した。	41	40201	7	500~ 999
2017	7	2~3	お客様降車後、走行中に交差点の信号が赤に変わり一時停止していたところ、後方から加害者運転の車がノーブレーキで追突してきた。そのときのショックで、首や腰などを強く打ち負傷した。	65	40201	17	100~ 299
2017	7	11~ 12	走行中、信号機のないT字路で、左側から相手車両が来ていたので減速したところ、相手車両が右折してきて衝突し、右側に転倒した。	26	110101	17	100~ 299
2017	7	8~9	業務車を運転して移動中、交差点の右折車線に停車中、後続車に追突され、外傷性頸部症候群、頸椎捻挫を負った。	49	150109	17	500~ 999
2017	7	11~ 12	バイクで配達中、歩道を通り過ぎて配達先へ向かうため左折した際、歩道と道路の段差（20cm程度）の目測を誤り、つま先を段差にぶつけ、左第2趾を骨折した。	26	110101	3	300~ 499
2017	7	3~4	勤務終了後、店舗を出発しバイクで走行中、道路の形状が山なりになっていたため、下からでは頂上付近の見通しが悪く、前方に停車している車両の列の最後尾に気が付くのが遅れた。気が付いた時に衝突を回避しようとして急ブレーキをかけたが、停止しきれず、バイクから投げ出されて転倒した。	42	140209	17	1~9
			交差点において、一方通行から出た被災者が運転するタクシーの左前部に、左から進行してきた小型乗用車が接触し、前部バンパーと左側フェンダーが大破した。その衝撃により、首のつけ				

2017	7	23～ 24	根及び腰に違和感を覚えた。その後、事故処理のため頑張っていたが、翌日に首の左側に痛みが出るようになった。また、左側の付け根に張りが感じられ、腰の左側に違和感があったため受診し、頸椎捻挫、腰椎捻挫と診断された。	75	40201	17	300～ 499
2017	7	14～ 15	実車中、直進方向に進行していたところ、後方から来た車両に追突され負傷した。	49	40201	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	信号待ちで停車中、後方より追突された。	53	40201	17	100～ 299
2017	7	15～ 16	現場検査を終えて事務所へ戻るため車で走行中、前方不注意により、停車中のトラックに追突した。追突した際の衝撃で、ハンドルに胸部を強打し、打撲した。	65	170209	17	1～9
2017	7	14～ 15	夕刊配達の時、一時停止している車にぶつかった。	54	80205	17	30～ 49
2017	7	10～ 11	翌月実施予定の定期調査業務について、マンション管理人へ説明するためバイクで訪問する際、マンション入口を左折しようとしたところ、雨で濡れていた路面で後輪がスリップし転倒し、右足膝と左手親指を打撲した。	54	170209	17	100～ 299
2017	7	15～ 16	信号のある交差点で、当局バイク（50cc）が交差点に進入した際、右から来た軽乗用車が当局バイクの右側側面に追突した。	45	110101	17	500～ 999
2017	7	10～ 11	一旦停止路で、左折しようとして安全確認をして停止していたところ、後方から来ていた前方不注意の車両に追突され、衝撃で頸部及び腰部を負傷した。	52	40201	17	100～ 299
2017	7	0～1	自宅から得意先に直行するため、高速道路を走行中、大型トラックに衝突し、その後、後続者に追突され、挟まれてしまった。病院に搬送されたが、未だ意識不明である。	40	150101	17	1000～ 9999
2017	7	17～	作業用車両置き場として借りている会社駐車場で、帰宅のために車を入れ替えていた際に、アクセルとブレーキを踏み間違えて壁	46	150101	3	30～

		18	に激突し、頭部と背中を強打して負傷した。				49
2017	7	17～ 18	被災社員は配達作業を終えて帰局途中、小学校の裏のT字路の道路を直進していた際、舗装してある道であったが、砂利が散乱している所に二輪車を乗り上げてしまい、右側へ転倒して受傷した。	38	110101	17	300～ 499
2017	7	11～ 12	青信号で交差点に進入したところ、右から信号無視の車両が進んで来て、当方車両の右前輪付近および前部バンパーに接触したとき、車内で体を打った。	44	170209	17	10～ 29
2017	7	7～8	道路をタクシーにて流し営業をし走行中、道路上に左前方歩道に旅客と思われる男性がいたため、そちらに気をとられてしまい、前方に乗降のため停止していた車両があることに気づくのが遅れ追突した。その衝動で胸部をハンドルに強打して打撲を負った。	69	40201	17	100～ 299
2017	7	16～ 17	仕事で利用者の買い物代行をするため、店へ行く途中、交差点で一時停止後に自転車を発進したところ、相手の自転車が右側の坂道より下ってきて、当方自転車側面に衝突し、自転車ごと地面に倒れた。その衝突で、当方右肩と両足を負傷した（特に右大腿部の負傷が大きかった）。	43	130201	17	10～ 29
2017	7	4～5	原動機自転車を運転して朝刊を配達中、道路標識の無い住宅街の道を右折するとき、散歩中の歩行者に追突し、転倒して負傷した。	44	80205	17	30～ 49
2017	7	1～2	走行中、信号交差点が赤のため停止した際に、後方から走行してきた車両に追突され、その際の衝撃で頸椎捻挫を負った。	47	40201	17	100～ 299
2017	7	4～5	バイクで新聞を配達中、マンホールの蓋の上で滑って転倒し、鎖骨を骨折した。	53	80205	17	1～9
2017	7	12～ 13	優先道路を走行中、相手が一時停止を無視し、左側より追突された。	45	90103	17	300～ 499

2017	7	12～ 13	配達のため、路肩に停車していた自動二輪車に乗車し、次の配達先に向かうため発進したが、後方の安全確認を適切に行わず発進したため、相手車両（四輪）が避けきれず、当社自動二輪車後部に衝突した。衝突の際、当社社員は自動二輪と共に左側に転倒し、左側鎖骨を骨折した（自動二輪車110cc）。	63	110101	17	100～ 299
2017	7	11～ 12	見通しの悪い緩やかな下り坂の左カーブを走行中、対向車線側に膨らみ、対向車の運転席側前面と当社軽四輪運転席側前面が衝突した。	60	110101	17	100～ 299
2017	7	10～ 11	配達の運転中、大雨でスリップしたため看板基礎支柱に衝突した（目撃者の証言による）。	0	80209	17	1～9
2017	7	13～ 14	工事施工場所へ向うため、徒歩で路側帯内を進んでいたとき、後方から走って来たライトバンにはねられた。	33	30106	17	1～9
2017	7	14～ 15	局内の車両発着台で、軽四輪車の荷台から荷物を降ろすために車に近寄ったとき、開いていたハッチドアの先端部分に頭をぶつけ負傷した。	69	110101	3	100～ 299
2017	7	4～5	バイクで新聞配達中、道路から2m下の畑に落ち、バイクの下敷きになって負傷した。	68	80205	17	30～ 49
2017	7	10～ 11	弊社運営のカフェで販売するパンを運搬するため、時速50km程度で走行中、反対車線側から出ようとする車があった。見送られると思い、通り過ぎようとしたとき、その車が急に出て来て、それを避けて横転した（ぶつかりはしなかった）。相手方は、当方が来ていないと思い込み、飛び出したことを認めている。	34	80209	17	300～ 499
2017	7	11～ 12	お客様の家を出て、職域活動に向かう途中、国道交差点手前で、居眠りをしてセンターラインを越えてきた車にぶつけられた。	38	90103	17	500～ 999
2017	7	12～ 13	営業車両（軽自動車）にて納品先へ向かう途中、交差点を直進しようか曲がろうか迷っているうちに、信号を見落として交差点に進入してしまい、左側から来た車の右側面に衝突してしまった。	58	80209	17	50～ 99

2017	7	3~4	新聞配達のため、一車線道路を北向きに走行中、後方を走っていたトラックに気をとられ、道路の左側に設置されていた縁石ブロックにタイヤが当たり、右側に転倒した。これにより、体の右側を負傷した。	62	80205	17	10~ 29
2017	7	17~ 18	お客様からクレームがあり、返金するためバイクに乗り店舗から右折して出発しようとしたとき、確認不足で右から来た車と衝突し、右大腿骨・右膝・右頬・鎖骨・肋骨等の広範囲に骨折・挫傷を負い、救急搬送された。	39	140201	17	30~ 49
2017	7	15~ 16	次の現場への移動中、路側帯ブロックにバイクの左下面が接触し、反動で右側にバイクが倒れ、バイクと路面の間に右足を挟んで骨折した。	57	170201	17	50~ 99
2017	7	14~ 15	50ccバイクを運転し、客宅への夕刊配達を終え、玄関先から道路にバイクで出ようとしたとき、左手から走行してきた自動車と接触し、バイクごと転倒した。転倒した際に胸を強打し、肋骨3本を骨折した。	53	80205	17	10~ 29
2017	7	18~ 19	リネン業務修了後、自家用車で帰宅途中、9番ホールティグラウンド付近のカーブを過ぎた辺りで、車が異常を起こし、ブレーキおよびハンドルが効かなくなり、8番ホールのグリーン付近の樹木に衝突して止まった。その後、車で通りかかった従業員が発見し、救急車で搬送された。	64	140301	3	30~ 49
2017	7	17~ 18	交差点において、右折レーンで停車中、後方からきた相手車両に追突され負傷した。	64	40201	17	300~ 499
2017	7	11~ 12	配達作業中、配達先へ向かう途中で右折進入しようとしたところ、後続の相手車両と接触し、右第6肋骨骨折を負った。	57	110101	17	50~ 99
2017	7	22~	塗面保護シート貼付作業場にて、ライン上を流れてくる商品車両の中にあるスペックシートを取り出す作業中、助手席のドアを右手で開け、左手でスペックシートを取り出し、右手でドアを閉めるとき、慌ててドアを閉めたため、左手の親指をボディとドアの	46	170209	7	50~

		23	間に挟み、左手親指を受傷した。本来は、ドアを右手で開け、左手でスペックシートを取り出し、そのまま左手を腰にあててから、右手でドアを閉める手順で行うことになっている。				99
2017	7	20～ 21	空港貨物地区内で業務終了後、社用車の後部座席側のスライドドア前方に手を掛け、乗り込もうとした。同時に助手席に乗り込んだ別従業員がドアを閉めた際、左手指を挟み被災した。指から出血があり、流水で患部を洗い、アルコール消毒をし、絆創膏で応急手当をした。翌日に受診した結果、左小指挫創、左環指挫傷で、7日間の通院加療と診断された。	53	40103	7	100～ 299
2017	7	15～ 16	待ち合わせをしたお客様との商談を終え、バイクで帰社途上の事故である。信号の無い十字路を時速40km位で走行中、脇道から出てきた相手車と接触し、右側にはね飛ばされ、救急搬送された。その際、右膝を負傷し、両膝下・右太もも・右脇に痣ができた。なお、事故当時、被災者は優先道路を走行していた。	23	90103	17	100～ 299
2017	7	3～4	路上にて、新聞配達用バイクのスタンドの立て方があまかったため左に倒れ、バイクと地面に挟まれ、左側腰部と肋骨を負傷した。	69	80205	5	10～ 29
2017	7	7～8	鋼材を納入するため納入先に初めて行く際、上り坂で一担止まり、地図を見て確認後スタートしようとしたところ、クラッチとアクセルが上手に効かず、上下にノッキングしたため、頭が車の天井に当たり、その反動で椅子に叩きつけられ、腰を強打した。	49	40309	3	1～9
2017	7	13～ 14	営業活動による運転中、居眠りによりガードレールに突っ込み、事故を起こした。その後、外傷性の肺気胸が発症し、入院することになった。	25	30209	17	100～ 299
2017	7	11～ 12	荷物の配達中、車を降りる際に、前方にいた犬に気を取られ、足元を確認せずに地面に右足をつけたとき、足の下に水道メーターがあり、足首を捻ってしまった。	31	40301	1	50～ 99

2017	7	11～ 12	買い物をした後に職場へ帰るとき、交差点で右折しようとしていて、信号の右折矢印も消えて赤信号になったので、右折レーンの先頭で止まったところ、後ろから白いワンボックス車が追突してきた。	49	140309	17	50～ 99
2017	7	11～ 12	2tトラックで納品に行き、駐車場で車を止めてエンジンを切り、助手席の荷物を取ろうとしたとき、相手が車をバックしてきて衝突したため負傷した。	50	11402	6	10～ 29
2017	7	4～5	バイクにて朝刊配達中、猫を避けようとして急ハンドルを切り、バランスを崩して転倒した。	32	80205	17	10～ 29
2017	7	10～ 11	会社所有車両を運転中、信号交差点において、赤信号から青信号に変わった際、前車に追従して交差点に進入し、その前車の更に前が渋滞していたため、前車がブレーキを掛けて停車したのに気づくのが遅れ、追突した。	24	40202	17	100～ 299
2017	7	15～ 16	一車線規制をしている中で舗装工事をしていたとき、規制用のカラーコーンに走行車輛（一般通行車両）が接触した。その際、カラーコーン上部のピカピカライト（保安灯）の乾電池が飛散し、被災者の右肘に当たった。	34	30106	4	1～9
2017	7	16～ 17	新聞購読代金の集金に従事していて、集金のため喫茶店の駐車場に集金用のバイクで入ったとき、駐車場の車止めのブロックに乗り上げてしまい、バランスを崩して転倒し負傷した。	76	80205	2	30～ 49
2017	7	15～ 16	タクシーを運転中、当方が前車に続いて停止したところ、左後方より相手方大型車両に接触され負傷した。	57	40201	17	100～ 299
2017	7	1～2	青信号で右折したところ、対向の赤信号直進車と接触した。	54	40201	17	100～ 299
2017	7	16～	通所リハビリの職員である本人が、通所リハビリの送迎時に、利用者宅の駐車場で、本人が運転席から降りるとき、両足を着いて立とうとした際に右足が滑り、咄嗟に右手を着いて転倒した。	41	130101	2	10～

		17	その場所は床がすり減っていて、砂利で滑りやすくなっていたため、その砂利で滑って、右手を着いて転倒を防ごうとして負傷した。				29
2017	7	4~5	路上にて、原付バイクで夕刊配達中、ハンドル操作を誤り、転倒して負傷した。	73	80205	17	10~ 29
2017	7	8~9	ホテル出発直後、バス車内にて朝の挨拶終了後、着席する直前のタイミングでの急ブレーキにより、前方に転倒し、右手薬指を負傷した。	52	170101	19	50~ 99
2017	7	4~5	T字路の交差点にて、青信号で横断歩道（少し上り坂）を自転車でゆっくりと走行中（歩行者位のスピード）、車道対向車が、バイク（直進）に気を取られ、自転車を見落して右折してきたとき、自転車の後方に衝突して停車した。その際、自転車の後方が大きく左に振られ、身体をねじり、打った。転倒はしなかったが、膝の内出血、吐き気、痛み等の症状が出た。	44	80205	17	10~ 29
2017	7	14~ 15	運転中にエアコン操作をしようとした際、誤ってハンドルを左に切ったため、道路左側の縁石に接触して右にハンドルを弾かれた。慌てて左にハンドルを戻したところ、そのまま歩道に乗り上げ、街路樹・カーブミラーに接触し、その衝撃でエアバッグが破裂した。その際の爆発で右手首に火傷・打撲、また衝突の衝撃で両脚膝部と腰部等に打棒を負った。	70	170101	17	1000 ~ 9999
2017	7	14~ 15	運転中にエアコン操作をしようとした際、誤ってハンドルを左に切ったため、道路左側の縁石に接触して右にハンドルを弾かれた。慌てて左にハンドルを戻したところ、そのまま歩道に乗り上げ、街路樹・カーブミラーに接触し、その衝撃でエアバッグが破裂した。その際の爆発で右手首に火傷・打撲、また衝突の衝撃で両脚膝部と腰部等に打棒を負った。	70	160101	17	30~ 49
2017	7	3~4	バイクにて朝刊配達業務中、走行中に交差点で右側に自転車が見えたので、避けようとしたところ、ハンドルを切り過ぎて転倒	64	80205	2	10~

			し、負傷した。				29
2017	7	20～ 21	車で支部に戻る途中、交差点を過ぎたところにあるS字カーブでスリップし、車が横転した。救急車で運ばれ、右前腕部挫傷、肩打撲と診断された。	82	90103	17	300～ 499
2017	7	16～ 17	取集終了後、帰局途中、当局駐車場よりお客様乗用車が出てきたため、前方バイクが停車するのを受け、停車したとき、後ろから来た小型ミキサー車に追突された。	53	110101	17	300～ 499
2017	7	15～ 16	夕刊配達業務のため、自転車に乗車して路上を右折しようとした際、誤ってポールにペダルが引っ掛かり、そのまま転倒して負傷した。	47	80205	17	30～ 49
2017	7	12～ 13	市道が渋滞していたため、小型自動二輪（125cc）にて車列の左側を直進走行中、突然車列の間隙から対向車が右折して来たので、慌ててブレーキを掛けたところ、スリップしてバランスを崩して転倒し被災した。	55	30201	17	1～9
2017	7	17～ 18	仕事場である小学校から自宅へ原付バイクで帰宅中、交差点付近を直進中に、左から右折しようとしていた車にぶつかり転倒した。	26	130201	17	1～9
2017	7	16～ 17	早出勤務を終え、駐輪場にて帰宅しようとしてバイクに乗り、発進しようとしてアクセルを回したとき、バイクを支えるために地面についていた右足首を捻じった。歩行困難のため同僚に送ってもらい、病院を受診したところ、骨折はなく、靭帯損傷の疑いとの診断を受けた。	28	130101	19	100～ 299
2017	7	5～6	新聞の配達中、曲がり角を曲がろうとした際、人が見えたので避けようとしたところ、転んでしまった。転んだ際に、右足がバイクと地面に挟まった。	64	80205	17	10～ 29
		19～	信号のない交差点を走行中、左右安全確認を怠り、左から来た相手車両と出合頭に衝突した。その衝撃で、当方の車両が乗務者				100～

2017	7	20	と一緒に回転しながら横滑りし、右斜め前方の民家の車庫の扉に衝突して扉を損壊した。	46	110101	17	299
2017	7	14～ 15	移動中に所用のためスーパーへ寄った後、駐車場から一般道へ出庫する際、場内の交通量が多く渋滞しており、前の車と共に停車した。その際に店舗前の別の駐車場から出庫しようとしていた別の車が、後方確認せずに後進し、当方の車に衝突した。	73	80109	6	50～ 99
2017	7	11～ 12	お客様宅から車での帰社途上の事故である。交差点付近で赤信号停止中に追突され、頸椎捻挫、胸部出口症候群の怪我を負った。	28	90103	17	30～ 49
2017	7	5～6	50ccバイクで朝刊を配達中、配達が終了したので販売店へ戻るとき、路面が濡れていたためマンホール上でスリップし、転倒した。	41	80205	17	10～ 29
2017	7	2～3	新聞の朝刊を四輪に乗って配達している途中、信号のない交差点に進入したとき、相手四輪と接触し負傷した。	57	80205	17	1～9
2017	7	23～ 24	派遣先より、駅までの帰りの送迎車に乗車していた際に、その車が信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	37	170101	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	25	170101	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	30	170101	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	51	170101	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	駅までの帰りの送迎車に乗車していた際に、その車が信号機に衝突し、受傷した（自損事故）。	25	80401	17	50～ 99
2017	7	23～ 24	駅までの帰りの送迎車に乗車していた際に、その車が信号機に衝突し、受傷した（自損事故）。	30	80401	17	50～ 99

2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	25	80401	17	50～ 99
2017	7	23～ 24	駅までの帰りの送迎車に乗車していた際に、その車が信号機に衝突し、受傷した（自損事故）。	51	170101	17	500～ 999
2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	34	80401	17	50～ 99
2017	7	23～ 24	駅まで会社の車を運転し、派遣スタッフの帰りの送迎をしていた際に、信号機に衝突し受傷した（自損事故）。	25	80401	17	50～ 99
2017	7	15～ 16	次の配達先へ向かうため、信号機のない交差点を当方社員がバイクで直進しようとしていた際、右方から直進してきた乗用車と衝突した。当方自動二輪の後方に相手側右前部が衝突し、当方は2m程バイクごと飛ばされて転倒し、右足の甲を開放骨折した。	44	110101	17	100～ 299
2017	7	18～ 19	バス停にて、電動車椅子の降車扱いのため、車体から乗降用スロープを引き出したが、安定が悪く、何度か歩道との接地を調整していた際にバランスを崩し、体の右側から転倒し負傷した。	34	40202	2	300～ 499
2017	7	14～ 15	車内事故防止教習として、目を閉じながら立った姿勢での急停止体感教習を行った際、事前に注意喚起をした上で助役がバスを発車し、約30kmの直進状態から軽くハンドルを右に切り、急停車を試みた際、つり革から手を離してしまい、前方のガード棒に左脇腹を打った。	55	40202	3	50～ 99
2017	7	2～3	新聞購読者営業のためバイクで走行中、T字路にて四輪車と出合頭に接触し、転倒して骨折した。	80	80205	17	1～9
2017	7	5～6	市道にて朝刊配達中、市道に駐車していた車を避けようとした際、ハンドル操作を誤り、そのまま転倒した。	75	80205	17	50～ 99
2017	7	14～ 15	路肩規制を行い、草刈作業を実施中、警備員の笛の指示に従い作業を中断し、車両が通過するのを待っていた。その際、左外側線より草刈機の先端が車道に出ており、後方より走行して来た軽	24	30106	17	1～9

			乗用車の前方と接触した。その反動で左横方向に一回転し負傷した。				
2017	7	13～ 14	幹線道路を走行中、左側から車が飛び出して来てぶつかった。	40	90103	17	300～ 499
2017	7	4～5	新聞配達中、新聞を投函後、バイクで次の客先へ移動中、交差点を東から西へ通行していたところ、南から北上してきた自動車と衝突し左腕を骨折した。なお、相手方は飲酒運転であった。	61	80205	17	30～ 49
2017	7	10～ 11	事務所構内で、ホームと並行にトラックを止め、ウィングを開けて荷卸しを開始した。被災者が運転するプラットーは、ホーム上より左側のスロープを利用してホーム下へ移動し、1,200kg積みの荷重のパレットを荷台から降ろし、スロープからホームへ上げようとした。しかし、駐車スペースとの間の傾斜面でプラットーが下り始めて、被災者は慌ててプラットーから飛び降り、止めようとしたが、駐車してある従業員の車2台とプラットーの間に挟まり、身動きがとれなくなった。	21	40301	7	50～ 99
2017	7	12～ 13	バイクで集金中、暑さで気分が悪くなったため、一旦バイクを停めて休んだ。再度出発しようと、バイクのセルでエンジンを掛けたが掛からず、キックでエンジンを始動したところ、アクセルを戻せずにそのまま発進し、電柱に衝突し、背骨を骨折した。	66	80205	3	10～ 29
2017	7	11～ 12	次の配達先へ向かうため、自動二輪で右カーブを時速10kmで走行中、フロントタイヤがスリップしたため、バランスを崩して右側へ転倒し、右鎖骨を強打した。	36	110101	17	50～ 99
2017	7	10～ 11	車を運転していた際、赤信号停車中に後方からよそ見運転のトラックに追突された。	46	80109	17	1～9
2017	7	9～ 10	集金を終らせバイクで店へ戻ろうとしていたところ、バイクに乗った際にバランスを崩し、バイクごと転倒した。その際、右足首にバイクが乗り上げ、足首を骨折した。	73	80205	7	10～ 29

2017	7	11～ 12	作業場にて休憩時間中、田んぼ横に停めていた車と車の間から道路に出ようとしたとき、走行中の車に衝突し、転倒して頭部を強打した。	24	60101	17	30～ 49
2017	7	8～9	横断用信号を北から南へ横切ろうとしたとき、一旦停止し、相手車がかなり遠方に見えたので通り過ぎせると判断し直進したが、相手車があまりにもスピードを出していたため、交差点にて相手車正面と当社営業車の左角が衝突し、半回転し、車線上に止まり、相手車は歩道へ乗り上げて停止した。事故当時、相手車は内側車線から外側車線に移動したが、ブレーキ痕は見られなかった。	69	40201	17	10～ 29
2017	7	5～6	警備先の現場から自転車で自宅へ帰る途中に、事務所の電気が点灯しているのに気がつき、本来は月末に提出予定であった報告書を提出しようと思い、会社事務所へ立ち寄ろうと道路を南から北へ横断したとき、西から来た自動車と接触して転倒し、負傷した。	69	170201	17	30～ 49
2017	7	0～1	夜間工事において、幅寄せ誘導をしていた際、脇見運転の車に追突され死亡した。	57	170201	17	10～ 29
2017	7	3～4	信号機のないT字路で、朝刊を配達中（原付）、普通乗用車と衝突した。	70	80205	17	10～ 29
2017	7	16～ 17	利用者の送迎業務にて運行中、ぼんやりしていて電信柱に衝突した。	66	130201	17	10～ 29
2017	7	14～ 15	当社店舗にて、ピザの配達のためバイクで出発したとき、店舗の前の道路で右へ曲がろうとしたところ、ハンドル操作を誤り、その場でバイクごと倒れ、右足を負傷した。	20	80209	2	1～9
2017	7	11～ 12	T字路の横断歩道を直進時に、左折車両が接触し横転した。	53	90101	17	10～ 29
		11～	郵便局に向かうため、小学校前交差点を通過後、渋滞により前車				50～

2017	7	12	両が減速停車をしたため、当方車両も減速を行ったとき、後方の相手車両が追突し、首及び胸、背中周辺を痛めた。	43	40302	17	99
2017	7	16～17	利用者を全員送迎後、事業所に戻る途中、交差点付近で信号が変わったため、慌てて急ブレーキをかけたが間に合わず、信号待ちをしていた前から4台目の車に追突した。事故処理をしようとしたが、追突された車両が立ち去ったため、相手方は不明である。	33	130201	17	1～9
2017	7	10～11	午前の配達のためバイク（原付）で走行中、左方のT字路から乗用車が急発進で右折を開始し、避けきれずに衝突した。その際に転倒し、救急車で病院へ搬送された。	26	110101	17	100～299
2017	7	9～10	当該車両は東方向へ、関係車両は北から南へ直進中、交差点において出合頭に衝突し、負傷及び損傷したものである。	71	40202	17	100～299
2017	7	4～5	バイクにて朝刊配達中、購読者宅前に停止したとき、下に石があったため、スタンドがきちんとはまっておらず、足に当たり左足の脛を挟んだ。歩けたので、ちょっとした打撲と思い、当日はそのままにしていた。翌日に腫れが引かないので受診し、しばらく仕事を続けていたが、10日経っても腫れが引かず歩行困難になったため、再度受診して治療を受けた。	41	80205	7	1～9
2017	7	6～7	自動車道下り線にて、前方500～600m先で発生した多重衝突事故による渋滞中、後方車より追突された。	41	40301	17	10～29
2017	7	6～7	前方で発生していた事故のため渋滞が発生しており、前走車両（大型）が減速し徐行・停止をしようとしていたため、同様に当方も減速し徐行・停止をしていたところ、後続の大型車両に追突された。後続の大型車両は、その後ろの大型車両に追突された勢いで前方に押され、当方車両に追突してきた。当方は、追突の衝撃で前走車両（大型）へ追突した際、自車キャビン前部と箱後部及びウイング等が破損した。運転していたドライバーは、衝撃の際に頸椎・左肋骨・右膝関節を打撲したが、命に別状はない。	47	40303	17	30～49

2017	7	14～ 15	被災者は走行中、一時停止を無視し右折してきた相手四輪と出会い頭に衝突し、走行方向右側に転倒した。	36	110101	17	100～ 299
2017	7	3～4	朝刊配達中、3m程の幅の道路をバイクで走行中、前方から来るバイクとすれ違ったときにバランスを崩し、ハンドル操作を誤って右側の壁にぶつかり、バイクに乗ったまま左側に転倒した。倒れたときに道路で左顔面を強打し、救急車で病院へ搬送された。その際、額を12針縫う怪我を負った。	56	80205	2	1～9
2017	7	5～6	一般道を北より南に向ってバイクで走行していた。ライトは点けていたが、縁石に気付かず、バイクごと石に当たり、転倒して頭部を打った。なお、当時はヘルメットを着用しており、新聞を配達して職場に戻る途中であった。	66	80205	17	30～ 49
2017	7	15～ 16	車を運転中、後ろを走っていた車の運転手の前方不注意により追突され、首を捻挫した。	45	80409	17	10～ 29
2017	7	10～ 11	出張先へ向かうために自動車を運転中、玉突き事故で止まっている4台目の車（大型車）の後部に追突した。その後、自力で車外に出て、救急車で搬送された。	30	130101	17	1000 ～ 9999
2017	7	10～ 11	業務終了後の帰社途中、直線道路を走行中に、脇道から左折にて進入してきた車がセンターラインを越えて来たため、避けきれずに正面衝突した。	53	80209	17	10～ 29
2017	7	4～5	朝刊配達中、原付バイクで交差点を右折したところ、対向車線より直進してきた乗用車と衝突した。その際、原付バイクは左後方部分が大破し、乗用車は左前部を破損した。なお、乗用車の運転手は酒気帯び運転であった。	66	80205	17	50～ 99
2017	7	11～ 12	配達業務のため、私道を自動二輪車で直進中、前方の道が悪いため減速していたところ、前ブレーキがロックして左側へ転倒し、左膝を地面に打って負傷した。なお、事故発生前は雨が降っており、地面が濡れていた。	42	110101	17	50～ 99

2017	7	8~9	電気工事に伴う交通誘導警備を行うため、バイクで移動中、前方不注意によりハンドル操作を誤り、道路脇の側溝へ突っ込み転倒し、右肩と右肋骨を強打した。	55	170201	17	300~ 499
2017	7	14~ 15	当該車両が整形外科前の道路を西進していたとき、相手車両が薬局駐車場よりバックにて急発進し、接触した。	47	40201	17	30~ 49
2017	7	15~ 16	駐車場を出て左折したとき、左に寄り過ぎて、そのまま電柱に衝突した。その際、アクセルを踏み込んだため、衝撃が強かった。	31	130201	17	30~ 49
2017	7	8~9	現場到着後、荷下ろしのためにバンのキャリーの上に登り、荷解きの作業中に足を踏み外して落下し、頭と背中を強打した。	70	30209	1	
2017	7	20~ 21	お客様にピザを配達後、店舗に帰る途中、交差点近くの二車線目をバイクで走行中、相手車両が中央分離帯を越えて右折してきたので、回避できず、被災者は相手車両の前方フロント部分に接触し、車両の下敷きになり、そのまま引きずられた。その際、右股関節脱臼骨折、右大腿骨骨折の怪我を負った。	32	80209	17	10~ 29
2017	7	11~ 12	50ccバイクで直進中、交差点内で左方より自動車が直進して来たため、自動車の前方右側に左胸部が接触した。その際、バイクと共に右側へ転倒し、肋骨を骨折した。	62	120109	17	50~ 99
2017	7	9~ 10	会社へ出勤後、拠点から顧客宅へ向かう途中、会社近くの見通しの悪い交差点で、車同士の接触事故が起きた。	40	90103	17	30~ 49
2017	7	16~ 17	訪問看護先から次の訪問看護先へ向かって中央分離帯側を走行中、渋滞で停まっている車に追突した。	44	170209	17	1~9
2017	9	9~ 10	路線バスの運行中、バス停を通過後、走行していた際、左側道路から出てきた自家用車に衝突され負傷した。	42	40202	17	100~ 299
2017	9	3~4	新聞配達をするため、車を駐車するのにサイドブレーキをかけたつもりが、ゆるかったのか車が下がってしまい、止めようとして運転手側のドアを開けたがドアにぶつかり、雨のため滑って転ん	77	80205	7	10~ 29

			で右足首をひいてしまい骨折した。				
2017	9	22～ 23	タクシー乗務中、お客様を乗せて交差点で赤信号のため停車中に後方車両が発進したため追突された。追突の衝撃により首と腰を痛めて、部分入れ歯を引っかけていた本歯が抜けてしまった。	59	40201	17	100～ 299
2017	9	8～9	出向先の牧場にて放牧地へ牛を追いに行くため、オートバイで牛を後ろから追っていた際に、タイヤが滑り転倒した。その時に転倒を防ごうと足を踏ん張ったが、オートバイが倒れてきて、左足のすねから足首の辺りを強打した。負傷当日は痛みも腫れもすぐに治まったので、病院へは行かず通常通り仕事をしていた。その後、しびれや痛みを感じるようになり、状態が悪化し、受診した結果、左足首の筋肉剥離と診断され、現在、固定用装具を装着している。	41	70101	6	1～9
2017	9	15～ 16	バンカー法面清掃作業中に燃料を補給する為、作業者の荷台に背負いブロアーを置き、燃料タンクを取ろうとしたところ、アクセルレバーが胸に当たった。	65	140301	3	50～ 99
2017	9	3～4	片側車線の道路で、新聞配達でバイクを運転中、交差点（T字路）にさしかかったところで、確認をせずに右折したため、右側から来た車と接触し、そのまま転倒し負傷した。	58	80205	17	10～ 29
2017	9	17～ 18	郵便物の配達終了後の帰局途中、信号の無い交差点にさしかかり、減速し直進で進入する際に、対向車が来ており左側に寄ったところ、左側のガードレールとの距離の目測を誤り、ガードレールに衝突した。なお、直進先の道幅は狭くなっていた。	21	110101	17	300～ 499
2017	9	16～ 17	被災者は自動二輪車に乗務し配達業務に従事中、次の配達の為T字路交差点を右折しようと減速しながら交差点へ進入していた。軽乗用車の右折してくるのに気づき交差点手前2メートルの所で停車したが、相手車両がバイクの存在に気づかず、当方走行車線を横切るように走行してきたため衝突した。その際、バイクが右側に転倒し、70cm引きずられた際に右足を地面とバイクに挟	30	110101	17	100～ 299

			み骨折した。				
2017	9	10～ 11	Y字路交差点で赤信号のため停車中、後続車両に追突された。後続車両のドライバーがアクセルとブレーキを踏み間違えたことによる被害。	47	80209	17	10～ 29
2017	9	7～8	店の新店オープニングセールの販売応援に向かう途中穏やかなカーブで、ハンドル操作を誤り、反対車線にはみ出してしまい対向車と正面衝突した。その衝撃で車が回転し、後続から来ていた車にも衝突してしまった。	23	80201	17	10～ 29
2017	9	3～4	バイクを使用して朝刊配達作業中、道幅の狭い下り坂の道路を走行中に、早朝夜明け前で足元が見えづらく、バランスをくずしてバイクごと右側に転倒して頭部位、前頭部位、右手部位、右肘部位、右膝部位を路面に強打して痛み受傷したものである。事故前後の記憶に曖昧な部分があり負傷場所等は不明。	63	80205	17	10～ 29
2017	9	17～ 18	店の作業場で発生、お客様の車のオイルエレメント確認中、ファンベルトに手を巻き込まれた。エンジン始動中のファンベルトに手を入れた為である。	42	80209	7	10～ 29
2017	9	5～6	敷地内にて新聞を投函しバイクをUターンさせる際、転倒した足がバイクの下に入ってしまい被災した。	77	80205	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	二輪車で配達終了後、帰局中郵便局前の片側一車線が道路から局構内に入ろうと右折した際に、四輪車が局構内通路の中央寄りを走行してきたので、行き違いができないと思い歩道手前で停止したところ、四輪車はそのまま走行してきた、二輪車前部と相手方車両右前部が衝突して転倒し負傷した。なお、相手方は、衝突する寸前で当方に気づきブレーキとアクセルを踏み間違え、二輪車を引きずったまま道路反対側の歩道手前で停止した。	59	110101	17	100～ 299
2017	9	18～ 19	配達中、周りが暗くなりカーブを曲がろうとした時、道路のアスファルトが砕けているのに気がつかず、前輪のタイヤがはまってしまい衝撃でバイクのステップが左足くるぶし部分に当たってし	18	110101	17	100～ 299

			まい怪我をした。				
2017	9	16～ 17	地内に於いて下水道工事の交通誘導業務の現場勤務終了後、自動車で営業所への帰路に就いていた。途中、十字路に於いて、右側より一時停止しない相手車両が十字路に進入して来て相手車両の側面と衝突し受傷したものである。	35	170201	17	50～ 99
2017	9	3～4	90ccバイクを使用して朝刊配達用に上りすべって転倒。歩道の縁石とバイクに右足が挟まれた状態となり動けなくなった。	61	80205	17	10～ 29
2017	9	6～7	朝刊配達後、お店に戻るためバイクで走行中、雨で滑って転倒してしまい、右脚骨折したものである。	48	80205	17	10～ 29
2017	9	15～ 16	保険の募集活動を終え帰社する途中、赤信号で停止中に、後方から来た車に追突された。	29	90103	17	100～ 299
2017	9	20～ 21	1便の作業が終わり駐車場で2便の作業のため、本人の自家用車に車乗り換え本社内駐車場へ向かって走行し、交差点を青信号進入したところ左側（上り車線）を信号無視して進入して来た車と衝突した、病院へ救急搬送されて、全治3週間の診断書が出た。	33	40301	2	30～ 49
2017	9	20～ 21	三輪付バイクで配達中の復路にて、交差点を右折する際、前輪のブレーキのみをかけてしまい、タイヤがスリップし、右側に転倒して、右肩を地面に強打した。	19	140201	17	10～ 29
2017	9	16～ 17	関連会社事業所から、当社従業員が当社社用車（ワゴン）を運転し、業務上使用する試験機器数点を当社工場へ搬送中、自動車道上りインターチェンジ付近に於いて、前方渋滞を確認、減速停止直後、後方よりトラックに追突され、被災した。	30	10805	17	10～ 29
2017	9	16～ 17	社員は販売業務を終え、お客様敷地からバイクで右折で出ようとした。その際、右方から乗用車が来ていたので通過するのを待ち、通過後に右折を開始したが、乗用車に続いて走行していたバイクを見落として道路に進入したため、社員バイクの右側、右足付近に相手バイクの前方部分が衝突し、社員は右足を負傷して救	27	110101	17	300～ 499

			急搬送された。				
2017	9	16～ 17	訪問看護のため利用者宅に向かって、原付バイク走行中、交差点右折直後、雨のためスリップし左側に転倒し、下肢が原付バイクの下敷きとなる。痛みと腫れが強くなり、整形外科病院でMRI検査を受けた。	57	130101	17	100～ 299
2017	9	12～ 13	交差点にて信号待ちをしているところに、後方より追突された。	48	30309	17	30～ 49
2017	9	7～8	仕事現場に向かう途中、自動車道下り出口を出た合流付近で、乗車中の車が雨でスリップ。合流線のポールを倒し反動で左側のガードレールに車体右後方が接触。その勢いで助手席側に横転し、そのまま100m程滑走したのち止まる。その際、助手席にいたため割れたガラスや地面の砂利などが左肘から手首まで数ヶ所刺さる。	32	30203	17	10～ 29
2017	9	7～8	仕事現場に向かう途中、自動車道下り出口を出た合流付近で乗車中の車が雨でスリップ。合流線のポールを倒し、反動で左側のガードレールに車体右後方が接触。その勢いで助手席側に横転し、そのまま100m程滑走したのち止まる。その際、助手席の後ろに乗車。シートベルト未着用だったため、左右に体が大きくゆさぶられ、横転の際に左側を強打。脇腹、首などを痛める。	66	30203	17	10～ 29
2017	9	11～ 12	郵便物を配達しようとしてバイクを運転しているとき、ハンドル操作を誤り転倒した。その際、身体がバイクの右側に投げ出されるように倒れ込み、左足のすねを車体に打ちつけた。	37	110101	17	100～ 299
2017	9	2～3	信号のない交差点で、走行している車と衝突し、負傷した。朝刊の配達中である。	40	80109	17	10～ 29
2017	9	12～ 13	バイクで次の配達先まで走行中にバランスを崩し、左足がステップから滑り左側に転倒してバイクの下敷きになり、左足を負傷した。	36	110101	17	500～ 999

2017	9	15～ 16	上記被災場所工事現場のゲートから工事車両を入れる為、一般車両を一旦停止させ完全に停止したのを確認したので、工事車両の誘導し始め、工事車両が現場内に入りきっていないにもかかわらず、停止させていた一般車両が動き出し、該当警備員の足を引き逃走されたものである。	52	170201	17	50～ 99
2017	9	9～ 10	デイサービス送迎車（10人乗り、1BOXカー）に利用者を乗せ施設に戻る途中、車両前方から別の車両が飛び出してきたため、運転手が急ブレーキを踏んだ（交通事故には至らず）。被災者は後部座席で後ろ向いて利用者と話をしていたため、止まったはずみで前方に飛ばされ、手すり用のバーに脇腹を強打した。利用者はシートベルトをしていたが、被災者はしていなかった。	46	130201	3	100～ 299
2017	9	16～ 17	交差点の手前でバイクにて夕刊配達終了後、帰店途中に右折車両、左折車両に気づいてブレーキをかけたがタイヤが雨でスリップして転倒し負傷した。	58	80205	17	30～ 49
2017	9	14～ 15	新聞配達のため50ccバイクで道路を走行中、アスファルトの剥がされた道路工事現場を通過する際、路面の段差にバランスを崩して右側に転倒し、衝撃で肋骨6本骨折、右肩、顔面、膝、肘打撲の負傷した。	69	80205	17	10～ 29
2017	9	10～ 11	通行止め区間の案内の業務を行っていた所、前方から40～50代の男性が運転する乗用車が向かってきて、勢いよく右折をしてきたので、その際に前輪タイヤ付近の車体がぶつかり被災した。相手は被災者にぶつかった後に、そばにある脇道にそのまま右折して逃走した。	26	170201	17	100～ 299
2017	9	5～6	バイクで朝刊配達業務中、上記場所を走行中、転倒、バイクが身体におおいかぶさり、負傷したものである。	73	80205	17	10～ 29
2017	9	14～ 15	駅前店の前にて夕刊配達時に使用するバイクを手押しで移動させていた所、バランスを崩し転倒。その際に腰部を強打し骨折した。	58	80205	2	10～ 29

2017	9	4~5	交差点にて信号待ちをしていたところ、後ろから来た乗用車に追突される。	60	40201	17	100~ 299
2017	9	2~3	交差点内にて乗車の申し込みがあり、乗車後交差点と指示され後方なので交差点内だが、後方の車が直進の途切れた所で右折を開始してしまい、対向の直進車が助手席側面に衝突し当方車両が転覆した。	60	40201	17	100~ 299
2017	9	10~ 11	車道と歩道の上に設置しているポールの後ろにバイクを停車して配達先へ向かった。配達後、次へ向かう際にポールが前方にあるにも関わらず、バイクをまっすぐに発進させたため前方のポールに接触した。それによりバランスを崩して右側へ転倒して右肩を痛めた。	57	110101	17	100~ 299
2017	9	8~9	配達先の道路で、原付バイクのエンジンをかけていた際、なかなか始動しなかった状況で、ブレーキの握りが甘くなっていた為、エンジン始動時はバイクが進み、転倒、顔面を裂傷したものである。	45	40301	17	10~ 29
2017	9	16~ 17	走行中、前車がブレーキを踏み停止した為、自車も停止した。その後、後方車両が時速50~60kmの速度で追突してきた。	24	30201	17	30~ 49
2017	9	9~ 10	路上を会社の車両で走行中に交差点を左折しようとしたところ、歩行者が歩いていたので一時停止し、待っていたところ、後続の車両がそのまま進行してきて追突された。体を強く打ち負傷した。	25	40201	17	50~ 99
2017	9	15~ 16	配達用バイクで、新聞配達の為、住宅地の狭い上り坂に入った時、道路をふさぐ様に車が駐車していた、その横左側を走行しようとした所、体のバランスを崩し転倒してしまい、1m弱下に落ち左足ひざ下を損傷した。	20	80205	17	30~ 49
2017	9	14~ 15	夕刊配達順路取りの為、バイクで走行中、ゆるい右カーブ時にマンホールの上でスリップ、右側に転倒した。	37	80205	17	—

2017	9	7~8	被災者は、路線バス運転士として乗務していた、停留所にてお客様乗降扱いにあたり停車中、当局車両を追い越すために車線変更を試みた後続の関係車両が目測を誤り、当局車両右後部角に接触し首と左半身を負傷した。	44	40202	17	50~ 99
2017	9	5~6	上記日時にてタクシー営業中、T字路にて当方直進、一時停止不履行の相手方車両に追突され負傷したものである。	48	40201	17	500~ 999
2017	9	22~ 23	住宅街路上にて、エンジン不始動のお客様の車両を弊社トラックへ積み込む為、作業可能な場所まで手押しでの移動が必要となる、移動の際に地面の傾斜により無理な力が加わり、突然腰部に激痛が走り動けなくなった。	34	170209	19	10~ 29
2017	9	10~ 11	被災者は、路線バス運転士として駅前行きを運行中、当局車が駅北口停留所に正着するため、第二車線から第一車線へ車線変更を開始した際に当該停留所手前に停車していたタクシーが急に第二車線へ車線変更したため、当局者の左側面と関係者の右フロント部分が接触し、首を負傷した。	52	40202	17	50~ 99
2017	9	19~ 20	上記日時において、タクシー実車走行中、車間不足の為、先行車の停止に対応できず追突してしまい負傷したものの。	32	40201	17	500~ 999
2017	9	11~ 12	軽四車両で配達集荷先へ移動中、信号待ちで停車していたところ、相手車両が前方不注意で当車後部へ追突してきた。	39	110101	17	300~ 499
2017	9	2~3	住宅地に入ろうとして左折した所、一般道と歩道間の縁石に左足をぶつけてしまい、左足の甲を捻挫した。	31	80205	17	30~ 49
2017	9	20~ 21	国道を業務用自動二輪車を運転し走行して、右折をしようとしたところハンドル操作を誤ってセンターライン上にある縁石に前輪を接触させて右側に転倒し、同自動二輪車と縁石の間に右足が挟まれ骨折した。	25	110101	17	100~ 299
2017	9	15~ 16	バイクで新聞の配達中、民家へ配達後、道路を横断しようとして前方にあるミラーで右側を確認、左側を目視した際、白いものが見え	67	80205	17	30~ 49

			たが横断したため車と衝突して転倒した。				
2017	9	6～7	運行するため回送中、第一通行帯を走行していた、第二通行帯を走行してきた相手方自家用車が当方右リアコーナー部に衝突し負傷した。	36	40202	17	300～ 499
2017	9	16～ 17	バイクが下り坂を走行中、前方左斜め奥の道より相手車が左折により通りに出ようとしていた。そこへ前方対向車線を走行中の第三者の車が右折により右手前斜め奥の道に入ろうとしていた。バイクは速度を落とし、第三者の対向車の右折通過後直進した、相手車は、右折車（第三者の車）に気を取られ、直進してきたバイクに気付かず、そのまま左折し衝突した。	57	90101	17	50～ 99
2017	9	18～ 19	訪問介護を終了し自転車で営業所に帰る途中、T字交差点の青信号を渡ろうとした際、反対方向から左折してきた車と衝突し、右手首を骨折した。	55	130201	17	30～ 49
2017	9	10～ 11	タクシー営業中、当方優先で相手側に一時停止義務のある交差点を通過した際、右方から来た一時停止不履行の車両により、当方、右後方部に側面衝突された。	65	40201	19	100～ 299
2017	9	9～ 10	利用者の送迎中、信号のある交差点で、左折しようとして信号待ちにて停車し、発進後に前車が停車した為、続いて停車したところ、後車の前方不注意によりノーブレーキで追突され、頸椎捻挫、背部、右手を挫傷した。	43	130201	17	10～ 29
2017	9	12～ 13	自動二輪車による郵便物の配達中、次の配達先へ向かう際に下っていた時に、道から合流する相手車両と衝突し転倒した。	62	110101	17	100～ 299
2017	9	20～ 21	業務が終わり、派遣先の車庫にトラックを駐車し、事務所へ戻る為バイク（自己所有・通退勤使用）にて走行していた。片側2車線の道路を走行中、交差している道路左方面より乗用車が自身が走行している車線に右折をして来ようとしているが、乗用車は一旦停車したが当方バイクが通りすぎる前に右折を再開した為、乗用車とバイクが衝突した。救急搬送され、医師より左手・左前	44	170101	17	30～ 49

			腕擦過傷、腰部打撲傷と診断された。				
2017	9	20～ 21	業務が終わり、車庫にトラックを駐車し、事務所へ戻るため、バイク（自己所有、通勤使用）にて走行していた。片側2車線の道路を走行中、交差している道路左方面より乗用車が自身が走行している車線に右折をして来ようとしているが、乗用車は一旦停止したが、当方バイクが通りすぎる前に右折を再開したため、乗用車とバイクが衝突した。	44	40301	17	10～ 29
2017	9	18～ 19	夕方、納品先に2tトラックをバックで止め（前方方向に軽い傾斜あり）荷卸作業をするため降りたところ、パーキングブレーキを引き忘れていたため車両が前方方向へ動きだしてしまった。その際、車両前方方向に周り、自身の体で止めようとしたが止まらずに車両と納品先の反対側にある民家の壁（約5m先）に挟まれ負傷したものである。	56	40301	7	50～ 99
2017	9	12～ 13	標識のない交差点で、被災者がその交差点を直進しようとした際に、右側から直進してきた車と接触した。	59	130201	17	50～ 99
2017	9	21～ 22	お客様を乗せ、赤信号にて停止、信号が青になった為、前車に続いて発進しようとしたところ、後方の車が追突してきたものである。	70	40201	17	100～ 299
2017	9	4～5	住宅地で新聞の朝刊をバイクで配達中に、砂利道でハンドルを取られ、転倒し、右足首付近を骨折した。	66	80205	17	30～ 49
2017	9	13～ 14	食事協のプラットフォームで、商品の格納作業のため歩行中、積み込み作業のためバックドアを開放したまま停車していた車両のバックドアに気付かず、眉間部分を接触し裂傷を負った。	52	80109	6	10～ 29
2017	9	6～7	集金作業後にバイクに乗車する際、左足がバイクのステップから滑り、転倒しそうになった。転倒を避けるため左足を地面に出したところ、車の駐車ブロックとバイクの左側ステップに左足首を挟まれ負傷した。	38	80205	7	30～ 49

2017	9	7~8	売店事務所前で支配人と打ち合わせしていたところ、夜勤食用の弁当箱を回収し食堂へ運び入れるため駐車していた無人の車が坂道を下ってきて、その車に撥ねられた。	53	80209	6	10~ 29
2017	9	13~ 14	バイクで郵便物を配達中、バイクを停めておける際に左足がステップとギアの間に挟まりひねって足を痛めた。	30	110101	19	100~ 299
2017	9	14~ 15	宝くじ売場にて、営業中に売場後方左側に自動車が衝突。加害者は売場真後ろの駐車スペースに駐車する際に、ブレーキとアクセルを踏み間違えて事故になったもの。被災者は、イスに座り、斜め後ろを向いていた時の衝突であった為、衝撃を受けた際に首、肩、腰等の痛みや痺れ等の負傷をしたものである。	41	80209	6	50~ 99
2017	9	2~3	交差点近くをトラックにて走行中、眠気がきたのと、脇見をしてしまったことで、信号が赤になっているのに気付かず、前方車両に追突した。	34	40301	17	1~9
2017	9	3~4	道路で原付バイクに乗って新聞配達中、道路脇から小動物が飛び出し、それを避けようとして電柱に衝突し転倒した。	36	80205	17	10~ 29
2017	9	15~ 16	商品の集荷へ向かう為に、交差点にて赤信号の為停車（信号最前列）していた所、2台後方より玉突き過失を受けた。前に違和感を感じた為、病院へ、頸椎捻挫全治10日間の診断を受けた。	26	40301	17	100~ 299
2017	9	12~ 13	会社の同僚の運転する車に同乗中事故に遭う。	35	90103	17	100~ 299
2017	9	12~ 13	検診終了後に検収車を駐車場に駐車した後、車内の荷物を取ろうと助手席側から荷物を取り昇降ステップを踏みそこね、腰部から地面へ落ち腰部を強打した。	50	130101	1	300~ 499
2017	9	11~ 12	挨拶訪問にて、被契約者宅へ向かう途中、県道に出るT字路にて停車中、前方から右折してきた軽トラックと衝突した。支社、実践教育課長が後部座席に同乗していた。	49	90103	17	1~9
			朝刊の配達途中でバイク走行中、イノシシが道路脇より飛び出し				

2017	9	4～5	てきて、回避しようと急ブレーキをかけ、転倒してしまった。 イノシシとはぶつかっていない。左足を受傷、なお、この地域は、山あいである。	61	80205	17	1～9
2017	9	21～ 22	夜、ミルクを渡し忘れたお客様の自宅に車で届けた後、他店舗に資材を借りに行く途中、対向車を走ってきたトラックと正面衝突し、負傷した。	28	140201	17	30～ 49
2017	9	5～6	原付にて朝刊配達中の事故である。路上にて、原付を発進しようとした際にバランスを崩して右側に倒れ、原付と地面の間に右足を挟んでしまい負傷したものである。	35	80205	17	50～ 99
2017	9	4～5	オートバイで新聞配達を終え帰社する途中、マンションの北の路上で止まっている車を避けようとしてバランスを崩し転倒し負傷した。	56	80205	17	30～ 49
2017	9	19～ 20	所属車両に乗務し営業していたところ、被災者が運転する車両が追突したものである。（4台玉突き。）整形外科を受診し、頸椎、腰椎捻挫、背部両肩両股挫傷の診断をうけた。	60	40201	17	50～ 99
2017	9	15～ 16	配達のため原付バイクで走行中にブレーキをかけたところ、路面の砂でスリップして転倒した。	24	40301	2	10～ 29
2017	9	11～ 12	被災者は原付二輪で郵便物の配達業務に従事中、点滅信号のある交差点（被災者側）を直進しようと交差点内に進入したところ、相手方（赤色点滅信号）の車が右側から急に交差点に進入してきたため、よけきれずに衝突。そのはずみで被災者は飛ばされ、負傷した。	47	110101	17	500～ 999
2017	9	2～3	営業係は流し営業中、上記場所に於いて赤信号停止中、相手方車両に追突され受傷したものである。	50	40201	17	300～ 499
2017	9	16～ 17	交差点付近で路上教習（教習生が運転、助手席にて指導）中、後続車に追突され負傷した。	37	120101	17	50～ 99
			当日被災者は、営業所内で故障してエンジンが掛からなくなった				

2017	9	8～9	バス車両を自家用トラックでけん引して移動しているときに、けん引されているバス車両の運転席右側を並んで歩いていた。バス車両が構内から整備場に入るためにハンドルを右に切ったところ、右側を歩いていた被災者の右足踵が右前輪タイヤに押されて、右足親指を脱臼骨折したものである。	52	40202	7	100～ 299
2017	9	14～ 15	食材を他の店舗に借りに行った際にバイクでスリップし転倒した、前方の車が左折の為、右側を回わって通過しようとした際に滑ってしまった。	25	140201	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	原付バイクでメール便の配達中、狭い幅の道路で車とすれ違う際、バランスを崩してしまい足をついたため、バイクのステップで右足首の内側を強打した。	73	80205	3	30～ 49
2017	9	6～7	営業係は帰宅途中、赤信号停車中、相手方車両に追突され受傷したものである。	49	40201	17	300～ 499
2017	9	17～ 18	お客様の会社改装祝いの品を購入するため、片側4車線の最右側を走行中、隣の3車線から突然右折しようとした相手側の車が、左側面に衝突した。	57	90103	17	50～ 99
2017	9	14～ 15	被災者がセンターラインのある県道を直進中、停止線のある左の側道より軽バン（相手方）が進入しようとしてくるのを認識した。その軽バンが減速し、停止線で停止したのを確認したため、そのまま走行していると、ミラーにその軽バンが映ったので、とっさに右にハンドルをきってかわそうとしたが、衝突し、当該負傷に至る。相手方は停止線で停止はしたものの、左右を確認せず、発進したようです。	46	10806	17	1～9
2017	9	17～ 18	マンションを配達後、バイクに戻ってエンジンをかけるため、キックしてエンジンをかけたがかからなかった。再度キックしたところ、足が滑ってキックレバーに右足ふくらはぎを強打し、右下腿部挫傷した。	43	110101	3	100～ 299
			夕刊配達のため、地内を北西方面へ走行中、交差点手前におい				

2017	9	15～ 16	て、反対車線から店舗へ右折して侵入してきた車と衝突し負傷した。	40	80205	17	10～ 29
2017	9	14～ 15	市バスのタイヤ交換を行うため、準備をしていた、新品タイヤにホイールを取り付けようと、タイヤチェンジャーを使用し、タイヤにホイールの仮留めを行い締め付けようとした際に、治具の操作を誤って、タイヤとホイールの上に右手拇指を入れてしまい、負傷した。	64	40202	7	100～ 299
2017	9	16～ 17	車での出張帰路中、当事者が後方座席から助手席へ移動する際、運転者が出口付近の車両渋滞で急ブレーキをかけた。その際、当事者が前方のダッシュボード及びフロントガラスに頭部、鼻を強打した。	53	170101	17	50～ 99
2017	9	4～5	配達途中、バイクで砂利道を走行中、ハンドルをとられて転倒した際、右足親指を負傷する。	61	80205	17	1～9
2017	9	10～ 11	利用者迎えのため東に向かって走行中、前方停車車両を確認したため停止しようとしたが、操作を誤りブレーキを踏む事ができず、停車車両との衝突を避けるため、左にハンドルを切った所、歩道にあった電柱に正面からぶつかった。被害者は、当該送迎車両に同乗していた。	33	130201	17	10～ 29
2017	9	15～ 16	走行中バス停を通過し、駅西口に向かっていているところ、信号の無い交差点で一旦停止を無視した軽自動車と、バスの右側前タイヤの後部（燃料タンク付近）に衝突したものの。	41	40202	17	50～ 99
2017	9	11～ 12	道幅約3メートルの道をバイクで配達中に、先搬の台風による土砂崩れによる粘土上の土が流れ出ていて、その上を走行した際に、タイヤがスリップし左側に転倒し負傷。	30	110101	17	100～ 299
2017	9	16～	利用者宅への訪問に行く際、普段走行している道が除草作業の為、迂回した結果、疎水に架かる橋を越えなければならなくなつた、疎水に架かる橋を渡る為、スロープを走行、スロープ走行中	49	130201	17	30～

		17	にバイクの一部が階段に接触し、ふらついた結果スロープから地面に転落、バイクと共に右側の地面に3m程度の高さから叩きつけられた。				49
2017	9	12～ 13	配達途中、直線道路を走行中、道路左端に停車していたトラックをよけるために、右側に出て走行しようとしたが、前方から軽自動車が来たので、急ブレーキをかけたところ雨で濡れた路面のため、タイヤがスリップして左側に転倒、左腕・左脚を地面に強打、そのまま滑ってトラックの後方下に入り込み、トラックの後輪右タイヤにあたって停止した。	25	110101	17	100～ 299
2017	9	3～4	早朝新聞配達途中、通常は路上にない大きな石があり、当時雨が降っていて暗い時間帯でもあり、バイクで乗り上げ転倒、右肩を骨折。	65	170209	2	10～ 29
2017	9	16～ 17	夕刊配達時に、団地付近で左側から原付バイクが走行してきた、直進した自車バイクがブレーキをかけたところ、スリップして転倒、左足がバイクに挟まったが、外傷がなかった為、配達終了し帰宅。翌朝、足が腫れていたため診察を受ける、原付との接触はなく地面は雨上がりの為濡れていた、相手車はそのまま走り去った。	38	80205	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	保険の募集活動中に自転車で支部へ戻ろうとしたところ、コンビニから車道へ出ようと自動車が停止していたため、自転車を一旦停止。車道の車の状況を確認し、通行できると思い進んだところ、停止していた自動車も動きだし、衝突した。	44	90103	17	100～ 299
2017	9	19～ 20	飲酒運転と思われる暴走車両が構内に侵入、他車に激突後看板に接触しつつ走行を続け、業務中の被災者を轢いた。	17	80204	17	10～ 29
2017	9	18～ 19	乗用車の12ヶ月点検を行うため、車体を上げようとリフトのアームをジャッキアップポイントに載せようとした際、車高が低くアームが入らなかったため、車のフェンダー部分を持ち上げてアームを入れようとした際、想像以上に車が重かったため、腰に	45	80202	19	30～ 49

			負担がかかり、腰を痛めたものである。				
2017	9	16～ 17	信号の無い交差点で、被災労働者及び相手方も一旦停止をした、まず被災労働者が停止し、次に相手方が停止線で停止した、相手が停止した事を確認し、優先道路を走行中であった被災労働者が相手方に会釈し、ゆっくりと前進したところ、相手方の車が視界から外れた瞬間、左の後部座席の辺りに強い衝撃を受けた、そして腰部に痛みが走り、その数日後、首、左腕に痛みが出た。	44	130201	17	50～ 99
2017	9	14～ 15	病院前の横断歩道でサイクルベース店から、車で移動している時に横断歩道だけの信号で、赤信号停車時にこちらは全く安全かつ有害な状態になく前方の信号を見落とした車に後ろから追突された。	40	80209	17	10～ 29
2017	9	13～ 14	降口の信号で停車中、自車両の後方を走行していた相手車両に追突され、自車両の前方に停車していた大型トラックに追突した、この事故により頭部打撲、胸骨骨折、頸部捻挫等の負傷を負ったものである。	47	170209	17	1～9
2017	9	20～ 21	乗客を乗せる為、合図を出し停車していた際に後方より来た相手に右後に追突されたものである。	48	40201	17	50～ 99
2017	9	12～ 13	午前配達を終え、帰局途中に信号機のない交差点を直進しようとして左側から直進してきた二輪車と衝突した、当方は転倒時に右肩肩甲骨を骨折した。	46	110101	17	100～ 299
2017	9	5～6	50ccスクーターにて朝刊配達を終えて店に戻る途中、野良猫が急に道路に飛び出してきた為、とっさに避けようと急ハンドルを切った際にバランスを崩して左側に転倒し左足を強打し、はく離骨折する負傷となったものである。	25	80205	17	10～ 29
2017	9	15～	車両同士の接触事故で、2名乗車中、営業訪問の為、居宅等へ向かう途中、車両を一時停止（民家の壁で見通しが悪いため）し、交差点内に徐行運転で進入するが、相手側車両のフロント部分が接触する、道路の状況から相手側車両はブレーキを踏むことなく	32	170209	17	30～

		16	接触したと思われる、接触後は、接触場所から3メートル程おされた状態で、道路に並行状態で停車する、事故に遭遇した3名は救急車で搬送となる。				49
2017	9	10～ 11	プラットホームのある配達先で荷卸作業中、荷台の荷物をホーム上の台車に移し変える作業をしていた、その時ホームと荷台の間で躓き転倒しそうになった為、とっさに左手でボディー右側後部を左手で支えた際に左肩を負傷したもの。車をホームに対し斜めに接岸した為、通常より隙間が大きくなっていた。	55	40309	19	50～ 99
2017	9	9～ 10	出口手前300mで渋滞最後尾で停車中に後方の車両が追突（相手方が携帯を見ながらの不注意運転）事故である。	42	11603	17	100～ 299
2017	9	16～ 17	大型マンションの配達を終え、車内でお客様と電話対応をしていた際、後方より相手車両が当方右後部に追突、車両は走行不能の為レッカー移動、当方社員は、追突で首背中等に痛みがあった。	52	40301	17	50～ 99
2017	9	10～ 11	路肩に停車中のトレーラー右後部（重機運搬用低床、空荷状態）に乗車中のタクシーが追突した、乗車位置は後部座席左側で、追突の衝撃で前に飛ばされ、フロントガラスに衝突した。	51	80109	17	500～ 999
2017	9	7～8	第一現場に到着し作業に着手、次の訪問先宅前の道路（幅員約2mの荒れた舗装道路の路肩から30cm程のところ）に二輪を停車し作業を実施。作業完了後、出発すべく二輪に跨った際にバランスを崩し、右方向に約30cm下の畑へ二輪ごと転落した、落下時に右膝を打ち付け、二輪の下敷きになった際に左腕を挟み、しびれて動かなかった。	54	80209	1	50～ 99
2017	9	0～1	お送り中、信号のない交差点を直進した際、右方から来た相手車と出合頭で衝突、その弾みで住宅の塀に激突し負傷したものである。	65	40201	17	100～ 299
2017	9	17～ 18	約2km手前で、社用車で西向きに運転している時、雨が降っていて、ガードレールに左、右とぶつかった、車は大破したが、幸い	31	170209	17	1～9

			なことに単独事故で、本人も軽傷だった。				
2017	9	15～ 16	営業所内事業所2ヶ所に食材を配送して戻る途中、下り坂のゆるやかなカーブでブレーキをかけたら車のコントロール不能となり車が左右に振られながら会社横の駐車場の車にあたり、90度反転し運転席側から会社に激突した。	55	80209	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	お客様宅から営業部へ戻る際に、営業部に入る為ウィンカーを出して止まっている時に、後ろから追突された。	64	90103	17	500～ 999
2017	9	10～ 11	空車にて西進中、対向車線右方から飛び出してきた軽トラックと衝突した、腰部に痛みを感じたため病院を受診した。	51	40201	17	100～ 299
2017	9	16～ 17	営業活動の為移動中、信号手前で渋滞の為、停車中に後方より追突された。	29	90209	17	30～ 49
2017	9	14～ 15	交差点を郵便物の収集のため、軽四輪車に乗車中、赤信号だったので、停止線前に完全に停車していたところ、後方から進行してきた車が、原動機付自転車を跳ねた後、当社の軽四輪車へ追突してきた。その弾みで、当社軽四輪車は車ごと3m程前方へ飛ばされ、社員が負傷した。	52	110101	17	500～ 999
2017	9	18～ 19	お客さま宅を訪問後、自動車にて帰宅途中に前の車が右折するため停車していたところ、後ろからきた車が激しく追突してきた。	53	90103	17	300～ 499
2017	9	16～ 17	林道を自動二輪で走行中、舗装した路面に堆積した土によりスリップし左側に転倒し負傷した。	43	110101	17	100～ 299
2017	9	11～ 12	現場にて、納品の順番待ちのため社用車のトラックを停車させ、車外で現場監督と打ち合わせをしていたところ、サイドブレーキの引きが甘かったためトラックが前進した、止めようとして車の前に行ったところ、前方に停車していた別の4tトラックとの間に挟まれ、右胸を強打した。	62	80109	7	1～9
2017	9	7～8	業務で会社の車両を運転して、所属するガソリンスタンドへ戻るため道路を右折しようとしたが、直進してきた対向車と衝突した	29	80409	17	10～ 29

			ものである。				
2017	9	4～5	バイクに乗って新聞朝刊の配達中、突然、進路前方に飛び出した「タヌキ」に激突、転倒、肩を路面に強打、肩を骨折した。	72	80205	17	10～ 29
2017	9	12～ 13	当該社員が、自動二輪車で配達先へ向かう途中、山道のカーブにさしかかり、カーブ後半にて、湿潤していた路面にタイヤが滑り、車体が左へ傾きかけたため、右にハンドルを切ったところ、右側へ転倒したもの。路面は前日の台風の影響で、土砂や雨水が流れ出しており、落ち葉や木片も散乱していた。	53	110101	17	100～ 299
2017	9	4～5	新聞配達中ぐらつき、バイクごと左から川へ落ちた、自力ではい上がったが、左の肩甲骨あたりが痛くなった。	63	80205	17	1～9
2017	9	14～ 15	先方柱（鋼管）の太陽光発電新設電気設備工事現場に於いて引込口配管配線工事中、先方柱にパイプケーブルを設置する為先方柱にバンを横付けしバンの天井部分のキャリアの上で設置作業中身体バランスが崩れ約2mの高さから落下し負傷したものである。	42	30301	1	1～9
2017	9	13～ 14	配達先私有地、道幅約2mの緩い下り坂で右鋭角に曲がる際に砂利道にタイヤが取られバイクと一緒に右側へ転倒した、その際に右膝の内側を打った、後日、右膝骨折の診断を受けた。	55	110101	17	300～ 499
2017	9	9～ 10	得意先へ向かう途中の高速道路を走行中、カーブで路面が雨でスリップしたため、当社営業車が横転し事故になった、周囲に他の車両は無く自損事故でしたが、車両は廃車となり、本人は首、肩、腰を強打し、各所むちうち症になった。	30	80209	17	1～9
2017	9	12～ 13	渉外活動において、店前の公道をバイクで走行中、前方にコンビニへ入るトラックが見え減速したが、雨が降っており止まり切れずスリップして転倒、単独事故を発生させた。	23	90101	17	10～ 29
		11～	営業業務のため被災地交差点を自己所有の自家用車で走行していた、北側から相手車両が走行してきて、当方車両の側面に衝突し				

2017	9	12	てきたため、当方車両は逆さまになって大破した。救急車で運ばれCTなどによる検査を受けたが、脳・骨などに異常はなかった。	54	110101	17	1～9
2017	9	12～ 13	会社の駐車場で、他の従業員が車の荷台に乗っていた道具を降ろしドアを閉めていた時に、丁度被災者がその車の荷台にあった他の道具を降ろそうとして、ドアが頭に当たってしまった、その時に、腕をついて尻もちをついた。	35	60101	6	10～ 29
2017	9	14～ 15	片側一車線の主要幹線道路から次の配達先へ左折するため、時速5～10kmで左に寄ったところ前輪がスリップ（路肩分別のための白線に乗り上げたと思われる）し、縁石に接触後歩道側に転倒し、左胸を強打した。	41	110101	17	500～ 999
2017	9	6～7	被災者は、所属会社で社用車に乗り合わせて2名で現場に向かっていた、自動車道下り線を走行中に、前方にトラックが割り込んできた為、運転手が急ブレーキをかけたところ、社用車がスリップして、道路左側のコンクリートに激突した。尚、被災者は後部座席でシートベルトを装着していたが、腰を前方にずらしており、正しい装着状態ではなかった。	43	30209	17	50～ 99
2017	9	9～ 10	同僚（上司）の運転する営業車に同乗、横断歩道手前で前方車両が、歩行者横断のために停車したのに従い、自車も停車したところ、前方不注意の後続車に追突され負傷した。	19	80209	17	1～9
2017	9	21～ 22	店での業務が終わり、雨天のため雨合羽を着て原付バイクで敷地を出るとき、車止めの縁石に乗り上げて左に転倒し、被災した。	56	11703	2	10～ 29
2017	9	11～ 12	交通誘導警備を終了し、次の現場へ原付バイクで移動中、道路が狭くなる為、後続車を避けようとした際、縁石に乗り上げて転倒、バイクが右側に倒れた拍子に、体が左側に転倒し、左肋骨3本、左鎖骨を骨折したものである。	66	170201	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	自車が右折するために停車していたところ、左後相手車がバックで駐車場より出てきて、衝突した。	67	90103	17	50～ 99

2017	9	14～ 15	仕事で、高校に向かうことになり、路上を走行中、赤信号になり車を停止中に後方からタクシーに追突された。	24	120109	17	10～ 29
2017	9	5～6	送迎バスに同乗し、最後の園児を自宅へ送っていく途中で、進行方向に向かって横向きに座席にすわっていたところ（バスは現場にて停車中）後方から相手方自動車が追突してきて負傷したものである。	30	120109	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	社員研修会の荷卸作業訓練前に車輛上方へ油種読み込ませの為、車輛後方梯子より上ろうとした、両手で梯子を握り補助バンパーに右足をかけバンパーに左足をかけ更に右足を梯子にかけて上ろうとした時、1時間程前の降雨の為、右足がすべり両手を離してしまい、地面に転倒したが、その際、右足指（真ん中3指）一点に体重がかかり骨折したものである。（転倒したが身体の他の部位に負傷無し）	43	40301	1	50～ 99
2017	9	19～ 20	軽四輪での配送作業中、信号のある交差点に差し掛かったが赤信号のまま交差点に進入、そのまま左方から直進していた乗用車と衝突し軽四輪は右方へ横転、頭部等を負傷した。	48	110101	17	100～ 299
2017	9	19～ 20	仕事の見積もりの為、車で向かう途中、スピードを落とし左へ曲がろうとした時、スリップして（雨が降っていた）分離帯にぶつかった。	35	170209	17	1～9
2017	9	17～ 18	本社へ戻る途中の事故で、走行中に対向車が中央線をオーバーし、自車に正面衝突され、負傷した、ブレーキをかける余地もなく突然自車の正面へ突っ込んできた。	35	40301	17	30～ 49
2017	9	9～ 10	ヘルパー業務の訪問の為に向けて、公用車を一人で運転して移動中、前方不注意でよそ見をしてしまい、中央ラインをはみ出し、対向車との接触事故を起こす。事故日は、身体に異変を感じなかったが、翌日、首等に痛みが発生した。	42	130201	17	10～ 29
			バス運行中、バス停の上の三差路にて、右折してきた軽乗用車と				

2017	9	9～ 10	正面衝突したものの、事故当日はその後の勤務を行ったものの、帰宅後に両手首から腕及び首にかけて痛みが現れてきた為、翌日病院を受診したところ、「外傷性頸部症候群・両手捻挫」との診断を受けたものである。	58	40202	17	100～ 299
2017	9	11～ 12	勤務中路上にて、公用バイクで集金先から帰行中、前方左折車両が左折開始時に前方車両左方後部と当方バイク右ハンドル付近が接触、転倒し、負傷したものである。	61	90101	17	10～ 29
2017	9	9～ 10	工業高校裏側付近の農道にて、左カーブを曲がったところで前方に車と自転車があり避けようとして右側へハンドルを切り、ハンドル操作を誤り右側の2メートル程下の農地に上下さかさまに車ごと転落した。	25	130201	17	10～ 29
2017	9	15～ 16	配達先から配達作業を終え、路上に出ようとした際に、右側から進んできた車に気づくのが遅れ衝突し、上記の骨折をするケガに至った。	54	110101	17	100～ 299
2017	9	10～ 11	被災者はバスを運行しており、バス停に停車中、当該バスを追い抜かそうとした相手車がハンドル操作を誤り、バスの右後バンパーと相手車の左ボディが接触したものである。	53	40202	17	100～ 299
2017	9	4～5	運転回送業務中にて、普通乗用自動車に同乗し信号停止していたところ、酒気帯び状態で運転する加害者の軽四乗用自動車が衝突（追突）し衝撃により被災労働者が負傷を負った。	26	170209	17	1～9
2017	9	15～ 16	トンネル内でミニタイヤショベルを回送中、後方から普通乗用車に衝突され、主に、頭、首等を打撲した。	37	30199	17	10～ 29
2017	9	16～ 17	小学校の現場から会社に戻る途中の緩やかな左カーブの上り坂を走行中、センターラインをはみだし、対向車の10tダンプカーと正面衝突した、同僚の運転する軽ワゴン車の助手席に乗っていたが、怪我をして病院に運ばれた。	30	30301	17	1～9
			小学校の現場から会社に戻る途中の緩やかな左カーブの上り坂を				

2017	9	16～ 17	走行中、センターラインをはみだし、対向車の10tダンプカーと正面衝突した、被災労働者が軽ワゴン車を運転しており、救急クリニックに運ばれたが、約3時間後に死亡した。	21	30301	17	1～9
2017	9	7～8	通勤途中で通勤車に同乗しているときに、高速道路の先の右カーブの接合部分にある鉄製部分でスリップして衝突し、交通事故にあった。	59	30201	17	10～ 29
2017	9	7～8	通勤途中で通勤車に同乗しているときに、高速道路の先の右カーブの接合部分にある鉄製部分でスリップして衝突し、交通事故にあった。	59	30201	17	10～ 29
2017	10	13～ 14	当社工場内に於いて、修理車両のテールゲートのダンパー交換作業中、左側ダンパーを取り外した時、テールゲート（重量約50kg）が閉まり、ボディとテールゲートの間に誤って右腕を挟まれ負傷したもの。 ※通常手順はテールゲートの落下を防止する工具を使用して行う作業だが、工具を使用せず手で支えて作業を行い、重さに耐えきれず挟まれた。	27	11701	7	10～ 29
2017	10	13～ 14	当該乗務員はタクシー営業中、右側T路交差点から右折車が急に飛び出し、当方のフロント右側面に衝突、その反動で歩道側にある滑り止め用の砂ボックスに衝突したものである。	49	40201	17	100～ 299
2017	10	15～ 16	訪問看護業務を終了して帰社の途中、交差点を通過しようとしたときに、右側の通りから走行して来た車と、当方の右側の後部と衝突。 その際に、頸椎及び腰に捻挫及び打撲した。	39	130201	17	10～ 29
2017	10	11～ 12	片側交互通行規制での交通誘導業務を行っていた。 加害車両が右折で侵入した際、被災者のヘルメットにサイドミラーが接触し、その後前輪が左足甲を轢過し負傷した。	29	170201	17	30～ 49
2017	10	17～ 18	信号、一時停止のない交差点で、通所児童の送迎で添乗業務を行っていた際、自車ハイエースと軽自動車が出合い頭に衝突した。 後部補助席で児童の対応を行っており、シートベルトをしていなかった為、衝突した際の衝撃で前方に投げ出され、前座席	23	130201	17	30～ 49

			に全身を打ちつけ、首等の痛みを訴え、搬送される。				
2017	10	15～ 16	道路の舗装工事での車両通行交通整理を行っていた。マンション駐車場から車両通行車線へ進出させるため、後退で誘導後、方向転換し被災者方向に直進させた。進行車線に車両が多数往来していたため、停止合図を出し一時停止させていたが、再度発進して誘導中の被災者に接触し負傷した。	25	170201	17	30～ 49
2017	10	14～ 15	自転車運転中、パチンコ店の駐車場より車が出てきて、被災者の右側に衝突、負傷。	26	90103	17	10～ 29
2017	10	7～8	当該乗務員は勤務日において、お客様を実車で第3車線を走行中、第2車線を走行中の車両が急に右折してきて接触した際に負傷したもの。	43	40201	17	500～ 999
2017	10	21～ 22	路上付近でお客様を乗せ走行中、降雨及び夜間の為、道路が見づらく、T字路交差点を左折時に路肩を逸脱し、斜面より約1.5m下の田んぼに転覆した。	70	40201	17	100～ 299
2017	10	20～ 21	バスの運行終了後、次便に備えバスを回送し、停車した。車内の忘れ物確認を行いながら、車内後方へ歩いていたところ、自転車後方に停車していたバスが誤って発進してしまい、自転車に衝突し、その衝撃により負傷したもの。（転倒しないよう踏ん張ったため、体に負荷がかかった。）	55	40202	17	50～ 99
2017	10	8～9	交差点において、現場に向かって走行中、右折して来た車両（コンクリートミキサー車）が信号を無理したため衝突してしまい、頭部損傷によりドクターヘリで搬送された。	37	30199	17	50～ 99
2017	10	8～9	工場生産を休みとして全員で健康診断を受診することにした。自宅を出て工場へ向かう途中にてカーブを走行中、ハンドル操作を誤り焦ってブレーキとアクセルを踏み間違え、縁石に乗り上げガードレールと標識にぶつかり、交通事故をおこした。	20	10104	17	10～ 29
			交差点にてジャンボタクシーに添乗員として同乗していたとこ				

2017	10	15～ 16	ろ、送迎終了後、車庫に戻る途中の赤信号で停車していた時に、軽乗用車に追突された。事故当時、被災者は運転席後部の座席にシートベルトを着用して座っていた。	52	40202	17	100～ 299
2017	10	16～ 17	当社介護施設駐車場において、傷者は、利用者の送迎のために同僚他2人と共にワゴン車に乗せる作業をしているとき、車イスの利用者を車内に乗せ、スロープ脇で確認をしていたところ、スロープ格納（電動式）の操作をする者が傷者の立ち位置をよく見ずに操作を行ったため、スロープとワゴン車後部のところにはさまれ受傷したもの。	46	130201	7	30～ 49
2017	10	14～ 15	お客様に来年のカレンダーを配り終えた後、帰るために車に乗り込み道幅の狭い所で方向転換をしようとハンドルを切りながら前進と後進を繰り返していたところ、アクセルとブレーキを踏み間違え、勢いがついたまま段差約1m下の地面に落下し、前方にあった木に衝突、車内に挟まれ腰を強打した。	62	80209	17	1～9
2017	10	14～ 15	交差点において青信号に変わった為、車を直進させたところ、右からの信号無視車両に追突された。	30	150102	17	10～ 29
2017	10	10～ 11	当社二輪車が、T字路交差点の停止線において赤信号で停止していたところ、後方からきた相手方四輪車に追突された。	25	110101	17	500～ 999
2017	10	10～ 11	工事契約締結のため、同市の契約担当課へ赴いた。市役所での用件が済んだので、主要地方道を通行して、会社へ帰社の途についた。その途中、県道と合流する交差点が赤信号のために停車していたが、そのとき、後方から来た乗用車に追突されて、首等を受傷したもの。	37	30110	17	1～9
2017	10	22～ 23	バイクで宅配中、付近を走行している時、後続の車に追突され転倒、頭部切傷、3針縫合、全身打撲、擦傷を負った。（相手は逃走した。）	55	140201	17	30～ 49
2017	10	17～ 18	営業からの帰りに渋滞中で停車していたところ、後ろから衝突され、首や背中など捻挫した。	65	170209	17	10～ 29

2017	10	14～ 15	利用者宅でのサービス終了後、車で事務所へ戻る途中、信号の無い十字路で、曲がる道を1本先と思い込み、ブレーキをかけずに優先道路に侵入してしまい、優先道路からきた車と衝突、頸椎捻挫した。	59	130201	17	30～ 49
2017	10	19～ 20	舗装作業に伴う規制及び車両誘導業務が終了後、会社の指示により同僚を乗せ同僚の自宅へ車で向かっていた際、被災者の前方を走る車両が交差点で左折しようとしていることを確認した。被災者は減速せずにそのまま進行しようとしたところ、前方を走る車両が停止したため、ブレーキをかけたが避けきれず、前方を走る車両の左後方と被災者の左前方が接触し、首と腰を負傷した。	23	170201	17	100～ 299
2017	10	16～ 17	除草作業の為に、車のトランクより道具を取り出そうとしていた。風が強いなか、バックドアを開けて道具を出し入れしていたが、突風が吹いたのでバックドアが壊れると思い、焦ってドアを閉めたのだが、被災者の頭がドアの下にあった状態で閉めた為、被災した。	40	30309	7	10～ 29
2017	10	16～ 17	バイクで集金途中、砂が流れ出ていた為、滑ってしまい転倒した。	57	80205	17	30～ 49
2017	10	10～ 11	中央線の設けられた片側一車線の直線道路から、ゆるい右カーブに差し掛かる箇所において、道路工事の片側交互通行の交通誘導を矢印誘導版、セフティーコーンを各1個設置しその内側に佇立し、対向側相動警備員1名と共に実施中、同所に向かって進行する軽四自動車を停止させようと停止合図を行ったが、同社運転者がこの合図並びに警備員に気付かず進行し、警備員は危険を察知して同車を回避しようと試みたが間に合わず、同車前部に衝突し路上に転倒し怪我を負ったもの。	66	170201	17	50～ 99
2017	10	14～ 15	郵便配達途中、交差点で先頭にて信号待ちをしていた。社員は青信号に変わったのでバイクを発進させたところ、右側から何か来たと思った時には避ける間もなく、右側に自動車が衝突して	22	110101	17	100～ 299

			いた。				
2017	10	9～ 10	会社の駐車場で事故の所有する自家用車が側溝へ脱輪したため、同僚4人と手で車を持ち上げた際、腰椎へ負担がかかり骨折した。	63	130201	19	30～ 49
2017	10	19～ 20	配達に向かう路上を走行中、駐車中の車輻に追突し転倒。労災事故を発生させた。	65	170101	17	500～ 999
2017	10	13～ 14	路側帯のある、道幅8mの道路で、DM便の配達を行うため、該当の通路を通過中、路側帯に駐車中のトラックに追突した。	65	40301	17	30～ 49
2017	10	12～ 13	道路を走行中、右折帯に入ろうと直進していたところ導流帯（中央分離帯の切れたところ）で相手方車両がウインカーを出さず急にUターンを開始してきたので避けようとしたが、バイクの左ステップが相手方車両の右前タイヤに接触、転倒した。	54	110101	2	100～ 299
2017	10	13～ 14	お客様宅を訪問後、車で帰社途上の事故。走行中、鞆の荷物が気になってわき見をしてしまい、前車が減速したことに気がつくのが遅れ、焦ってアクセルを踏み込んで勢いよく衝突した。衝突で舌を噛んでしまった。疾病部位は頸椎捻挫、舌の裂傷、右足付け根、右足首、腰、両腕の痛み、めまい、吐き気。	45	90103	17	30～ 49
2017	10	10～ 11	9番グリーン横のカート道をティーランド方向から車を避ける為、右に寄せた際、乗車していたワークマンが枕木に乗り上げた。その衝撃でハンドルを取られ、ハンドルを持っていた右手を負傷した。	56	140301	6	100～ 299
2017	10	2～3	バイクにて朝刊新聞を配達中、対向車線で赤色灯を点けて停車中のパトカーに気を取られ、前方に停車中の車に気付くのが遅れ追突転倒、その時右足拇指、示指、中指部位を負傷した。	64	80205	17	50～ 99
2017	10	12～ 13	お客さま宅にはポストが設置されていないことから、玄関先まで乗り入れようとしたところ、折からの降雨もあり、お客さま宅敷地内のぬかるんだ地面に前輪をとられスリップし、体勢を立て直	62	110101	2	300～ 499

			す間もなく左側へ転倒し負傷した。				
2017	10	10～ 11	倒れた集配用バイクを起こそうとしたが、前カバンと後ろのファイバーに荷物を満載していたため、容易に起こせず、グッと力を込めた際、腰部で「ポキッ」と音がして、腰椎を圧迫骨折した。	58	110101	19	100～ 299
2017	10	15～ 16	配達途上、バイクを道路脇に停車して足を踏み出したとき、バイクが風にあおられて自分側に倒れてきた。そのまま転倒し左膝を殴打したものである。当日は台風の永享により強風が吹いていた。	45	110101	5	500～ 999
2017	10	13～ 14	社員は自動二輪で配達作業中、冠水した道路を迂回するため二輪車に乗車したままUターンした。その際後輪が道路脇の畑のぬかるみに出ていることに気付かないままアクセルを入れ、後輪が空回りし、車両が道路に対して横を向いた反動で、体が舗装された路面に投げ出され、路面に肩付近を打ち付けて右鎖骨を粉碎骨折した。	47	110101	2	100～ 299
2017	10	15～ 16	自動二輪車で郵便物を配達中、次の配達先へ向かう途中、川沿いの緩やかな左カーブを走行中、道路上に砂利があり、タイヤを取られバランスを崩して転倒した。	28	110101	17	10～ 29
2017	10	5～6	営業所で点呼を受けバスの車庫まで自家用車で移動する際、側道から本線に合流しようとしてバイクと接触し、車外で話し合いを行っていたところ、後方から来た別の車にひかれ、頭部を負傷し、翌日死亡した。	65	40202	17	100～ 299
2017	10	14～ 15	事務所から営業活動でお得意様へ車で向かう途中、交差点で信号待ちをしていたところ、2台後方の車の追突により、玉突きにて後方から追突された。	45	80101	3	10～ 29
2017	10	13～ 14	信号のない交差点通過中に一時停止を無視した相手方車両より、右脇から追突された。（自身の車線が優先道路）	34	90103	17	300～ 499
			訪問看護業務中、ご利用者様宅より施設へ戻る途中の交差点で1				

2017	10	21～ 22	つ先の信号と勘違いをし通過。その際、右方向より交差点を通過しようとしている車と衝突し、左前にある歩道のポールにぶつかり車は停止、両者救急搬送となった。	49	130201	17	50～ 99
2017	10	8～9	自宅から自転車で向かう途中、雨風でタイヤが滑り転倒。	68	140209	17	10～ 29
2017	10	2～3	バイクで朝刊配達中、お客様宅へ配達に行く途中で、アスファルト上に海砂状の砂がたまっていて、バイクで滑り転倒し、負傷した。	69	80205	17	10～ 29
2017	10	12～ 13	砂利道をバイクで走行中、転倒しそうになり左足で踏ん張ったところ、左足半月板を痛めてしまった。	40	110101	19	100～ 299
2017	10	11～ 12	お客様と車に同乗し、銀行に向かう途中で事故発生。コインパーキングで駐車し、降りようとした際に、車止めに足が引っ掛かり地面に右膝を打ちつけ骨折した。	82	90103	2	500～ 999
2017	10	10～ 11	前日の雨で路面が濡れている山の中の道で、バイクにて外務活動を行っていた時、下り坂で左折しようとしてハンドルを切ったところ、スリップして転倒してしまった。その時に左足をバイクと路面に挟まれ捻ってしまった。同時に左手首を負傷した。	47	80204	17	1～9
2017	10	15～ 16	夕刊の配達業務を50ccバイクで行っていたが、下り坂の右コーナーを走行中、後方からの追い越し車両をやり過ぎすため左に寄り、ブレーキを掛けたところ、前輪がロックしてバランスを崩し、右に転倒した際、右足拇指下剥離骨折、両肘及両手甲部打撲等の負傷をした。	75	80205	17	30～ 49
2017	10	11～ 12	店舗敷地内、立体駐車場前で車両に車検証を入れる為、車両を探し、駐車番号を確認後、振り返ったときに、後退してきた車輛（プリウス）と接触した。リアスポイラーと胸、リアバンパーと右膝があたり、当日は大したことないと思ったが、翌日になっても痛みがあった。胸部骨折と右膝関節捻挫と診断された。	37	80202	18	10～ 29

2017	10	20～ 21	当方、交差点内にて転回時、赤信号（信号無視）で走行してきた、相手方車輛に接触され被災労働者が受傷したもの。	28	40201	17	100～ 299
2017	10	17～ 18	冷凍冷蔵設備を修理中、作業工具をサービス車から運搬中携帯電話に着信有り、通話終了後再度作業工具を車から取ろうとした時サービスカーのバックドアの左角に頭をぶつけてしまった。	35	30302	3	50～ 99
2017	10	9～ 10	公園入口の車両止めの鍵を外しているときに、自車のサイドブレーキが甘く、またゆるやかな坂道だったため、車が前進し始めた。車両に背を向けて鍵を外していて又外しづらく手こずっており背後に気を使っていなかった。徐々に車両が当運転手の方へ進み、車両止めと車両に挟まれる様に当運転手に衝突した。	36	150103	6	50～ 99
2017	10	9～ 10	宣伝カーの上へのぼり旗を取り付けた後、中の階段を前向きに下りようとした時足を滑らせて車の内部に落下（2m）した。落ちる時に開口部の鋭い部分に右手をかけた為、親指以外の指4本に深くくい込み負傷した。	58	170209	1	30～ 49
2017	10	4～5	マンションの配達を終えて次の配達場所へバイクで向かう際に路上の電信柱に衝突し負傷した。	50	80205	17	10～ 29
2017	10	17～ 18	自転車で交差点に直進進入したところ、右折してきた対向車が自身の右側に衝突し、自転車ごと左側に転倒した。右大腿骨挫傷（自転車のサドルが当たった）、左大腿の切り傷、左肩と左足くるぶしの擦り傷。	62	90103	17	500～ 999
2017	10	16～ 17	海辺の建物の玄関付近においてマイクロバスを駐車し、運転席から降りようとしてドアを開けたところ、風速30m程の突風が吹き、ドアが外側に大きく開いたため、押さえようとしたがドアとともに引っ張られて右腕を負傷した。	66	170209	7	1000 ～ 9999
2017	10	16～ 17	路上で、業務終了の報告をするために、就業の場所より原付バイクで向かっていたときに、太陽光で眼が眩んでしまったためブレーキが遅れて、赤信号で停車している自動車に追突した。当日は負傷していないと判断して通院しなかったものの、翌朝に起	60	170201	17	100～ 299

			床した際、胸に痛みを感じたため通院、その後さらに眼底出血がみられた。				
2017	10	13～ 14	乗務員が優先道路走行中他の法人タクシーが一時停止無視で当社車両の左後ろに追突の人身事故。	55	40201	17	100～ 299
2017	10	10～ 11	プロパンガス配送のため、社用車を運転中、見通しのよい県道にて信号待ちをしていた。青信号になり発進すると、数台前の自家用車が信号のないT字路を右折しようとしたが、対向車に気づき停止し、後続車両も順次停止したので、当車両も一時停止したところ、前方不注意の後続車両にノーブレーキで追突され、負傷した。	35	80409	17	30～ 49
2017	10	19～ 20	赤信号2台目にて停車中に、後方車両に追突され、さらに前車に追突したもの。	58	40201	17	100～ 299
2017	10	19～ 20	お客様の車両を誘導するために、車道に出た際に車道を走行していた別の車両と接触した。	25	80204	17	300～ 499
2017	10	8～9	タクシー営業中、赤信号の為停車したところ、後方から来た相手車両に追突され負傷したもの。	58	40201	17	500～ 999
2017	10	6～7	朝刊配達のためバイクで走行中、左折をしたところ右側から走行してきた車に追突され負傷した。	66	80205	17	30～ 49
2017	10	23～ 24	右折の矢印信号が出たため、交差点を曲がった所左路地より相手車が飛び出して来たため、自車左後部に接触し、そのため、頭、首を負傷したもの。	54	40201	17	50～ 99
2017	10	19～ 20	バイクで雨の中、1軒目から2軒目へ宅配途中、近くの交差点にて、赤信号で停車しようとして、白線でスリップし転倒、右手首を骨折した。自損事故。	20	140201	2	30～ 49
2017	10	22～	お客様が乗車したところ、運転席後ろの後部座席シートの汚れを指摘されたため、一方通行で停車し後部座席に乗り込み、交通の妨げにならないようにドアを閉め、運転席に背を向け左腕を後部	63	40201	2	100～

		23	座席のドアに置いた状態でシートカバーを外そうとしたところ、きちんと閉まっていなかったドアが開き、バランスを崩し路上に左手から転倒したため負傷したものの。				299
2017	10	18～ 19	被災者は配達途中に交差点を右折したところ、直進してきた車（ワゴン車）と衝突しはずみで車が横滑りし、飲食店の壁に突っ込んだ。（バイク2台と特殊窓のレール及び壁に接触している） 運転者は、信号の色と事故の瞬間は覚えているが、その前後の記憶を明確に思い出せない状況である。	49	110101	17	500～ 999
2017	10	13～ 14	現場にて、片側交互通行の交通誘導警備を行っていた。通行待ちのため、タクシーを一台停車させていた。さらに、背後マンションの駐車場から、住人の車が左折で出庫しようとしていた。通行可能となったため、まず、そのタクシーに通行の合図を出し通行するのを確認し、次に後ろのマンションからの車を誘導しようとして後方に1、2歩下がった際、タクシー左後輪に右足が接触し転倒した。タクシーは走り去ってしまった。	48	170201	17	100～ 299
2017	10	7～8	養護学校の介助職として大型バスに乗車し、朝一番に乗られる生徒のバス停に回送進行中、渋滞にて停止する際にバランスを崩し座席から転げて床等に頭を当て負傷する。頭痛がひどくなった。	71	40202	3	100～ 299
2017	10	2～3	タクシーに乗務し青信号にて進行中、赤信号を無視した相手車両が衝突半回転し、車両後方が電柱に衝突したもののこの衝撃により負傷したものの。	68	40201	17	100～ 299
2017	10	1～2	当方、交差点進入後、渋滞にて停車時後続車両に追突されたものの。その際、被災労働者が受傷したものの。	58	40201	17	100～ 299
2017	10	23～ 24	タクシーに乗務中、交差点にて赤信号停車中、脇見運転の車両が輛に追突。車両が勢いにて当車に追突。当車はその勢いにて車両に追突した際その衝撃にて運転手が負傷したものの。	57	40201	17	100～ 299
			小学校の修学旅行の輸送で夕食の為、バスを着けお客様を降ろし				

2017	10	17～ 18	所定の駐車場所に着け様と後退する際、他の団体のお客様がバスの前を通行中の為前進出来ず、ガイドに誘導してもらい後退している時に隣の自社バスと接触、その際ガイドがバスとバスの間に手を挟んで負傷。	18	40202	7	100～ 299
2017	10	11～ 12	勤務中に運転席に乗り込む際に車のドアに右眉付近をぶつけて負傷。4針縫う怪我を負う。	51	40201	3	500～ 999
2017	10	9～ 10	前方を走行中の車両が停止したので停止したところ、後方より追突され、同時に前方の車に玉突きとなった。	29	40201	17	50～ 99
2017	10	1～2	荷物を配送中に上りにて、急減速し停車した前方タクシーを避けるため右車線に移動したところ、前方に落下物（タイヤ）を発見するも避けられず、乗り上げた反動で中央分離帯に衝突して停止、その時にキャビン右前面と運転席に挟まれ、左腕と右膝を骨折する。	55	40301	17	30～ 49
2017	10	18～ 19	【事故発生状況】出張のための宿泊先ホテル付近の横断歩道内（歩行者信号：青）にて、歩道内に入線しようとした右折車により衝突された。事故車の不注意によるものと思われる。事故後、警察による事故の実況見分が行われた。【本人の状況】意識はかなりしっかりとしている状態であるが、骨盤の骨折と頭部打撃傷があり詳細は検査中とのことである。	59	170209	17	1000 ～ 9999
2017	10	15～ 16	現場が終了し、自社へ帰る途中、雨の中、走行して、カーブ部分でハンドル操作を誤り、スリップして車が外壁に接触してハンドル部分に胸部を打撲被災したものである。	75	30106	17	10～ 29
2017	10	13～ 14	左車線を走行中、中央車線より車線変更してきた車が接触し負傷した。	29	40201	17	100～ 299
2017	10	13～ 14	二輪車に乗って郵便局へ向かう途中、道路前方の左側に四輪車が停車していたため、減速しようとブレーキ操作をしたところ、タイヤが滑って二輪車ごと転倒した。その際、右肩を路面に強打	42	110101	17	300～ 499

			し、右鎖骨を骨折する怪我を負った。				
2017	10	11～ 12	走行中、カーブ付近にてスリップをして、路肩に停車していた相手方車両に接触をし、負傷をしたもの。	68	40201	17	100～ 299
2017	10	8～9	第一車線を走行中、第二車線の車が、左ウィンカーを出していたので、その車より前に出ようと、加速した際、急に前方が渋滞し始めた為急ブレーキをかけた所、右側面に接触され左前輪が縁石と接触してしまった。	58	40201	17	50～ 99
2017	10	22～ 23	当方の2台前の車が右折しようとして停車していた為、1台前の車両と当方が停止していたところ、後方より進行してきた相手車に追突され負傷したもの。	68	40201	17	100～ 299
2017	10	22～ 23	交差点にて、信号待ちの為停車している際、後続の相手車両に接触されたものである。	63	40201	17	50～ 99
2017	10	13～ 14	公園前路上にて自販機作業を終え、車輛前方で右ミラーをたたみ身体を移動させようとした瞬間、相手RV車が寄ってきて左前輪タイヤに足（左足）を巻き込み、そのまま走り去った。	42	170209	17	30～ 49
2017	10	9～ 10	設備点検に車で向かう際に交差点に於て車と接触事故となり助手席に乗車していたため全身を打撲し負傷した。	50	11709	17	10～ 29
2017	10	10～ 11	配達先お客さま宅前（坂道）にて、郵便物をポストに投函するため、乗っていたバイクのスタンドを立てて左側に降りた時、バイクが自分のいる左側に倒れてきたため、バイクと共に転倒。バイクと地面の間に左足甲が挟まれ、右ひざも打ち、負傷した。	25	110101	7	100～ 299
2017	10	22～ 23	バイクにて、園内北門駐車を巡回中、肩にかけていた懐中電灯が前にずれてきたため、背中の方へ移動させた時、バランスを崩し転倒した。その際、右足首と脛が縁石とバイクの間に挟まり負傷した。右足部2ヶ所のはく離骨折と診断された。	63	170201	2	50～ 99
2017	10	13～ 14	社用車の後部座席に乗って、事業所へ移動中、信号待ちで停止中に普通トラックに追突された。さらに前に止まっていた車に衝	29	11409	17	30～ 49

			突した。				
2017	10	12～ 13	当方ピザの配達中、先方に一時停止のある4交差での直進車同士の出会い頭事故。当方30km/h程度で進入、先方は40km/h程で一時停止せず進入し、当方の車体後部に衝突。当方は右側に転倒。	21	80209	17	10～ 29
2017	10	23～ 24	交差点にて、他店の応援の為に本店へ移動している際、飲酒運転をしていた相手方の車にはねられた。その時、胸などを強く打って重体となった。	49	140201	17	10～ 29
2017	10	17～ 18	客席の窓を閉めようとしたところ、硬くて閉まらず再度力を入れて閉めようとしたところ、勢いよく閉まり、窓ガラスとサッシの間に左手中指を挟み負傷した。	42	40202	7	100～ 299
2017	10	3～4	朝新聞販売所を出発し配達中、バイクの前輪パンクによりバランスを失い転倒。路上に倒れた時に、左鎖骨骨幹部を骨折した。	68	80205	17	10～ 29
2017	10	0～1	交差点を右折しようとした際、横断歩道を横断して来た歩行者がいたため手前で停止したところ、後続車両に追突されたもの。	42	40201	17	100～ 299
2017	10	18～ 19	就業場所から他店に業務上必要な商品を借りに行く途中、バスに乗ろうとした際、バスのステップに足をぶつけてしまった。1週間ほど湿布を貼り様子を見たが、腫れや痛みが引かなかった。	40	80302	3	30～ 49
2017	10	14～ 15	お客さま宅への訪問途中、交差点手前で前方の信号が直進矢印が出ていることを確認し、交差点に進入したところ、当方車両右手側より交差点に進入してきた相手車両（信号の見落とし）が、衝突してきた。	25	11602	17	100～ 299
2017	10	4～5	新聞配達中に台風による強風（突風）にあおられ、バイクと共に転倒した。	43	80205	17	10～ 29
2017	10	10～ 11	被災者は1人で交通信号機保守管理業務に従事していた。点検すべき信号機のある現場に車で向かっていたところ、交差点にて、不注意から停車中のコンテナトラックに後ろから衝突して骨折し	22	30301	17	30～ 49

			た。				
2017	10	15～ 16	車内のサイドステップの取り外し作業をしていた。その際にサイドステップについている金具に気付かず左手甲をぶつけ切ってしまった。	51	80202	3	100～ 299
2017	10	9～ 10	お客様出発のお見送りの為、正面玄関前に立っていたところ、マイクロバスがバックしてきて腰の辺りにぶつかった。当初は打撲程度で済んだと思っていたが、痛みがなかなか引かなかった。	66	140101	6	100～ 299
2017	10	18～ 19	運転中、信号手前で停車中に後ろから追突された。（夕方の担当職場へ向かう途中の事故。）	47	90103	17	50～ 99
2017	10	17～ 18	業務車両に乗って作業現場から会社へ戻る際、ガソリンスタンドに入る為に右折のウインカーを出して停止していた車両の後に停まって前の車が右折するまで待っていたところ、後続の車が業務車両に追突し、衝撃で前に押し出され、前に停止していた車に追突した。その際、頸部・背部・頭部を負傷した。	44	60101	17	10～ 29
2017	10	4～5	施設利用者の病院受診からの帰宅道中で利用者が車椅子からずり落ちた。その利用者を支え乗せ直そうと被災職員が介助中、トンネル出口付近の交差点手前で、減速のためのブレーキで後方に転倒し、腰を打ち、第一腰椎を圧迫骨折した。	51	130201	90	30～ 49
2017	10	18～ 19	当該社員は帰局の方向の道路を走行していた。走行中、対向車が切れた所から自転車（三輪）が横断してきたため（横断歩道なし）出会いがしらで衝突した。	58	110101	17	100～ 299
2017	10	5～6	朝刊配達中、新聞を投函するため、バイクで車道側から歩道側に入ろうとした際に、早くハンドルを切りすぎて前輪が縁石に接触し転倒。その際、左足先を縁石に強く打ちつけ、負傷したものの。	49	80205	17	50～ 99
		9～	郵便局内地下駐輪場で配達用のバイクの車両点検をしていた。前方のウインカーの点灯確認をした後、後方のウインカーとテー				300～

2017	10	10	ルランプが点灯しているか確認しようと右後方へ振り向いた際に、右目が右隣にあったバイクのミラーに衝突した。右目涙小管を断裂する怪我を負った。	49	110101	3	499
2017	10	17～ 18	交通誘導現場での勤務終了後、会社に戻るため現場を離れる際の事故。出発してすぐ前のバイクが止まったので追突しないように急ブレーキをかけた。その時、前のブレーキがロックし、左方向に転倒し、左足を捻挫した。	61	170201	17	50～ 99
2017	10	10～ 11	現場に到着し、原付バイクを停める際、誤って体勢を崩し、車の荷台に手をついたときに左手親指を負傷した。	61	170201	3	30～ 49
2017	10	9～ 10	本社より加工場へ行く為に会社の普通乗用車で走行中、交差点で左側より衝突（追突）されて、右側法面に乗り上げた。その衝撃で負傷した。相手の車が一時停止を無視した。	46	30209	17	1～9
2017	10	2～3	バイクにて新聞配達中に、店前の路上において、前方を横切った歩行者を避けようとした際、歩行者と軽く接触し、バランスを崩して転倒した。縁石に衝突し、胸部等を負傷した。（当日は台風による大雨で視界は不良だった。）	52	80205	17	1～9
2017	10	12～ 13	走行中、信号機赤色にて停車中、後方相手方車輛に追突されて負傷した。（頸椎捻挫、腰椎捻挫、左肩関節捻挫。）	63	40201	17	50～ 99
2017	10	15～ 16	夕刊配達の為、当社より1軒目へ向かって走行中。石けりをしていた小学2年生が、支店近くの交差点にて左右を確認せず左方向より交差点へ飛び出して来たため、避けきれず接触して転倒し負傷した。交差点進入前に左側に小学生がいることは目視していたが、十分にスピードが落ちなかった為、止まれず接触した。	57	80205	17	10～ 29
2017	10	8～9	電柱工事に伴う警備業務のために、会社へ移動し打ち合わせを行った後、現場まで50ccバイクで向かっていたところ、T字路で西側から出てきた乗用車と出会い頭に衝突し、転倒した。	43	170201	17	10～ 29
			自動二輪車で郵便物を配達途中、一旦停止をして右折、そして左				

2017	10	21~ 22	折した際に道路の段差に後輪がとられて転倒。その時に自動二輪車が自分の体の上にかぶさったまま左わき腹を地面に強打。痛みがあったが当日はそのまま配達を続けた。左第7肋骨骨折の診断結果となった。	42	110101	17	100~ 299
2017	10	4~5	バイクで朝刊配達中、マンションの敷地に入るとき、道路と歩道を区切る西側の縁石にバイクが乗り上げ、転倒してしまい、被災してしまったものである。	68	80205	17	30~ 49
2017	10	3~4	道路をオートバイにて新聞配達中、右折する際に運転を誤ってバランスを崩し転倒し負傷した。	74	80205	17	30~ 49
2017	10	3~4	バイクで朝刊配達中、一旦停止を怠り自動車と衝突してしまった。その際の衝撃により、飛ばされ転倒し背中・足・手を骨折した。	70	80205	17	10~ 29
2017	10	6~7	駐車場にて、車両を停車後、生徒の部活動の送迎のため車両前方にて教員と打ち合わせ中に、ギアがドライブのまま降車してしまったため、車が急に動き出し衝突した。そのままバスの下部に挟まり引きずられたため、負傷した。	61	40202	7	50~ 99
2017	10	13~ 14	バイクで郵便物を配達のため運転中、山の中の道路の路面が濡れていて、泥があり、バイクがスリップし、転倒した。その際に、バイクの右側に倒れて、バイクのステップの部分がかかるぶし下部分に当たり怪我をした。	46	110101	17	100~ 299
2017	10	5~6	路上を原付バイクで走行中、左折する際に、バイクのハンドルを切りすぎて、転倒してしまい、左肩下を強打し、骨折した。	76	80205	17	100~ 299
2017	10	5~6	交差点付近を朝刊配達のため原付バイクを運転していたところ、交差点を曲がろうと、ブレーキをかけた際、雨が降っていたため、路面が濡れており、タイヤが滑って転倒し、右足を骨折した。	64	80205	2	10~ 29
			利用者のデイサービスへの送迎中、被災者が運転している車が、				

2017	10	9～ 10	信号のない交差点で、右折時、対向車待ちで停車している際、後方より進入して来た車に衝突された。被災者は頸部・腰部を挫傷した。	47	130201	17	10～ 29
2017	10	12～ 13	信号なし変則交差点を南へ向かって直進中、信号なし交差点に差し掛かったときに、左側から自分の前をバンタイプの車両が右折通過した後、交差点内で右側からきた相手方車両と衝突した。交差点内で相手方車両の発進を認知しブレーキを踏むも、間に合わなかった。	34	170201	17	30～ 49
2017	10	10～ 11	当社取扱商品を車で配達途中、信号の無い交差点を直進中、出会い頭に右側から直進してきた相手車に衝突され、右側首・肩・背中・腰を打撲した。当車優先道路であった。	21	80205	17	50～ 99
2017	10	21～ 22	信号待ちにて停車中、追突された。車内では、乗客、乗務員には身体前方に倒れかけ、衝撃あり、ドライブレコーダーにて衝撃映像保存済。車両は後バンパー、トランク損傷あり。	57	40201	17	100～ 299
2017	10	15～ 16	配達のため走行中、前方左側を工事しており重機（ユンボ）が道路にはみ出していたため道路の右寄りを走行。工事現場先にある左側道路から出てきた軽四輪と衝突した。	62	110101	17	—
2017	10	6～7	勤務時間中の現場移動の際車と接触した。	45	150101	17	10～ 29
2017	10	18～ 19	タクシー営業中、お客様をお迎えに行き、向かう途中、出口付近で後続車に追突された。	67	40201	17	100～ 299
2017	10	16～ 17	ご利用者宅からご利用者宅へ移動するために、駐輪場からバイクに乗り、出ようとした時、バランスを崩した。その時地面に右足をつこうとしたが、道路から斜めに坂になっており足をつくことが出来ず、そのまま右側に右足を捻りながら転倒し、その足の上にバイクが乗り、また左手も地面について強打した。	56	130201	2	100～ 299
			自転車はお客様を乗せ発進する際、後方からきた相手車と衝突。				

2017	10	20～ 21	アクセルに乗せていた足をそのまま踏み込んでしまい、前方の駐車車両に接触したあと、歩道の看板をなぎ倒しながら暴走し街路樹に衝突して停止した。	73	40201	17	100～ 299
2017	10	7～8	仕事の第1現場から第2現場へ自転車で移動中、信号が赤に変わった直後、左右の確認はしたつもりだったが左方向から発進して来たタクシーに気が付かず衝突した。	44	150101	17	100～ 299
2017	10	0～1	当方のバイクが直進しようとして交差点に差し掛かった際、相手方自転車が赤信号を無視して交差点を対角に渡ろうと左側の歩道から飛び出してきたため、当方バイクと接触した。接触した弾みで当方のバイク運転手が右側に転倒し、左足くるぶしを負傷した。	61	170209	17	30～ 49
2017	10	20～ 21	被災労働者は、乗客12名が乗車するリムジンバスを運転し、入口付近の本線左車線を走行中、入口料金所通過し、左合流車線から本線に合流してきた乗用車と接触した（乗客、相手側に怪我はなし）。	53	40202	17	100～ 299
2017	10	16～ 17	イベント会場設営業務のため、社用車で会場への出張移動中、5.1キロポスト付近を走行していた。濡れた路面で後輪が滑り、壁面やガードレールに複数回衝突し、車内で首・腰・背中を強打したことにより頸椎捻挫、腰部打撲傷、背部打撲傷を負った。	32	170209	17	100～ 299
2017	10	14～ 15	退居後の室内点検へ向かうため、バイクで走行中、路面電車の線路をまたぐ際、タイヤがスリップして転倒し、負傷した。	52	170209	2	1～9
2017	10	13～ 14	事務所からヘルパー訪問で利用者宅へ行くために原付で交差点を直進中、左側から左折車が出て来た。自動車との接触を避けるためブレーキをかけつつハンドルを右側へきったところ転倒し、右上腕骨折、打撲、擦過創を負傷した。	38	130201	17	50～ 99
2017	10	3～4	自転車で朝刊配達中、現場の車道で自転車を止め、近くの読者に新聞を届けた後、自転車を押しながら次の読者宅へ移動し始めた直後、前方から進行してきた乗用車と衝突し、全身を強打し負傷	78	80205	17	30～ 49

			した。				
2017	10	2～3	朝刊配達業務のためバイクに乗車して、路上を走行中、誤ってハンドル操作を間違えバランスを崩して路上に転倒し、脇の石段の角にぶつかって負傷したもの。	72	80205	17	30～ 49
2017	10	14～ 15	バイクを止め、配達後バイクに戻ってきた時にバイクが倒れてきたため、支えようとしたが支えきれず下敷きになり負傷した。	40	110101	6	100～ 299
2017	10	13～ 14	店の駐車場内通路を歩いて横断中、前方から来た右折車と接触し、右手首骨折、頭部、頸椎、腰椎、右足打撲を負った。	48	80109	17	100～ 299
2017	10	8～9	会社からパッカー車で出発後、高速道路を走行中、カーブで左側の車が近づいてきたため、右へハンドルをきった。その際、右側壁面に車が衝突し、右側に横転した。（助手席に乗車）	56	60101	17	1～9
2017	10	4～5	朝刊の配達業務中に、T字路をバイクで右折しようとしたところ、雨で濡れた道路の白線でタイヤが滑って転倒し、手をついた際に右手親指を負傷したもの。	52	80205	17	30～ 49
2017	10	13～ 14	担当企業を訪問し、同市内の担当企業へ書類確認をするためバイクで訪問途上の事故。付近を50～60kmで走行中、左折してきた車と衝突して跳ね飛ばされた。現場は片側2車線の見通しのよい直線道路で信号は無かった。事故当時左レーンを走行していたが、どのように車と接触し怪我をしたかは不明。傷病部位は左手に力が入らない、全身打撲、挫傷、両膝損傷、頭痛。	37	90103	17	50～ 99
2017	10	10～ 11	駐車場に三輪バイクで進入した際、前方のワゴン車がバックを始めたので避けようとして下がったが、ワゴン車のスピードが速くて避けきれず、ワゴン車の左前輪にまき込まれて転倒した。	40	90209	6	10～ 29
2017	10	10～ 11	利用者様宅にて訪問介護業務を終え自転車にて事業所に戻る途中、信号のない交差点において、北から南進してきた乗用車に衝突、転倒し、負傷したもの。	36	130201	17	10～ 29
2017	10	11～	勤務先（事業部）を出てお客様宅に訪問する際、信号待ちで停止	30	90103	17	30～

		12	している時に後ろから追突された。				49
2017	10	12～ 13	午前の配達を終えた帰局途上、緩いカーブの下り坂において、西から東へ走行していたが、前方から脇見運転をしていた相手方四輪車が道路センターより大きくはみ出して当方バイクに向かって走行してきた。当方は相手方車両を発見し、ブレーキをかけたが、相手方車両が当方バイクに突っ込んできたために、衝突し、当方が転倒負傷した。	33	110101	17	100～ 299
2017	10	13～ 14	交差点にて赤信号のため停車中に、後方より自家用普通乗用車に追突された。	63	130309	17	10～ 29
2017	10	12～ 13	配達作業中、機動車で信号のない交差点を時速10km程で通過しようとしたところ、左方から直進してきた相手車両に側方から衝突され、当局社員が車両間に足を挟まれ負傷した。	50	110101	17	100～ 299
2017	10	12～ 13	現場から社用車で会社へ戻る途中の現場において、対向車待ちのため停車していた所、突然後方から追突され負傷した。相手車両をそのまま逃走し、現在不詳である。	30	80109	17	10～ 29
2017	10	15～ 16	バイクで新聞配達中、丁字路の突き当たりを左折するため停車していたところ、左方から交差点に進入し、対向車に気を取られた右折車に正面から衝突され負傷した。	57	80205	17	10～ 29
2017	10	13～ 14	営業車を止め、右側後部のスライドドアを開けて商品の積み降し作業をしていた。その際にスライドドアが閉まってきて、左ひじを痛打した。	46	80209	6	1～9
2017	10	3～4	新聞配達中、ポストに新聞を入れるため、バイクのブレーキをかけた時、腰が痛み、転倒した。	68	80205	17	10～ 29
2017	10	10～ 11	雨で濡れた道路を走行中、下り坂の路面に油があり、ハンドルが利かず転倒した。	48	110101	17	50～ 99
2017	10	17～	市道をデリバリー中に雨が降っていた。対向車のライトがまぶしく、目がくらみ、その時ガードレールに左側がぶつかり、右に	19	140201	17	10～

		18	よろけ左に倒れた。その時左足がブロックにあたり、切傷、左手を打撲した。				29
2017	10	17～ 18	タクシーに乗務し、お客様を乗せ、東向きに走行中、交差点が赤信号のため停車したところ、相手車両に追突され負傷したもの。	61	40201	17	50～ 99
2017	10	16～ 17	石垣にぶつかり、石垣とバイクの間に左足親指が挟まり骨折した。	48	80205	3	10～ 29
2017	10	13～ 14	業務中に自家用車を運転し、踏切で電車の通過待ちで停車中に、後続車に追突され受傷した。	35	90103	17	10～ 29
2017	10	18～ 19	片側3車線道路の交差点で前方の信号は青だったが渋滞しており、交差点内に進入せず停車線で止まったところ、後続車の相手方四輪車は止まらず追突された。	40	110101	17	500～ 999
2017	10	11～ 12	地下駐車場から右折し出庫する際に、四輪自動車と衝突したもの。当方二輪車の右側と先方四輪車のフロント部分が衝突し、右足が挟まれ骨折したもの。	26	90101	3	30～ 49
2017	10	16～ 17	バイクで道路を走行中、猫がいたためブレーキをかけた。雨で道路が濡れていたため、スリップして転倒した。	64	80205	17	30～ 49
2017	10	15～ 16	現場作業員からの要請により取り付け機器の代替品を配送後、事務所へ帰社する途中の緩やかな左カーブにおいて、ブレーキを踏んだが間に合わず相手車両と衝突した。	21	30301	17	300～ 499
2017	10	18～ 19	勤務中にバイクで店から駅前店に移動中に、人を避けようとした際にバイクが横転し負傷した。	25	140201	17	10～ 29
2017	10	16～ 17	車椅子使用の施設利用者を事業所のワンボックスカーで移送中、路地から県道に出ようと発進したところ、右方向より自動車が接近してきたため、運転手がブレーキを踏んだ途端、利用者の様子を見ようと立ち上がった被災者がバランスを崩して転倒した。	42	130201	2	—
		22～	営業活動終了後、事務所に戻るために高速道路を社有車の助手席に同乗していた。当時激しい雨が降っており、その雨によりタ				10～

2017	10	23	イヤがスリップし、ハンドルとブレーキが利かなくなり、左右に激しく回転し中央分離帯に衝突・停車した。その際に車内で左腕を強打し骨折した。	29	170209	17	29
2017	10	16～ 17	信号で止まっていたとき、後方から来た普通乗用車に追突され負傷した。	46	40301	17	30～ 49
2017	10	16～ 17	作業現場より帰社途中、コンビニエンスストアに立ち寄り御手洗いを済ませ、南下し、緩い左カーブでよそ見をし曲がりきれず、センターラインより、対向車線へはみ出した際、対向車と接触し転倒した。当方は自動二輪車。	60	170201	17	10～ 29
2017	10	15～ 16	社有車で営業のため向かっていたところ、眠くなったため引き返し、会社へ戻っていた途中で居眠りにより道路を斜行し、ブロック塀とガードレールに衝突し被災した。	68	30199	17	300～ 499
2017	10	13～ 14	歩道橋付近の道路で、ポスティング作業で移動中、雨の中をチラシのポスティングの際に、原付バイクを運転しているとき、雨で道路の道幅が狭くなっていることに気付かず、道路の縁石にぶつかり前方で飛ばされて、右顔面・右手・全身を強打し、打撲・擦過創のケガを負った。	19	140309	17	10～ 29
2017	10	13～ 14	当該被災者はバス運転士で、バス停で乗降取り扱いのため停車、お客様1名が下車されドアを閉めた時、後方から進行してきた関係車が追突、その際の衝撃により腰に違和感があった。	40	40202	17	100～ 299
2017	10	3～4	バイクで最終のお宅を配り終えお店に帰る途中、ゆるいカーブを走行中、砂利か小石をバイクのタイヤでふんでしまいスリップして左側に転倒。転倒の際、左肩を路面で強打。そのまま動けなくて2時間くらいうずくまっていたら主任が迎えに来る。左肩頭骨骨折。	30	80205	17	10～ 29
			被災者は、バイクにて弁当配達業務のため、時速20キロで交差点付近の下り坂を走行中、前方の自動車のブレーキランプが点灯したため、被災者もブレーキをかけたところ、前輪がロックしたよ				

2017	10	15～ 16	うな状態となりスリップし、右側にバイクごと転倒し負傷した。前輪ブレーキを強くかけたことが原因と思われる。被災当時、雨で路面が濡れていた。配達用バイクは、ミニカー登録のためヘルメットの着用義務はなく未装帽であった。	46	80209	2	10～ 29
2017	10	3～4	バイクで朝刊配達中、道の両サイドがフェンスではさまれた細い道で、急に飛び出してきた鹿とぶつかり転倒した。	50	80205	17	1～9
2017	10	13～ 14	社用車にて走行中、下り46キロポスト付近で、突然タイヤがバーストし、ガードレールに激突した。当日は、午前中にガス配管工事を終え、ガス器具販売店まで配管器具を購入するために高速に乗り走行中であった。	25	30203	17	1～9
2017	10	16～ 17	バイクで夕刊配達していた際、横の道路（幅1m弱）から誤って崖下（高さ約1.5m）にバイクごと転落し、負傷した。	52	80205	17	10～ 29
2017	10	7～8	バイク通勤で会社に着き、駐輪車所に停めるため、バイクに乗ったままスタンドに足をかけた所バランスを崩し倒れた時に尻をコンクリートで打った。	66	60101	2	30～ 49
2017	10	10～ 11	肥料を買いに行った際、交通事故に遭った。	65	60101	17	10～ 29
2017	10	4～5	走行中、対向車線より中央線を越えてくる対向車に気づき、回避のため、ハンドルを切ったが間に合わず、対向車線上で衝突した。	38	30309	17	1～9
2017	10	4～5	走行中、対向車線より中央線を越えてくる対向車に気づき、回避のため、ハンドルを切ったが間に合わず対向車線上で衝突した。	49	30309	17	1～9
2017	10	4～5	走行中、対向車線より中央線を越えてくる対向車に気づき、回避のため、右ハンドルを切ったが間に合わず対向車線上で衝突した。	33	30309	17	1～9
			新地ターミナル行きを運行中、交差点の第二車線を走行していたところ、第三車線（直進のみ、道路変更禁止区分帯）から車線変				

2017	10	15～ 16	更してきたタクシーに接触され、負傷したもの。（タクシーは、バス停車前に見えたお客様拾いをすべく、道路変更禁止区分帯（直進のみ）からバス直前へ左折してきたもの。）	42	40202	17	50～ 99
2017	10	10～ 11	交差点にて相手車が一時停止せず飛び出してきたため、自転車と接触し電柱に激突、自転車は廃車となった。	21	90103	17	50～ 99
2017	10	20～ 21	原付自転車にてお客様宅へ配達途中、堺にある見通しの良い点滅信号のある交差点において、（当方は黄点滅、相手方赤点滅）当方は左方向から進入してきた相手方（乗用車）に気付いたためスピードを緩め道路中央よりに走行していたが、相手方が当方に気付かず衝突し受傷した。	24	80209	17	10～ 29
2017	10	12～ 13	営業車で直進中、脇道から横切ろうとした車両と衝突し、営業車が大破し、運転していた当庫職員が胸部を強打し負傷した。	45	90101	17	30～ 49
2017	10	18～ 19	顧客との手続きを終え、アポイント顧客宅へ車で移動中、走行時に左にそれてコンクリート壁と土手にぶつかり受傷、走行不能となった。ハンドル部分のエアバッグが作動し、胸部をエアバッグで圧迫された。その他、腹部をハンドルの下部に打ち付けた。走行時に考え事をしていて、よそ見、わき見、スマートフォン操作は行っていない。	45	90103	17	10～ 29
2017	10	16～ 17	バイクで郵便物を配達中、山間部の道路で前輪がスリップし、バランスを崩して転倒。舗装路であったが路面は泥がたまっており、天候も雨だったため滑りやすくなっていた。転倒した際、右脇腹をハンドルで強打したため打撲となる。	35	110101	17	100～ 299
2017	10	17～ 18	被災者と他の従業員が営業車に乗り、ドアが閉まったのを確認し、運転者が営業車を動かしてすぐに、被災者が半ドアに気づき、ドアを開けた。その際、被災者が車から落ちたため、後部座席の被災者の隣に座っていた同僚が叫んだので、車が止まり、被災者に向け寄ると意識はあったが、頭を打っていたために救急車	61	80209	1	1～9

			を呼び、病院へ運んでもらい検査の結果、脳挫傷との診断を受ける。				
2017	10	3～4	配達を終え帰宅するため自動車を運転して進行中、眠気を催し、一瞬仮眠したことにより緩やかな右カーブにおいて左側用水路に路外通脱したもの。	39	40301	17	30～ 49
2017	10	18～ 19	レンタカーを運転中、見通しの良い片側3車線の直線道路から左折する際、安全確認のため、一時停止したところ、いきなり相手車両に追突された。追突の衝撃で首と腰部を強打。頭もクラクラし救急搬送された。	24	80409	17	10～ 29
2017	10	12～ 13	集金間の原付バイク運転中、見通しの悪い、一時停止のない交差点にて出会い頭に衝突。お互いが減速をすることなく交差点へ進入し、バンの前方左側にぶつかり、飛ばされた。	35	80205	17	30～ 49
2017	10	19～ 20	新聞の集金に伺った後、燃料が少なくなってきたので、近くのガソリンスタンドに向かう途中、事故発生地左カーブでバイクの左前方の足置き場を、縁石にぶつけて転倒し、頭部・頸椎骨折・左頬骨骨折等の負傷をした。	66	80205	17	10～ 29
2017	10	14～ 15	トンネル内で、事故車が走行車線に停車していて、その後方を連なって走行していた大型バス5台のうち3台は事故車の手前で急停止。1台は追い越し車線へ回避したが、最後尾の当該バスが急停止した前方のバスに追突し、衝撃で運転手が運転席とハンドル部分に下半身を挟まれ、左足ヒザと左足首を骨折する。	62	40201	17	10～ 29
2017	10	7～8	会社から現場へ行くために普通乗用車で信号青で直進していたところ、前方より女性（84才）運転の軽自動車が突然対向車線をはみ出しぶつかったため、ブレーキをかけ左側へ回避したが衝突してしまい負傷したもの。	72	30109	17	1～9
2017	10	20～ 21	郵便物の夜間配達途中、団地付近の三叉路を左折するため、バイクを傾斜しながら左折したとたん左側から猫が飛び出してきたので、ブレーキをかけた瞬間バイクが横滑りして転倒し、左手こぶ	54	110101	17	100～ 299

			し、左膝、左足首を負傷。				
2017	11	11～ 12	顧客訪問後、移動走行中に前方駐車場からバックで出て来た相手方車に追突され負傷した。	50	90103	17	300～ 499
2017	11	19～ 20	次の配達先に向かうため道路をバイクで直進していた際、路面凍結及び轍路面に気が付かず、後輪がスリップし右側に転倒した。その際バイクから逃げようとしたが間に合わず、バイクのステップバーに右足を潰された。更にバイクの転倒した勢いが止まらず潰された状態から半回転した。病院を受診したところ右足腓骨骨折と診断された。	46	110101	17	100～ 299
2017	11	17～ 18	営業車（タクシー）に乗務し空車で第1車線を西進中、交差点西側で手が上がり15m程通過して第1車線左側に停止し乗客が歩いてくるのを待ち、左後部自動ドアを開けたところ後続より西進して来た加害者運転の車が衝突して来た。このため当該運転者が頸椎と腰椎を負傷したものである。	70	40201	17	100～ 299
2017	11	15～ 16	バイクで夕刊配達中、中小路で冰雪の塊に乗り上げてハンドルをとられ転倒し、背中と尾てい骨を強打し負傷した。	74	80205	17	10～ 29
2017	11	17～ 18	集荷中、住宅街の信号の無い交差点に（一時停止標識なし、道幅同じ）進入した際、左側から来た車両と交差点内で衝突し、負傷した。	25	110101	17	300～ 499
2017	11	14～ 15	レンタカー引き取り時、他店舗スタッフ運転にて、道路に進入する際（信号有、青になり出発）、対向車両もいた為、強くアクセルを踏み出発した。右折した際、強い遠心力がかかり、左首、左肩を負傷した。（助手席に乗車中）	36	80409	19	1～9
2017	11	9～ 10	デイサービスの利用者様宅へ社用車で向かう途中にて、前日の雪の影響でぬかるんでいた道路にタイヤがはまり、被災者一人で3分程前屈みの状態で押し出そうとしていた際、腰に痛みが出た。タイヤがはまった場所は農道で、被災者は運転席側のドアを開け	31	130201	19	50～ 99

			た状態で自動車の外からハンドルと車体を押して、車を押し出そうとした。				
2017	11	9～ 10	移動中、農道を走行中、凍結路面にて車両がスリップし、道路側溝脇に衝突し、反動で進行方向に対し、反転した状態で停車した。	34	80409	17	10～ 29
2017	11	5～6	入社し、日常点検を済ませ運転日報の指数を確認中（ドライブレンジに入ったまま）車両が前進し、側溝に落ちてしまい、車外に出る際膝の靭帯を痛めた。	69	40201	19	30～ 49
2017	11	15～ 16	INコース10番ホールのティーグラウンドで作業するため、ティーグラウンド脇の下り坂に軽トラックを止め車から降りたところ、サイドブレーキの掛かりが甘く軽トラックが坂道を下り始めた。車を止めようと車を追いかけて外側からハンドルを操作して脇の土手に車をぶつけて停止させたが、足を強く踏ん張ったため両足を負傷した。	54	140301	19	50～ 99
2017	11	14～ 15	配達先へ向かうためバイクで走行。住宅街の車線の無い見通しの良い生活道路で道路の左側を走行していたところ、目の前の電柱が迫っていることに直前まで気付くことが出来なかった。電柱を回避しようとバイクを操作したことで電柱に接触することはなかったが、バランスを崩して右側に転倒しそうになり、右足を路面に突き出し転倒を回避しようとしたが転倒。右足の脛付近に強い衝撃を感じるとともに痛みで動けなくなり救急車を手配した。下肢粉碎骨折と診断され、緊急手術となり長期治療が必要となった。	49	110101	17	50～ 99
2017	11	14～ 15	社有の軽ワゴン車両を運転中、一時停止線で停止・確認後に徐行しながら交差点に進入したところ、制限速度（30km/h）を大きく超えた速度で走行していたと推測される。左方から来た普通車両と衝突し、交差点内の歩道に乗り上げる形で停止した。	66	150101	17	10～ 29
			出かけるために車を暖機しようとマニュアル車（軽自動車）のク				

2017	11	14～ 15	ラッチに左足を乗せて（身体と右足は車外）鍵を回したところ、ギアがローに入っていたため車が発進し、左足が引っ張られ足首を受傷した。	24	170209	6	100～ 299
2017	11	14～ 15	出かけるために車を暖機しようとマニュアル車（軽自動車）のク ラッチに左足を乗せて（身体と右足は車外）鍵を回したところ、 ギアがローに入っていたため車が急発進し、左足が引っ張られ足 首を受傷した。	24	170101	6	1000 ～ 9999
2017	11	15～ 16	信号機のない十字路交差点で、社用車にて仕入れた商品を店舗へ 運搬するため、被害者が優先直進道路を走行している時に、一時 不停止の軽自動車に衝突され車が横転したため、全身打撲となっ た。	45	80209	17	50～ 99
2017	11	12～ 13	レンタカー店敷地内の駐車場でバックしている車を誘導中、一度 車が停まったためトランクを開けてお客様の荷物を取ろうとした 際、更に車がバックして来て、胸部を強打し受傷した。	35	170101	6	100～ 299
2017	11	12～ 13	店舗駐車場でバックしている車を誘導中、一度車が停まったため トランクを開けてお客様の荷物を取ろうとした際、更に車がバッ クして来て、胸部を強打し受傷した。	35	80409	6	10～ 29
2017	11	5～6	県道でバイクで新聞配達中、滑ってバイクで転び右足膝を骨折し た。病名（右大腿骨高原骨折）	60	80205	17	10～ 29
2017	11	15～ 16	社用車を運転中、犬が北側から南側へ横断したために、ハンドル 操作を誤り、道路右側の電柱に衝突し受傷したものである。	59	130201	17	10～ 29
2017	11	2～3	荷物を搬入する際、トラックでの入口が分からず、反対車線側の 路肩に停車し、搬入口を確認するためにトラックから降り横断す る際に、走行して来た車に衝突され、ボンネットに跳ね上げら れ、頭を強く打つ重傷を負った。	68	40301	17	10～ 29
2017	11	17～ 18	デイサービスの送迎を終え、センターへ戻る途中、交差点で右側 から出て来た車と接触した。ブレーキを掛けたが間に合わな	28	130201	17	100～ 299

			かった。				
2017	11	5～6	バイクで新聞配達中、信号の無い交差点を一時停止せず横切ったため右から直進して来た乗用車と接触し、転倒した。右足大腿部と膝を骨折。本人は、事故当時の記憶ははっきりしないため、状況は相手方が話していたことから判断して記入した。	65	80205	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	道路交差点にて車両を運転し進入したところ、同交差点の左手側から交差点内に車両が進入してきて、当方車両の助手席側に衝突した。当方車両がその反動で右手側の田んぼに落ち横転し車は止まったが、運転者が左第1腰椎横突起骨折などの負傷をした。	48	80102	17	1～9
2017	11	20～ 21	運行中、乗車扱いのため停車した。停車中、後方より来た相手車が当方車の後方バンパーに衝突し、その衝撃で当方車に乗務していた運転士が受傷した。	46	40202	17	50～ 99
2017	11	1～2	運転代行業務中、送り先の客宅から次の代行依頼のあった店へ向かう為軽自動車に同乗し走行中、進行方向右側の市道から一時停止を無視して県道との交差点に進入して来た相手車両に、右側面から激突された上、その勢いで県道右側のコンクリート製の柵に突っ込んでしまい重傷を負ったものである。	41	170209	17	10～ 29
2017	11	11～ 12	原付バイクで配達に従事中、走行中、道路上にあった木片に乗り上げバランスを失ったため体勢を立て直そうとしたが、木の枝や落ち葉などに滑って側溝に落ちた。その際、原付バイクはステップが引っ掛かり止まったが、はずみで投げ出された際に右手首を打ち負傷した。	21	110101	17	50～ 99
2017	11	13～ 14	信号が無いT字路で、当社員は配達をしており、次の配達先へ向かうため、T字路を左折したところ、当車輛からみて相手方は左から右へ直進しており、衝突をした。周辺は工事車輛が数台停車していたため、死角が多くあり、当社員は骨折する怪我となった。	47	110101	17	100～ 299
			梯子の上（高さ約1.4m）で植木の剪定作業中、剪定場所を変え				

2017	11	6~7	ようと動いた際にバランスを崩してしまったため咄嗟に梯子から飛び降りたところ、着地面がコンクリートだったため、右踵を負傷したものである。	30	40301	17	10~ 29
2017	11	16~ 17	当社、大型タンデムプレスライン作業場において、パレット（890mm×1000mm×1180mm）の中のブランク材（1枚の重さ4.9kg）をまっすぐに立てるためパレットの手前に並べたところ、パレットが倒れて来た。その際、左足を負傷したものである。	35	11303	6	1000 ~ 9999
2017	11	11~ 12	惣菜作業場で発生した。惣菜作業場内の洗い場にて、お米が入った容器を洗い終わり、移動しようとしたところ、足元の床が洗い場から飛んだ洗剤を含んだ水で濡れており、足を滑らせた。その結果、後ろ向きに転倒し、右手を床に強く打ち、頭部はトレイ置き of 什器にぶつけて負傷してしまった。	47	40301	17	50~ 99
2017	11	21~ 22	配送業務で、赤信号で停止していたところ、後方より、相手車に追突され、頸椎を捻挫したものである。負傷後、我慢できる痛みの為、そのまま勤務していたが、首の痛みが増してきたため、休日に実家近くの病院で受診したものである。	69	40302	17	1~9
2017	11	2~3	調理場から物品庫へ移動中に敷居に躓きよろけてしまい、右側にあったプラスチック製のゴミ箱に右腕が入ってしまった。その際に右胸がゴミ箱にぶつがり負傷してしまった。	67	80205	17	1~9
2017	11	14~ 15	会社置場にて万能サンダーを使用して鉄筋を切断中、鉄筋の反動でサンダーの刃で左大腿部を切った。	30	110101	17	100~ 299
2017	11	13~ 14	2番ホールティールランドから約230YDのフェアウェイの真ん中付近の丸い排水枡に右足をとられ転倒した。その後、業務を続行したが、業務終了時点で右足首に痛みが増してきた。	23	30203	3	30~ 49
2017	11	4~5	出庫伝票の提出中ホワイトボードに伝票を貼り付けていたところ、バックして来たフォークリフトと接触し、その際、左足をタイヤに踏まれ負傷した。	74	80205	17	10~ 29

2017	11	12～ 13	電動丸鋸で木材を切っていたところ釘が節に当たって、鋸が手前側に跳ねてしまった時に手袋を巻き込んでしまい、スイッチを切るのが間に合わず、左手親指を切ってしまった。	35	80109	17	50～ 99
2017	11	9～ 10	可燃物収集作業中、車を降りる際、路面の段差部に足をついた時、右足根骨を骨折した。	35	110101	2	100～ 299
2017	11	3～4	4階の梱包室でカゴ車を移動させようとした際に前に転倒した。その時左手及び両足ひざ下を打撲した。	70	80205	17	1～9
2017	11	11～ 12	個人邸庭園で樹木剪定作業中、脚立から足を滑らせ、背面から地面に落ち、背中、腰を強打した。	64	40301	19	30～ 49
2017	11	17～ 18	車で出勤し駐車場より会社の建物に向かう途中、駐車場と公道の境にある坂道で足を滑らせてしまい、転倒して右足首を負傷した。	45	110101	17	100～ 299
2017	11	12～ 13	休憩後、午後作業開始と同時に厨房内で1学年分のっている長台を洗浄機側に押し移動させようとした際に、重くて動かず滑り尻もちをついた、そのとき、負傷した。	49	110101	17	500～ 999
2017	11	14～ 15	荷物を積み込む時、荷物を持ったまま15cm程の段差を降りた時、誤って左足を捻ってしまった。痛みが酷くなっていったので病院に行った。	23	80205	2	30～ 49
2017	11	12～ 13	室内にて清掃の点検中に、バスルーム内の排水溝の奥まで清掃が出来ていたか確認するため、屈みながら腰を捻った姿勢で確認していた。確認後起き上がろうとした際に、腰に痛みが走り動けなくなったため病院を受診した。	68	90103	17	10～ 29
2017	11	16～ 17	工場入口においてトイレへ向かう途中で掃除中で床が濡れていた為、滑って左手をつき手首を負傷した。	42	40202	7	100～ 299
2017	11	15～ 16	生産が終わり、次の作業へ移る前の清掃の時、機械を停止させて行わなければいけないのに停止させずにゴミを除去しようとしたため指を怪我した。	56	80205	17	10～ 29

2017	11	9～ 10	コンクリート製品を積み込み後、荷台上で地面に対し背中向きでラッシングを締めていた際、手が滑り約1.4m下のコンクリートの地面に背中から落下する。頭と背中を強打し救急搬送される。	64	170201	17	100～ 299
2017	11	3～4	朝刊配達の為、村道をバイクで走行中、道路がデコボコで配達前まで雨が降り路面が滑り易かったこともあり、バランスを崩し滑って転倒した時に左足で踏ん張り、その為、負傷した。しばらく自分で湿布をして様子を見ていたが、痛みがひどくなり病院へ行った。	58	80205	2	10～ 29
2017	11	21～ 22	被災場所において、当方信号に従い停止した際、後続の加害車両に追突され被災労働者が負傷したものである。	53	40201	17	100～ 299
2017	11	8～9	営業所構内にて出庫の準備の為、停車していた車両後部トランクが開き、その際トランク角部分に右肘を強打し負傷したものである。	32	40201	6	10～ 29
2017	11	8～9	送迎バス乗車中2番バス停で生徒のベルトを装着して出発し3番バス停に向かう途中、運転士が時間の遅れを気にして、スピードを上げたように感じる。交差点を左折後、急ブレーキがかかり転倒し、バス入口の2段の階段部分に頭から落ちた。右後頭部・肩・背中・腰を強打、全身打撲・脳震盪を起こした。	56	40202	2	300～ 499
2017	11	1～2	交差点で、右折の際に信号待ち停車中に、右側工事車両の間から、進行して来た車両に衝突され、負傷した。	68	40201	17	100～ 299
2017	11	17～ 18	路上で、顧問先から会社に戻る途中、信号機のない交差点で、左から走行して来た車に当たる。車両右に当たり、5メートル飛ばされる。	47	170209	17	1～9
2017	11	16～ 17	被災労働者は、被災場所において、渋滞の為、停止しようとした際、後方から進行してきた相手方車輛に追突され、負傷したものである。	60	40201	17	100～ 299

2017	11	15～ 16	左側車線に停車中のタクシーの横を直進中、タクシーが急発進し、当方の前方に衝突した。	20	140201	17	10～ 29
2017	11	9～ 10	タクシーの営業車内において清掃作業中、後部座席のシート交換作業をしていた時に両手を伸ばしてシートのフックを外そうとした際、左肩を痛めたものである。	61	40201	19	100～ 299
2017	11	22～ 23	乗務員がお客様1名を乗せてタクシーを走行中、前方の信号機が赤になっているのを確認し停止していた。そこに後続して走行していた軽ワゴン車が時速40km程度で当方タクシーに追突してしまい、そのはずみでタクシーが飛ばされて前に停止していた乗用車に玉突き衝突した。タクシーの車体の前後が大きく破損し乗務員とお客様が負傷した。	55	40201	17	100～ 299
2017	11	15～ 16	当日乗務終了後、工場の整備士に故障でエンジンのかからない車両の移動を頼まれ、バスを車両後方から手で押した際に左脚に力がかかり過ぎ負傷した。	50	40202	19	100～ 299
2017	11	9～ 10	タクシー乗務員として運転業務中、路上にて空車でコンビニ駐車場に入ろうと右折待ちをしていたところ、後方より進行して来た脇見運転による前方不注意の車両に追突され受傷したもので、救急搬送された。	57	40201	17	50～ 99
2017	11	18～ 19	利用者宅より事業所へ帰社途中、交差点を渡り、自転車道を走っていた時、左後方のコインパーキングから出ようとしていた車にぶつけられ、自転車ごと倒れ、負傷した。	61	130201	2	1～9
2017	11	17～ 18	車内確認後に運転席へ戻ろうとした際、運転席上のサンバイザー付け根部分が緩んでおり、数年前から修理改善要望が出ていたにもかかわらず改善されず、90度の角度に紐で吊り下げた状態となっていた為、振り返った時に左眼をサンバイザーの角で強打し負傷してしまった。	46	40202	3	100～ 299
2017	11	15～ 16	タクシー車両で走行中、路地から出て来た自家用車に接触された交通事故である。	57	40201	17	100～ 299

2017	11	13～ 14	当方、ピザの宅配中、片側一車線の道路を原付で直進していた。 当方前方不注意のため、道路左側の縁石に後輪が当たり、バランスを崩し、縁石の上の歩道から民家の門に激突した。当方歩道から車道に戻った後、縁石で転倒した。	25	80209	17	10～ 29
2017	11	10～ 11	タクシー営業中、赤信号の為停止しようとしたところ、後方から来た相手車両に追突され負傷したものである。	22	40201	17	500～ 999
2017	11	12～ 13	上り坂の信号機の無い交差点を走行中、横から車両が来ていた為（その車両は一時停止中）危険回避の為、ブレーキをかけて右側へ重心移動しハンドルを切ったところ、前輪がマンホールの蓋で滑り右側に転倒した。	60	110101	17	100～ 299
2017	11	9～ 10	休日出勤で約束のお客様宅を訪問途上の事故である。乗車中、急ブレーキがかかり右隣の女性がぶつかってきて左に飛ばされ、転倒して車両つなぎ目の鉄板部分で左大腿部を強打した。傷病部位は左大腿部打撲、腰・背中・右脛・右足の甲の痛みである。	69	90103	2	500～ 999
2017	11	19～ 20	交差点（信号あり、相手方歩行者信号のみ）で、一時帰社の為、当該道路通行中に、相手車両に左側より衝突されたはずみでスピンしてガードレールに衝突し、受傷した。	58	40201	17	100～ 299
2017	11	8～9	自宅からお客様宅にバイクで移動中、停車していたタクシーが突然目の前に割り込みをして来たため、避けようとして転倒した。タクシーと接触したが、タクシーはそのまま逃走してしまった。	29	130201	17	10～ 29
2017	11	17～ 18	追越車線を時速90km前後で車両走行中、対向車線から突如タイヤが転がりながら迫って来た。タイヤは車両のフロント右側に衝突し、ガードレールに対し右に向かう形で緊急停車した。車両右側フロントは大破し、事故後、背中と腰に違和感を覚えた。	26	11301	17	10～ 29
2017	11	12～ 13	配達を終了し帰局するため片側二車線の道路の左レーンをバイクに乗務し直進していたところ、信号機が青だったため交差点に入った際に、対向車線で右折待ちをしていた乗用車が急に右折を	49	110101	17	300～ 499

			してきたため回避できずに追突した。				
2017	11	8～9	現場駐車場にて、車止めポールを下げ、車を進入させ、車止めポールを戻している際に車を少し坂になったところに停めた為、サイドブレーキが甘く、後ろを向いていた為、車が下がってきた事に気が付かず、車がぶつかってきて、その下敷きとなり、負傷した。	69	30209	7	1～9
2017	11	15～16	タクシー左リヤタイヤを脱輪し、被害労働者本人が自力でリヤバンパーを持ち上げて復旧させようとしたところ、背中から左腰にかけて激しい痛みを感じて救急車にて病院に搬送、入院となった事故である。	81	40201	19	50～99
2017	11	22～23	当方原付でピザを配達中、黄色センターラインの貫通した片側一車線の道路を右折した。先方原付二輪がセンターラインをオーバーして後方から追い越しした際、当方と接触し当方が転倒した。	19	80209	17	10～29
2017	11	9～10	運転士は、バスを運行中、次発まで時間があつたため駅西口ロータリー内にて待機中に、フロントガラスを拭こうとフロントバンパーに乗った。清掃後、バンパーより降りる際に体を捻ったために、腰を痛めたものである。	56	40202	19	100～299
2017	11	5～6	バイクで朝刊配達中、曲り角で歩行者を避けようとして転倒した。	60	80205	17	10～29
2017	11	23～24	当該者が信号待ちしていたところ、後続車の相手方運転士がペットボトルを車内に落としたことに気を取られ、フットブレーキが緩み、当該車両に追突された。	64	40201	17	50～99
2017	11	16～17	事業所の前の道路において、業務車両より清掃用具を下ろしていたところ、右後方スライドドアを閉める際、誤って左中指を挟んで負傷した。	71	150101	7	—
			当方車両（甲）が進行中、車線変更のため追越車線から第2通行				

2017	11	14～ 15	帯へ移り、そのまま第2通行帯を直進したが、左方（第1通行帯）相手車両（乙）が第2通行帯へ進路変更してきた際、当方車両（甲）に接触し、負傷したものである。	40	40201	17	100～ 299
2017	11	13～ 14	お客様宅に年末のカレンダー配りのためバイクで訪問途上の事故である。信号の無い十字路を停止せずに左折したところ、左側から直進してきた相手車と衝突し、気付いたら左側を下にバイクごと転倒していた。事故後、救急搬送された為、2件目の訪問は出来なかった。左鎖骨骨折、左膝下外側打撲にいたった。	72	90103	17	50～ 99
2017	11	0～1	当該者は信号待ちをしていたところ、信号機が青に変わり相手方が前進せず後退して来たため、逆突し当方の乗務員、乗客が負傷した。	35	40201	17	100～ 299
2017	11	7～8	路線バスの始業点検作業時、車内運転席で、前ドアが閉まっている状態でドアを開けるべく関連装置を操作したが、開かなかったためドアを手で押したところ開いたので車外に出た。その後手でドアを閉めて、ドアの鍵差し込み口に鍵を差し込んで、手を添えた状態で鍵の開・閉を繰り返していたところ、急にドアが開きドアに右手指が挟まれた。	53	40202	7	100～ 299
2017	11	5～6	前方に川がある坂道で、新聞配達中、ハンドブレーキを引き、座席が少し高いため左手をついて降りようとし、降りかけた時に車が少しずつ動き左手だけが持って行かれた。	68	80205	17	50～ 99
2017	11	18～ 19	約束のお客様訪問後、車で帰社途上の事故である。走行中、考え事をしていて前方不注意により右折レーンで停車中の車に追突し横転した。ブレーキを踏んだかは覚えていない。夕方以降はお客様訪問で残業していた。頭部打撲、首から両肩にかけて痛みがある。	62	90103	17	50～ 99
2017	11	18～ 19	当方の自動二輪バイクが直進中、左側（敷地内）から相手車両が突然道路内に進入してきて当方（バイク）の左側面中央部と相手（軽四）の前部中央部が衝突し、当方はバイク共に反対車線に飛	26	110101	17	100～ 299

			ばされた。その際、両手両膝を痛めた。				
2017	11	8～9	路上において、廃棄物回収車にペットボトルを回収作業中、後方より進行してきた乗用車にはねられ受傷し、救急車で搬送されたものである。	71	150102	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	午後からの配達作業を行うため、側道を走行中、右側（高架下）から一時停止せずに交差点に進入して来た相手車両（前部左バンパー）と当方自動二輪車の右側部分が衝突し、負傷した。	45	110101	17	300～ 499
2017	11	14～ 15	スピードの出し過ぎとハンドル操作の誤りにより、縁石に乗り上げ橋の欄干に激突し大破する。その際エアバッグに胸を打ち受傷する。	60	40201	17	50～ 99
2017	11	15～ 16	配達の為にバイクを降りた直後、スタンドが外れてバイクが自分の方に倒れて来た。左足の横の脛の部分が、バイクに挟まれてそのまま転倒した。左足を打撲した。	59	110101	7	100～ 299
2017	11	2～3	県道の舗装工事の交通誘導で片側交互通行業務中に一般車にはねられて左目上部、首、腰を負傷した。	66	170201	17	30～ 49
2017	11	6～7	安全サークル活動の一環として、当社手持ち工事安全パトロールで移動中、タイヤがスリップし、ガードパイプを突き破って、車ごと落下してしまい骨折等の怪我を負った。	45	30199	17	10～ 29
2017	11	9～ 10	国道にて片側交互通行の作業中、停車させていた車両の通行を開始させ、1台目が規制帯を通過した後、2台目の車両が工事帯をめがけ直進し、作業帯内にいた被災者を撥ね、ボンネットに乗せたまま15m程進んだところで停車した。尚、加害者は居眠り運転であった。	44	30301	17	10～ 29
2017	11	16～	二輪車で配達途中、次のポスト開函先に向かい配達経路であるカーブに差し掛かったためブレーキを踏み減速した。その際、道路がアイスバーンになっていてタイヤが滑り左側に転倒した。凍結防止道路のため雪は解けていたが木の陰となり凍結していた	24	110101	17	500～

		17	と思われる。祝日明けで郵便物も多く配達の途中であったが、ひとまず取り集め郵便物の差し立てを優先させるため、次のポスト開函先に向かう途中に転倒し左膝を強打した。（超勤は確定させていたので、特に焦っていた訳ではない。）				999
2017	11	15～ 16	片側一車線の道路にて、営業先である病院へ向かっている途中、反対車線にはみ出し対向車線を走行中の10tトレーラーに正面衝突した。右腕橈骨骨折・背骨骨折・腰部打撲を負った。	31	80209	17	1～9
2017	11	18～ 19	夕方、夜間の再配申出のため、道路を東へ進み、配達へ向かっていたところ、交差点手前で減速、左右確認を怠ったため、左方から来た相手四輪車と交差点内で衝突した、右に避けようとしたが避けられず、体が車両に叩きつけられて、左鎖骨と左腓骨を骨折した。	44	110101	17	300～ 499
2017	11	21～ 22	お客様乗車後、目的地が分からず誤って一方通行を逆走し、交差点を確認不足で進入した際に、右側よりの直進車両と衝突した。	71	40201	17	50～ 99
2017	11	18～ 19	路上を自動二輪で走行中、歩行者の腰辺りに接触し、バランスを崩し13m程右側に倒れながら流され受傷した。	64	110101	17	100～ 299
2017	11	17～ 18	オートバイのエンジン修理中、工場内でエンジンを掛けようとしてキックレバーを踏み込み、不発してキックレバーが勢いよく跳ね返り、右足に当たり右足首を骨折した。	47	11701	4	1～9
2017	11	6～7	お客様を迎えに行く時、横道の側溝のコンクリートの蓋が無い所に鉄板が敷いてあったが鉄板が無く、側溝に右後輪が落ちバウンドした時、全身を打ち負傷した。	45	40201	1	10～ 29
2017	11	16～ 17	介護利用に同伴し、椅子ごとリフトステップを降ろす際、車後部より右側のリフトステップ側に近寄り立って椅子を受け取るべく待ち構えていたがカバンを渡されたため、ステップに近付き過ぎた為ステップと地面の間に右側右足第三趾基節骨骨折の負傷を受けたものである。運転手がステッチダウンのスイッチを入れた。	51	130201	7	10～ 29

2017	11	17～ 18	訪問先から事務所に原付バイクにて帰社途中、前方走行車両が道路渋滞により減速・停車していたことに気付かず、減速することなく、車両後部左に追突し、左側面に接触した後、バイクごと転倒した。衝突の際の記憶が不明瞭だが、ノーブレーキでぶつかっている事から、脇見運転が原因かと思われる。警察・救急隊が到着後、救急搬送された。	49	130201	17	30～ 49
2017	11	7～8	空車になる直前に走行している状態で、メーター機を操作してしまい電柱に接触して頸椎捻挫したものである。	55	40201	17	10～ 29
2017	11	16～ 17	荷物等を輸送するため、直線道路を走行していたところ、突然対向車線の軽四輪車が反対車線に入って逆走し、こちら側の自動車に向かってきた。突然のことだったため避けることが出来ず、そのまま正面衝突した。	69	110101	17	100～ 299
2017	11	4～5	朝刊配達中、客先の玄関前にて、バイクを降りようとして、バイクのスタンドを掛けたつもりが掛かっておらず、左側に転倒してしまった。左足が地面とバイクの間に挟まれてしまい、左足を受傷した。強い痛みと腫れのため病院を受診した。	60	80205	5	10～ 29
2017	11	12～ 13	フェンス補強の作業終了後徒歩にて補助看板（点滅灯）の直しをして、現場出入口へ向かう道中にて一般車両と接触し怪我をした。	33	30107	17	30～ 49
2017	11	21～ 22	消防署の前で確認のためハザードを点けて停車中、後続の車に追突された。お客様の無事を確認後本人はハンドルで、胸・肩を強く打っており、病院に搬送され治療を受けた。	23	40201	17	100～ 299
2017	11	5～6	下りの舗装路にて、配達時（移動中）、路側に接触し、バイクが転倒し、左足が下敷きになり、骨折した。	53	80205	17	10～ 29
2017	11	11～ 12	個人宅新築工事の地鎮祭に向かう最中に、現場付近の十字路にて一時停止をしたが、発進後右から来た車にぶつけられた。（運転席側の後輪付近）その際に全身打撲とむち打ちにて入院となっ	38	30201	17	30～ 49

			た。				
2017	11	23～ 24	信号交差点内で渋滞の為、停車していたところ、後方車両が右側へ車線変更しようとして接触した交通事故である。当方タクシー営業中で、乗客1名有り。	38	40201	17	50～ 99
2017	11	19～ 20	バイクで宅配途中、駐車場前付近公道にて、反対車線の自動車が右折で駐車場へ入ろうとしてバイクと接触転倒し、左手首骨折と右膝打撲を負った。	52	140201	17	30～ 49
2017	11	13～ 14	走行中、反対車線から前車を追い越そうとした車両（乗用車）が自社車両と正面衝突をしてしまった。	29	40301	17	100～ 299
2017	11	14～ 15	一時停止をし、横断歩道で左右確認して前に出たら、右後に相手の方が当たって来られた。	66	80209	17	10～ 29
2017	11	8～9	就労時間中に負傷した。赤信号のため停止中、後続の相手方車両に追突され負傷したものである。	70	40201	17	300～ 499
2017	11	0～1	就業時間中に負傷した。当方、交差点を青信号に従い進入したところ、相手方車両が赤信号無視にて西側から進入し、同交差点内で衝突、当方車両は横転、大破し、負傷したものである。	54	40201	17	100～ 299
2017	11	14～ 15	滞納整理を終え現場より帰社中、よそ見をしながら運転したことにより側溝に落ちる。	39	170209	17	1～9
2017	11	13～ 14	担当顧客へ訪問する際、車にて向かう途中右側より出てきた車と衝突し、その後左側に車止めがありそこにも衝突し上半身を打撲した。	43	90103	17	300～ 499
2017	11	13～ 14	緩やかな下りの左カーブから信号の無い交差点に進入したところ、右折を開始した相手車と衝突した。	42	110101	17	100～ 299
2017	11	17～ 18	走行中、車道に停車している車両を前方不注意により気付くのが遅れ、停車中の右側後方部と自車両の左前方が追突し車両破損と怪我を負った。	22	40301	17	50～ 99
			加害者が給油の為来店、給油終了後に対応した被害者が送り出し				

2017	11	14~ 15	の為、前道路まで誘導した。歩道に差し掛かるところで安全の為、車の一旦停止をジェスチャーと声で求めたところ、加害者がアクセルとブレーキを誤って踏み間違えた為、被害者を轢くに至った。車と被害者の接触については正面衝突は免れたが、右手がぶつかり、さらに倒れた体の左足部分にタイヤが乗る形となった。	26	80204	17	10~ 29
2017	11	1~2	お客様をお乗せして営業中、信号の無い交差点で相手車両が南から北へ一方通行を逆走して交差点に進入し衝突したにもかかわらず、軽自動車はそのまま逃走した。乗務員は骨折した。	52	40201	17	1~9
2017	11	12~ 13	自転車で横断歩道を青信号で横断中に、タクシーがノーブレーキで突っ込んできて、自転車後輪に接触し自転車ごと転倒し頭部を強打した。	69	90103	17	300~ 499
2017	11	10~ 11	利用者宅より事業所に戻る際（もう1名のヘルパーと自転車で）に後方よりロードバイクが走っており、労働者が少し右に寄った際に後方から接触され転倒した。（ロードバイクはそのまま逃走）整形外科へ受診し、右足外果骨折と診断される。。	44	130201	17	100~ 299
2017	11	13~ 14	顧客宅へ、マイネットとカレンダーを投函に行くところ、右折しようとして、指示灯を出し停止している時に後方より、追突された。	51	90103	17	—
2017	11	12~ 13	交差点赤信号で停車中に、後方より走行して来た車に追突され、負傷したものである。	67	40201	17	50~ 99
2017	11	6~7	自宅から最寄り駅へ移動するため、50cc原動機付自転車を使用した。途中の信号機の無い十字路交差点に差し掛かった時、左側から交差点に進入してきた、4ナンバー小型自動車と側面衝突し被災した。	39	11509	17	100~ 299
2017	11	14~ 15	支援学校通学バス（マイクロ）学校敷地内で下校便までの待機中、窓ガラス（外側から）を清掃するためにバス車内にある雑巾を取りに入り車外に出る際、入り口のステップで足を踏み外し転倒した。転倒の際に右足を捻り足首下に痛みが生じ歩くことが	65	40202	2	300~ 499

			困難な状態になった。				
2017	11	11～ 12	集金に行く途中、交差点を直進しようとバイクで走行中、運転操作を誤り信号手前の歩道縁石にぶつかり、バイクごと飛ばされ頭を強く打ち出血した。	59	80205	17	30～ 49
2017	11	11～ 12	病院の駐車場にて、運転席のドアを開き、車から降りる際、誤って右手が滑り、頭（顔）から地面に落ちて負傷した。	69	80109	1	50～ 99
2017	11	18～ 19	訪問の仕事を終え、会社に帰る途中対向車のヘッドライトがまぶしく前が見えなくなり、自転車が歩道と車道の縁石に衝突し左側に転倒し、左側肋骨を骨折した。	54	130201	17	30～ 49
2017	11	16～ 17	イベントで使用する資材をワゴン車に積み込む際、倉庫入口にワゴン車を誘導するため、ドライバーに合図を送っていた。その際に倉庫の扉を左手で押さえながら車の真後ろに立って合図を送っており、バックする車に停止合図を送り、一旦は停止したが、再度動いたため、扉と車の間に左手を挟まれ負傷した。 バックしてくる車の真後ろで誘導していたことや、ドライバーとの連携が不完全であったこと、また、一旦停止したため、もう動かないであろうと決めつけたことが原因であろうと考えられる。	58	40101	18	50～ 99
2017	11	14～ 15	当苑、玄関前駐車場において、送迎車輛を駐車しようとした際、シフト操作を誤り、外灯・フェンス・縁石をなぎ倒し、フェンスを突き破り、停車した。当日は、外傷がなかったため、そのまま帰宅したが、翌日、痛みが出てきた。	68	130201	3	50～ 99
2017	11	10～ 11	交差点手前で信号が青になり発進しかけた際、後方から来た2tトラックに追突された。相手運転者はブレーキとアクセルを踏み間違えたとのことである。	57	110101	17	500～ 999
2017	11	20～ 21	乗客を降ろし、戻るため走行中、交差点で青信号だったのでUターンをしたところ西から直進して来た相手方のバイクが右後部に衝突した。このため被災者は、首に痛みを感じ、病院へ行っ	62	40201	17	50～ 99

			たところ頸椎捻挫と診断された。				
2017	11	19～ 20	ピザの宅配を終え店舗への帰店途中に、（先方は北から南へ直進、当方は西から東へ走行）交差点内で出会い頭の接触事故、接触の反動によりバイクより投げ飛ばされ、頭部と体を地面に打ちつけた。	17	80209	17	10～ 29
2017	11	17～ 18	お客様宅にカレンダー配布をしている際の事故。バイクで走行中、暗かったため50cm以上の段差があることに気付かずバイクごと落下し、左側に転倒してバイクの座席で腰を強打した。傷病部位は腰を3箇所骨折、左手首・左肘の打撲となった。	68	90103	17	500～ 999
2017	11	8～9	検針233枚を持参し自宅を単車で出発した。検針へ向かう変則交差点において、センター寄りにバイクを移動させ、交差点に進入する前にカーブミラーで進入車両の有無を確認、目視を行った。右側を目視確認しようとした際、右から来た相手方車両バンパー左部分と単車前部フェンダーが衝突した。右側に転倒し、受傷した。相手方が警察・救急車を手配し、医療機関へ搬送された。	50	170209	17	100～ 299
2017	11	19～ 20	被災者は、勤務先の業務（営業職）上において、得意先に向かう途上で四輪車を運転していた。運転中に、車内で探し物をしていたところ、進路上が渋滞しているのに気付くのが遅れ、目前で急制動を試みたが間に合わず、前走車の相手に追突してしまい、これにより受傷したものである。	55	40301	17	10～ 29
2017	11	0～1	交差点路上にて、赤信号で南向きに停車中、後方より走行して来た車両に追突され負傷した。実車中の事故である。	54	40201	17	100～ 299
2017	11	18～ 19	工事現場から帰社し、2tダンプから残材を降ろす際にサイドブレーキが甘く、傾斜地であったことから車両が後退し、道路脇の畑に転落したものである。本人は車両の制御を試みたが、ドアと道路法面の間に右手を挟まれ、手首を骨折したものである。	70	30199	7	10～ 29
			作業場所から次の作業場所へ移動中、バイクで踏切横断中に右折				

2017	11	11～ 12	しようとして滑りそうになり、慌ててアクセルを入れてしまった結果、前方民家の壁（塀）に衝突して転倒した。雨が降っており、踏切が濡れていて滑り易い状態であった。	27	150101	17	100～ 299
2017	11	12～ 13	社用車で取引先に向かうため、高速道路を走行中、サービスエリア付近の路面の段差で車体が浮き上がり、車体が蛇行し始めた。ブレーキを掛けたが、車両がスリップしコントロール不能となった。車体は回転しながら、中央分離帯に右後方が衝突し、その弾みで、右前方部分が左車線ガードレールに激突した。さらに回転しながら、中央分離帯で停車した。車体は大破し、自走不能となった。事故当日は、午前中に雨が降り、路面が濡れていたことと、下り坂とカーブが続く道路であったため、スピードが出やすくスリップしやすい状況にあった。	27	90103	17	50～ 99
2017	11	17～ 18	車で直進中、脇道から右折進行しようとした相手車両と衝突した。 ※業務（会議出席）のため事業所の車両にて走行中	63	130201	6	100～ 299
2017	11	15～ 16	車で運転中、不慣れな道であったため、誤ってガードレールに衝突した。その時は特に自覚症状は無かったが、翌日腰が痛くなり、病院に行った。	63	80209	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	お客様を降車させる時、助手席の荷物を降ろし、ドアを閉めた時、ドアで左手小指を挟み骨折した。	58	40201	7	100～ 299
2017	11	9～ 10	物件対処のため、車両で向かっている途中、中央分離帯に乗り上げ負傷したものである。	23	170201	17	10～ 29
2017	11	11～ 12	配達の為、軽バンに乗り走行している時、前方から車が来た為、道路の左側に寄ったところ道路の端の段差に左前輪がはまり、ハンドルをとられてしまい、そのまま前方の電柱に車体の左前から衝突した際、前頭部、胸部、膝を打ち負傷する。	38	140209	17	10～ 29
			バイクで朝刊配達中、読者宅へ向かう為に交差点に進入した。出会い頭に直進して来た軽自動車と接触しバイクが転倒した。				10～

2017	11	3~4	現場は見通しの悪い交差点でお互いあまりスピードは出ていなかった。その後配達を終え家に帰って痛みがひどかった為、救急車を呼び病院へ行った。	75	80205	17	29
2017	11	16~17	道路で、外回り営業中、原付で緩やかなカーブを移動している時、道路の砂利部分でスリップし転倒した。転倒時に、左腕骨折・顔面や口内裂傷する怪我を負った。	33	140309	17	30~49
2017	11	15~16	配達先のお宅の前で、バイク（110cc）から降りて止めようとした際、バランスを崩し、バイクが自分の方に倒れ掛かり、立て直しをはかったが支えきれず、左ステップの先端が自分の右足親指にのしかかり、指先を骨折した。	27	110101	5	50~99
2017	11	14~15	商品配送のため社用車を運転中、考え事をし前方不注意になりハンドル操作を誤り、時速40~50kmでコンクリート柱へ衝突した。左足、右肩を打ち、骨折、靭帯損傷となった。	59	80109	17	10~29
2017	11	13~14	出棺前お見送りホールの待機位置にバスを停車しようとして、バスを前進させたところ、右側面が壁に接触したためバックさせようとしたらエンジンの回転が上昇し、後ろの壁に激突した。	66	40209	3	10~29
2017	11	13~14	夕食の弁当を配送するため、交差点を車で北方向に直進していたが、東側から来た車が安全確認をせずに交差点を通過しようとしたので衝突してしまい、頸椎捻挫・右ふくらはぎ打撲を負ってしまった。	24	10109	17	100~299
2017	11	4~5	バイクに新聞を乗せ配達に出ようとしたところ、バランスを崩して転倒し、救急車で病院に運ばれた。	74	80205	17	10~29
2017	11	11~12	道路を直進中、右前方の配達先が近付いたため右のバックミラーで後方の車を確認した。相手車両が遠目に見えたため、右ウィンカーをあげ、1秒後位に道路中央へ寄り、右に曲がり始めたところ、すぐ後方に相手車両が迫って来ており、後ろから追突された。その際、追突された衝撃で前に押されバランスを崩し、左側に転倒し、腰等を打った。バイクはブロック塀にもたれ掛か	53	110101	17	50~99

			る状態となった。				
2017	11	16～ 17	当社自動二輪車で配達中、お客様の敷地から右折するために一旦停止して左右確認を行っていたところ、バイクのバランスが崩れ（少し下り坂）右足をついたが痛みがはしりバイクを支えきれず転倒し、右足がバイクに挟まれた状態になった。局に帰り転倒を報告し病院に行ったところ、捻挫と診断されたが後の検査で骨折と判明した。	31	110101	2	100～ 299
2017	11	9～ 10	利用者を車に乗せた後、左手を車の外に出し、ドア上部に手を出した状態でスライドドアに背を向け右手で閉めた際、左手首を挟んだ。	67	130201	7	1～9
2017	11	17～ 18	被災地近くでの業務が終わり、業者の車で業者運転により業者の事務所へ戻っている途中、前方の車に追突しそうになった為、運転者が急ブレーキをかけた。その際、後部座席に座っており、体が前方に投げ出されて腰を痛めた。	51	170201	17	10～ 29
2017	11	3～4	バイクにて朝刊配達中、2.5m幅の下り坂の道路にて、運転操作を誤り、右側面の石壁にぶつかり転倒し負傷した。	60	80205	3	30～ 49
2017	11	14～ 15	交差点を直進するために一旦停止していた。右側から来た車（事故相手）が左ウインカーを出しながら減速して接近して来たので、左折すると思い、左側を確認し、車は来ていなかったため、発進しようとして動き始めた。すると、右側の車は左折を直前でやめて直進し、自分のバイクと右半身、相手の車の左フロントが衝突した。	34	130102	17	1～9
2017	11	16～ 17	当該被災者は、乗務中、右折のため右折レーンに停車中、対向車線の右折レーンを異常な動きで直進して来る関係車を認め危険を感じクラクションを鳴らすも、当該車の右前部に接触を受け負傷した。当日、首腰に痛みがあり病院で受診した。	43	40202	17	100～ 299
			被災社員は、道路の幅員3m程度の住宅地を配達中、道路から入				

2017	11	12～ 13	り込んだ配達先の配達を終え、道路を左折しようとした際、左側から来た相手乗用車と衝突した。衝突後、右側に転倒し、負傷した。	19	110101	17	100～ 299
2017	11	6～7	原付バイクで朝刊配達先のお客様宅前路上において、バイクを停める際、バイクスタンドを立てたつもりでバイクを降りようとした時、しっかりとスタンドが立っておらず、バイクと共に左側へ転倒し、左足が下敷きとなり負傷したものである。	74	80205	2	10～ 29
2017	11	4～5	最後の1件を配りに向かっている時、舗装が少しデコボコしている（市営住宅後）道路に入り、少し右にハンドルを切り、直ぐ左に少し切った時ハンドルが取られていきなり転倒してしまい、右足首がバイクの下敷きになってしまった。（スクーターを使用）	64	80205	2	10～ 29
2017	11	0～1	信号赤で停車中、後方よりノーブレーキの普通車に追突された。	66	40201	17	30～ 49
2017	11	4～5	カーブを走行中に対向車（20tトラック）がセンターラインを越えて来て運転席部分に衝突された。その際、事故の衝撃でフロント部分がへこみ身体が挟まった状態となり全身打撲した。	38	150102	17	10～ 29
2017	11	9～ 10	通所介護顧客の送迎業務中に交差点右折で進入した際、横断歩道横断中の歩行者がいることに気づき、ブレーキを掛けた。同乗していた同行職員は補助席に座っていた為、座席から身体が飛び出し左手で身体を支えようとしたことにより受傷する。	69	130201	3	100～ 299
2017	11	5～6	配達順路に従ってオートバイを運転中、一軒のみを残し、下り坂を下り一旦停止した後左折し右に緩く曲がる道を走行中、バランスを崩し左ガードレールに接触し転倒した。その結果左手、左脇、左足に痛みを生じた。	54	80205	17	100～ 299
2017	11	15～ 16	直進中に後の車から追突され、そのまま前方の車にも接触したものである。業務中（外回り中）	68	90103	17	30～ 49
			会社敷地内駐車場において、軽貨物車輛の運転席側後部座席に置				

2017	11	15~ 16	いてあった工具類を下ろし後部スライドドアを閉める際、左手をドアノブにかけ右手を車体本体柱部分（ピラー部分）に手を残したままスライドドアを閉めてしまい閉じた際、スライドドアの金具部分と車体柱の金具部分で右手人差し指を挟んだ。会社へ報告し応急処置後、痛みを我慢し就業し帰宅したが激痛の為、夜間救急にて診察、処置をした。	17	30209	7	1~9
2017	11	10~ 11	配達に向かう途中、信号機の無い見通しの悪い交差点を二輪車で直進中、交差点右側から直進してきた相手四輪車が当方二輪車の右側キャリアボックスに衝突し、当方社員はその衝撃でバイクから飛ばされ背中等を打撲した。	38	110101	17	100~ 299
2017	11	10~ 11	公用車を運転して移動中、十字路を通過しようとした際、左方向から直進した乗用車に左ドア部分に横から追突されてしまった。車両が横転し、右手の平に切り傷、右手首、首、肩、腰に打撲を負った。	39	130201	17	10~ 29
2017	12	2~3	当車が、空車にて交差点を青信号で通過する際、右方向より走行して来た相手車両が、赤信号にて交差点内に進入してきた為、出会い頭に衝突した事故である。	65	40201	17	100~ 299
2017	12	17~18	道路を進行中、左側中通りから出てきた乗用車に衝突され負傷したものの。	43	40201	17	100~ 299
2017	12	8~9	朝の利用者様送迎時に、利用者様が乗車したあと、スタッフが着席する前に車が発車し、顔面を座席に強打した。	41	130201	3	1~9
2017	12	11~12	下り左カーブ付近の右側下の配達先に配達のため車両から降りようとしている最中に、下り右カーブを速度超過により曲がりきれなかった相手側車両の右側面が当方四輪の左後部に衝突した。	55	110101	17	500~ 999
2017	12	10~11	配達のため、自動二輪に乗務し次の配達先に向かおうと、道路を走行中、轍にハンドルを取られ、ハンドルが左に切れて、右肩付近（右胸上部）から転倒し、鎖骨を粉碎骨折した。	53	110101	17	100~ 299

2017	12	18~19	片側2車線の道と交わるT字路で、右折時に右から左へ進んできた車が停車せずにきた為、衝突した。	42	80109	17	10~ 29
2017	12	8~9	当該乗務員は、タクシーを空車で走行中、左前方の歩道上よりお客様から手が上がり乗車させる為、左に寄せて停車した所、後方より走行して来た相手車に接触されたものである。	55	40201	17	100~ 299
2017	12	9~10	燃料のガス充填終了後、車両に乗車時、自ら開けたドアの角に頭部をぶつけ、打撲・裂傷を負った。	59	40201	6	100~ 299
2017	12	16~17	勤務を終え帰宅しようと、会社構内を自家用車で走行中、洗車機から出て来たタクシーと接触したものである。	65	40201	6	500~ 999
2017	12	8~9	通所利用者を迎えに行き、利用者宅玄関前で福祉車両（ワンボックスカー）のバックハッチを開け、車内の車イスを荷台スペースに積み込んだあと、バックハッチから降りようと、バンパーのステップに片足をかけたところ、足を滑らせ後方へ転落し、左手首を玄関前石段にぶつけ負傷した。	58	130201	2	100~ 299
2017	12	11~12	配達先敷地内で、倒れたバイクを立て直す際に、路面が凍結していたため、滑ってバイクの下敷きになり転倒した。転倒時、左肩から地面に倒れ強打し、左鎖骨を骨折した。	45	110101	17	500~ 999
2017	12	5~6	お客様宅に移動中、右上がりの坂を上っていく途中で、田んぼの畦道に誤って進入し、右足から転倒した。最終的に右足が地面とバイクに挟まれた形になった。	65	80205	17	30~ 49
2017	12	23~24	交差点にて北向きで信号待ちをしている時に後方から飲酒運転の盗難車に当て逃げをされた。すぐに追いかけて、住宅地内でつかまえた。その際もバックで衝突された。	44	40201	19	300~ 499
2017	12	7~8	会社のバイクにて配達途中、下り坂カーブの雪道で転倒し、左膝を痛めた。	58	80205	17	100~ 299
2017	12	10~11	信号で車を停車していた際に、後方から車に衝突された。	26	170201	17	10~ 29

2017	12	20~21	高速道路に入る為、JC方面へ左折し、交差点を抜けた後（信号）、200m程度進んだ辺りで、前の車が停車していたにもかかわらず、脇見をしていた為に、そのまま追突をした。	48	80209	17	1~9
2017	12	15~16	営業活動で自動車を運転中、信号待ちで停車していたところ、後方車両に追突された。	26	90103	17	50~99
2017	12	13~14	事故当日は大雪のため視界が非常に悪かった。北から南方面に走行中、一時停止側の相手車が積雪で標識が確認できず、さらに雪で止まりきらずに交差点に進入し、被害者の車の助手席側に衝突した。衝突の影響で2回転して反対車線に停車した。	36	90103	17	10~29
2017	12	11~12	会社管理倉庫における棚卸し作業を終え、現場事務所へ戻るため走行中に、運転を誤り、前方を走行していた軽自動車車両後部に追突した。追突した衝撃により車体が反対車線に飛び出し、反対車線を走行していた大型ダンプトラックと正面衝突をした。追突の衝撃により、右大腿骨・骨盤・肋骨を骨折した。	52	30309	17	500~999
2017	12	4~5	バイクで新聞配達中、雨で路面が暗くて視界が悪く、タイヤのスリップで縁石にぶつかり転倒した。	44	80205	17	10~29
2017	12	12~13	車で次の打ち合せ先に移動の途中、信号機の無い交差点にさしかかり、優先道路であったため直進していたところ、右側から一時停止せず相手の車が進入してきたため、避けきれず衝突し受傷した。	41	170209	17	10~29
2017	12	19~20	高速にて追い越しの際、追い越し車線に自損事故を起こして間もない車が横転していて、ライト等すべて消えていた為、確認が遅れて左側面を接触し、横転した。	56	170209	17	1~9
2017	12	11~12	当方が信号待ちをしていた所に相手の車が追突してきた。	68	40201	17	30~49
2017	12	15~16	前車に追従して走行中、前車が右に寄ったことから、右折すると思ひ込み、前車の左前をすり抜けようとしたところ、前車が左折	19	110101	17	100~299

			を開始し、巻き込まれ接触し転倒した。				
2017	12	12~13	次の配達先へ向かうため直進中、降雪により積もった雪が前輪タイヤに溜まり、ロックした状態となり、左側へ転倒した。	43	110101	17	100~ 299
2017	12	3~4	朝刊配達中、ガソリンスタンドで、降雨により路面が悪い状態の所をバイクを運転していて、右側に転倒し、右膝と左手の甲を地面に打ちつけ受傷した。	43	80205	17	10~ 29
2017	12	10~11	デイサービス送迎車のバッテリーの不具合で確認のため、バッテリー上部の荷物箱を無理やり外そうとしたところ、箱とバッテリー部分のすき間に指をはさみ負傷した。その後、痛みはあったものの業務を行っていたが痛みが酷くなり、後日に受診したところ、壊死していることが判明したため切断をした。	63	130201	7	30~ 49
2017	12	4~5	村道上において、新聞の配達作業中、朝刊配達のため、オートバイに乗って下り坂を走行中、道路上には夜中に降った雪が10cm位積もっていた。注意して走行していたが、オートバイの前輪が滑り、バランスを崩して転倒した。転倒した際、オートバイのハンドルの上に倒れた為、左胸を強打し負傷したものである。	66	80205	17	100~ 299
2017	12	2~3	バイクで朝刊配達作業中、暗くて前がよく見えなかったため、住宅玄関のフェンスにぶつかり左手を挟み負傷したものである。	63	80205	17	30~ 49
2017	12	19~20	タクシーでお客様を迎えに行った際、スーツケースを車のトランクに積み込もうとした所、風が吹いてトランクが閉まりそうになったので、とっさに押さえようとした際、右足にしびれと痛みが走った。	46	40201	19	100~ 299
2017	12	12~13	事業所の駐車場にて、送迎車の車内そうじをしていた時、車から降りる際に、水で濡れていた長靴がすべり、頭をかばおうとして左手をつき、痛めた。	73	130201	1	50~ 99
2017	12	23~24	会社車庫でマイクロバス（運転席、地上90cm位）から降りる時にステップで滑り、前のめりに転倒し、左手手指を骨折した。	66	40202	2	1~9

2017	12	16~17	踏切待ちで停車していたところ、後方から走行して来た脇見運転の車両に追突され、はずみで自車前方の車両に追突した。	53	90209	17	30~ 49
2017	12	15~16	局内、地下バイク置場にて、バイクのキャリーボックスへ配達物を積み込んでいたところ、配達物の量が多くふたが閉まらず、ふたを閉めるため、止め具にゴムを括り付けようとした。その際、バイクがバランスを崩して転倒し、支えようとして手を出したため、バイクにぶつけ負傷した。	50	110101	3	300~ 499
2017	12	11~12	助手席に同乗し、取引先へ向かう途中、交差点を青信号で直進中、対向右折車と衝突した。	48	170209	17	10~ 29
2017	12	11~12	交差点で対向右折車と車両同士の事故である。	52	170209	17	10~ 29
2017	12	11~12	桶の回収作業中、道路が泥でぬかるんでおり、バランスを崩し転倒した。車体が左に倒れて足を挟まれて、転倒時に肘も打撲した。	20	140201	2	10~ 29
2017	12	7~8	タクシーを運転している際、信号待ちで停車していたところ、後方から追突された。	66	40201	17	100~ 299
2017	12	8~9	当社玄関で、お客様のキャディバッグを車から降ろす作業中、開けたトランクが急に閉じてしまい、後頭部にぶつかり負傷したものである。	48	140301	5	50~ 99
2017	12	11~12	前日のタクシー乗務の売上金を業務終了後に会社に入金できなかった（営業所が終わっていた）ため、非番（休日）の日に自家用車で会社へ持参しようとした際の事故である。自家用車で事務所に到着し車を降りようとしたところ、シフトレバーをパーキングに入れていると思ったが、ドライブに入ったままであった。そのため車は前進し、想定外の挙動のため慌ててしまい制動できず、そのまま自動車は敷地の外に出て縁石に乗り上げて交通事故となった。原因は、自動車操作の誤りによるものである。	69	40201	17	10~ 29

2017	12	14~15	被災労働者が勤める通所介護事業所から利用者を自宅に送迎して事業所に戻るとき、坂のカーブを通過しようとしたところ、アクセル・ハンドル・ブレーキ操作のミスにより、坂の路肩に乗り上げたため、車体が横転した。	28	130201	17	10~ 29
2017	12	16~17	現場にて、レッカーを左折退場させるため、片側車線を停車誘導中に、一般車両に追突され、頭部打撲・肩関節打撲傷・大腿打撲傷・足関節打撲傷・手指挫傷を負った。	56	170201	17	30~ 49
2017	12	10~11	当日、ダイヤ中休中に、営業所車庫内をゴミ拾いのため歩いていたところ、川側の駐車スペースにてバックしてきた大型バスに衝突した。両隣が中型バスだったため、全長の長い大型バスの駐車範囲に踏み入ってしまったことと、それに運転士が気が付かなかったことが原因である。	55	40202	6	100~ 299
2017	12	13~14	三輪付バイクで配達中の復路にて、信号のある交差点を左折しようとしたところ、雨天だったこともありブレーキをかけた際にタイヤが滑ってしまい、左側に転倒してしまった。	17	80209	2	10~ 29
2017	12	9~10	バイクで配達先へ新聞の不着を届けて事業所に戻る途中、駐車場に入ろうとしている車を追い抜こうとして縁石でよろけて転倒し負傷した（車にはぶつかっていない）。	35	80205	2	10~ 29
2017	12	8~9	取引先へ使用する材料を取りに行く途中、誤って運転ミスをおかし、電柱に激突し、体を強く打ちつけ負傷した。	64	170209	17	1~9
2017	12	3~4	駅入口付近にて乗客を乗車させるため停車したところ、後続車に追突され、頸椎を捻挫した。	44	40201	17	100~ 299
2017	12	5~6	赤信号で停止していたところ、後方から追突してきた。	72	40301	17	100~ 299
2017	12	0~1	当方バイクで道路走行中、前方を走っていた相手車が速度を緩めたため、左側に停車すると思い右側から追い越しに入ったところ、相手ライトバンが停車でなく急に右に転回して来たため、当	42	170209	17	50~ 99

			方バイクと相手右側前タイヤ付近に接触し、転倒したものである。				
2017	12	14~15	最終便に於いて、連絡道路に進入する際に、歩行者が横断中のため横断歩道手前で安全確認中に追突された。 ※被災者A：頸椎捻挫・腰部打撲 被災者B：頸椎捻挫・腰部打撲・両肘打撲	31	40301	17	500~ 999
2017	12	14~15	最終便に於いて、連絡道路に進入する際に、歩行者が横断中のため横断歩道手前で安全確認中に追突された。 ※被災者A：頸椎捻挫・腰部打撲 被災者B：頸椎捻挫・腰部打撲・両肘打撲	29	40301	17	500~ 999
2017	12	10~11	タクシー営業中、赤信号停車中に後方車両に追突され負傷したものである（二重追突の先頭）。	52	40201	17	500~ 999
2017	12	9~10	顧客のサービス業務を終え、一旦事務所に戻るべく、北側歩道を自転車で走行中、北から南に向かって狭い道路を運行していた加害者の車が道路に書かれた「止まれ」の標示と、一旦停止の標示板を無視して左折するべく突っ込んできたため、被災者はブレーキを掛け左にハンドルを切ったが避けられず、自転車から放り出され転倒し、胸部を強打し、負傷した。	59	130201	17	50~ 99
2017	12	7~8	路上にて、渋滞中に停車したところ、後方からきた車両に追突され、前車にも玉突きした為、自車前後の損害とともに、当該乗務員が頸椎を損傷したものである。	66	40201	17	100~ 299
2017	12	1~2	当方が空車にて走行し、当該交差点を青信号にて通過しようとした際に、相手車両が赤信号を見落とし、交差点に進入した為に衝突したものである。	62	40201	17	100~ 299
2017	12	14~15	配達業務中に、交差点にさしかかったところ、相手方が一時停止すべきところ、それをせず乗っていた三輪バイク側面をぶつけられた。相手の一時停止義務違反が原因で、右手首を骨折した。	55	170202	17	1~9
2017	12	11~12	バイクで集金中、相手車が一時停止をせずに交差点に進入したため衝突した際に負傷した。	73	80205	17	10~ 29

2017	12	1~2	信号のある交差点で、赤信号を見落とし、右方より進行してきた車と衝突したものである。	61	40201	17	100~ 299
2017	12	14~15	営業で訪問先を出て、その先に駐車していた営業車に戻るために、道路を歩いていた時、右側から来た加害者運転の車に轢かれ、右足のすねを骨折した。ぶつかるまで、相手車には気付かなかった。	55	80209	17	10~ 29
2017	12	11~12	信号待ちで停車中、2台後方の車に追突され玉突きになった事故である。	41	40201	17	100~ 299
2017	12	10~11	貴重品搬送業務のため、現金輸送車に警乗中、渋滞により停止していたところ、後方から走行して来た車両に追突され負傷した。	59	170209	17	100~ 299
2017	12	14~15	集金業務中、バイクから降りて道路を横断中、車にはねられ負傷した。	25	80205	17	10~ 29
2017	12	22~23	国際線に乗務後、空港から宿泊ホテルへのバス降車時、通路20cm程度の1段の段差につまずき左足首を捻った。多少の痛みはあるが腫れや内出血も見られず、打撲程度と判断し就寝した。翌日も多少の痛みは感じたが、歩ける状況であり通常通り乗務し帰国した。帰宅後、腫れと内出血が見られた為、救急外来にて受診し、剥離骨折の可能性があり、後日の再受診時に左足部捻挫（二分靭帯損傷）と診断された。	30	40103	2	1000 ~ 9999
2017	12	1~2	顧客先店舗前にバイクを停車する際にバランスを崩し左側に転倒した。左足の上にバイクが乗ってしまい捻挫し、左足の甲と土踏まずを負傷した。	69	80205	2	10~ 29
2017	12	23~24	三輪付バイクで配達中の往路にて、裏路地の緩やかなS字カーブの終わりで悪路にハンドルを取られてしまい、前後輪にロックがかかりスリップし、そのまま左側駐車場に駐車してあった車両2台に接触し転倒した。	22	140209	17	10~ 29
			当方は四輪車、相手方は原付バイクで走行していた。横断歩道				

2017	12	12~13	に歩行者が横断待ちをしていた為、当方は停車した。その1~2秒後に相手方の原付バイクが、停車していた自車に追突し、被害者の腰部を直撃した。	44	110101	17	300~ 499
2017	12	9~10	運転していた自動二輪が配達エリアに向かう途中、配達物が多く入っていた配達カバンが、路面による段差で、右側のフックから外れ、左側にぶら下がるようになり、左側に重心がかかりバランスをとろうとしたがバランスを崩して、走行中に右側から路面に倒れて負傷した。	59	110101	17	100~ 299
2017	12	15~16	現場から次の現場に移動中に運転を誤って民家に突っ込んでしまい、肋骨と足を骨折し、内臓を損傷した。	76	150101	17	100~ 299
2017	12	10~11	訪問介護を終え利用者宅からバイクに乗って移動中、坂道にて対向車が、停まっている車を避けるため車線を越えてきたので、それを避けようとしたところ転倒した。医療機関を受診し、左肘骨折と診断された。	62	130201	17	50~ 99
2017	12	4~5	オートバイを運転して新聞の朝刊を配達中、信号機のない十字型交差点を直進しようとして交差点内に進入したところ、左側から一時停止をせずに進行してきた乗用車と出合い頭に接触して転倒し、負傷した。	46	80205	17	10~ 29
2017	12	16~17	夕刊配達の為、原付バイクでT字路を時速20~25kmで走行中、T字交差点で、前方不注意と思われる乗用車に左から衝突され、左側に転倒し、骨盤・左脛骨・肋骨を骨折し、左肺を損傷した。	43	80205	17	10~ 29
2017	12	6~7	一般宅の外構工事の為、同僚を乗せて現地に向かう際、渋滞中に停止した所、後方より追突された。	31	30209	17	1~9
2017	12	15~16	取引先に車で向かう途中、交差点で赤信号で停車していたところ、後方から来たタクシーに追突された。追突の衝撃で頸部を捻挫した。	35	170209	17	10~ 29
			利用者の買い物代行業務のため、スーパーに行こうとした時にT				

2017	12	12~13	字路を右折した際、左側から直進してきた軽自動車と接触事故をおこした。本人は事故当時の記憶を失っている為、詳細は不明である。	68	130201	17	30~ 49
2017	12	15~16	タクシー乗務中、乗客を乗せ、赤信号にて停止していた際、後続の車両に追突され、車内にて負傷したものである。	49	40201	17	100~ 299
2017	12	7~8	朝刊宅配を終え、営業所へ戻るため乗用車を走行中、運転操作を誤り、住宅の壁に衝突した。その際、ハンドルに胸部を打ち負傷した。	58	80205	17	30~ 49
2017	12	17~18	配達業務のため、四輪車両で走行中、道路が渋滞しており、停車していたところへ後方車から追突され、その勢いで、前の車に追突した。結果、4台の玉突き事故という事が判明し、当社社員のみ、首と腰に痛みがあり、救急車で病院へ搬送された。	53	110101	17	500~ 999
2017	12	3~4	店舗駐車をバイクで朝刊配達中、冷え込みで消雪パイプが凍結して道路も凍結状態のため、足元が滑り、バイクごと転倒して負傷した。	43	80205	17	10~ 29
2017	12	16~17	書類運搬のため横断中、前方道路から右折してきた軽自動車に気付かず接触し転倒し、右脇腹等を打撲した。	58	130101	17	10~ 29
2017	12	9~10	走行中（軽トラックで業者へ納品後）、駐車場へ右折するとき前方をよく確認せずに対向車の直進車と衝突し、軽トラック左前方と相手方のムーブ前方が損傷し、左わき腹を打撲し、病院に救急車で搬送された。	71	11301	17	10~ 29
2017	12	10~11	配達業務中に、バイクで停車中バランスを崩し、路面がぬれていたらため足が滑って左側に倒れた。倒れた際に、左肩と肋骨を強く打し、左肩と肋骨の骨折と診断された。	56	110101	2	500~ 999
2017	12	9~10	出張作業に向かう為、会社所有車を運転中、交差点（信号なし）で一旦停止を見落とし、交差点内で、右方向から進行のトラックに衝突し、負傷した。過失割合は100%と思われる。	50	30209	17	1~9

2017	12	17~18	顧客訪問のため事務所を出発し、道路を直進中、信号のない交差点で左側より一時停止しない車が出てきて、相手車右側前方部分と自車前方が衝突したものである。	62	90103	17	300~ 499
2017	12	12~13	土砂流出災害により、国道を片側交互通行にして土砂撤去作業を行っていた。交通誘導員の昼休憩のため被災者と現認者が誘導を交代した。その後、進行してきた軽乗用車が作業中の右手法面に気をとられ停止合図に気付かず、被災者と接触した。	67	30199	17	10~ 29
2017	12	14~15	次の配達先へ向かうため、L字の町道を右に曲がっていたところ、L字中央部あたりに道路損傷があり、損傷上を気づかず通過したとき、前輪がとられ転倒し負傷した（バイク運転中）。	46	110101	17	500~ 999
2017	12	7~8	仕事のため移動中、高速道路にて路面凍結によりスリップし、乗っていた車が回転しながらガードレールにぶつかり負傷した。	35	140301	17	10~ 29
2017	12	7~8	仕事で移動するため高速道路を走行中、合流地点から100mほど走行した場所で路面が凍結しており、気がつくのが遅れてスリップし、左側のガードレールで接触事故を起こした。左足と左手に打撲を負った。	48	140301	17	10~ 29
2017	12	5~6	バイクで朝刊の配達中、最終配達地から事業所へ帰る途中、T字路を右折する際にスリップして転倒し、右足を強打し骨折した。なお、相手車等の第三者はいない。	65	80205	17	30~ 49
2017	12	4~5	朝刊配達（原付バイク、カブ50ccに乗車）途中、県道を南進中、同じく南進中の後方軽自動車に追突されて転倒し、道路脇側溝に転落し、座骨を骨折した。	45	80205	17	10~ 29
2017	12	18~19	信号交差点において、配達を終え帰局途中のバイクと帰宅途中の相手方乗用車が交差点内で衝突した。バイクは前方車に続いて南東から北方向へ右折し、相手車両は北西から東へ左折をしていた。出会い頭にバイク前輪左側と乗用車右前角が接触して、さらに勢いでバイク左側面と乗用車右側面がぶつかった。バイク運転者は路上に投げ出され、救急車で搬送された。その際に左	23	110101	17	100~ 299

			鎖骨を骨折した。双方は接触するまで互いの車輛を認識しておらず、ブレーキをかけることなく走行中であった。また、相手車両が交差点へ進入する際には、青から黄色へ信号が変わっていた。				
2017	12	14~15	当日の業務で、CCTVカメラ取付作業を終了し、帰社のため下り線を運転走行中、運転操作を誤り反対車線に飛び出した。上り線のガードレールにぶつかり180度回転したところ、上り線を行っていた車運搬用トラック（キャリアカー）に後ろから衝突され負傷した。	19	30301	17	50~99
2017	12	11~12	ニジマス放流作業のため、4t車・軽トラックへ分乗し、各放流地点を廻る作業を行っていた。河川際までは4t車は進入不可能なため、軽トラックに積み替えてピストン作業で放流していた。次の放流地点へ向かうため、右岸堤防道路から右折のため坂になっている堤防道路を上がり、一旦停止後、左右確認し右折しようとしたところ、助手席の同乗者から「左から車が来た」と注意され、ブレーキを踏んだとき、右から軽乗用車が来て衝突した。運転手と助手席の同乗者、荷台でニジマスの看守をしていた同乗者が負傷した。なお、運転手は組合役員のため労災対象外であり、もう1人の荷台に乗っていた同乗者は、衝突直前軽トラックからとび降りて負傷なし。	74	70201	17	1~9
2017	12	11~12	ニジマス放流作業のため、4t車・軽トラックへ分乗し、各放流地点を廻る作業を行っていた。河川際まで4t車は進入不可能なため、軽トラックに積み替えてピストン作業で放流していた。軽トラックで次の放流地点へ向かうため、橋右岸堤防道路から右折のため坂になっている堤防道路を上り、一旦停止後、左右確認し右折しようとしたところ、助手席の同乗者から「左から車が来た」と注意され、ブレーキを踏んだとき、右から軽乗用車が来て衝突した。運転手と助手席の同乗者、荷台でニジマスの看守を	74	70201	17	1~9

			していた同乗者が負傷した。運転手は組合役員のため労災対象外であり、もう1人の荷台に乗っていた同乗者は衝突直前軽トラックから飛び降りて負傷なし。				
2017	12	13~14	工場内で洗車中に足を滑らせて、トラックのサイドバンパー付近に当たり肋骨を負傷した。	50	40301	2	1~9
2017	12	10~11	営業活動中、右側が見通しの悪い交差点で、交差車両確認のため、段階停止の2段階目の停止をした際、後方から来た車両に追突された。	50	80209	17	100~ 299
2017	12	13~14	コンビニの駐車場にて、昼休憩のため停車していたところ、相手車が車の右側からバックし、運転席側のドアに衝突したため、受傷した。	21	40301	6	10~ 29
2017	12	9~10	クリニックへお客様をお送りする際、駐車場へ入るため減速したところ、後方車両に追突された。	46	40201	17	100~ 299
2017	12	13~14	駅北口にて実車となり、小学校へ向かう途中、信号なしの交差点を通過するとき、左交差点道路より一旦停止不履行の一般車が、ノーブレーキで当社車両に衝突した。	53	40201	17	50~ 99
2017	12	13~14	横断歩道手前で、歩行者が渡っていたので停止していたところ、後方から来た車両に追突された。	54	40201	17	100~ 299
2017	12	8~9	入社時、当院職員駐車場にて車から降りる際、時間がなく、車のドアを開けて慌てて足を投げ出し、立ち上がろうとしたため、膝をひねり右膝を負傷した。現場は、砂利を敷いている舗装されていない駐車場であった。	62	130101	19	100~ 299
2017	12	20~21	体調不良のため早退し、自家用車で帰宅しようとして駐車場から出口に向って走行中、めまいがしてハンドル操作を誤り、空調の室外機に衝突した。	32	60101	3	300~ 499
2017	12	20~21	派遣先において、帰宅途中の事故である。体調不良のため早退し、自家用車で帰宅しようとして駐車場から工場出口に向かって走行	32	170101	3	300~

			中、めまいがしてハンドル操作を誤り、空調の室外機に衝突した。				499
2017	12	17~18	原付バイクに乗車し夕刊の配達中、路上にて軽自動車と衝突し、救急搬送された。	55	80205	17	30~ 49
2017	12	11~12	配達を終え、次の配達先へ自動二輪で向かう際、駐車場出入口の斜面が凍結していることに気がつかないまま凍結斜面を走行したため、スリップして転倒し、右膝を負傷した。	40	110101	17	100~ 299
2017	12	16~17	施設玄関前にて、帰りの送迎準備中、利用者を車に乗車介助していたところ、車内から外に出る際に足を躓き、後ろ向きにコンクリートの地面に転落し、仙骨を骨折した。	29	130201	1	30~ 49
2017	12	3~4	原付バイクで朝刊配達をしている際、交差点にて右折待ちをしていたところ、後方から車に追突され転倒し負傷した。	47	80205	17	10~ 29
2017	12	16~17	現場の作業終了後、社用車で店舗に帰社しようとしたところ、車の前にあった2段積みブロックに気がつかず発進して（時速3km程）、衝突し、同乗した従業員が首が痛いと訴えた。当日に受診した結果、首の骨に異常はない（骨折していない）ことが確認された。	42	80209	3	1~9
2017	12	12~13	被災者は、バイクにて配達業務に従事中、被災地である見通しのよい交差点（信号機なし）を直進中、右方から走行してきた乗用車が、一時停止標識があるにもかかわらず、停止・左右確認が不十分なまま交差点に進入したことにより、当方バイクに衝突した。被災者およびバイクははね飛ばされ、被災者は転倒し負傷した。	42	110101	17	100~ 299
2017	12	11~12	配達中、中央線のない緩やかなカーブにて、速度20kmで左側を走行していたが、相手の乗用車がカーブの膨らみで真ん中を走行してきたことにより、正面衝突した。	22	80209	17	30~ 49
			配達業務中、当方に一時停止のある交差点に進入する際、一時停				

2017	12	11~12	止後、カーブミラーで目視し、交差する車両を確認した。先に左折して間に合うと思い左折を開始し、右側の目視確認を十分に行わなかったため、右側から来た普通乗用車（相手車両）の前方と当社員のバイク右側側面が衝突した。	31	110101	17	500~ 999
2017	12	4~5	原付バイクで朝刊配達を終え、販促店に戻る途中、交差点内で右折しようとしたところ、ハンドルミス（小回りになってしまった）で、中央分離帯に衝突し負傷した。	21	80205	17	10~ 29
2017	12	5~6	原付バイクで朝刊配達をしている際、右にカーブした路上で曲がろうとしたときにバランスを崩し、右側にあった側溝に前輪を落として転倒し、負傷した。	61	80205	17	10~ 29
2017	12	18~19	顧客への商品配達中、県道を会社の車で走行していたところ、脇道から別の車が飛び出してきた衝突した。そのときの衝撃で、右の腰から背中にかけて打撲した。	23	80109	17	10~ 29
2017	12	11~12	住宅地の配達で駐車後、後方の荷台から配達商品を取り出し、車両後方から前方へ出ようとしたところ、対向車が駐車車両横を通過する際、車両側面前方と接触し転倒して、右足首を剥離骨折した。	22	40301	17	50~ 99
2017	12	0~1	信号待ちで停車中、後方からノーブレーキで相手車両に追突された。	66	40201	17	100~ 299
2017	12	21~22	交差点にて信号待ちで停車中、加害車両にノーブレーキで追突された。	68	40201	17	100~ 299
2017	12	16~17	タクシー乗務中に停車していたところ、後方路地から出てきた車両に接触されて負傷した。	61	40201	17	100~ 299
2017	12	12~13	事故現場（交差点）の約100m手前で、走行車線・追越車線ともに渋滞していた。右前方の車両の進入を予測し、減速したが、右折のため進入してきた相手車が、大回りして走行車線側に二車線道路を横断するように進入してきた。急ブレーキで避けきれ	52	170209	17	100~ 299

			ず、相手車の左前方フェンダーと当車前輪が接触し、左側へ転倒し、相手車は当車の前輪を踏み越えて停車した。				
2017	12	10~11	客宅を訪問するため、バイク（50cc）で走行中、交差点で青信号を確認して進入したところ、左側より相手車が赤信号で交差点に進入し、当社バイクの左側（座席下部）と相手車両の前方運転席側のバンパーが接触した。	45	170209	17	30~ 49
2017	12	18~19	配送業務の途中、看板の確認が遅れ、雨のなかタイヤがスタッドレスタイヤであったためか制御不能となり、左側法面へと激突し、3回転する単独横転事故を起こした。現場は日陰になる場所で、冬場の夜間であったため凍結していたかもしれない。	40	40301	17	10~ 29
2017	12	12~13	デリバリー配達中、客先へバイクで向かっていたとき、見通しの悪い十字路で一時停止を無視した車に追突され、転倒して右足に受傷した。	20	140201	17	100~ 299
2017	12	23~24	前方の交差点信号が赤色に変わったため停止したところ、後方のバイクが自車に追突し、その衝撃で運転手（当人）が首を痛めた。	60	40201	17	50~ 99
2017	12	15~16	徒歩で配達先に行くため、バイクから降りようとしたところ、腰に激痛が生じた。腰から右臀部、右足にかけて痛みがあり、身動きが取れなくなったため、職場に携帯電話で連絡を取り、救急車で病院へ搬送された。腰痛の持病はないが、当日は昼頃から少し腰に違和感があったとのことである。	31	110101	19	100~ 299
2017	12	10~11	利用者宅を訪問しようとして自転車で移動中、道路で左側から自転車に衝突され負傷した。	47	130201	17	30~ 49
2017	12	15~16	業務にてバイクで移動中、交差点において、トラックと衝突し負傷した。	48	130201	17	50~ 99
			路上にて、自販機配達助手の業務中、トラックの車道側のスライドドアを開けて、積荷である飲料商品をピックアップおよび荷卸し				

2017	12	14~15	作業をしていた。通常通りトラックの車道側でピッキング伝票を見ながら作業していたところ、貨走中のタクシーが客を降車させようとして車線を割って入り、タクシーのサイドミラーが左腰部から右臀部にぶつかり負傷した。	46	170101	17	30~ 49
2017	12	14~15	路上にて、自販機配送助手の業務中、トラックの車道側のスライドドアを開けて、積荷である飲料商品をピッキングおよび荷卸し作業をしていた。通常通りトラックの車道側でピッキング伝票を見ながら作業していたところ、貨走中のタクシーが客を降車させようとして車線を割って入り、タクシーのサイドミラーが左腰部から右臀部にぶつかり負傷した。	46	80209	17	500~ 999
2017	12	15~16	営業活動のためバイクにて移動中、対面二車線道路の信号のない交差点にて、当方直進に対して、対面車両が急に右折をした。その際、衝突を回避するため急停止し、転倒して負傷した。	31	90101	17	10~ 29
2017	12	4~5	得意先に向っている際、現場直前で脇見運転をして視線を戻したとき、すぐ目の前に車が停止しており、急ブレーキをかけたが、ブレーキが効く前に衝突した。なお、前車は赤信号のため停止していた。	37	10109	17	—
2017	12	16~17	原付バイクで走行中、対向車を避けようとして運転を誤まり、電柱に衝突し負傷した。	57	80205	17	1~9
2017	12	11~12	足場材を倉庫で整理中、積み方が悪かったためフォークリフトを降りて積み込みを確認中、足場が崩れて下半身を負傷（骨折）した。	65	130201	17	100~ 299
2017	12	20~21	お客様降車後出発前に停車していたところ、自車左後方を相手方車両にバックで接触され、その際に負傷した。	56	40201	17	100~ 299
2017	12	14~15	新聞購読の営業のため、50cc原動機付自転車で移動中、信号のない交差点で右折する際に、対向車が来たので急いで曲がったところ、歩行者が横断してきたため、急ハンドルを切って右側へ横転した。そのまま横滑りの状態で道路標識の支柱に接触し負傷し	71	80205	17	10~ 29

			た。				
2017	12	18~19	送迎の添乗をしていたとき、左後方の座席に座っていた。運転手がバックした際、車の後方がマンションの壁（階段）にぶつかり、車体が大きく揺れ、首が後屈する姿勢となった。	22	130201	3	30~ 49
2017	12	14~15	訪問介護サービスで買い物の援助のため、原付バイクで東から西に直進し、交差点に進入したところ、南から北に直進してきた自転車とバイク左側が接触して転倒し、両足・首・腰を負傷した。	46	130201	17	100~ 299
2017	12	4~5	朝刊配達中、新聞を投入してUターンするときに転倒し、右足がバイクの下敷きになり、骨折した。	52	80205	17	10~ 29
2017	12	5~6	原付バイクで新聞配達中、下り坂を右方向に曲がろうとした際、ハンドル操作を誤り、転倒して坂を転げ落ち、頭部を強打した。	86	80205	17	10~ 29
2017	12	8~9	交差点を通過するとき、対向車線よりトラックが右折しようとしてきたので、それを避けるためハンドルを左に切ってかわしたところ、止まりきれずにそのまま信号機に激突した。救急車で病院に運ばれ、肋骨が1本折れていると診断された。なお、乗客および他の負傷者はおらず、右折しようとしていたトラックとの接触も無かった（ナンバー不明）。	64	40201	17	10~ 29
2017	12	9~10	自家用車で通勤し、北側駐車場に駐車した際、助手席に置いてあったバッグが倒れ、中の小物が助手席の足元に散乱したので、車を出て助手席側のドアを開け、散乱したバッグの中身を拾った。中身を拾い終え、左手で助手席のドアを閉めようとした際、体を支えるためにドア枠に右手をついたとき、右手親指がドアの開口部に残っていることに気づかずに閉め、右手親指を負傷した。	65	10109	7	10~ 29
2017	12	1~2	お客様を乗せて走行中、赤信号で停車したとき、後方より走行して来た乗用車に追突され負傷した。	59	40201	17	100~ 299
			会社敷地内にて、被害者が荷物を両手で抱きかかえ、歩いて事務				

2017	12	11~12	所へ戻る際に、事務所の前に停止していた加害車両の後方に接近したとき、停止していた加害車両が突然後退したため、被害者の正面から衝突し、被害者は後ろ向きに転倒して負傷した。	66	10209	6	1~9
2017	12	1~2	1日約165部のうち、63部の新聞を店所有のバイクに乗車して配達していた。3軒目への配達を終え、次の配達先へ向かう途中、工場の横の道路（幅約4m、下り斜度1~2度）を時速約20~30kmで走行中、右側（西）から突風が吹いたためバランスが崩れて、バイクが左に傾いた。体勢を立て直そうと右側に力を入れたところ、今度はバイクが右側に転倒しそうになったため、さらに右手で支えようとしたが、結局バイクごと転倒し、右腕の筋肉を痛めた。	72	80205	17	10~29
2017	12	1~2	1日約165部のうち、63部の新聞を店所有のバイクに乗車して配達していた。3軒目への配達を終え、次の配達先へ向かう途中、工場の横の道路（幅約4m、下り斜度1~2度）を時速約20~30kmで走行中、右側（西）から突風が吹いたためバランスが崩れて、バイクが左に傾いた。体勢を立て直そうと右側に力を入れたところ、今度はバイクが右側に転倒しそうになったため、さらに右手で支えようとしたが、結局バイクごと転倒し、右腕の筋肉を痛めた。	72	80205	17	10~29
2017	12	18~19	客先へ商品を納品する途中、走行車線から対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックに衝突した。衝突の衝撃で右股関節が外れ、救急車で病院に運ばれた。自転車とトラック共に走行不能となったが、トラックの運転手に怪我はない。	31	80409	17	1~9
2017	12	14~15	営業に向かうため、公園付近をバイクで走行中（時速約20km）、疲れ等からぼーっとして前方不注意の運転となり、そのまま左のガードレールに衝突した。衝突により、バイクとともに右側に倒れて負傷した。なお、他者との接触はなかった。	24	90209	17	50~99
			駐輪場の一番奥に置いていたバイクに乗って帰ろうとしたとき、				

2017	12	17~18	右隣に止めていたバイクに引っ掛かり、バイクごと左側に転倒し、左足首を強打した。	59	130201	2	100~ 299
2017	12	16~17	顧客宅から営業部へ戻る際、会社の駐車場に入ろうとしたとき、運送会社のトラックが動いていたため停車していたところ、後方より乗用車に追突された。	53	90103	17	30~ 49
2017	12	8~9	敷地より県道へ出るため一旦停車中に、道路を逆走して歩道に進入してきた車両に左側から激突された。	27	30209	17	1~9
2017	12	12~13	訪問を終えてバイクで介護センターへ戻る道中、交差点内で右折しようとした際、前方より進行してくる車に気づき、ブレーキをかけたところ車輪が滑り、バイクとともに右側へ転倒し、右手骨折、右胸腹部を打撲した。	54	130201	17	300~ 499
2017	12	8~9	バイクで配達中、前方が不明瞭のためにバイクごと川に落下した。落下後に救急搬送され、業務を中止した。	46	80205	17	10~ 29
2017	12	16~17	配達先から道路に左折する際、直進してきた相手方車両の左側面と衝突し、はずみでハンドルをとられ、当方車両が配達先宅の民家の鉄柵と植え込みの中の木に当たり、損傷させた。	29	110101	17	500~ 999
2017	12	11~12	店舗より販売応援先の店へ車で移動中、前方不注意でセンターラインへ接近したため、対向車に接触し、ハンドル操作を誤り、対向車線の後続車へ衝突し、左手首・胸部・膝を負傷した。	22	80209	17	1~9
2017	12	4~5	道幅約3mの道に出ようとアクセルを回したところ、道路に砂利があったこともあり、スリップして左側より転倒し、ハンドルを持った左腕を捻ったようになった。発生時は、スクータータイプの原付に乗っており、荷物等を乗せてはいなかった。	40	80205	17	10~ 29
2017	12	13~14	正面入口前の歩道にて、歩道を暴走してきた普通乗用車にはねられ救急搬送された。	31	80202	17	1~9
2017	12	4~5	自転車で新聞配達中に、後ろから同僚のバイクに追突され転倒し、右膝を負傷した。	70	80205	17	10~ 29

2017	12	15~16	幼稚園バスの降園業務で添乗していた被災者が、バスから降りた園児の忘れ物（水筒）に気づき、急いでその園児宅に届けようとして、水筒を持ってバスを降り、バスの前を歩いて向こうへ渡ろうとしたとき、後方から来た軽四自動車にはねられた。	21	120109	17	10~ 29
2017	12	4~5	早朝に新聞配達をしているとき、畑で突然左から白い猫のようなものが飛び出し、ハンドルを右に切ったが、外灯もなく暗い状況だったので、気がついたら畑に落ちていた。	63	80205	1	10~ 29
2017	12	13~14	お客様宅をバイクで訪問後、同地区にある飲食店で昼食を取り、年末のカレンダー配りのためにバイクで向かう途上の事故である。細い道から片側4車線の大通りを横切り、中央分離帯で一旦停車して左側の車を確認し、注意しながら横断を続けた。一番奥にも車線があったので思わず渡っていたところ、左手から猛スピードで走行してきた車に気づき、急いで渡りきろうとしたが間に合わず、衝突して救急搬送された。その際、第8~10胸椎棘突起骨折、および頭部・右肋骨部と右足踵辺りに打撲を負った。	66	90103	17	300~ 499
2017	12	10~11	道路に面した車両周辺で積み下ろし作業中に、当該車両と離合する相手方車両と接触し、交通事故に遭った。	48	40301	17	50~ 99
2017	12	15~16	西へ直進中、右折してきた対向車と接触した。	56	80202	17	50~ 99
2017	12	23~24	往路の乗務終了後、タクシー乗車時に、被災者は後部座席に乗り込もうと前方ドアの縁に手をかけていたところ、前方座席に乗り込んだ別の客室乗務員がそれに気づかず、勢いよくドアを閉めたため、タクシーのドアに指を挟まれ負傷した。	24	40103	7	300~ 499
2017	12	15~16	タクシー乗務中、現場の交差点（当方黄色点滅）を通過中、相手車（赤色点滅側）が停止せず進入してきて、当方側面に衝突したはずみで全身を打った。	62	40201	17	30~ 49
			交差点を右折するため、中央車線を進行していた。交差点に近				

2017	12	17~18	づいたとき、信号機が赤色になったため、前の車両に続いて停車した。その後、後方の車両が突然追突してきたため、全身に強い衝撃を受け、肩から腰を強打した。	67	40201	17	100~ 299
2017	12	18~19	原付バイクにて宅配の帰りに、自車が側道から横断しようとした際に、自車の右側から来た直進車に接触した。	18	80209	17	10~ 29
2017	12	15~16	夕刊配達を行っている被災者は、客先に夕刊配達を終え、次の客宅に夕刊配達を行うため新聞配達用のバイクを運転し、走行移動していた（速度30km/h）。交差点付近の路上に差しかかったところ、被災者は太陽光線のまぶしさのため前方を見誤り、赤信号で停車し、信号待ちをしていた2tトラックの荷台右後部に衝突した。その際、被災者はバイクとともに左側に転倒し、左大腿部および身体の各部を路面で強く打ち負傷した。	67	80205	17	1~9
2017	12	3~4	朝刊配達時、原付バイクで走行中にふらつき、ガードレールに衝突し負傷した。	33	80205	17	10~ 29
2017	12	14~15	当該被災者は、乗務中、当日担当している車両に不具合が発生したため、営業所へ帰営し、車両の乗り換えの際、右肩に私物バッグを提げ、左足を前扉ステップに掛けようとしたところ、足を踏み外し負傷した。	43	40202	3	100~ 299
2017	12	4~5	新聞配達中、坂道をバイクで走行していたところ、バランスを崩して右側に転倒し、バイクが右足の上に倒れたため、右足を負傷した。	63	80205	17	30~ 49
2017	12	4~5	配達のため、南進し交差点へ進入したところ、西進して来た軽自動車が無視してノンストップで進入し、当方の車側面に衝突し、当方の車両が横転した。横転した際、右手の薬指と小指を負傷した。	34	40301	17	30~ 49
2017	12	7~8	営業所駐車場で停止する際、ブレーキとアクセルを踏み間違い、縁石に乗り上げ、そのまま後進し転落した。	67	40301	17	30~ 49

2017	12	14~15	現場からの帰社途中、自動車の後部座席に同乗中に、運転手の脇見運転により、右カーブを直進し、歩道の縁石に乗り上げてガードレール支柱に衝突した。	37	30199	17	1~9
2017	12	9~10	交差点において、右折のため停車していたところ、相手車に追突された。	76	40201	17	30~49
2017	12	9~10	特急バスを運行していた際、道路を走行中に、反対車線を走行していた乗用車がカーブを曲がりきれず、センターラインをはみ出してきたため、正面衝突し、負傷した。	45	40202	17	100~299
2017	12	16~17	当社バスで路線バスを運行中、交差点にて右折するため、停車していた。その際、第1車線を走行中のバンが、左折しようとしている前車に気づくのが遅れ、接触を回避しようとしたが、ラインをはみ出したため、第2車線走行中のトラックに接触した。バンに接触されたトラックが、接触のはずみで当社バスに接触し、負傷した。	52	40202	17	100~299
2017	12	13~14	高速道路にて、中央分離帯に接触し、頸椎捻挫した。	32	10104	17	50~99
2017	12	14~15	見通しの悪く、すれ違いの難しい細い上り道を走行中に、対向車のトラックが来たので脇に避けようとしたが、トラックが下り道で止まりきれず衝突した。	58	80205	17	10~29
2017	12	13~14	営業部に戻る途中、青信号直進中の交差点で、右から赤信号無視の車に追突された。	29	90103	17	30~49
2017	12	21~22	空港タクシープールにて停車中、後続車に追突され、腰を打った。	55	40201	17	30~49
2017	12	13~14	客を降車させ、駐車場内を移動中に、前方の車がブレーキ・急バックをしてきたため、衝突を回避しようとバスがブレーキをかけたため転倒し、そのままフロントへ激突した。なお、被災者は走行時、バス通路の入口近くに立っていた。	41	40202	2	100~299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html